商品のお問い合わせに関して

— 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 —

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表 (ADAMS) の設定
- 録画／再生／削除等の基本操作

注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

一般回線からのご利用は　フリーダイヤル（通話料無料）**0120-96-3755**
（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

携帯電話からのご利用は　ナビダイヤル（通話料有料）**0570-00-3755**
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

月～土　10:00～20:00（当社指定休業日等を除く）
日曜日・祝日　10:00～16:00

— 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法 —

- ネットワークに関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料有料）**0570-00-0233**
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

月～土　10:00～18:00（当社指定休業日等を除く）
日曜日・祝日　10:00～16:00（12:30～13:30 は休止）

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検　★長年ご使用の HDD & DVD レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	▶	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79102023
ⒷGX1D00000070

東芝 HDD&DVD レコーダー 取扱説明書　RD-S600/RD-S300

TOSHIBA

形名

RD-S600 RD-S300

東芝HDD&DVDレコーダー取扱説明書 ▶ 操作編

●最初に接続・設定編の「安全上のご注意」をお読みください。
●「困ったときは」、「総合さくいん」は➡応用編 89 ページ～をご覧ください。

4

「JIS C 0950に基づくマーク」

●このたびは東芝 HDD&DVD レコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めのHDD&DVD レコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス　http://room1048.jp/）

この取扱説明書について

●操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

本書は、このページを開いて使用すると便利です。

説明文の例

2 方向ボタンで移動させる録画タイトルを選択し [決定] を押す

説明文では、リモコンのボタンをイラストで表しています。
（お知らせ文などで、『 』で囲んで表している場合もあります。
例：『クイックメニュー』を押す。）

画面上で選択されている状態を青色で表しています。（実際のテレビ画面では黄色です。）

1 を押す
2 【番組検索】を選び、 を押す

画面上のボタンは【 】で囲んで表しています。

●この取扱説明書で使われているマーク

お知らせ
操作をするときの注意事項です。

まめ知識
操作や機能についての参考情報です。

ワンポイント
操作をするときに役立つ情報です。

使用できるディスクを表すマーク

マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク
DVD-RAM	DVD-RAM
DVD-RW	DVD-RW
DVD-R	DVD-R
DVD-RW（VRモード）	VRモードで使用しているDVD-RW
DVD-RW（Videoモード）	Videoモードで使用しているDVD-RW
DVD-R（VRモード）	VRモードで使用しているDVD-R
DVD-R（Videoモード）	Videoモードで使用しているDVD-R
DVDビデオ	DVDビデオディスク
CD	音楽用CD

例　DVD-R（Videoモード）　マークが左のようなときや表示されていないときは、そのディスクが使用できないことを表します。

●この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
●特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
それらの用語については➡応用編 77 ページ～の用語解説をご覧ください。

リモコン

本書は、このページを開いた状態で、リモコン図を見ながらご覧いただくと便利です。

おもなリモコンのボタンについて説明しています。ここで説明されていないボタンについては➡ 20 ページや各章の操作手順で説明しています。

クイックメニューの使いかた

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

クイックメニュー を押す

例

クイックメニュー
録画中や再生中、またはナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

方向ボタン（▲ /▼）でお好みのメニューを選び、決定 を押す

画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

シフトボタンの使いかた

本機のリモコンでは、各操作ボタンと番号ボタンが兼用になっています。通常は、その時の本機の動作（表示されている画面など）に応じて、操作か番号入力かが自動的に判断されます。

➡操作ボタンとして動作しているときに、番号ボタンとして使いたいときは…？

シフト の 3 回連打でシフトロック

シフト を押さなくても、押しているのと同じ状態になります。連続して番号を入力するときに便利です。

→無操作約 1 分で、シフトロックは解除されます。
手動で解除したいときは シフト を約 3 秒以上長押しします。

シフト を使うおもなケース

- タイトル再生時、1/20 スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合
  →シフト を押しながら、目的の操作ボタンを押します。
- ヘルプ画面を表示したいとき
  →シフト を押しながら ヘルプ表示切換 を押します。
- 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。（➡ 29 ページ）
- 本機を通してテレビ放送を視聴中に、直接チャンネル番号を入力してチャンネルを切り換える場合。（➡ 38 ページ）
- データ放送画面で、数字を入力するとき

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、HDD&DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVDレコーダー
形名	RD-S600またはRD-S300
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。

＋

出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

上記以外で、転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル **0120-1048-41**（トウシバ ヨイ）
電話受付：365 日・24 時間受付
（※フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません。）

電話で 24時間 365日 お応えします

※携帯電話・PHS からのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外）06-6440-4411（通話料がかかります）

・「東芝家電修理ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、初期導入などよく使われる機能に関する取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

スタートメニューを使いこなす

スタートメニューには、よく使う機能を集めてあります。何かを始めたいときは、まずスタートメニューを表示してみましょう。

スタートメニュー を押す

本機の大まかな流れは、以下のようになります。

スタートメニュー

- 録る：番組表から予約する／番組を探す・予約を見る
- 見る：録画番組を見る
- 残す：録画番組を編集する／かんたんにダビングする
- 消す：録画番組を消す

設定メニュー
DVD管理

選択　決定 決定　戻る 終了

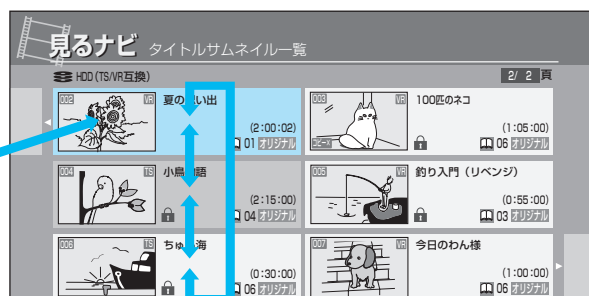
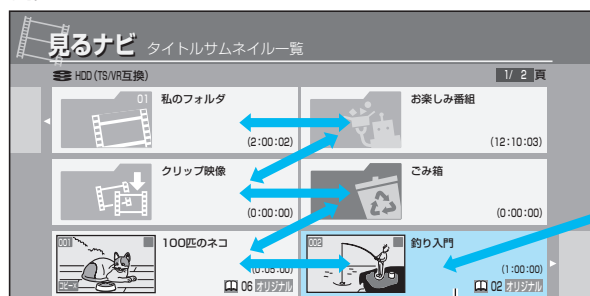
① 録る
② 見る
③ 残す　ダビング　ディスク　RAM
④ 消す　いらないタイトルをまとめて削除！

スタートメニューはシンプルリモコンからも表示できます。

ナビボタンの使いかた

スタートメニューになれたら、直接ナビ画面を表示する、ナビボタンを使ってみましょう。

カーソルの動きについて

ナビ画面や設定メニュー画面では、カーソルで選ばれている項目を黄色で表示しています。カーソルは方向ボタン(▲/▼/◀/▶)で動かし、項目やメニューを設定するときは、決定 を押します。

安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること” を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること” を示します。

*1： 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2： 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3： 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁　止	“⃠” は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●” は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注　意	“△” は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（接続・設定編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

もくじ

1 はじめに

●お使いになる前にお読みください。

お使いになる前に
よく読んで
ください

2 基本操作

3 番組を楽しむ

4 録画の前に

内蔵ハードディスク

3種類のDVD
ディスクが使える
(DVD-RAM/RW/R)

ハード
ディスク

5 番組表と録画予約

もくじ(つづき)

6 録画と再生

●タイムスリップ機能

「追っかけ再生」
予約録画の終了を待たずに、その内容を最初から見られます。

「TVお好み再生」
放送中の番組をワンタッチで録画してあとから見られます。急な来客などで席をはずしてしまうときに便利です。

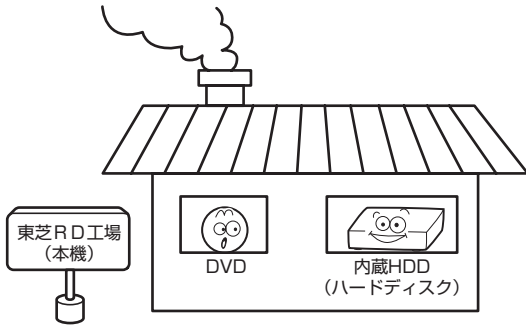
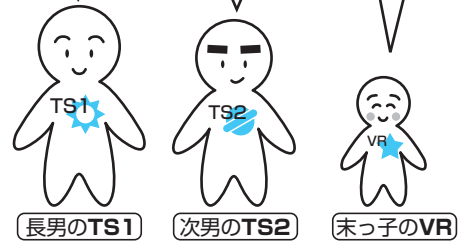
7 編集とダビング

8 ライブラリ

9 その他

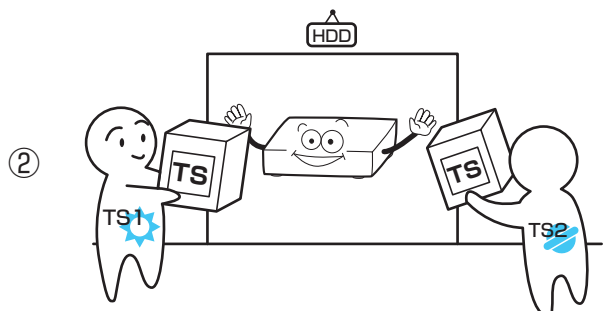
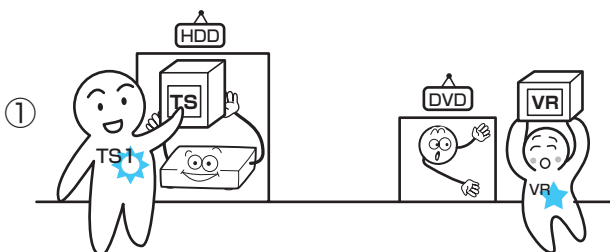
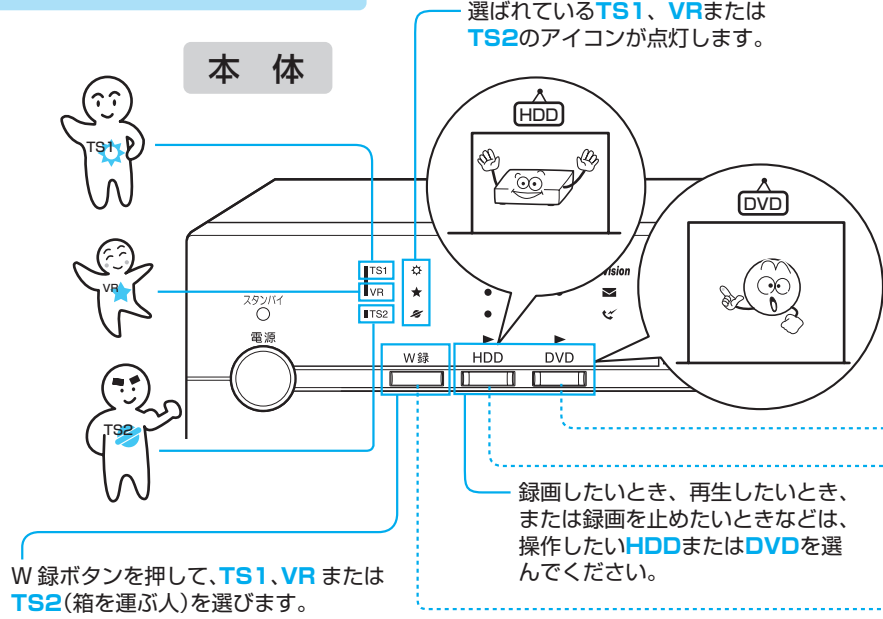
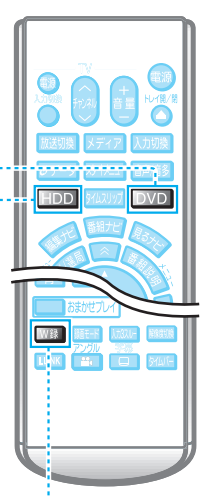
本機の録画について

本機ではデジタルハイビジョン放送やアナログ放送を録画して番組を楽しんだり、番組を編集して DVD を作成することができます。本機でどのようにテレビ放送が録画されるのか、見てみましょう。

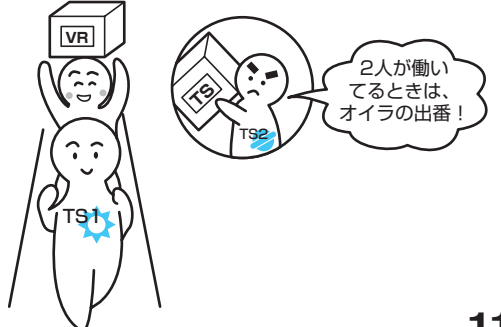
ここ東芝 RD 工場(本機)では、テレビ放送を録画して保存したり、録画した番組を DVD にダビングしたりすることができます。
テレビ番組を録画したものを**タイトル**と言い、RD 工場(本機)には、タイトルを保存するための二つの部屋(**HDD** と **DVD**)があります。

3 人にはそれぞれの役割があって――

W 録について

RD工場では、**TS1**と**VR**、**TS1**と**TS2**というように、同時に作業(録画)できます。
これを「**W録**」といいます。

録画したいデジタル放送が2つ重なっても大丈夫 !!

本機の役割について

気むずかしい TS2 について

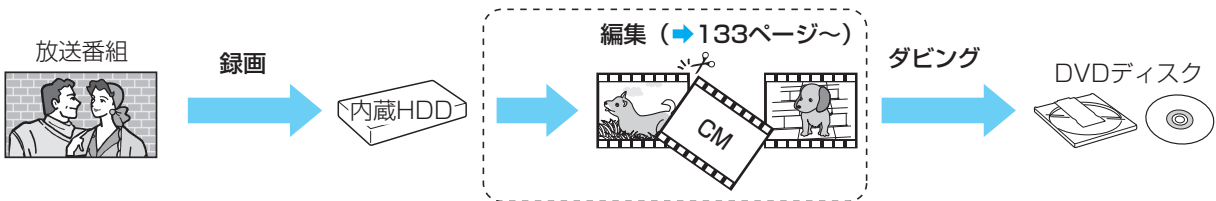
TS2はとても気むずかしいので、**TS2**が働いているときは編集ナビや見るナビは働けません。デジタル放送を録画したいときは、なるべく**TS1**にお願いしましょう。

デジタル放送をVRタイトルに変えて録画する裏ワザが使えるのは、**TS1**と**VR**のコンビだけです。**TS1**と**VR**が裏ワザを使っているときは、**TS2**しか箱を運べません。

本機をお使いになる前に知っておきたいポイント

内蔵 HDD と DVD の取扱いと録画について

記録容量が大きく、編集作業にも向いているため、録画するには内蔵 HDD がお勧めですが、**内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめに DVD ディスクにダビングして保存してください。**

また、内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

取扱い上のご注意については詳しくは➡接続・設定編 9 ページ、または➡本書 149 ページをお読みください。

本機で使用できるディスクについて（➡ 50 ページ）

目的や用途にあわせて、ディスクを選んでください。

内蔵 HDD

同時に 2 つの番組を録画できます。
デジタル放送を VR 録画すると、DVD ディスクにもダビングできます。

DVD-RAM

カートリッジ付きの DVD-RAM はキズやホコリに強くて、保存性にも優れています。

DVD-RW　DVD-R

DVD-R と DVD-RW は、VR モードで初期化すると、直接ディスクに VR 録画できます。
また、ダビングした後にファイナライズすると、他の DVD プレーヤーなどで再生できます。

DVDディスクには他にもこんな仲間がいます。

両面1層 DVD-RAM

片面2層 DVD-R DL

DVDディスクには、コピーワンスプログラムを録画できるCPRM対応のディスクもあります。

コピーワンスプログラムの録画について（CPRM）（➡ 54 ページ）

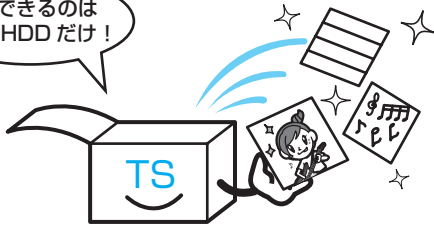
デジタル放送は、例外を除いてほとんどの番組が、「コピーワンス（1 回だけ録画可能）」番組という番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて番組を放送しています。**コピーワンス番組は、CPRM という著作権保護技術に対応した録画機器とディスクでだけ、録画することができます。**本機はこの技術に対応しています。内蔵 HDD へ一度録画をすると、基本的にダビング（録画番組のコピー）はできなくなります。（1 回だけ移動することは可能です。➡ 169 ページ）

「コピーワンス（1 回だけ録画可能な）」番組について、詳しくは➡54ページをご覧ください。

録画方法（TS 録画と VR 録画）について（➡ 53 ページ）

TS 録画と VR 録画ってどういうものなの？

デジタル放送専用の録画方法を **TS 録画**、アナログ放送とデジタル放送どちらも録画できるのを **VR 録画**と言って、それぞれの方法で録画した番組を **TS 録画タイトル**、**VR 録画タイトル**と言います。

TS録画

VR録画

DVD ディスクの記録モード（VR モードと Video モード）について

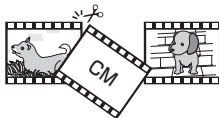
DVD ディスクには二つの記録モード（方式）があります。

DVD ディスクは録画の前に初期化が必要な場合があります。

DVD ディスク	DVD-RAM	DVD-R	DVD-RW
Video モードで使う	－	不要	必要
VR モードで使う	必要	必要	必要

Videoモードは、ほかのDVDプレーヤーなどでも見たいときに選びます。

VRモードは、直接VR録画したいとき、あとで多彩な編集がしたいときに選びます。

VR モードの特長

DVD ディスクに録画したあとでも、編集 OK

二カ国語の音声を両方録画できます。

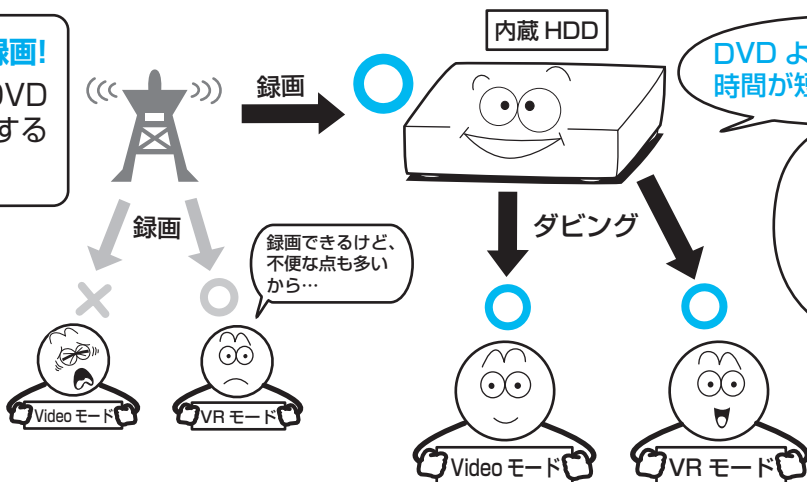
- VR 録画を選ぶと、コピーワンス放送なども直接録画できます。（CPRM 対応ディスクのみ）
- 本機以外では、VR モード再生に対応した機器でないと再生できません。
- DVD-R ディスクは編集回数に限りがあります。また、タイトルを削除しても空き容量は増えません。

Video モードの特長

- 記録した映像を編集することはできません。
- コピーワンス番組はダビングできません。

本機をお使いになる前に知っておきたいポイント(つづき)

録画について

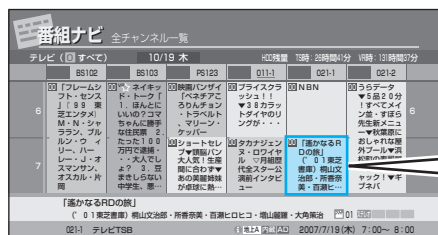
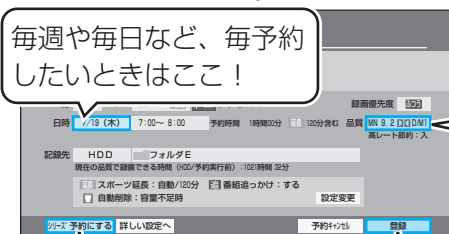
内蔵HDDとDVDディスク、どっちに録画するのがお勧め？

番組を簡単に録画予約するには？

「番組表」を使った録画予約がお勧めです。

① 番組ナビ を押して、番組表を表示させる
② 番組を選んで 決定 を押す
③ 詳細を設定して登録!!

※ 番組表は正しく表示されていますか？
表示されていないときは以下をチェックしてみてください

□ ADAMS の場合は、地上アナログ放送の受信確認ができて、受信時刻に受信していますか？
また、ADAMS の対応地域ですか？

□ iNETの場合は、イーサネットの設定をしていますか？
また、ブロードバンド常時接続していますか？

予約録画を途中で止めたいときはどうすればいいの？

リモコンの ■ を押して、画面のメッセージにしたがって録画を中止します。
止まらないときは、以下をチェックしてください。

□ 録画している HDD または DVD を選んでいますか？

HDD または DVD を押して録画先を切り換えてください。

□ 録画している TS1、VR または TS2 を選んでいますか？

W録 を押して、録画中の TS1、VR または TS2 に切り換えてください。

本機で録画した番組を見るには？

録画した番組を見たいときは「**見るナビ**」！
以下の 2 ステップで、録画した番組を簡単に再生できます。

① 見るナビ を押す
② 番組を選び、決定 を押す
再生が始まります。

見たい番組を選んで 決定 を押すだけ！

●内蔵 HDD の番組を再生したいときは、HDD を押します。
●DVD の番組を再生したいときは、DVD を押します。

見終わった録画番組を消すには？

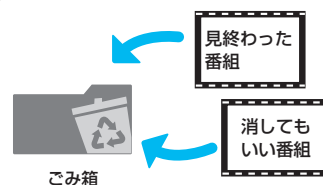
タイトルを 1 つずつ消していく「**タイトル削除**」、複数のタイトルを選んで削除する「**一括削除**」、「ごみ箱」に移動してから削除する方法などがあります。削除する番組はいったんごみ箱にいれておいて、あとでまとめて削除するのがお勧めです。ごみ箱は内蔵 HDD だけの機能です。

タイトル削除

① 見るナビ を押す
② 消したい番組を選び、クイックメニュー を押す
③ 【タイトル削除】を選び、決定 を押す

削除すると元に戻せません。

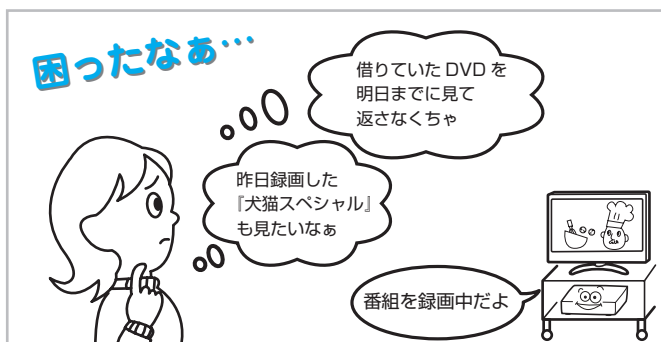
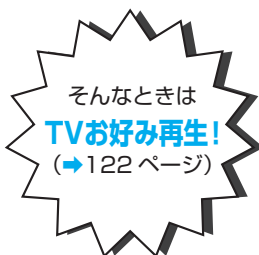
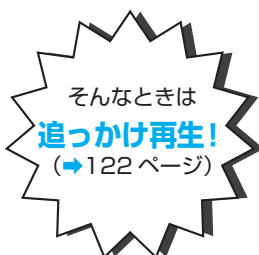
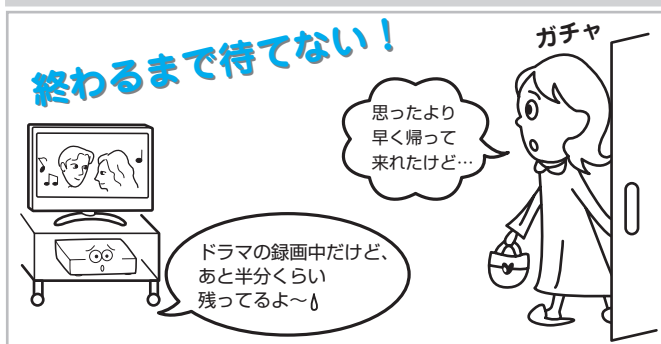
ごみ箱に移動してから削除

① 見るナビ を押す
② 消したい番組を選び、クイックメニュー を押す
③ 【ごみ箱に送る】を選び、決定 を押す

タイトルがごみ箱に移動します。
タイトルは移動しただけで削除されていません。

④ ごみ箱を選んで クイックメニュー を押す
⑤ 【ごみ箱を空にする】を選んで 決定 を押す

削除すると元に戻せません。

本機をお使いになる前に知っておきたいポイント(つづき)

時間を有効に使えるおすすめの機能は？

録画中でも、DVD ビデオディスクや以前に録画した番組を見ることができます。
録画と再生を同時にできるから時間も有効に使えて便利!!
※ただし、「VR」でデジタル放送を録画中に、「TS」で録画されたタイトルは再生できません。

見ている番組を、一時的に本機に録画します。
通常の録画と違って、［タイムスリップ］を押すだけで録画が始まるから、とっても簡単！

［タイムスリップ］を押すと、録画している番組を追いかけて、頭から再生が始まります。
録画が終わるまで待たなくていいから、とっても便利!!

録画した番組を整理するには？

通常のフォルダ
24 個まで作れて、名前も自由に設定、または変更できます。

見るナビのフォルダ機能を使うと、とっても便利！
フォルダは内蔵 HDD だけでなく、VR モードの DVD ディスクにも作れます。

「カギ付きフォルダ」
内蔵 HDD だけにあるフォルダです。
非表示にもできます。

人にみられたくないタイトル、
消したくないタイトルは
「カギ付きフォルダ」
に移動すればいいのね！

「ごみ箱」フォルダ
内蔵 HDD だけにあるフォルダです。

番組録画中でも、タイトルをごみ箱に移動できます。

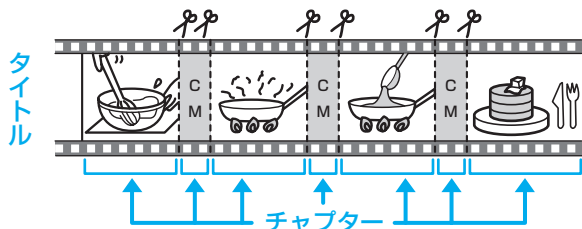
［ごみ箱を空にする］

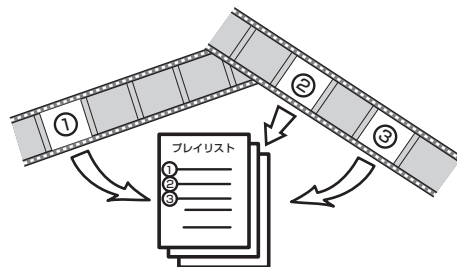
いくつかのタイトルをまとめて削除できます。

編集／ダビングについて

ダビングする前にしておくと便利な編集は？

チャプター編集

タイトル（録画番組）を区切ります。

プレイリスト作成

いらないシーンを省いて、好きなシーンだけ集めます。

内蔵HDDからDVDディスクにダビングするには？

いろんなプレーヤーで再生できる
ディスクを作りたい!! ➡ **DVD-Video作成**

※デジタル放送をVR録画しても、DVD-Video作成できません。

①番組を録画

DVD互換モードで「**入(主)**」または「**入(副)**」を選びます。

②編集

チャプター編集やプレイリスト作成

③ディスクを初期化

④ダビング

「**ファイナライズ：する**」を選びます。

ディスク（Videoモード）のできあがり

デジタル放送などを
ディスクに保存したい!! ➡ **VRモードでディスク作成**

①番組を録画

DVD互換モードで「**切**」を選びます。

②編集

チャプター編集やプレイリスト作成

③ディスクを初期化

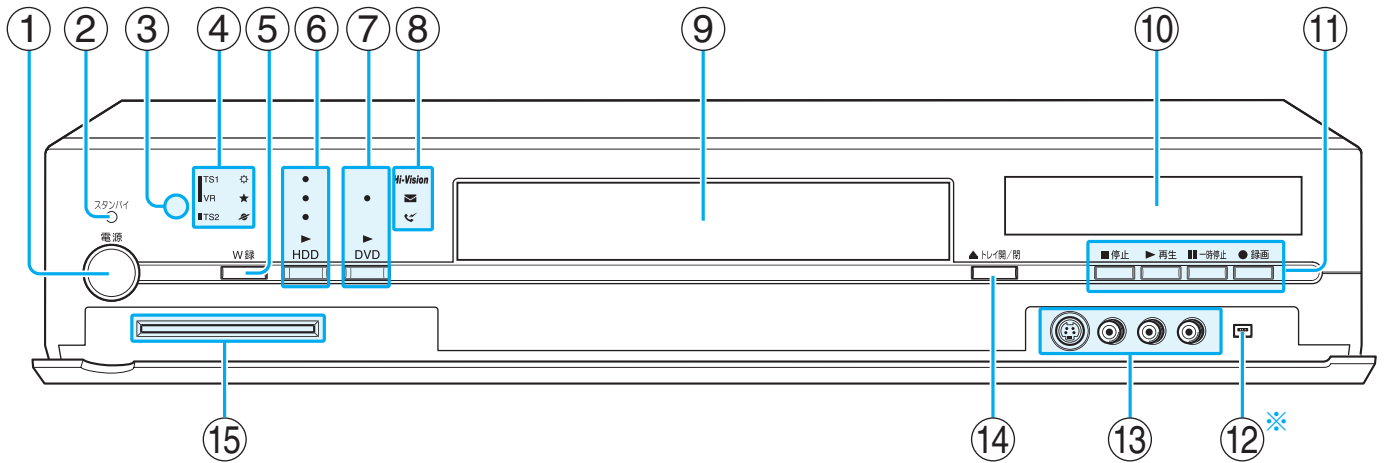
④ダビング

ファイナライズの必要はありません。

ディスク（VRモード）のできあがり

各部の名前

詳しくは➡のページをご覧ください。

前面

① **電源ボタン ➡ 24 ページ**
電源を入／待機にします。
電源が入ると、インジケーターが点灯します。

② **スタンバイインジケーター ➡ 24 ページ**
電源が待機状態になると、点灯します。

③ **リモコン受光部 ➡接続・設定編 34 ページ**

④ **W 録インジケーター**
現在選択されている TS1、VRまたは TS2 が点灯します。

⑤ **W 録ボタン**
くり返し押して、TS1、VRまたは TS2 を切り換えます。

⑥ **HDD ボタン／インジケーター**
内蔵 HDD を操作するときに押して点灯させます。
- ●：内蔵 HDD で録画中に点灯します。ダビング時には点滅します。
- ▶：内蔵 HDD で再生中に点灯します。

⑦ **DVD ボタン／インジケーター**
トレイの中のディスクを操作するときに、ボタンを押して点灯させます。
- ●：DVD ドライブで録画中に点灯します。ダビング時には点滅します。
- ▶：DVD ドライブで再生中に点灯します。

⑧ ***Hi-Vision* Hi-Vision インジケーター**
現在選ばれている（視聴中・再生中・録画中）の映像の解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）の場合に点灯します。

✉ お知らせインジケーター ➡応用編 66 ページ
未読のデジタル放送のお知らせ（放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ）があるときに点灯します。

通信インジケーター
電話回線を使用中のときに点灯します。

⑨ **ディスクトレイ ➡ 25 ページ**
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑩ **表示窓 ➡ 21 ページ**

⑪ **停止ボタン (■) ➡ 101、110、115 ページ**
再生や録画を停止します。

再生ボタン (▶) ➡ 115 ページ
再生を開始します。

一時停止ボタン (▮▮) ➡ 101、110、115 ページ
再生や録画を一時停止します。

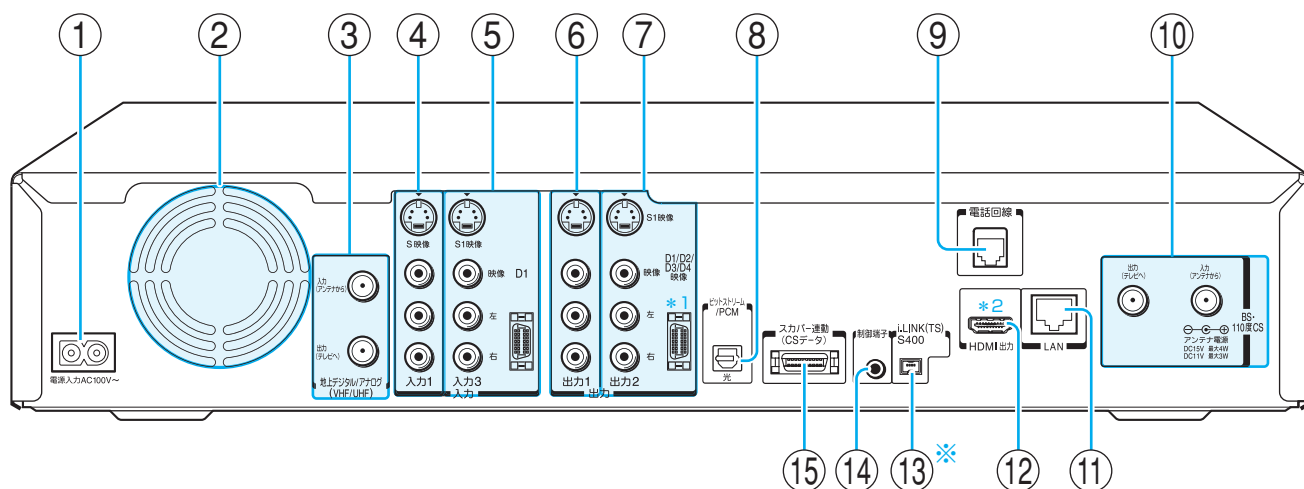
録画ボタン (●) ➡ 101 ページ
録画を開始します。

⑫ **DV 入力端子 ➡ 103 ページ（※RD-S600 のみ）**
デジタルビデオカメラなどからの映像・音声をダビングするときに使います。

⑬ **入力 2 端子 ➡ 103 ページ**
カメラ一体型ビデオなどの外部機器から映像・音声をダビングするときに使います。

⑭ **トレイ開／閉ボタン (⏏) ➡ 25 ページ**
ディスクトレイを開閉します。

⑮ **B-CAS カードスロット ➡接続・設定編 34 ページ**
付属の B-CAS カードを挿入します。

背面

① **電源入力端子 ➡接続・設定編 20 ページ**
付属の電源コードを接続します。

② **冷却用ファン**
通風孔をふさがないでください。

③ **地上デジタル / アナログ（VHF/UHF）入力端子**
➡接続・設定編 16、17 ページ
テレビのアンテナ線（75 Ω同軸ケーブル）を接続します。

④ **入力１端子 ➡ 103 ページ**
他のビデオデッキ、カメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声入力と接続します。

⑤ **入力３端子 ➡接続・設定編 25 ページ**
BS デジタルチューナー、スカパー！チューナーなどの外部機器に接続します。BS デジタルのワイド放送を録画するには、S1 または入力３ D1 端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合は正しく動作しません。

⑥ **出力１端子 ➡接続・設定編 23 ページ**
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑦ **出力２端子 ➡接続・設定編 22 ページ**
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。
接続するテレビやモニターに D1/D2/D3/D4 端子があるときは、「**D1/D2/D3/D4 映像出力端子**＊1」を使って接続することをおすすめします。

⑧ **ビットストリーム／ PCM（光）端子**
➡接続・設定編 24 ページ
デジタル音声信号を出力します。
デコーダ内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

⑨ **電話回線端子 ➡接続・設定編 29 ページ**
付属の電話線を接続します。

⑩ **BS・110 度 CS アンテナ入力端子**
➡接続・設定編 18 ページ
BS・110 度 CS アンテナから出ているアンテナ線（75 Ω同軸ケーブル）を接続します。

BS・110 度 CS アンテナ出力端子
➡接続・設定編 18 ページ
アンテナ線（75 Ω同軸ケーブル）で、本機と BS・110 度 CS 対応のチューナーやテレビの BS・110 度 CS アンテナ入力端子と接続します。

⑪ **LAN 端子**
➡接続・設定編 31 ページ、➡応用編 12 ページ
パソコンやネットワーク接続環境などと接続します。

⑫ **HDMI 出力端子 ➡接続・設定編 21 ページ**
テレビやモニターに映像／音声信号を出力します。
テレビやモニターに HDMI 端子があるとき、または HDMI 端子と D1/D2/D3/D4 端子の両方があるときは、「**HDMI 端子**＊2」を使って接続することをおすすめします。

⑬ **i.LINK（TS）端子（※RD-S600 のみ）**
➡接続・設定編 27 ページ
D-VHS ビデオデッキの i.LINK 端子と接続します。

⑭ **制御端子**
将来機能のための端子です。

⑮ **スカパー連動（CS データ）端子**
➡接続・設定編 25 ページ
スカパー！チューナーの CS データ端子と接続します。

各部の名前(つづき)

リモコン

TV 電源 ボタン➡接続・設定編 82 ページ
TV 入力切換 ボタン➡接続・設定編 82 ページ
TV チャンネル ボタン➡接続・設定編 82 ページ
放送切換 ボタン➡38、100 ページ
メディア ボタン➡38 ページ
データ ボタン➡40 ページ
HDD ボタン➡100、109 ページ
タイムスリップ ボタン➡122 ページ
編集ナビ ボタン➡136 ページ
モード/選局(見ながら番組選択)/トップメニュー[*1] ボタン➡33、60、109、117 ページ
左ページ/ワンタッチリプレイ ボタン➡62、63、118 ページ
決定 ボタン➡3 ページ
戻る/リターン[*1] ボタン➡26、119、120 ページ
コマ戻し、コマ送り ボタン➡118 ページ
一時停止 ボタン➡101、110、115 ページ
再生 ボタン➡115 ページ
スロー ボタン➡118 ページ
停止 ボタン➡101、110、115 ページ
チャプター分割 ボタン➡138 ページ
シフト ボタン➡4 ページ
クリア/全削除[*3] ボタン➡29、63 ページ
サーチ/文字 ボタン➡121 ページ
ズーム ボタン➡119 ページ
青 ボタン➡28、60 ページ
赤 ボタン➡28、60、161 ページ
W録 ボタン➡11、55、100 ページ
i.LINK ボタン➡123 ページ(※RD-S600 のみ)
アングル ボタン➡41、115 ページ
字幕 ボタン➡40、116 ページ

TV 音量 ボタン➡接続・設定編 82 ページ
電源 ボタン➡24 ページ
トレイ開/閉 ボタン➡25 ページ
入力切換 ボタン➡108 ページ
音声/音多 ボタン➡40、116、119 ページ
スタートメニュー ボタン➡32 ページ
DVD ボタン➡100、109、115 ページ
番組ナビ ボタン➡61 ページ
見るナビ ボタン➡109 ページ
番組説明/メニュー[*1] ボタン➡26 ページ
チャンネル切換/上下ページ ボタン➡39、62、63 ページ
右ページ/ワンタッチスキップ ボタン➡62、63、118 ページ
方向 ボタン➡3 ページ
クイックメニュー ボタン➡4 ページ
早戻し/早送り ボタン➡118 ページ
スキップ ボタン➡118 ページ
CH 番号入力 ボタン➡39 ページ
録画 ボタン➡101 ページ
終了 ボタン➡接続・設定編 42 ページ
表示切換/ヘルプ[*3] ボタン➡21、27 ページ
黄 ボタン➡28 ページ
緑 ボタン➡28、161 ページ
おまかせプレイ ボタン➡121 ページ
録画モード ボタン➡55、101 ページ
解像度切換 ボタン➡接続・設定編 23 ページ
入力 3 スルー ボタン➡24 ページ
タイムバー ボタン➡27 ページ
*2

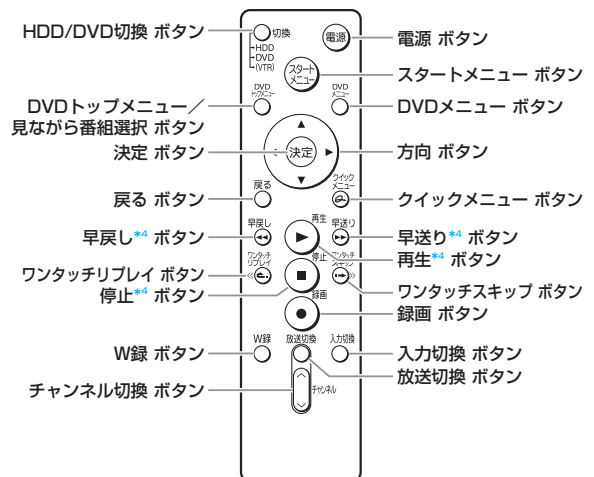
■ =シンプルリモコンでも同じ機能が使えます。

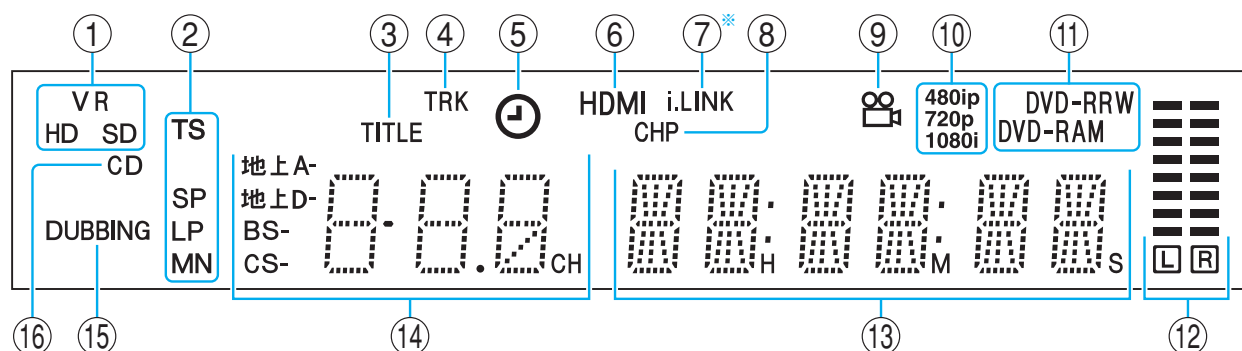
[*1] 市販のDVDビデオディスクやファイナライズ済のDVD-R/RW(Videoモード)ディスク挿入時で、DVDドライブが選択されているときは、それぞれ『トップメニュー』『メニュー』『リターン』として動作します。
リターンボタンについて
市販のDVDビデオディスクなどで指定された画面に戻ります。ディスク側の説明書もご覧ください。

[*2] シフト を押しながら各ボタンを押すと、テレビ側の放送切換として機能します。(対応していないテレビもあります。)詳しくは、➡接続・設定編82ページをご覧ください。

[*3] シフト を押しながら各ボタンを押すと、機能します。

[*4] 文字入力画面などで各ボタンを押すと、数字や文字ボタンとして機能する場合があります。

シンプルリモコン

※シンプルリモコンについて、詳しくは基本操作早わかりをご覧ください。

表示窓

① **録画方式表示** ➡ 53 ページ
現在選ばれている録画方式が点灯します。（再生時にも点灯します。）
- V　：Video モード
- VR：VR モード
- HD：TS 画質で解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）
- SD：TS 画質で解像度が SD（デジタル標準画質）

※ TS 録画できる設定・状態のとき、HD/SD が点灯します。

② **画質モード表示** ➡ 55 ページ
現在選ばれている画質モードが点灯します。**TS**（トランスポート・ストリーム＝HD/SD 画質）／**MN**（マニュアル＝任意）／**SP**（スタンダード・プレイ＝標準）／**LP**（ロング・プレイ＝長時間）／A1、A2、DL のときは「MN」「SP」「LP」が同時に点灯します。

③ **タイトル表示**
タイトル番号を表示しているときに点灯します。

④ **トラック表示**
トラック番号を表示しているときに点灯します。

⑤ **録画予約アイコン表示**
録画予約があるときに点灯します。

⑥ **HDMI 表示** ➡接続・設定編 21 ページ
HDMI 機器とのリンクが確立している場合に点灯します。

⑦ **i.LINK 表示** ➡接続・設定編 27 ページ
（※RD-S600 のみ）
i.LINK 接続が行なわれているときに点灯します。

⑧ **チャプター表示**
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑨ **アングルアイコン表示** ➡ 41、115 ページ
マルチビュー、マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

⑩ **D 出力表示** ➡接続・設定編 23 ページ
D 端子／HDMI の出力解像度が表示されます。
(480i=D1/480p=D2/1080i=D3/720p=D4)

⑪ **ディスク表示**
ディスクトレイに入っているディスクの種類が点灯します。

⑫ **音声出力レベルメーター**
音声の出力レベルを表示します。

L＋R	：ステレオおよび二重放送（主＋副）
L	：左チャンネル（主音声）
R	：右チャンネル（副音声）
L、R 消灯	：モノラル

レベルメーター表示はあくまでも目安であり、正確に音量を表示するものではありません。

⑬ **マルチ表示**
現在の時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

⑭ **チャンネル表示**
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

⑮ **ダビング表示**
番組のコピーまたは移動中に点灯します。

⑯ **CD 表示**
ディスクトレイに CD が入っているときに点灯します。

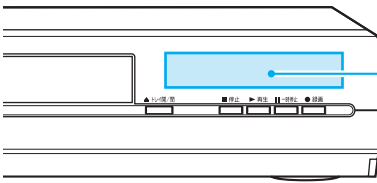
■ 表示窓の見かた

ヘルプ 表示切換　チャンネル表示、タイトル番号など、それぞれの表示をリモコンの『表示切換』ボタンで切り換えます。ディスクや録画されている状態によって表示が切り換わらないことや初期状態に戻ったり、切り換わり方が異なることがあります。

■ 表示窓の明るさを変えるには

リモコンの『表示切換』ボタンを約 3 秒以上押し続けるたびに表示窓の明るさが切り換わります。

• 電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます。（減光の設定は解除されません。）

エラー表示／メッセージについて

本体表示窓や、接続したテレビ画面またはモニターに、本機の状態を表す色々なメッセージが表示されます。ここでは、おもなメッセージやエラー表示について説明します。

本体表示窓のメッセージについて

■特定の操作を行なえば、消すことができます。	
ALERT	テレビ画面に何らかの警告メッセージが表示されています。 →テレビ画面を確認してみてください。（詳しくは➡応用編96ページをご覧ください。）
LOCK	トレイロック中であることを示します。 →トレイロックを解除するとUNLOCKと表示されます。（➡25ページ）
■本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください。	
SYS-LD	放送波からバージョンアップ情報をダウンロード中に表示されるメッセージです。
V-CHK	ソフトウェアバージョンアップ時のバージョンチェック中です。
V-UP	ソフトウェアバージョンアップ中です。
ADAMS	ADAMSによる番組表（EPG）データをダウンロード中です。
DEPGT	デジタル放送の番組表（EPG）データを取得中です。
DEPGI	インターネット経由で番組表（EPG）データを取得中です。（iNET）
DEPGF	お楽しみ番組の計算処理中です。
WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。
LOGO	BSとCSのチャンネルロゴデータのダウンロード中です。
DTVON	B-CASカード認証時（電話回線発信時等）に表示されます。
T-ADJ	ジャストクロック（➡接続・設定編78ページ）作動中に表示されます。
MAIL	録画予約メールチェック中に表示されます。

本体表示窓のエラー表示について

ER70XX （7000番台の4けた数字）	本体内部異常のエラーです。 →速やかに修理をご用命ください。（➡193ページ）
ER000D	データ取得の失敗です。 →電源の入れなおしで状態で回復する可能性があります。
ER0001 ER0004	内部通信エラーです。 →電源の入れなおしで状態が回復する可能性があります。
ERR-05*1	ソフトウェアダウンロード／バージョンアップ失敗を示します。
ERR-10～32*1	DVD作成関係・ダビング時のエラーです。 →ダビング元のタイトルのDVD互換モードが「入」かどうかなど、DVDディスクまたはHDDの内容を確認してください。
H-1D-1～H-1D-4	HDMI接続時のエラーです。 →HDMIケーブルの抜き差し、本機あるいは接続機器の電源の入れなおし等をお試しください。

*1 を押す

エラー表示が消えます。

※リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続けると強制的に電源を切ることができます。（➡応用編95ページ）

※電源が入ったまま電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源をお切りください。

頻繁にエラーが表示されたり、上記の操作をしてもエラー表示が消えないときは

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性など様々な可能性が考えられます。状況の確認を含め、「RDシリーズサポートダイヤル」または「東芝DVDインフォメーションセンター」にご相談ください。（➡裏表紙）
ご依頼の際には、エラー番号などを詳しくお知らせください。

テレビ画面やモニターにメッセージ画面が現れたら

操作中、接続したテレビ画面やモニターにメッセージ画面が表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。詳しくは、➡応用編 96 ページをご覧ください。

選択項目が二つ

方向ボタン（◀/▶）でどちらかを選んだあと、決定 を押してください。
メッセージ画面が消えます。

（メッセージ表示）
了解

選択項目が一つ

内容を確認したら 決定 を押してください。
メッセージ画面が消えます。

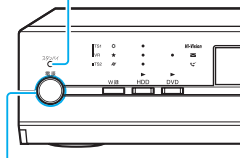
選択項目なし

自動的に消えます。

電源を入れる／ディスクを入れる

電源を入れる

・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

1 本体の ◯ または 電源 を押す

電源がはいると、本体のスタンバイインジケーター（赤／待機状態）が消え､電源インジケーター（青／電源入り状態）が点灯します。
しばらくすると接続したテレビやモニターなどの画面右上に「読込み中」アイコンが表示され、本機が使えるまでの準備をしていますので、しばらくお待ちください。

起動・ディスクの読み込み・録画終了時に表示されます。

「読込み中」アイコンが消えると準備完了です。

お知らせ

- お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れたときには、はじめての設定画面が表示されます。設定順序にしたがって、必要な設定を行なってください。
- 本体表示窓に「DEPGT」と表示されていても電源を入れることができます。
- 本体表示窓に「WAIT」と表示される場合は、本機内部で動作処理中です。起動するまでしばらくお待ちください。

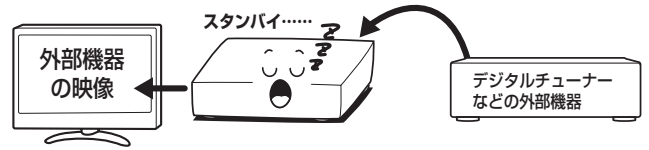
電源を切る

本体の ◯ またはリモコンの 電源 を押します。
画面右上に「処理中」のアイコンが表示され、電源が切れて待機状態になります（電源インジケーターが消え、スタンバイインジケーターが点灯します）。

ディスクの取出し・終了時に表示されます。

本機を通してテレビを見る

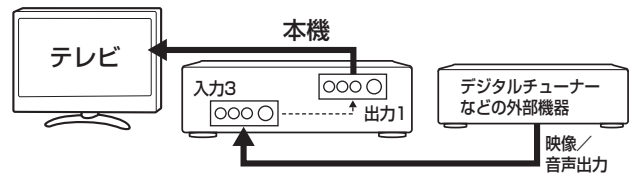
本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに出ています。
番組の選局のしかたについては➡ 38 ページをご覧ください。

入力 3 スルー機能を使う

デジタルチューナーなどの外部機器を本機背面の入力 3 端子に接続していると、本機の電源を切った状態（待機状態）でもリモコンの 入力3スルー を押すことで、外部機器からの番組が見られます。

約3秒以上長押しする

本機の電源が待機状態でも、接続を変えずに、そのまま見られます。

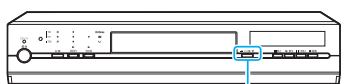
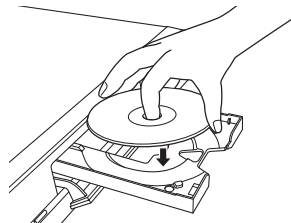
- 番組選局は、外部チューナー側のチャンネル切換えで行なってください。
- 本機が電源入りの状態で、この機能が働いているときは、本体表示窓に「MONI」が表示されます。
- 入力 3 スルー機能を解除するには、もう一度 入力3スルー を押します。

接続
接続例は、➡接続・設定編 25、26 ページをご覧ください。

- デジタルチューナーなどの外部機器を本機背面の入力 3 端子に接続する
- 出力 1 端子とテレビを接続する
- 本機入力 3 端子（S 端子）と外部機器を接続した場合は、必ず本機出力 1 端子（S 端子）とテレビを接続する
- 本機入力 3 端子（映像／黄）と外部機器を接続した場合は、必ず本機出力 1 端子（映像／黄）とテレビを接続する

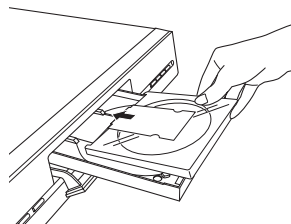
入力 3 端子と出力 1 端子の接続端子の種類が異なると、本機能が働きませんのでご注意ください。

- 入力 3 の D1 端子からの映像は、この機能が働きません。
- 『入力 3 スルー』を押してこの機能を使うと、本機から「カチッ」と音がしますが、これは異常ではありません。
- 本機に接続された外部機器の状態や本機の動作状態によっては、入力 3 スルー機能を使うとノイズがはいったり、音量の低下がおこったりすることがあります。そのため録画をするときは、入力 3 スルー機能を使わないでください。

ディスクを入れる

1

本体の ▲トレイ開/閉 またはリモコン右上側にある トレイ開/閉 ⏏ を押す

●カートリッジなし

ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。

●カートリッジあり

片面ディスク
印刷がある面を上にして、矢印を奥に向けて、ディスクトレイの溝に合うように奥まで入れます。

両面ディスク
記録／再生する面の表示を上にして、矢印を奥に向け、ディスクトレイの溝に合うように奥まで入れます。

ディスクを入れたら本体の「▲ トレイ開／閉」または、リモコンの『トレイ開／閉』を押してトレイをとじます。

トレイの引出し時に表示されます。

トレイ閉 トレイの収納時に表示されます。

ディスクトレイをロックする（トレイロック機能）

ディスクトレイが不意の操作で開かないようにロックできます。

本体の ■停止 を押しながら、リモコンの ⏸ 2 か ABC を押す

- ロックを解除するときも、停止中に本体の ■停止 を押しながら、⏸ 2 か ABC を押します。
  電源を切ると、ロックは解除されます。

- ディスクトレイの出し入れは、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに置かないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイが閉まる途中で止まった場合、保護機能によって自動的にもう一度出てきます。止まった状態で無理に閉めようとすると、破損することがありますのでご注意ください。
- 万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の「▲トレイ開／閉」またはリモコンの『トレイ開／閉』を押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の➡ 193 ページに記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。
- 本機で使用したときに異常を示すメッセージが出る DVD-RAM を、本機以外の機器で録画／再生すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますのでご注意ください。（ディスクを初期化して正常な状態に戻した場合は問題なく使用できます。）

番組説明について

番組ナビを設定すると、番組についての情報を見ることができます。
番組表や見るナビを表示中、または現在番組を見ているときなどに を押すと、選択している番組やタイトルの情報が表示されます。
番組説明を表示中に 戻る または 番組説明 を押すと、元の画面に戻ります。

- 番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。
- デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送を録画中や番組追跡(番組追っかけ)の処理中は他チャンネルの情報を取得できません。この場合は、簡易説明が表示されます。

テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき

を押す

映像を邪魔しないように、透過した番組説明が表示されます。

このマークがある場合、«/»を押すとページがめくれます。

・ディスクトレイに DVD ビデオディスクが挿入され、「DVD」が選択されている場合は、「メニュー」として動作し、番組説明は表示されません。

番組表を表示しているとき

カーソルで選択している番組

を押す

【近接予約確認】
選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認できます。

【予約する】
選んでいる番組を録画予約できます。
決定を押すと「録画予約(基本的な設定)」に移動します。

編集ナビやライブラリ、録画予約一覧からタイトルを選び 番組説明 ボタンを押しても、番組説明を表示できます。

- 録画予約した直後に、録画予約一覧から番組情報を表示した場合は、番組表から引き継いだ情報を表示します。
- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときの番組説明の透過度（後ろの画像が透けて見える度合い）は、【設定メニュー】の【操作・表示設定】-【画面表示設定】-【透過度】で変更できます。

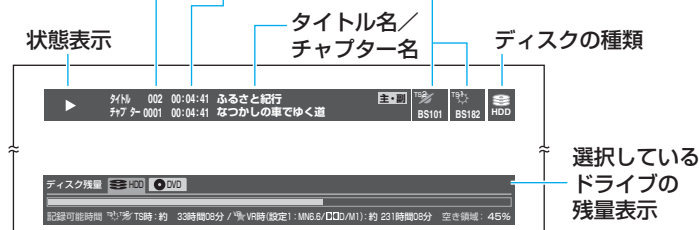
画面で状態や設定を確認する

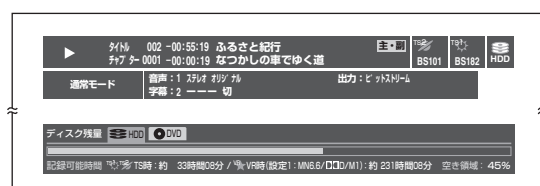
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (VRモード) | DVD-R (Videoモード) | DVDビデオ | CD

本機の状態や設定を表示する

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。（ディスクや放送によって内容は異なります。）

1 ヘルプ 表示切換 **を押す**

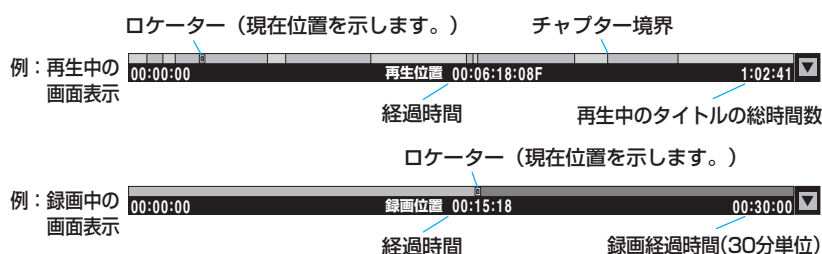
例：VRで内蔵HDD再生中の画面表示

2 **もう一度** ヘルプ 表示切換 **を押す**

本機の設定状態と再生残時間などが表示されます。

・さらに ヘルプ 表示切換 を押すと、表示が消えます。

タイムバーを表示する

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1 **再生中または録画中に** タイムバー **を押す**

タイムバーが表示されます。（ディスクによって内容は異なります。）

2 **タイムバーの表示位置を変更するには、方向ボタン(▲/▼)を押す**

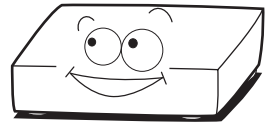
通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

3 **タイムバーを消すには、もう一度** タイムバー **を押す**

タイムバーの表示が消えます。

文字を入力する

本機では、録画した番組のタイトル名を変更する場合などに、文字入力画面が表示されます。ここでは文字入力のしかたをご紹介します。

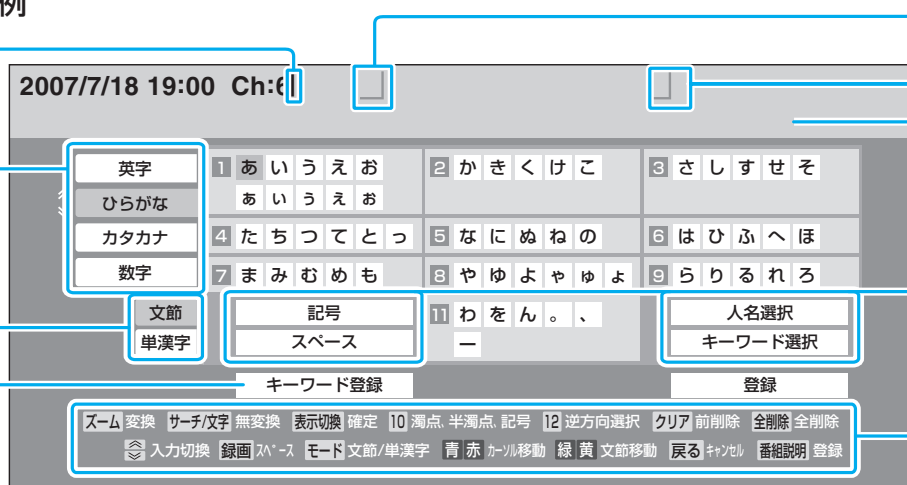
録画した番組のタイトル名を変更したいんだけど、そんなときはどうすればいいの？

ディスク名やタイトル名・チャプター名を画面上の文字入力画面から入力できます。
また、「ネットdeナビ」がご使用できる環境の場合、さらに手軽に文字の入力ができます。詳しくは➡応用編34、43ページをご覧ください。

文字入力画面表示例

カーソル
これよりも左側に文字が入力されます。

文字入力モード
反転しているのが、現在選ばれている入力モードです。

【英字】、【カタカナ】【数字】モードのときは、【半角】または【全角】が選べます。

キーワード登録
入力中の文字をキーワードとして登録しておけます。

「見るナビ」画面で1行目に表示される目安位置を表します。

「見るナビ」画面で表示できる最大文字数位置を表します。

文字入力欄
入力途中の文字や選んだ文字などが表示されます。

文字入力オプション
【キーワード選択】【人名選択】、【記号】から文字を選んで入力できます。【スペース】でスペースを入力します。

操作ガイド

2007/7/18 19:00 Ch:6

英字 / ひらがな / カタカナ / 数字 / 文節 / 単漢字

1 あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ　2 か き く け こ　3 さ し す せ そ
4 た ち つ て と っ　5 な に ぬ ね の　6 は ひ ふ へ ほ
7 ま み む め も　8 や ゆ よ ゃ ゅ ょ　9 ら り る れ ろ
記号 / スペース　11 わ を ん 。 、 ー　人名選択 / キーワード選択
キーワード登録　登録

ズーム 変換　サーチ/文字 無変換　表示切換 確定　10 濁点、半濁点、記号　12 逆方向選択　クリア 前削除　全削除 全削除
入力切換　録画 スペース　モード 文節/単漢字　青 赤 カーソル移動　緑 黄 文節移動　戻る キャンセル　番組説明 登録

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- 方向ボタンで選び、(決定) を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す
  （たとえば、ひらがなモードでリモコンの (1) を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。）

そのほかに使うボタンは画面下部の操作ガイドでお知らせします。

例

青／赤 ：左右にカーソルの位置を移動します。
クリア（全削除）：カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
シフト＋クリア（全削除）：入力欄にある文字を、すべて削除します。
（上）／（下）：入力するモードを切り換えます。
戻る（リターン）：文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
緑／黄 ：変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
ズーム ：ひらがなを漢字に変換します。
サーチ/文字 ：ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
表示切換 ：変換した漢字を決定します。
+10（10/＊ 小文字）：入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換します。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、（上）／（下）を押して、入力モードを選びます。
選べるモードは以下の四つです。

【英字】：
アルファベットや数字を入力できます。
【ひらがな】：
ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【カタカナ】：
カタカナを入力できます。
【数字】：
数字を入力できます。

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、方向ボタンで選び、『決定』を押しても切り換えられます。

文字を入力する

カーソルの左側に文字がはいっている場合があります。不要であれば、次のいずれかの方法で文字を削除してください。

文字削除のしかた

- **カーソルの左側の文字を1字削除する**
  全削除クリア を押す。
- **文字入力欄の文字をまとめて削除する**
  シフト を押しながら、全削除クリア を押す。

例：「ライブtops」を入力する

1 ／ を押して、入力モードを選ぶ

カタカナモードを選びます。

2 番号ボタンで文字を選び、入力する

9→1→1→6→6→6→+10 10/*の順にボタンを押します。

3 ／ を押して英字モードに切り換えて、手順 2 の要領で文字を選ぶ

8→6→6→6→7→赤→7→7→7→7 の順にボタンを押します。

さらに文字を追加する場合は、1、2の手順をくり返します。

4 文字入力が終わったら、方向ボタンで【登録】を選び 決定 を押す

を押しても登録できます。

画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

■文字入力オプションについて

本機に登録してある「キーワード」やダウンロードした番組データの人名から選んで入力できます。
方向ボタンで選び、決定 を押して切り換えます。

【キーワード選択】：
【キーワード設定】(➡94ページ)で登録したキーワードを選んで入力できます。

【人名選択】：
ダウンロードした番組データから人名を選んで入力できます。(【人名選択】は番組表が表示できていることが必要です。➡「番組表と録画予約」章をご覧ください。)

【キーワード登録】：
よく入力するキーワードを登録できます。
詳しくは➡94ページをご覧ください。

【記号】：
特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。
« ／ » を押すとページがめくれます。

- 入力できる文字は、最大で全角48文字、半角では96文字(DVDディスクの場合は全角で32文字、半角で64文字)です。

漢字を入力する

例：「後半」を入力する

1 ／ を押して、ひらがなモードを選ぶ

2 番号ボタンで文字を選び、入力する

2→2→2→2→2→1→1→1→6→11/0→11/0→11/0

3 ズーム を押す

漢字に変換されます。
変換せずにそのままひらがなを入力したい場合は、データ/文字 を押して無変換を選びます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

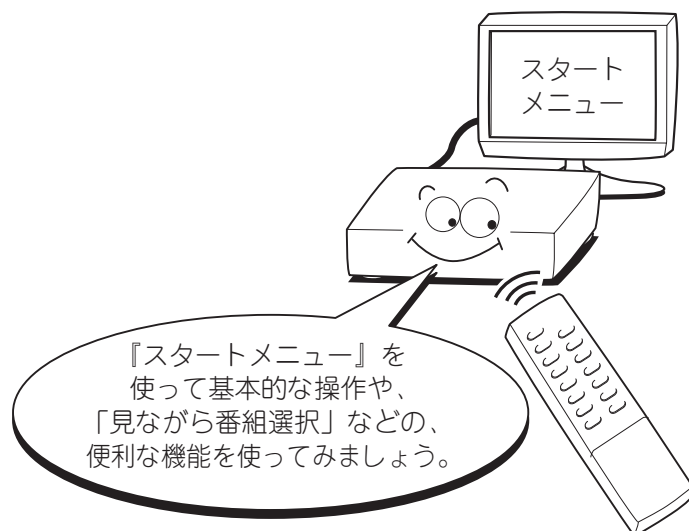
こうはん ⇒ ズーム ⇒ 公判
(変換を押す)

- 変換したい漢字が1回で出ないときには、ズーム をくり返し押します。
  また、このとき方向ボタン(▲/▼)で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力をいったんクリアし、方向ボタンで【単漢字】を選び 決定 を押してから、再度入力して変換しなおします。

4 希望の漢字が表示されたら、ヘルプ表示切換 で決定する

(確定を押す)

文節を移動する

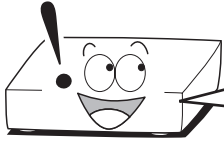
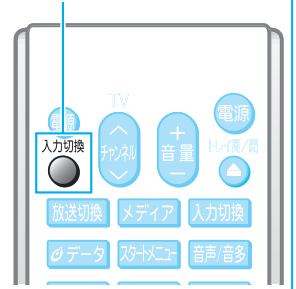
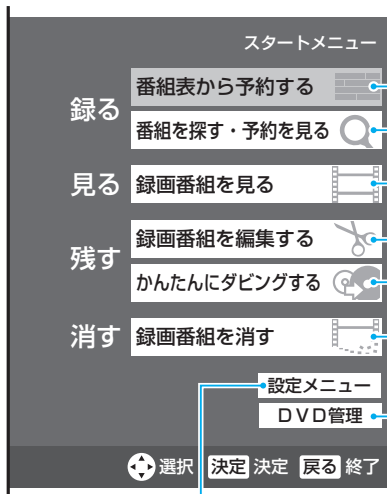
変換途中に 緑 ／ 黄 を押すと、隣の文節を選べます。
文節のくくりが正しくないときは、青 ／ 赤 でカーソルを移動すると変更できます。

2 基本操作

本機での基本的な操作について説明します。

- **スタートメニューから操作する**
- **「見ながら番組選択」を使う**

スタートメニューから操作する

準備

• テレビの電源を入れて、テレビ側の入力切換で本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えます。

基本的な操作は「スタートメニュー」から行なうことができます。

1 スタートメニュー を押す

「スタートメニュー」画面が表示されます。

2 方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、決定 を押す

選んだ画面が表示されます。

3 終了するときは、戻る を押す

- 本機の電源を入れたときに「スタートメニュー」画面を表示させたくないときは、【設定メニュー】の【操作・表示設定】-【画面表示設定】-【スタートアップ】で【入：動画】または【切】に設定します。
- TV お好み再生中や追っかけ再生中、ダビング中などは、「スタートメニュー」画面が表示されない場合があります。

「見ながら番組選択」を使う

「見ながら番組選択」を使うと、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、簡単に録画予約ができます。
また、録画したタイトルを一覧で表示し、再生することもできます。

準備	• [HDD] を押して、「HDD」を選択しておきます。 •「番組表の設定」をして番組表が表示できる状態にしておきます。➡接続・設定編57ページ。

1 番組や録画したタイトルを見ているときに、 を押す

「見ながら番組選択」画面が表示されます。

・クイックメニューの【見ながら番組選択】を選んでも表示できます。

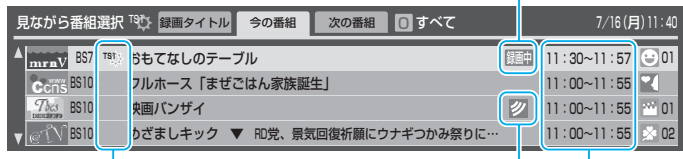
2 方向ボタン(◀/▶)で表示したい画面を選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、[終了] を押す

 または を押しても、終了できます。

お知らせ

- 追っかけ再生中や TV お好み再生中、「TS2」で録画中、ダビングしているとき、または番組データをダウンロードしているときなどは、「見ながら番組選択」を使うことができません。
- 「見ながら番組選択」画面を表示中に [放送切換] を押しても、表示中の情報は更新されません。
- 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。(➡ 184 ページ)
- 番組データが「歯抜け」状態のときは、番組表から「番組表更新」で最新のデータを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。(➡ 65 ページ)

現在の放送を表示する（今の番組）

現在放送されている番組の情報が表示されます。番組情報の一覧から、簡単にチャンネルを切り換えられます。

1 方向ボタン（▲ / ▼）で見たい番組を選び (決定) を押す

選んだチャンネルに切り換わります。

予約録画中の番組

現在視聴中の番組

番組の開始時間と終了時間が表示されます。

- [⌃]／[⌄]：前後のページに移動します。
- 番号ボタン：番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。(➡95 ページ)
- [緑]：マルチチャンネルの表示／非表示を切り換えます。(➡62 ページ)

録画状態に応じて以下のアイコンなどが表示されます。

TS1 …TS1 で録画(➡46 ページ)	TS1 …TS1 でおまかせ自動録画(➡90 ページ)
TS2 …TS2 で録画	TS2 …TS2 でおまかせ自動録画
VR …VR で録画	VR …VR でおまかせ自動録画

お知らせ

- 録画中は、選んだチャンネルに切り換えることができません。
- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

「見ながら番組選択」を使う（つづき）

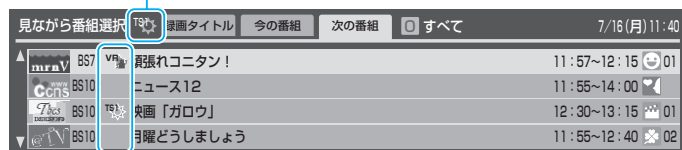
次の番組で録画予約する

各チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。
録画したい番組を選び、簡単に録画予約またはキャンセルできます。
※「TS2」で録画予約することはできません。「TS2」を選んでいるときは、「TS1」で録画予約されます。

1 W録 を押して、録画したいTS1 またはVR を選ぶ

2 方向ボタン（▲/▼）で録画予約したい番組を選び 決定 を押す

選んでいる TS1、TS2 または VR が表示されます。

予約が完了すると、アイコンが表示されます。

予約をキャンセルする場合
録画予約されている番組を選び 決定 を押します。確認メッセージで【はい】を選び 決定 を押すと、予約がキャンセルされます。

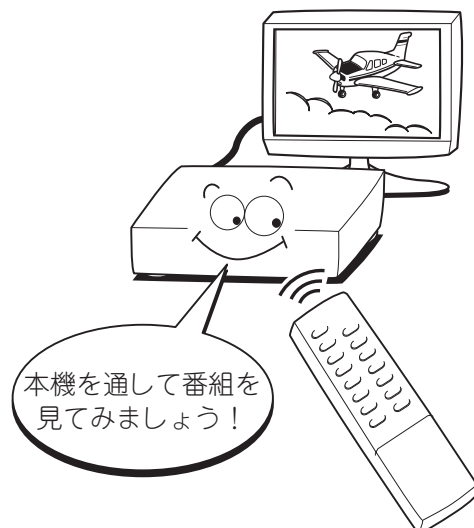
- 録画品質などは、➡ 55 ページで設定した内容で録画予約されます。
- 選択した番組の放送時間が VR 録画で連続 9 時間、TS 録画で連続 23 時間 59 分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。
- 予約録画中は、「次の番組」画面から予約をキャンセルできません。

録画タイトルを再生する

HDD に録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

1 方向ボタン（▲/▼）でタイトルまたはプレイリストを選び 決定 を押す

再生が始まります。

- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。開錠については➡ 131 ページをご覧ください。

3 番組を楽しむ

本機を通して、テレビ放送を視聴するための方法や便利機能についてご紹介します。

放送の種類を表すマークについて

■特定の放送にだけかかわる機能や操作手順である場合に、以下のマークを表記しています。
マークがついていない機能や手順は、すべての放送が対象です。

マーク	表す放送メディアの種類
地上アナログ	地上アナログ放送
地上デジタル	地上デジタル放送
BSデジタル	BSデジタル放送
CSデジタル	110度CSデジタル放送

・各放送についての詳細は
➡36ページをご覧ください。

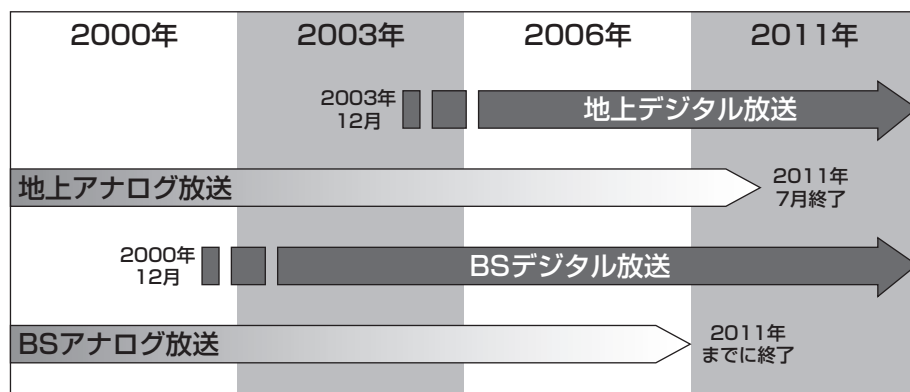
テレビ放送について

放送の種類	説明	本機で利用できる主なサービス（○：利用できる ×：利用できない）			
		番組表（DEPG）	字幕放送	データ放送	双方向サービス
地上アナログ 地上アナログ	・従来のNHKや民放各局の地上波のテレビ放送（VHF/UHF）です。	○	×	×	×
地上デジタル 地上デジタル	・地上波のUHF放送（13～62ch）の周波数帯域を使って行なうデジタル放送です。アナログ放送は、今後このデジタル放送に変わっていきます。 ・最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 ・音声信号を効率よく圧縮して放送することができ（デジタルオーディオ：MPEG2 AAC方式）、原音に近い高音質な音声をお楽しみいただけます。さらに、5.1chのサラウンド放送も行なわれています。 ・放送は各地域の放送局から送信されます。地域密着型データ放送や、双方向通信サービスによる視聴者参加型プログラムなども予定されています。	○	○	○	○
BSデジタル BSデジタル	・ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	○	○	○	○
CSデジタル 110度CSデジタル	・通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。 ・ほとんどの番組は有料です。 ・e2 by スカパー！への加入申込みと契約が必要です。	○	○	○	○

■110度CSデジタル放送について

「e2 by スカパー！」にはCS1とCS2の二つの放送サービスがあります。

■アナログ放送からデジタル放送への移行について

・地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始されました。
該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

• 受信契約など放送受信については、各放送事業者にお問い合わせください。
• 地上デジタル放送では、携帯電話などで受信できる部分受信サービスが実施され、車や電車などでの移動体受信サービスが予定されています。本機では移動体受信サービスは受信できますが、部分受信サービスは受信できません。

テレビ放送について

デジタルハイビジョン放送を中心に、4 種類のフォーマットがあります。（2007 年 1 月現在）

	デジタルハイビジョン放送		プログレッシブ放送	通常放送（従来のBSアナログ放送と同じレベルの画質）
放送フォーマット	1125i(1080i)放送	750p(720p)放送	525p(480p)放送	525i(480i)放送
走査線の数	1125 本(有効 1080 本)	750 本（有効 720 本）	525 本（有効 480 本）	525 本（有効 480 本）
走査の方式	インターレース（飛び越し走査）	プログレッシブ（順次走査）	プログレッシブ（順次走査）	インターレース（飛び越し走査）
画面サイズ	16：9	16：9	16：9	16：9、4：3
映像の種類	HD 映像	HD 映像	SD 映像	SD 映像

デジタルハイビジョン放送 1 番組と通常放送 3 番組程度を時間帯によって切り換えて放送する、マルチチャンネル放送もあります。
HD 映像：高画質デジタルハイビジョン映像
SD 映像：標準テレビ映像

ラジオ放送について

●ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています（2007 年 1 月現在、110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。）
●地上デジタル放送では行なわれていません。
（ラジオ放送とは別の音声放送は行なわれています。）
●静止画や動画を使ったデータ付きのラジオ放送もあります。

データ放送について

●番組連動データ放送
デジタル放送の番組に関連したデータ放送です。（例 : 野球放送中に他球場の速報を放送、クイズ番組への参加、など）

●独立データ放送
番組とは無関係の独立したデータ放送です。（例 : 天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）、など）
※本機は ep サービスに対応していません。
（ep サービスは、イーピー株式会社が提供する事前蓄積用データ放送サービスです。）

●双方向通信サービス
電話回線などを使用した、視聴者参加型のサービスです。番組連動データ放送や独立データ放送で、画面に表示される操作ガイドに従って、リモコンのカラーボタンなどで操作をします。
双方向通信サービスに使用される通信方式には、以下の三種類があります。
※使用される通信方式は双方向通信サービスを行なう事業者によって異なります。詳しくは、各事業者にお問合せください。

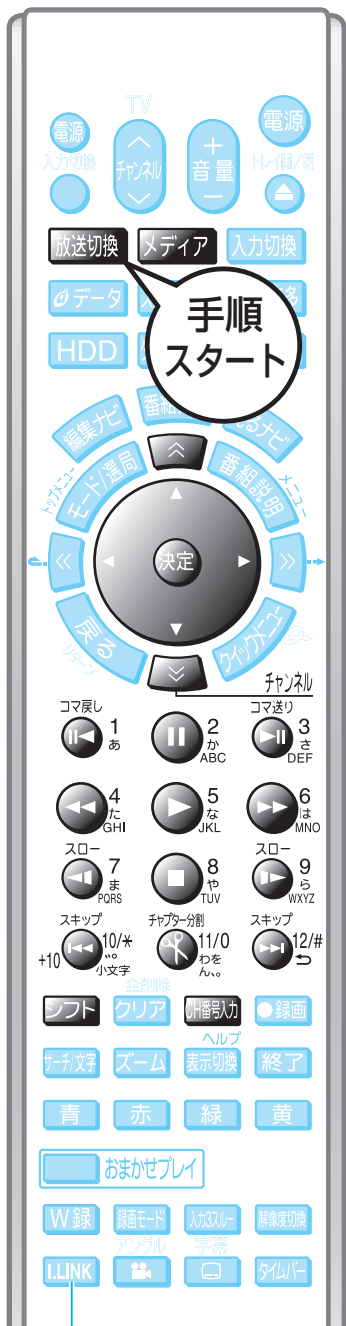
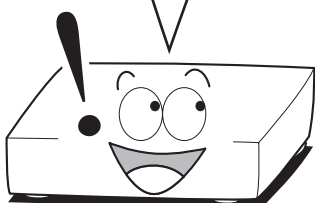
①電話回線を使用した基本通信
・本機の電話回線接続端子を使った通信です。
・地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送で使用されます。
・接続・設定については➡接続・設定編 28 ～ 30、65 ページをご覧ください。

②イーサネット通信
・本機の LAN 端子を使用したネットワーク通信です。ADSL や CATV などによる通信があります。
・地上デジタル放送で使用されます。
・接続・設定については➡応用編 12 ～ 15 ページをご覧ください。

③ダイヤルアップ通信
・本機の電話回線接続端子を使用したネットワーク通信です。
・地上デジタル放送では、番組によっては、通信方式をダイヤルアップ通信に指定してくる場合があり、その場合に使用されます。
また、ダイヤルアップ通信を使用する場合は、【通信接続方法選択】を【イーサネット優先】にしてください。（お買い上げ時は【イーサネット優先】に設定されています。詳しくは➡接続・設定編 62 ページをご覧ください。）

番組を選ぶ

本機では以下の選びかた以外にも、番組表や「見ながら番組選択」からチャンネルを選べます。現在の番組を見ながら、他のチャンネルで放送している番組を確認したり、かんたんにチャンネルを切り換えたい場合は、「見ながら番組選択（➡ 33 ページ）」をおすすめします。

本機を通して、番組を見てみましょう！
テレビ側の入力切換で本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてね！

※RD-S600のみのボタンです

1 [放送切換] を押して、放送を選ぶ

本体表示窓

地上A-
地上D-
BS-
CS-

地上 A※：地上アナログ放送
地上 D ：地上デジタル放送
BS ：BS デジタル放送
CS ：110 度 CS デジタル放送

- ボタンを押すたびに、地上A※→地上D→BS→CS→地上A※…と切り換わります。

※「TS1」、「TS2」を選んでいるときは、地上Aは表示されません。
地上Aを表示したいときは [W録] を押して、「VR」を選んでください。

2 デジタル放送（地上D・BS・CS）の場合は、[メディア] を押して、メディアを選ぶ

- ボタンを押すたびに、テレビ→（ラジオ）→データ→テレビ…と切り換わります。
- 地上Dの場合はラジオ放送はありません。

3 チャンネルを選ぶ

- 以降の選局方法の中から選んで行なってください。

番号ボタンで選局する

1 [シフト] を押しながら、番号ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

[シフト]＋ 1〜12の番号ボタン

- 1〜12の番号に割りあてられた放送局が選べます。（割りあてる放送局を変更するには➡接続・設定編 46、50 ページ）

■お買い上げ時に設定されている内容

●手順1でBS（BSデジタル放送）を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
シフト＋1	NHK BS1	101	BS デジタル放送
シフト＋2	NHK BS2	102	
シフト＋3	NHK ハイビジョン	103	
シフト＋4	BS 日テレ	BS テレビのチャンネル	
シフト＋5	BS 朝日		
シフト＋6	BS-i		
シフト＋7	BS ジャパン		
シフト＋8	BS フジ		
シフト＋9	WOWOW		
シフト＋+10/10/*	スターチャンネル		

●手順1でCS（110度CSデジタル放送）を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
シフト＋1	CS プロモーション CH	001	110 度 CS デジタル放送
シフト＋2	CS プロモーション CH	100	

※他のボタンには設定されていません。

チャンネル（⌃/⌄）ボタンで選局する

1 チャンネル（⌃/⌄）を押して、チャンネルを選ぶ

・チャンネルを順送りで選局します。

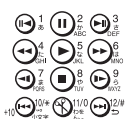
3けたチャンネル番号を入力して選局する

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル　※地上アナログ放送の場合は2けた入力になります。

1 CH番号入力 を押す

・画面左上に3けた入力欄が表示されます。

チャンネル番号入力：地上D - - -

2 番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する

3 決定 を押す

・入力したチャンネルに切り換わります。

■「※」マークを使った入力方法

見たいチャンネルの3けたの番号がはっきりわからないとき、+10 10/※ を使って、次のように選ぶことができます。

例1：BSデジタル放送を選んでいる状態で、300番台のBSチャンネルを見たいとき

CH番号入力 → 3 → 10/※ と押す

・300番台で放送されている一番小さい番号のBSチャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

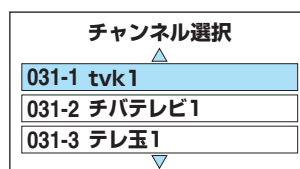
例2：BSデジタル放送を選んでいる状態で、450番台のBSチャンネルを見たいとき

CH番号入力 → 4 → 5 → 10/※ と押す

・450番台で放送されている一番小さい番号のBSチャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

■枝番号の異なる放送を選局するには（地上デジタル放送）

枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

（例）手順2）で入力した3けたチャンネルに枝番号がある場合

・画面左上に枝番号チャンネル選択の表示がでます。

方向ボタン（▲/▼）で放送局を選び、決定を押して選局します。

番組を楽しむ

「TS1」または「TS2」でデジタル放送を録画しているときは、字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えられません。

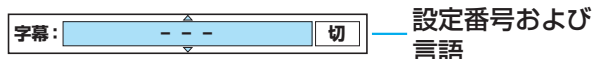
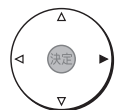
字幕を切り換える

地上デジタル BSデジタル CSデジタル

・字幕のある番組をご覧のとき、字幕の表示切換えをすることができます。

1 字幕 を押す

現在の字幕設定が表示されます。

設定番号および言語

2 方向ボタン（▶）で【入】または【切】を選び、字幕 を押して切り換える

・【切】にすると字幕は表示されません。

3 【入】にした場合は、方向ボタン（◀）で【字幕】を選び、字幕 を押して好きな言語を選ぶ

・方向ボタン（▲/▼）で選ぶこともできます。
・字幕設定の表示は、操作してから約3秒たつと自動的に消えます。

音声を切り換える

・主音声と副音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 音声 を押す

現在の音声設定が表示されます。

2 音声設定の表示中に 音声 をくり返し押して、好きな音声を選ぶ

二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

・マルチ音声の場合は、クイックメニューから切り換えます。（➡42ページ）

データ放送を見る

地上デジタル BSデジタル CSデジタル

1 データ放送のある番組を選局し（➡ 38 ページ）、データ を押す

データ放送の画面が表示されます。

2 方向ボタンで見たい項目を選び、決定 を押す

・番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

・データ放送中に番号ボタンや文字入力画面で文字を入力する場合、『シフト』を押しながら番号ボタン、各文字入力ボタンを押してください。
・サービスの種類によっては、電話回線を使用する場合があります。電話回線の接続・設定については➡接続・設定編28～30、65ページをご覧ください。
・データ放送を表示中に、各ナビ画面などを表示させた場合、データ放送が表示されなくなることがあります。
・「TS1」または「VR」でデジタル放送を録画中のときは、「TS2」に切り換えるとデータ放送を見ることができます。ただし、「TS2」で録画している場合は、データ放送は表示されません。

文字スーパー表示の設定を変更する

地上デジタル BSデジタル CSデジタル

・デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。
文字スーパー表示の入／切と、表示言語の設定を変更することができます。（お買い上げ時は【表示する】で日本語を優先で表示する設定になっています。）
詳しくは➡接続・設定編 55 ページをご覧ください。

マルチビュー放送を見る（映像切換）

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

・マルチビュー放送とは、複数の映像（音声・データも含む）を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局する

2 アングル を押して、見たい映像を選ぶ

・押すたびに、映像が切り換わります。

たとえば、野球中継で、3方向(バックネット裏、真上、バックスタンド)からの映像を切り換えて見るときに使います。

・映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります。(これをマルチビューサービスといいます。)

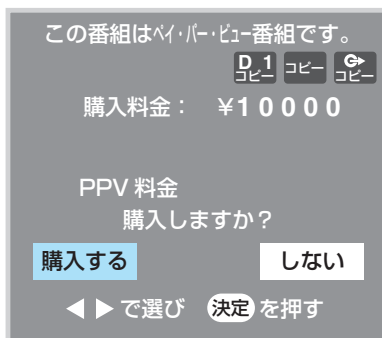
有料放送(PPV：ペイ・パー・ビュー)を購入して見る

BSデジタル　CSデジタル

・有料放送を番組単位で購入して見ることができます。
・有料チャンネルを見るには、放送事業者との契約が必要です。また、ペイパービュー（番組単位で購入）を視聴・録画するには、以下の購入操作が必要です。

1 ペイパービューの番組を選局し、決定 を押す

・番組によっては、プレビュー画面が表示されます。(プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。)

2 方向ボタンで項目を選び、決定 を押す

・番組によって、選べる項目が変わります。

購入する：番組を購入したことになり、視聴できます。
コピーガードのある番組は、録画ができません。

しない　：番組を購入しません。

視聴購入：料金を払うと視聴できますが、コピーガードのある番組は録画ができません。

録画購入：料金を払うと視聴と録画ができます。

■視聴制限がはたらいている場合

この番組には視聴制限があります。
・視聴年齢制限を超えています。
視聴するには 決定 を押す

・左のメッセージが表示されます。購入する場合は以下の操作を行ないます。

① 決定 を押す
暗証番号入力画面になります。

②番号ボタンで暗証番号を入力する

次の設定をしてください。
・暗証番号設定
・視聴年齢制限設定
設定の方法は取扱説明書をご覧ください。

・左のようなメッセージが表示されたら、以下の設定をしてください。

・暗証番号の設定(➡接続・設定編69ページ)
・視聴年齢制限の設定(➡接続・設定編72ページ)
・番組購入限度額の設定(➡接続・設定編70ページ)

お知らせ

・番組購入後は、視聴購入から録画購入への変更、またはその逆の変更はできません。
・番組によっては、複数の映像・音声・データを含んでいるものがあります。TS録画(➡46、52～53ページ)または視聴したい映像などが複数あるときは、番組が始まる前に購入したい映像などに切り換え、すべて購入しておいてください。録画中に追加購入したいときは、録画を一時停止してから録画購入の操作を行なってください。
・録画予約を登録したときに購入することはできません。放送開始時に録画購入の操作を行なってください。

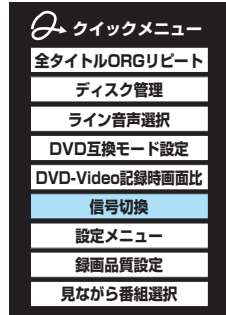
番組を楽しむ(つづき)

クイックメニューから切り換える（デジタル放送）

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

・『クイックメニュー』からも、デジタル放送の信号（映像・音声・データ・字幕・降雨対応）を切り換えられます。

1 デジタル放送を視聴中に

を押す

2 方向ボタン（▲/▼）で【信号切換】を選び、決定を押す

・【信号切換】は、TS録画中は表示されません。デジタル放送を視聴中のときだけ表示されます。

3 各項目選択へ

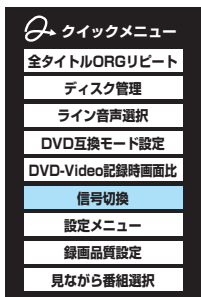
映像を切り換える（マルチビュー放送のとき）

1 【映像切換】を選び、決定を押す

映像切換
音声切換
データ切換
字幕切換
降雨対応放送切換

2 見たい映像を選ぶ

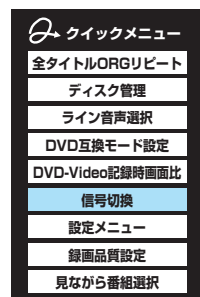
（例）

映像： 1/3 映像1

データを切り換える（データ放送のとき）

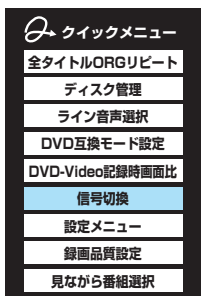
1 【データ切換】を選び、決定を押す

2 見たい項目を選ぶ

（例）

データ： 1/1 データ1

音声を切り換える（マルチ音声のとき）

1 【音声切換】を選び、決定を押す

映像切換
音声切換
データ切換
字幕切換
降雨対応放送切換

2 好きな音声を選ぶ

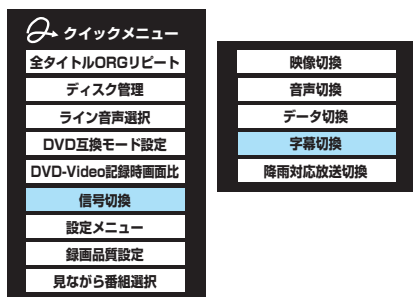
（例）

字幕を切り換える（字幕放送があるとき）

1 【字幕切換】を選び、決定 を押す

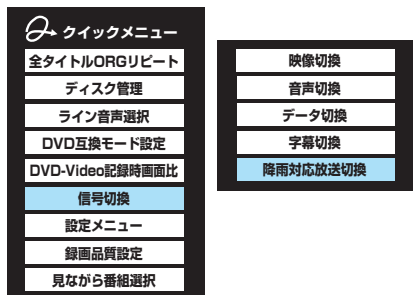
2 好きな字幕を選ぶ

（例）

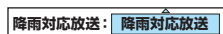
字幕： 1 日本語 入

降雨対応放送に切り換える

BSデジタル CSデジタル

・衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

1 【降雨対応放送切換】を選び、決定 を押す

・降雨対応放送が行なわれているときだけ、メニューが表示されます。

2 方向ボタン（▲／▼）で【降雨対応放送】を選び、決定 を押す

（例）

降雨対応放送： 降雨対応放送

・通常の放送に戻すときは、ここで【通常の放送】を選び、決定 を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

お知らせ

・降雨対応放送は、通常の放送に比べて画質などの品質が落ちる場合があります。
・録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
・TS録画（デジタル放送をTS画質で録画）中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。

デジタルハイビジョン放送かどうか、どうやって判断するの？

デジタルハイビジョン放送を視聴しているときは、本体の左前面に、Hi-Vision インジケーターが青く点灯します。

480i とか 720p って一体なに？

i はインターレース、p はプログレッシブと言い、テレビを表示するための走査方式を表します。数字は走査線の数を表し、数字が高いほど、奇麗な画像になります。（➡応用編 79 ページ）

今見ている番組以外に、他のチャンネルの番組をチェックしたい！

見ながら番組選択を使うと、番組を楽しみながら他の番組をチェックしたり、録画予約したりできます。

地上アナログ放送に切り換えられないのはどうして？

TS1 または TS2 を選んでいませんか？　「W 録」を押して、VR に切り換えてください。

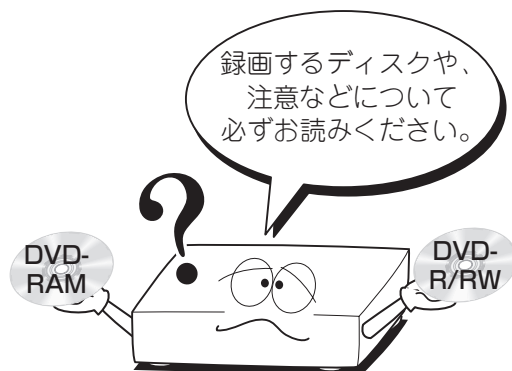
有料放送（ペイパービュー）が見られないときはどうすればいいの？

B-CAS カードはセットされていますか？また、ペイパービューは事前に放送事業者と契約して、購入の手続きをしなければ、番組を見たり、録画したりすることはできません。

枝番号ってなに？

将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

雪や大雨のときに、放送が受信できなくなるのはどうして？

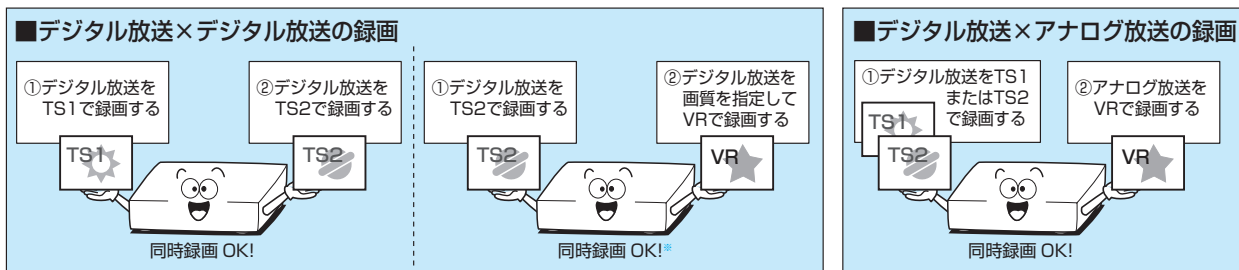
衛星を利用した BS デジタルや CS デジタル放送の場合は、天候の影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなることがあります。降雨対応放送が行なわれているときは、降雨対応放送に切り換えて番組を楽しむことが出来ます。

4 録画の前に

本機で録画をする前に知っておきたいことや準備について説明しています。

- 録画についてのお知らせ
- 本機で録画できるディスクについて
- コピーワンス（1 回だけ録画可能）番組の録画について
- 録画品質（画質／音質）を設定する
- DVD ディスクを初期化する
- あとで DVD-R/RW（Video モード）にダビングするには

録画についてのお知らせ

同時録画（W 録）について

本機では、以下の場合に、同時刻または放送時間が重なる二つの録画／予約録画ができます。
目的に合わせて同時録画を使いこなしましょう。

※デジタル放送を「TS1」で録画中は、デジタル放送を画質指定して「VR」で録画することはできません。

本機での録画のしくみ

放送メディア

デジタル
- 地上デジタル放送
- BSデジタル放送
- CSデジタル放送

アナログ
- 地上アナログ
- ライン1
- ライン2
- ライン3

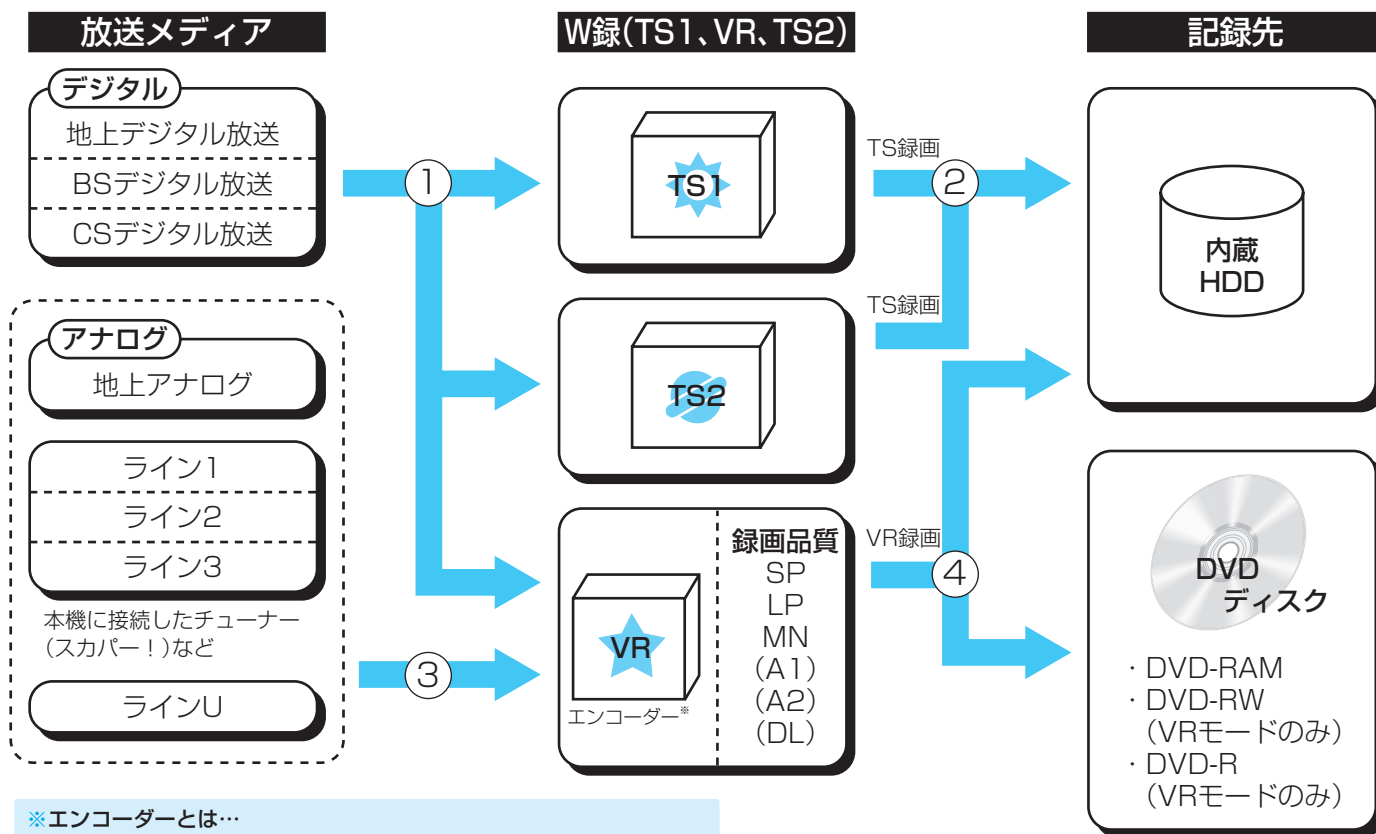
本機に接続したチューナー（スカパー！）など

- ラインU

W録（TS1、VR、TS2）

- TS1
- TS2
- VR エンコーダー※
- 録画品質 SP LP MN （A1） （A2） （DL）

記録先

- 内蔵 HDD （TS録画 ②、VR録画 ④）
- DVD ディスク （VR録画 ④）
  - ・DVD-RAM
  - ・DVD-RW （VRモードのみ）
  - ・DVD-R （VRモードのみ）

※エンコーダーとは…
映像を圧縮して、DVD 録画用の形式（MPEG2）に変換する、録画用の回路のことです。
TS1、VR、TS2 は、本体の［W録］または［W録］を押して切り換えます。

① デジタル放送の番組を、ハイビジョン画質や5.1ch音声のままで録画するには、「TS1」または「TS2」を選びます。デジタル放送の番組を、画質や音質は下がっても、内蔵HDDの容量を節約したいときや、DVDディスクに録画をしたいときは、「VR」で任意の録画品質（SP、LP、MN）を選んで録画します。

② 「TS1」または「TS2」での録画の場合、記録先は「内蔵HDD」しか選べません。

③ デジタル放送以外の録画は、すべて「VR」で、任意の録画品質（SP、LP、MN、A1、A2、DL）を選んで録画します。

④ 「VR」では記録先に「内蔵HDD」または「DVD」ディスクが選択できます。「1回だけ録画が可能（コピーワンス）」の番組は、内蔵HDDまたはCPRM対応のDVD-R/RW/RAMに録画できます。本機では番組を直接DVD-R/RW（Videoモード）に録画することはできません。

CSデジタル放送などの有料放送(PPV：ペイ・パー・ビュー)を録画する際の注意

録画が禁止されていない有料放送を録画する際、以下の点にご注意ください。
録画予約した有料放送のあとに録画時間が重なる他の録画予約があると、同時録画の条件（➡46ページ）に合わない録画や録画優先度（➡76ページ）が同じ録画は、有料／無料にかかわらず録画を停止して、あとの時間帯の録画を開始します。有料放送や録り逃したくない番組などを録画する際は、時間帯が重なる録画がないかご確認ください。
番組購入後の【視聴購入】、【録画購入】の変更はできません。

録画中にコピーガード信号を検出した場合

コピー禁止(コピーガード)の映像は録画できません。
録画中にコピーガード信号を検出した場合には、録画は自動的に一時停止し、画面にはメッセージが表示されます。この状態は『一時停止』ボタンを押しても解除できません。(『停止』ボタンで録画を停止させることはできます)コピーガード信号が継続して検出されると録画を停止します。

「TS1」と「TS2」について

「TS1」「TS2」は、いずれもデジタル放送を高品質で録画することができます。ただし、「TS2」での録画中には多くの制限事項が発生するため、できるだけ「TS1」を選んで録画することをお勧めします。

■「TS2」の制限事項

- 「TS2」での録画中は、内蔵HDDの録画タイトルの再生ができません。
  (「HDD」が選択されていると、「見るナビ」「編集ナビ」の表示もできません。)
- 内蔵HDDの録画タイトルを再生中に「TS2」での予約録画が始まると、再生は自動的に止まります。
- 「TS2」では、「TVお好み再生」はできません。
- 「TS2」での録画中は、「追っかけ再生」はできません。
- 「TS2」で録画するときは、マジックチャプター分割機能(➡85ページ)」は働きません。

録画についてのお知らせ(つづき)

本機でできる同時動作

本機では、以下のような組合せで、二つの番組の録画(同時録画)や、録画中の再生などができます。

■できることの例

	TS1		VR		TS2		その他の動作
可	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)		ー	をしながら	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)		ー
可	ー		HDDまたはDVDへ デジタル放送をTS以外の画質で「VR」で録画	をしながら	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)		ー
可	ー		HDDまたはDVDへ アナログ放送を録画	をしながら	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)		ー
可	ー		ー		HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)	をしながら	DVDの再生
可	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)	をしながら	HDDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		HDDまたはDVDの再生
可	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)	をしながら	DVDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		HDDの再生
可	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)	をしながら	HDDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		録画中の番組の追っかけ再生
可	ー		HDDまたはDVDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		TS1での TVお好み再生
可	HDDへ デジタル放送を録画 (TS録画)		ー	をしながら	ー		アナログ放送の TVお好み再生
可	ー		HDDへデジタル放送をTS以外の画質で「VR」で録画	をしながら	ー		HDDまたはDVDの再生(TS録画タイトルを除く)
可	ー		HDDへデジタル放送をTS以外の画質で「VR」で録画	をしながら	ー		録画中の番組の追っかけ再生
可	ー		DVDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		HDDからHDDまたはLANへの高速そのままダビング(コピー)
可	ー		HDDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		HDDからDVDへの高速そのままダビング(コピー)

■できないことの例

	TS1		VR		TS2		その他の動作
不可	ー		ー		HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）	をしながら	HDDの再生
不可	HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）	をしながら	HDDまたはDVDへ デジタル放送をTS以外 の画質で「VR」で録画		ー		ー
不可	ー		DVDへ アナログ放送を録画	をしながら	ー		DVDの再生
不可	HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）	をしながら	HDDまたはDVDへ アナログ放送を録画	をしながら	HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）		ー
不可	ー		ー		HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）	をしながら	録画中の番組の 追っかけ再生
不可	HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）		ー	をしながら	HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）	をしながら	録画中の番組の 追っかけ再生
不可	ー		ー		HDDへ デジタル放送を録画 （TS録画）	をしながら	TVお好み再生

- 同時動作の組み合わせによっては、以下の動作ができません。
  - 各ナビ画面の表示
  - ネット de モニターなどのネット de ナビ機能全般

本機で録画できるディスクについて

録画／再生ができます

記録メディアの種類	ロゴ	記録対応メディア	記録フォーマット	くり返し録画	対応している録画方法
内蔵 HDD (ハードディスク)		RD-S600：600GB RD-S300：300GB	TS （内蔵デジタルチューナー）／ VR （Video モード互換）互換	○	TS 録画 VR 録画
DVD-RAM	DVD RAM RAM4.7	片面 1 層 4.7GB（12cm）/ 両面 1 層 9.4GB（12cm)/ カートリッジ対応 /CPRM 対応 Ver.2.0 Ver.2.x/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.x/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0	VR モード	○	VR 録画
DVD-RW*2	DVD RW	片面 1 層 4.7GB（12cm）/CPRM 対応 Ver.1.1 Ver.1.x/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.x/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0 Ver.1.x/6X-SPEED DVD-RW Revision 3.0	VR モード	○	VR 録画
			Video モード *4		－
DVD-R	DVD R	片面 1 層4.7GB（12cm）/CPRM対応 for General Ver.2.0 for General Ver.2.x/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 for General Ver.2.x/16X-SPEED DVD-R Revision 6.0	VR モード	×	VR 録画
			Video モード *4		－
		片面 2 層 8.5GB（12cm） for General Ver.3.x/4X-SPEED DVD-R for DL Revision 1.0 for General Ver.3.x/8X-SPEED DVD-R for DL Revision 3.0	VR モード	×	VR 録画
			Video モード *4		－

*1 推奨ディスク、確認済ディスクについて、動作確認はしておりますが、すべてのディスクの動作を保証するものではありません。

*2 DVD-RWについて
・くり返し録画ができる回数には限りがあります。また、くり返し録画を行なうなどで記録層の劣化が進むと、本機で録画再生が可能でも、他機種やパソコンでの再生ができなくなる場合があります。

*3 DVD-Rについて
・DVD-Rの場合、一度初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VRモードに初期化をしても、他のディスクと違い、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。

*4 **本機ではDVD-R/RW（Videoモード）に番組を直接録画することはできません。DVD-R/RWをVideoモードでお使いになる場合、内蔵HDDに録画したあと、「高速そのままダビング」と「DVD-Video作成」からのダビングでご利用できます。（DVD-R DL（2層）のVideoモードでは、編集ナビの「DVD-Video作成」のみとなります。）**

●万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような場合に発生した不具合も含まれます。
・本機で録画したDVDディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作（挿入、再生、録画、編集など）させた場合。
・上記の動作を行なったDVDディスクを、再び本機で動作させた場合。
・他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したDVDディスクを本機で動作させた場合。

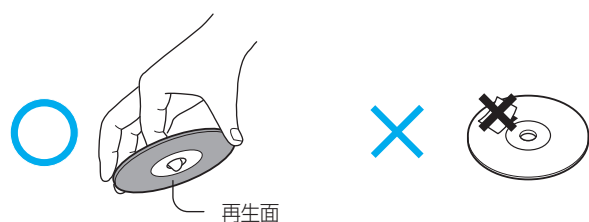
●PC用のディスクではライブラリ機能など一部の機能が正常に働かない場合があります。

はDVDフォーマット/ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。

1回だけ録画可能な番組の録画	初期化	推奨ディスク／確認済みディスク *1
○	不要 （設定メニューから初期化もできます）	
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	必要 （初期化済みのディスクもあります）	推奨ディスク Panasonic（2X、3X、5X）
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	必要	推奨ディスク ビクター・JVC（2X、4X、6X） ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。
×	必要	
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	必要 *3	推奨ディスク 太陽誘電（4X、8X、16X） CPRM 対応推奨ディスク 東芝 RD-RVR 120 東芝 RD-RVR 120P5 太陽誘電 DR-C12WTY5PA 太陽誘電 DR-C12WPY10SA 太陽誘電 DR-C12WPY10BA 日立マクセル DRD120B.S1P10S A 日立マクセル DRD120WPB.S1P5S A
×	不要 （初期化するとVR モードになります）	
○ （CPRM 対応ディスクのみ）	必要 *3	確認済ディスク 三菱化学メディア（4X、8X） 他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-R DL（2 層）に対応しているかご確認ください。
×	不要 （初期化するとVR モードになります）	

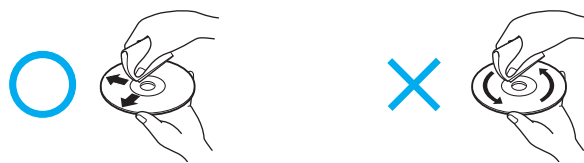
ディスクの取扱いかた

●再生面には手を触れないでください。

●ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクの保管のしかた

●直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。
専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

ディスクのお手入れのしかた

●ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。メガネふきのような柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

●シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

本機で録画できるディスクについて(つづき)

記録先・録画方法やモード別でできること

ディスクの種類やモードの違いによって、以下のような差があります。
ディスク選択やモード選択の際の参考にしてください。

記録先と録画方法や記録モード / 「できること」	HDD		DVD-RAM (VR モード)	DVD-RW		DVD-R	
	TS 録画	VR 録画	VR 録画	VR 録画 (VR モード)	Video モード	VR 録画 (VR モード)	Video モード
デジタル放送の録画	○	○	○	○	× ただしコピーフリーの番組は可	○	× ただしコピーフリーの番組は可
アナログ放送の録画	—	○	○	○	○	○	○
外部入力からの録画	×	○	○	○	○	○	○
一回だけ録画可能な番組の記録(コピーワンス番組)	○	○	○ (CPRM対応ディスクのみ)	○ (CPRM対応ディスクのみ)	×	○ (CPRM対応ディスクのみ)	×
二カ国語放送の両音声の録画(アナログ放送同等の二カ国語音声)	○	○	○	○	×	○	×
二カ国語放送の両音声の録画(マルチ音声)	○	×	×	×	×	×	×
二カ国語放送の両音声の録画音声について(DVD 互換モードの選択)	—	○*2	○*2	○*2	△*4	○*2	△*4
字幕放送の録画	○	×	×	×	×	×	×
編集機能	○*1	○*1	○*1	○*1	×*5	○*1	×*5
他プレーヤーとの互換性	×	×	△*3	△*3	○*6	△*3	○*6

※本機では、DVD-R/RW(Video モード)に番組を直接録画できません。内蔵 HDD に録画したあとで Video モードの DVD ディスクにダビングする場合の参考に記載しています。

*1 不要部分の削除やチャプター分割、プレイリスト編集など、録画した後に編集できます。
DVD-Rディスクは一度しか記録できず、不要な部分を削除しても空き容量は増えません。

*2 アナログ放送では､以下の 3 通りからお好みの音声を選択できます。
①DVD互換モード【切】:再生時に音声(主･副)を選択できます。
②DVD互換モード【入(主音声)】:主音声で録画されます。
③DVD互換モード【入(副音声)】:副音声で録画されます。

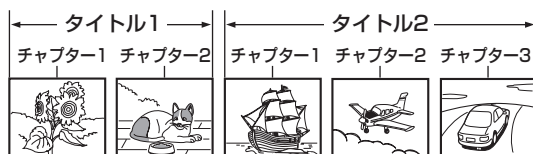
*3 VRモードに(コピーワンス番組については、CPRMにも)対応したDVDプレーヤーでだけ再生ができます。DVD-RWのVRモードに対応していても、DVD-RのVRモードに対応していないプレーヤーも多いので、注意が必要です。

*4 DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声のどちらか一方しか記録できません。あとでDVD-R/RW(Videoモード)にダビングする場合は、あらかじめどちらか選択しておいてください。

*5 記録したあとに編集することができません。

*6 本機でダビングをしたディスクをファイナライズすることで、他のDVDプレーヤーでも再生することができます。
(再生できないプレーヤーもあります。)

ディスクの内容の区分

●DVD-RAM/R/RWまたは内蔵HDDに録画をした場合、1回の録画を一つの「タイトル」として収録します。
●「タイトル」は本機の編集機能で「チャプター」という小さい区切りに分けることができます。

タイトル: 1回の録画内容を一つの「タイトル」とします。
チャプター: タイトルの内容を、場面ごとにさらに小さく区切ったものです。

内蔵 HDD への HDD

「TS 録画」(Transport-stream Recording)

- 本機内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送番組を、そのままの画質や音質で録画する専用の方法です。
- 録画品質（画質と音質）は、TS（Transport Stream）に固定されます。
- 内蔵 HDD にだけ、TS 録画できます。
- ハイビジョン画質や 5.1ch 音声をそのまま録画でき、録画タイトルを i.LINK 機器にダビング（移動）できます。（※RD-S600 のみ）
- 録画した TS 録画タイトルは VR モードの CPRM 対応の DVD ディスクに、画質・音質などを VR 録画の品質に変換して、ダビング（移動）することができます。

「TS録画」はこんな場合に選択します。 地上デジタル BS デジタル CS デジタル

- デジタル放送のハイビジョン放送を、そのままの高画質や 5.1ch 音声のまま録画したいとき。
- 録画タイトルを i.LINK 機器にダビング（移動）したいとき。（※RD-S600 のみ）

内蔵 HDD と DVD ディスクへの HDD DVD-RAM DVD-RW（VRモード） DVD-R（VRモード）

「VR 録画」(Video Recording Format)

- 任意の録画品質（SP、LP、A1、A2、DL、MN）で録画することができます。
- デジタル放送を DVD ディスクに録画したいときに選びます。（録画品質は「TS」以外になります。）
- ハイビジョン画質や 5.1ch 音声などをデジタル放送そのままの画質・音質で録画することはできません。
- **DVD-R/RW（Video モード）には内蔵 HDD にある VR 録画タイトル（コピーワンス番組以外で DVD 互換「入」で録画したタイトル）を、ダビング（移動またはコピー）することができます。**
  DVD-R/RW へのダビングについての注意などは➡153 ページ「ダビング先別の「できること」一覧表」をご覧ください。

「VR録画」はこんな場合に選択します。 地上デジタル BS デジタル CS デジタル 地上アナログ

- 録画したあとに編集したいとき。
- デジタル放送を VR モードの DVD ディスクに録画したいとき。
- 地上アナログ放送の二カ国語番組で音声を切換えできるようにしたいとき。

DVD-R/RW の VR モードについて

VR モードは、録画の際の制限事項が少なく、CPRM 対応のディスクならデジタル放送などのコピーワンス（1 回だけ録画可能な）番組を録画することもできる録画方式です。ただし、このモードで録画されたディスクは、本機または各ディスクの VR モードの再生に対応した機器でないと再生ができません。

■ DVD-R/RW で VR モードを使う際の注意点

- DVD-R/RW に VR モードで録画するには、録画する前に必ず VR モードでのディスクの初期化（論理フォーマット）をしてください（➡ 56 ページ）。
- 1 回だけ録画が可能（コピーワンス）の映像を録画したいときは、「CPRM 対応」表示のあるディスクをお使いください。
- 「CPRM 対応」「VR モード録画対応」の表示がある DVD-R/RW は、はじめに必ず VR モードでのディスクの初期化をしてください。（DVD-R は初期化をしないと Video モードでの使用になります。）
- 「VR モード録画対応」の表示がない DVD-R ディスクでも、VR モードで初期化をすると録画ができることがありますが、動作については保証できません。
- **VR モードで録画したディスクは、本機および VR モードに対応した機器でだけ再生することができます。（本機以外で再生するには、ファイナライズ処理することをおすすめします。）**
  VR モード未対応の機器にディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。
  その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- **CPRM 対応という表示のある DVD-R/RW ディスクに VR モードで録画した場合でも、本機および CPRM 方式に対応した機器以外では再生ができません。未対応の機器にディスクを挿入するだけで、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。**
- DVD-R の VR モード録画は、録画したあとの編集回数に制限があります。
  その他編集時の制約についての詳細は➡ 138、149 ページをご覧ください。

コピーワンス（1回だけ録画可能）番組の録画について

デジタル放送は番組制作者等の著作権を守るため、コピー制御信号を入れて録画を 1 回に制限する「1 回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組を放送しています。

■ デジタル放送の録画制限と CPRM 対応について

ディスク / 放送番組の種類	HDD TS録画	HDD VR録画	DVD-RAM（CPRM対応）	DVD-RAM（CPRM非対応）	DVD-R（CPRM対応）	DVD-R（CPRM非対応）	DVD-RW（CPRM対応）	DVD-RW（CPRM非対応）
制限なしに録画可能／コピー可能	○	○	○	○	○	○	○	○
1回だけ録画可能	○	○	○	×	○	×	○	×
録 画 禁 止	×	×	×	×	×	×	×	×

○：録画ができます　×：録画ができません

- コピーワンス番組は CPRM（Content Protection for Recordable Media）という著作権保護技術に対応した録画機器と DVD ディスクで録画ができます。
- コピーワンス番組を録画したディスクを、他の機器で再生する場合は、その機器が CPRM 方式の著作権保護技術と各ディスクの VR モードの再生に対応している必要があります。
- CPRM 対応の DVD-R/RW でコピーワンス番組を録画する場合は、お使いになる前に VR モードで初期化（論理フォーマット）してください。

■ 本機での録画

- コピーワンス番組は一世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で一世代目となり、コピー禁止のタイトルとなります。
- 内蔵 HDD（ハードディスク）に TS 録画した場合は、CPRM 対応の DVD ディスク（DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW）に対して「画質指定ダビング」と「ぴったりダビング」による【移動】だけが可能です。また、TS 画質以外（VR 録画）で録画した場合は、CPRM 対応の DVD ディスクへの「高速そのままダビング」による【移動】も可能です。いずれの場合も、逆方向はできませんので、ご注意ください。移動すると内蔵 HDD 内の移動した部分のみ削除されます。
- Video モードは、コピーが制限されたタイトルを録画することは、規格により対応していません (コピー管理システムに対応していないためです)。

■ 各機能別の対処方法および制限

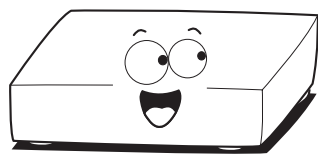
- 見るナビ : タイトル一覧
  - ・タイトルサムネイル上またはタイトル名の末尾にコピー禁止マークが表示されます。
- スタートメニュー・見るナビ・編集ナビ

  : 高速そのままダビング
  - ・TS 録画以外のタイトルで【移動開始】*[1] のみ選択できます。
  - ・一つのチャプターを移動した場合、残されたタイトルは移動した部分が欠けた状態になり、元に戻すことはできません。
  - ・一つのタイトルから必要な部分だけをディスクに保存するには、不要なチャプターを「編集ナビ」の【一括削除】または「見るナビ」のクイックメニューから削除して必要な部分だけにし、これを高速そのままダビングで移動します。また、必要な部分だけの「プレイリスト」を作成して、「高速そのままダビング」で移動することもできます。
  - ・移動は、できるだけオリジナルタイトルごとに行なってください。プレイリストを移動したり、チャプターを一つ一つ移動したあとに結合しても、チャプターの境界で再生時に一瞬静止するようになってしまいます。
  - ・チャプター分割をしすぎた場合は、移動前に「チャプター編集」のクイックメニューの【前と結合】などでチャプターを結合し、移動する単位にしてください。ディスクに移動したあとで、必要な場合は、あらためてチャプター分割をしてください。

  : 画質指定ダビング
  - ・【移動開始】*[1] だけが選択できます。
  - ・TS 録画したタイトルは容量が大きいので、指定のレートに変換して移動します。

  : ぴったりダビング
  - ・【移動開始】*[1] だけが選択できます。
  - ・録画先の容量に収まるように、レートを自動変換してダビングします。
- 編集ナビ : プレイリスト編集
  - ・作成したプレイリストを「移動」すると、プレイリストが参照するオリジナルタイトルの該当部分が削除されます。
- 編集ナビ :DVD-Video 作成、DVD-Video 背景登録
  - ・Video モードは、コピーが制限されたタイトルを録画することは、規格により対応していないため、コピーワンスでの DVD-Video 作成はできません。したがって、DVD-Video 背景登録もできません (コピー管理システムに対応していないためです)。

*[1]「かんたんダビング」画面では【移動】になります。

録画品質(画質／音質)を設定する

録画品質（画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画品質をあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間がかからず便利です。

録画品質（画質／音質）を設定する

1 停止中に を押す

2 で【録画品質設定】を選び、決定 を押す

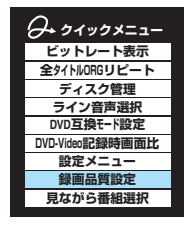
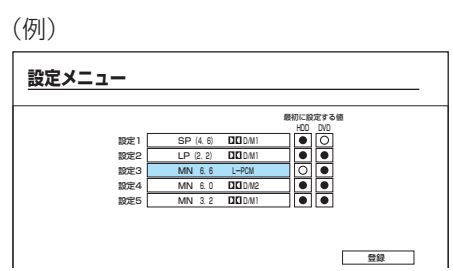
3 画質／音質の設定をする

（例）

設定メニュー

最初に設定する値

		HDD	DVD
設定1	SP (4. 6) D/M1	●	○
設定2	LP (2. 2) D/M1	●	●
設定3	MN 6. 6 L−PCM	○	●
設定4	MN 6. 0 D/M2	●	●
設定5	MN 3. 2 D/M1	●	●

登録

画質・音質の組合せを作る

1）方向ボタン（▲／▼）で組合せを変更したい設定（1 ～ 5）を選び、決定 を押す
2）方向ボタン（◀／▶）で項目（「モード」､「レート」､「音質」の順に並んでいます。）を選ぶ
3）方向ボタン（▲／▼）で設定を変え、決定 を押す

録画品質を選ぶ

1）方向ボタンで録画先（HDD/DVD）の録画予約の初期値に指定したい設定（1 ～ 5）の HDD/DVD 欄を選び、決定 を押す
2）方向ボタンで【登録】を選び、決定 を押す

お知らせ

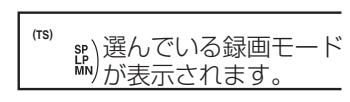
・画質「SP」「LP」に設定すると､音質「L-PCM」は選べません。

録画モードを選ぶ

1 HDD/DVDの録画モードの設定：

1）録画モードを設定したい HDD / DVD を押す
2）デジタル放送で HDD の場合、W録 を押して、TS 画質にするかどうかを選ぶ
3）VR を選んだ場合は、録画モード を押して録画モードを選ぶ

本体表示窓

(TS) SP LP MN 選んでいる録画モードが表示されます。

録画モード を押すたびに録画モードが変わります。

例 MN→SP→LP→MN→MN

例：

録画モード	録画時間	画質
SP	約 2 時間 *1	標準
LP	約 4 時間 *1	SP より劣る
MN	自由に変更できます。録画品質設定で設定してください。	
TS 点灯（HD/SD）	（放送内容と HDD の空き容量によって変動します）*2	HD（デジタルハイビジョン画質）／ SD（デジタルスタンダード画質）

*1 DVD-RAM 片面 4.7GB に記録した場合の目安です。
*2 詳しくは➡ 180、181 ページ「録画可能時間一覧表」をご覧ください。

• 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。

DVDディスクを初期化する

本機の機能を使う前に、未使用の DVD ディスクは初期化する必要があります（DVD-R の Video モードは除く）。以下の表を参考にしてください。

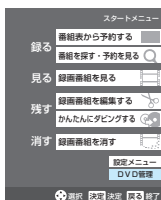
	DVD-RAM	DVD-RW		DVD-R	
		VR モード	Video モード	VR モード	Video モード
未使用ディスクの初期化	必要 *1	必要	必要	必要 *2	不要

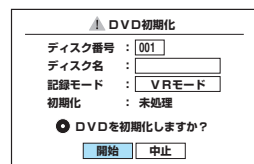
ディスクを初期化する（論理フォーマット）

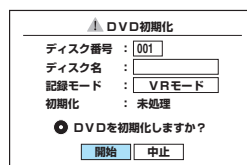
1 ディスクを入れる（➡ 25 ページ）

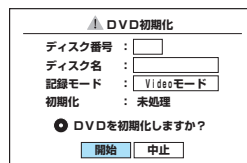
2 スタートメニュー を押す

3 方向ボタン（▲/▼）で【DVD 管理】を選び、決定 を押す

4 方向ボタン(▲/▼)で【DVD 初期化】を選び、決定 を押す

5 記録モードとディスク情報を入力する

●DVD-RAMの場合

- ディスク番号：変更できます。
- ディスク名　：変更できます。
- 記録モード　：VR モードで固定

●DVD-Rの場合

- ディスク番号：変更できます。
- ディスク名　：変更できます。
- 記録モード　：VR モードで固定

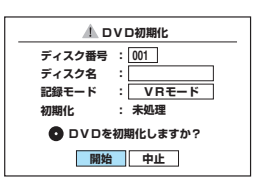
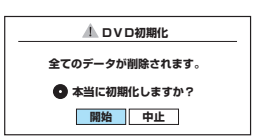
●DVD-RWの場合

- 記録モードを選ぶ（必須です ➡ 52 ページ）
  ①方向ボタン（◀/▶）で【Video モード】または【VR モード】を選ぶ
- **ディスク番号**
  自動で番号がつきますが、好きな番号（3 ケタ）に変更できます。4 ケタ目は、両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します。
  ①方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を選び 決定 を押す
  ②方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で番号を入力し 決定 を押す
  ※【Videoモード】を選ぶと、ディスク番号は設定できません。
- **ディスク名**
  ディスクに名前をつけることができます。
  ①方向ボタンでディスク名を選び 決定 を押す
  ②「文字を入力する」（➡ 28 ページ）に従って、ディスク名を入力する
  ③方向ボタンで【登録】を選び 決定 を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る

ご注意

本機では、以前の RD シリーズで作成された「予約ディスク」は扱えません。ご利用になるには、設定した RD シリーズで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち本機で初期化してお使いください。

*1 DVD-RAM の初期化には以下の二とおり方法があります。
①論理フォーマット・・・通常はこの方法で初期化してください。
②物理フォーマット・・・論理フォーマットをしても使用できない場合、この方法で初期化してください。
（初期化しても使用できない場合もあります。）

*2 初期化は、新品（未使用）のディスクでしか行なえません。

6 方向ボタンで【開始】を選び、決定 を押す

7 方向ボタン（◀/▶）でもう一度【開始】を選び、決定 を押す

・初期化が始まります。

• ディスクに劣化や欠陥が多くなると、録画ができなくなることがあります。

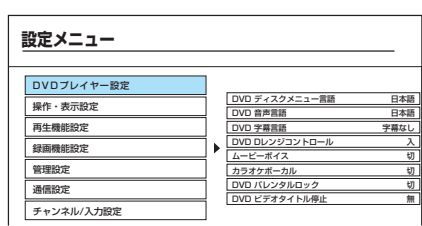
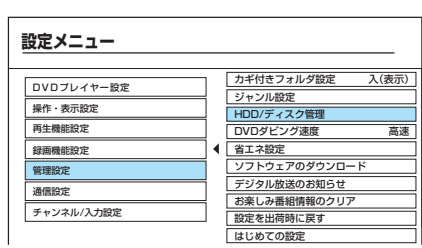
DVD-RAM を物理フォーマットする

何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）

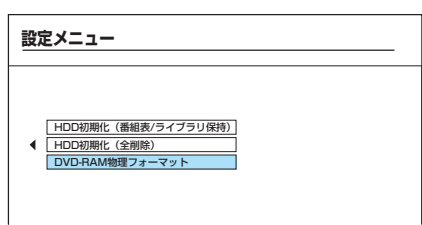
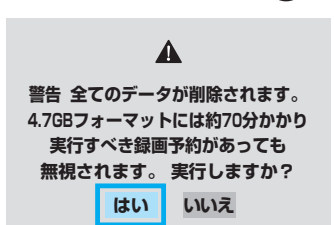
1 DVD-RAM を入れ、スタートメニュー を押す

「スタートメニュー」画面が表示されます。

2 方向ボタンで【設定メニュー】を選び、決定 を押す

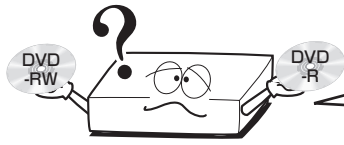
3 【管理設定】を選び、決定 を押す

4 【HDD／ディスク管理】を選び、決定 を押す

5 【DVD-RAM 物理フォーマット】を選び、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

警告 全てのデータが削除されます。
4.7GBフォーマットには約70分かかり
実行すべき録画予約があっても
無視されます。 実行しますか？
はい　いいえ

• 中止するときは【いいえ】を選び 決定 を押します。

7 終了後自動で電源を切るかのメッセージが表示されたら【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押す

• 途中で物理フォーマットに失敗した、または中止したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
• 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 182 ページ）

あとでDVD-R/RW(Videoモード)にダビングするには

他のDVDプレーヤーで再生するなど、あとでDVD-R/RWのVideoモードにダビングしたいときに必要な設定です。
※デジタル放送は、VR録画してもVideoモードのディスクにダビングできません。

DVD 互換モードを設定する

Videoモードには、DVD-Video規格による制約があります。あとで内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoモード)にダビングする場合、内蔵HDDに録画するときに、あらかじめDVD互換モードを設定しておいてください。

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、Videoモードでは音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
二カ国語放送などでは主音声も副音声も両方記録します。録画品質(画質・音質)の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。

入(主音声)：
音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入(副音声)：
音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
※外部入力から録画するときは、この設定によらず入力された音声信号がそのまま記録されますので、記録したい音声を外部機器側で選んでおいてください。

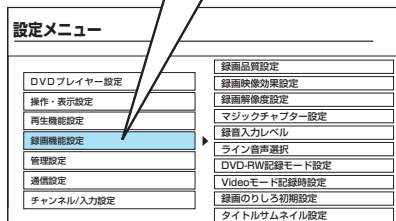
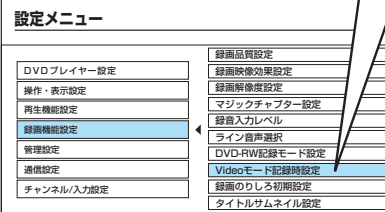
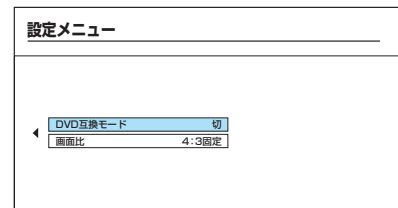
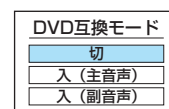
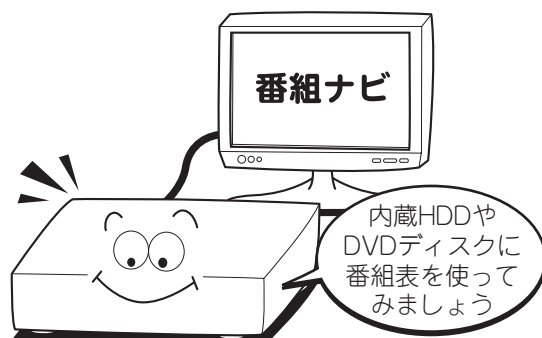
設定のしかた

1 スタートメニュー を押す

スタートメニューが表示されます。

2 方向ボタンで【設定メニュー】を選び、決定 を押す

設定メニューが表示されます。

3 【録画機能設定】を選び、決定 を押す

4 【Videoモード記録時設定】を選び、決定 を押す

5 方向ボタン（▲/▼）で【DVD互換モード】を選び、決定 を押す

6 方向ボタン（▲/▼）で内容を選び、決定 を押す

5 番組表と録画予約

番組表や番組リストの使い方や機能、便利な録画予約のしかたについて紹介します。

番組ナビについて

「番組ナビ」としてご使用いただける各画面の一覧は以下の通りです。

番組表（62 ページ）

（62 ページ）

放送予定の番組を一覧表示します。

全チャンネル一覧

チャンネル別一覧

青：リストグループを表示して選択できます。
トップに戻らなくても他の番組リストに移動できます。

赤：グループ内切換表示から選択できます。
同じリスト内の他のカテゴリに直接移動できます。
（例）

録画予約一覧（73 ページ）

現在はいっている録画予約について確認する画面です。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約

録画実行チェック

ユーザー予約のみ

おまかせ自動録画 番組リスト

おまかせ自動予約のみ

青

番組ナビ を押すと「番組ナビ　トップ」が表示されますが、前回「番組表」画面で番組ナビを終了した場合、次に 番組ナビ を押すと「番組表」が表示されます。

「番組表」画面から「番組ナビ　トップ」に移動したいときは、 を押してください。

番組リスト

My ジャンル番組リスト（➡ 66 ページ）

設定したジャンルごとに、放送予定の番組を一覧表示します。

赤 または ⌃⌄ で画面切換

お気に入り番組リスト（➡ 67 ページ）

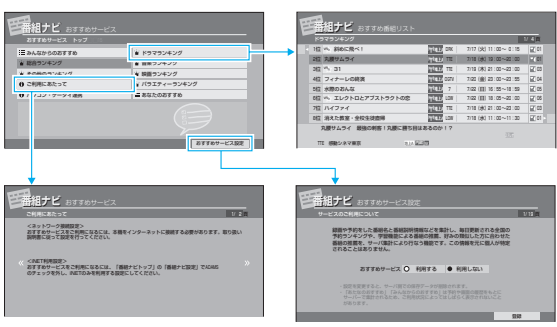
設定した条件にあてはまる番組を検索して一覧表示します。

「おまかせ自動録画」に対応（➡ 90 ページ）

赤 または ⌃⌄ で画面切換

青

おすすめサービス（➡ 88 ページ）

インターネットを使用して、人気番組のランキング情報などを一覧表示します。

シリーズ番組リスト（➡ 67 ページ）

設定した条件にあてはまる番組を検索して一覧表示します。

「おまかせ自動録画」に対応（➡ 90 ページ）

赤 または ⌃⌄ で画面切換

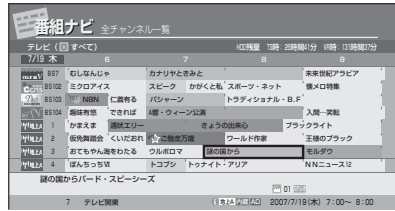
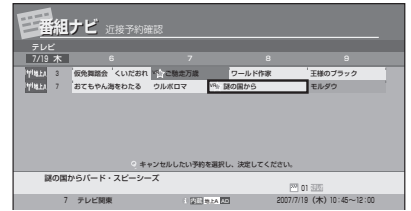
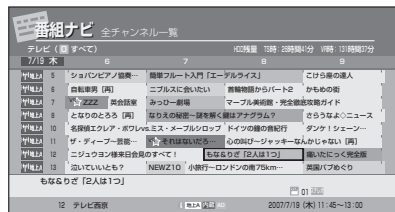
- 番組表をお使いいただくには、番組表のデータが受信されている必要があります。
- デジタル放送の番組表で、番組名がところどころ抜ける「歯抜け」状態になることがあります。これはデジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。
- 「番組表更新」で最新のデータを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。（➡65ページ）

「番組表」の表示と機能

全チャンネル一覧

例）横表示番組表

「すべて（全チャンネルの番組表）」

上ページ　下ページ

「近接予約確認画面」
録画予約のあるチャンネルが表示されます。（➡64ページ）

横表示番組表で

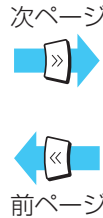
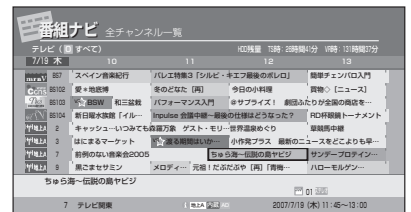
« / » ：時間方向の切換

︽ / ︾ ：チャンネル方向の切換

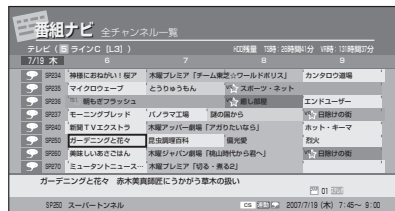
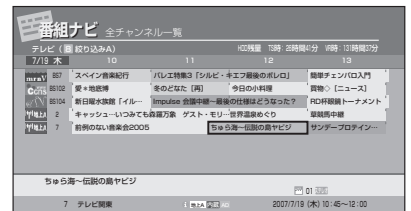
縦表示番組表で

« / » ：チャンネル方向の切換

︽ / ︾ ：時間方向の切換

次ページ　前ページ

一発切換機能（➡ 95 ページ）

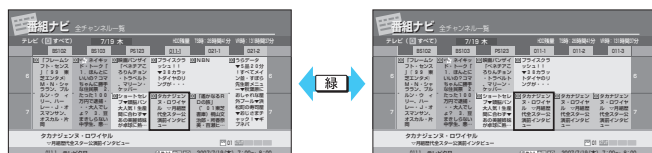
番号ボタンを押すと、割りあてられた放送だけの番組表に絞り込んで表示することができます。

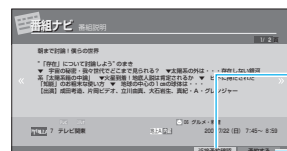
- 11/0 すべて
- 1 地上アナログ
- 2 地上デジタル
- 3 BS デジタル
- 4 110 度 CS デジタル
- 5 ライン入力 A
- 6 ライン入力 B
- 7 ライン入力 C
- 8 絞り込み表示 A
- 9 絞り込み表示 B
- 10/＊ 絞り込み表示 C

例）ライン入力Cにつないだスカパー！だけの番組表（割りあて番号「7」）

例） 絞り込み表示Aだけの番組表（割りあて番号「8」）
設定の方法は➡96ページをご覧ください。

絞り込み表示機能（➡ 96 ページ）

番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。3パターンまで登録できます。

マルチチャンネルの折りたたみ

放送事業者ごとのマルチチャンネルを選び 緑 を押すと、マルチチャンネルの表示または非表示（チャンネル折りたたみ）を切り換えることができます。

番組の情報を見る

お好きな番組を選び を押すと、その番組の情報を表示できます。（➡26ページ）

近接予約確認画面を表示します（➡64 ページ）。

録画予約を設定することができます。

チャンネル別一覧

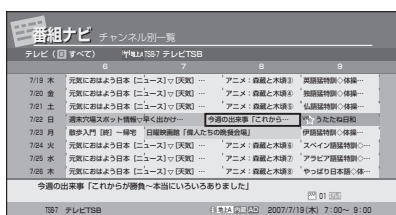
横表示番組表で

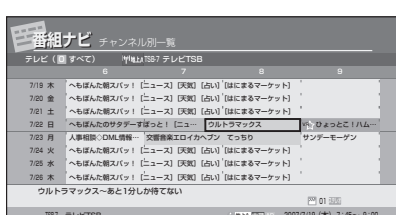
 ：時間方向の切換

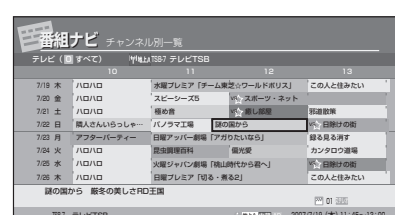
 ：チャンネル方向の切換

縦表示番組表で

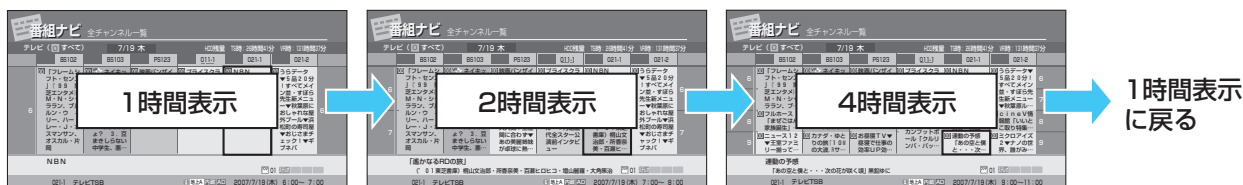
 ：チャンネル方向の切換

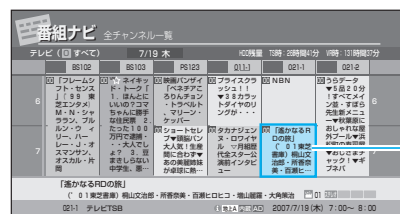
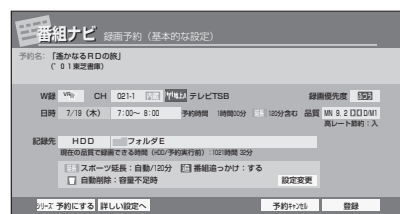
⌃ / ⌄ ：時間方向の切換

「近接予約確認画面」
左ページの全チャンネル一覧の時と同じ画面が表示されます。

上ページ　下ページ

次ページ

前ページ

表示モードを切り換える

ズーム で番組表で表示する表示時間帯の幅を変更することができます。押すたびに、表示幅が切り換わります。

1時間表示に戻る

録画予約する（➡ 71 ページ）

お好みの番組を選んで 決定 を押すことで、簡単に録画予約の設定ができます。

番組を選び 決定 を押す

次の日の同時刻へジャンプする

シフト を押しながら » を押すと、翌日の同時刻の番組表が表示されます。

前日の同時刻を表示するときは、シフト を押しながら « を押します。

現在日時へジャンプする

クリア を押すと、現在日時が画面左端（横表示のとき）または画面上端（縦表示のとき）になるように番組表を表示します。

番組表の表示順を変える

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。（➡96ページ）

番組表のクイックメニュー機能

「番組表(全チャンネル一覧)」と「番組表(チャンネル別一覧)」でのクイックメニューについて紹介します。

「番組表(全チャンネル一覧)」または「番組表(チャンネル別一覧)」で、 を押す

方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、決定 を押す

日時指定ジャンプ（全チャンネル一覧）

表示したい日時を指定して、番組表を表示します。
表示できる範囲は7日先までです。
(「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」でADAMSを選択した場合は、地域によって1日先や6日先までとなります。)

1 方向ボタンで表示したい日時を選び、決定 を押す

指定した日時の番組表が表示されます。

時間指定ジャンプ（チャンネル別一覧）

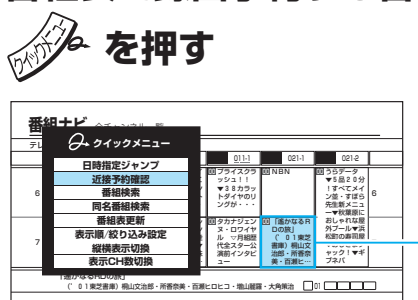
時間を指定して、番組表を表示します。

1 方向ボタンで表示したい時間を選び、決定 を押す

指定した時間からの番組表が表示されます。

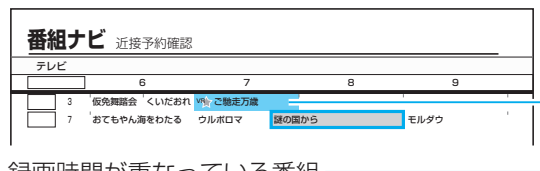
近接予約確認

予約する番組と同じ時間帯に、すでにほかの番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ～ 10:00、10:00 ～ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

1 番組表で録画予約する番組を選び、クイックメニュー を押す

録画予約予定の番組

2 【近接予約確認】を選び、決定 を押す

近接している予約番組が表示されます。

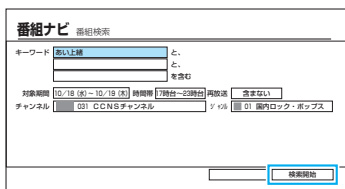
3 予約をキャンセル、または変更する場合、番組タイトルを選び 決定 を押す

録画時間が重なっている番組

予約確認の画面が表示されます。項目を選び 決定 を押すと、「録画予約(基本的な設定)」が表示されます。

番組検索

「キーワード」や「ジャンル」などを設定し、番組データから検索します。

1 番組検索画面で必要な項目を設定し、【検索開始】を選び、決定 を押す

検索に必要な項目の設定については「検索条件を入力して番組検索する」(➡86ページ)をご覧ください。

2 検索結果に録画したい番組がある場合は、番組名を選び、決定 を押す

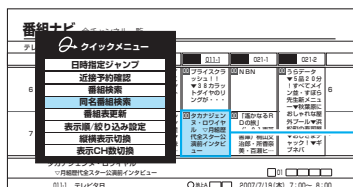
「番組ナビ - 録画予約(基本的な設定)」画面に移動します。

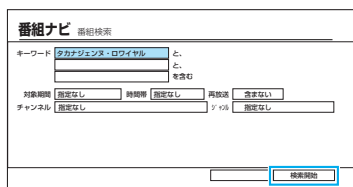
同名番組検索

同じ名前の番組を検索表示します。

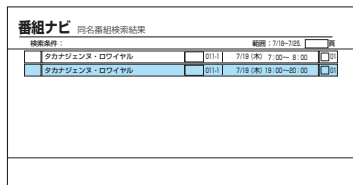
複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。
キーワードを追加や変更して検索することもできます。

1 番組表で同名の番組を検索する

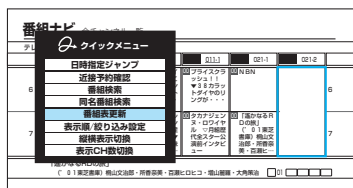
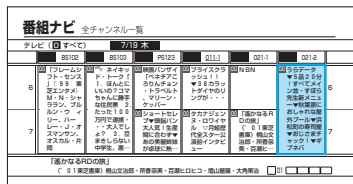
番組を選び、 を押す

同名の番組を検索する番組を選んでおきます。

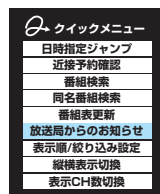
【同名番組検索】を選び、決定 を押す

【検索開始】を選び、決定 を押す

検索に必要な項目の設定については、「検索条件を入力して番組検索する」(➡86ページ)をご覧ください。

2 検索結果に録画したい番組がある場合は、番組名を選び、決定 を押す

番組表更新

デジタル放送の番組表が歯抜け状態のときに行なうと、データを取得できることがあります。

1 【番組表更新】を選び、決定 を押す

選んだ放送局のデータが最新のものに更新されます。

放送局からのお知らせ

放送局からのメッセージを表示します。
番組表や番組リストで「i」のアイコンが表示されているときに クイックメニュー を押します。

【放送局からのお知らせ】を選び 決定 を押します。

※【放送局からのお知らせ】は、ADAMSで、放送局からのメッセージがある場合にだけ表示されます。

表示順／絞り込み設定

番組表で表示するチャンネルを設定したり、表示順を変えたりできます。(➡96ページ)

表示順を変更すると全チャンネルの番組データは再度取得しなおすことになります。

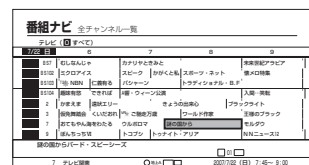
縦横表示切換

番組表の縦表示と横表示を切り換えます。

1 【縦横表示切換】を選び、決定 を押す

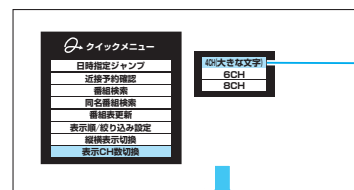
番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

例：縦表示番組表

例：横表示番組表

表示 CH 数切換

縦表示番組表で、画面に表示するチャンネル数を変更します。

チャンネル数を多く(8CHなど)すると、長い番組タイトルなどはタイトルが省略されることがあります。

1 【表示 CH 数切換】を選び、決定 を押す

「4CH(大きな文字)」を選ぶと、大きな文字で4チャンネル表示されます。

番組表に表示するチャンネル数を選び、決定 を押す。

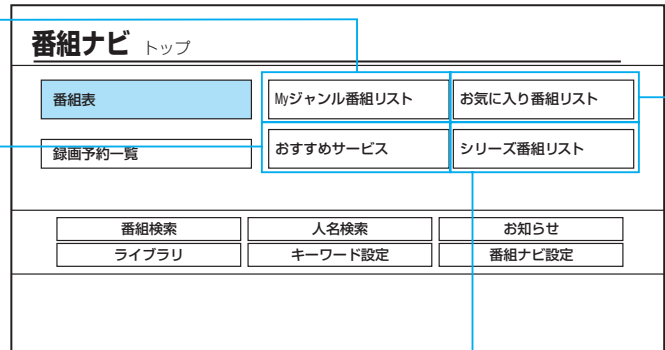
番組表の表示チャンネル数が切り換わります。

はじめに　基本操作　番組を楽しむ　録画の前に　番組表と録画予約　録画と再生　編集とダビング　ライブラリ　その他

番組リストについて

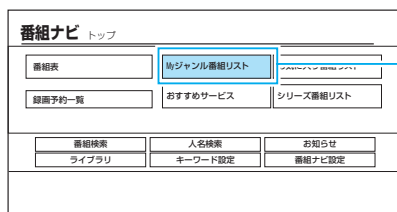
番組リストでは、番組表からさまざまな目的にあわせて番組を集めて一覧表示をします。番組リストには以下の４種類があります。

■Myジャンル番組リスト➡66ページ
選択したジャンル別に番組表を絞り込んで表示します。

■おすすめサービス➡ 88 ページ
インターネットのサーバーと通信をして、おすすめの番組や、全国のおすすめサービス対応ユーザーの録画予約状況を集計したランキングなどを表示します。
※番組リスト「おすすめサービス」は地上アナログ、NHK BS アナログ、地上デジタル（一部を除く）、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です。ご利用頂くには、ブロードバンド常時接続環境と、iNET の設定が必要です。（2007 年 1 月現在）

■シリーズ番組リスト➡67、90ページ
登録した番組名とそれに類似した番組（第○話や、シリーズものなど）、設定した条件にあてはまる番組を自動検索し、表示します。検索した番組が自動的に録画されるように設定することもできます（おまかせ自動録画）。

■お気に入り番組リスト➡67、90ページ
設定したキーワードや条件にあてはまる番組を自動検索し、表示します。検索した番組が自動的に録画されるように設定することもできます（おまかせ自動録画）。

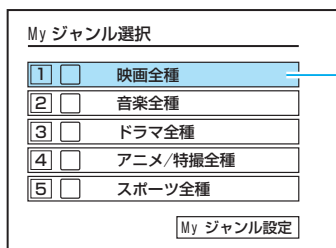
My ジャンル番組リストを表示する

番組表をあらかじめ設定したジャンル別に絞り込んでリスト表示します。

1 番組ナビ を押す

「番組ナビ　トップ」が表示されます。

番組表が表示されたときは、を押して「番組ナビ　トップ」を表示します。

2 【Myジャンル番組リスト】を選び、決定 を押す

3 表示させたいジャンルを選択し、決定 を押す

リスト表示中は、⌃／⌄で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

お気に入り／シリーズ番組リストを表示する

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定すると、番組データ更新時に検索された番組の一覧が表示されます。登録したおまかせ自動録画をリストで確認したり、また、リストから録画予約することができます。

例：「お気に入り」番組リスト選択

1 「番組ナビ トップ」を表示する（➡61ページ）

2 【お気に入り番組リスト】または【シリーズ番組リスト】を選び、(決定) を押す

「お気に入り」または「シリーズ」選択画面が表示されます。

3 表示したいリスト名を選び、(決定) を押す

選択したリストが表示されます。

リスト表示中は、(⌃)／(⌄)で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

お楽しみ番組リストを表示する

キーワードなどを設定しなくても、今までにおこなった録画や再生などの傾向から、本機がお好みの番組を自動で検索して一覧表示します。
予測されたお好みの番組をリストで確認したり、リストから録画予約したりできます。

♛の数が多いほど、おすすめ度の高い番組になります。

1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【お気に入り番組リスト】を選び、(決定) を押す

「お気に入り選択」画面が表示されます。

3 【お楽しみ番組】を選び、(決定) を押す

お楽しみ番組のリストが表示されます。

- 「おまかせ自動録画設定」の条件を変更した場合、登録時とつぎの番組データの更新時に結果が反映されます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡186ページ）

番組リストについて(つづき)

番組リスト表示中に使えるクイックメニュー

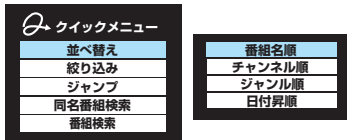
■検索結果の表示順を変更する

並べ替え

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並べ替えて見やすく表示させることができます。

1 番組リストを表示中に、 を押す

2 【並べ替え】を選び、(決定) を押す

サブメニューが表示されます

3 項目を選び、(決定) を押す

番組名順

番組名順に並べ替えます。

チャンネル順

チャンネル順に並べ替えます。

ジャンル順

ジャンル順に並べ替えます。

日付昇順

日付順に並べ替えます。

ランク順

ランキング順に並べ替えます。「おすすめサービス」または「お楽しみ番組」のリストの場合にだけ表示されます。

おまかせ順

「おまかせ自動録画設定一覧」のリスト順に並べ替えます。「おまかせ自動録画 番組リスト」の場合にだけ表示されます。

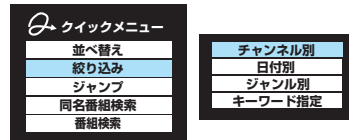
■検索結果を絞り込む

絞り込み

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、条件をつけて、さらに結果を絞り込むことができます。

1 番組リストを表示中に、 を押す

2 【絞り込み】を選び、(決定) を押す

サブメニューが表示されます

3 項目を選び、(決定) を押す

チャンネル別

登録してあるチャンネルで指定し、番組を絞り込みます。

日付別

日付を指定し、番組を絞り込みます。

ジャンル別

ジャンルで指定し、番組を絞り込みます。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、番組を絞り込みます。

- 並べ替えや絞り込みをすべて解除するには、『クイックメニュー』を押し、【並べ替え／絞り込み解除】を選び『決定』を押します。『戻る』を押すと、一つ前の表示に戻ります。

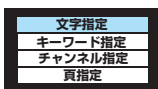
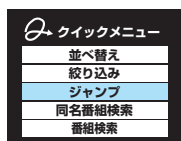
■検索結果のジャンプ機能

ジャンプ

番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。
先に並べ替えをしておくと探しやすくなります。

1 番組リストを表示中に、 を押す

2 【ジャンプ】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます

※【頁指定】は検索結果が複数ページある場合にだけ表示されます。

3 項目を選び、決定 を押す

文字指定

番組タイトルの先頭の文字を指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。

文字列を入力し、【実行】を選び 決定 を押すと、該当する番組の表示場所にジャンプします。【実行】を押すごとに次の該当番組の表示場所にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

表示マークやラインについて

22 23 0 時間帯の下に引かれているライン	時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。
VR シーズー百科 番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約を行なった場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインを表示します。
番付 VR きょうの出来心 VR ご馳走万歳.. ワールド作家 予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。 ただし、9：00〜10：00、10：00〜11：00などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。
mnV BS229 チャンネルの下に引かれている緑色の点線	緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。(➡62 ページ)

- 番組表では、番組と番組の合間にある短い番組のタイトルは表示されないことがあります。（番組表下の表示欄には表示されます。）
- 録画予約を示すアイコンは以下のとおりです。
  TS1 で録画の場合：TS1
  TS2 で録画の場合：TS2
  VR で録画の場合　：VR
- デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ（リアルタイム追跡）」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示される場合があります。

■番組の属性を示すアイコンについて

●番組データの情報を示すアイコン

メッセージ	i	ADAMSによる番組データで、放送局から番組に関するメッセージがある場合に表示されます。➡65ページをご覧ください。
データ取得先	DT	デジタル放送による番組データであることを示します。
	AD	ADAMSによる番組データであることを示します。
	NK	日刊編集センター情報による番組データであることを示します。（iNET）
		スカパー！による番組データであることを示します。（iNET）

●放送形態を示すアイコン

音声	ステレオ	ステレオ放送の番組の場合に表示されます。
	二重	二カ国語放送の番組の場合に表示されます。Videoモードで録画する予定がある場合には注意が必要です。➡52、58ページをご覧ください。外部チューナーからの入力の場合、必要に応じてチューナー側の番組予約時に音声設定を変更する必要があります。
	モノラル	モノラル放送の番組の場合に表示されます。
	SS	サラウンド放送の番組の場合に表示されます。
画面比	16:9	デジタル放送で画面の横と縦の比が16：9の信号の放送の場合に表示されます。
解像度	HD	デジタル放送でハイビジョン品質の番組の場合に表示されます。（デジタルハイビジョン画質）
	SD	通常品質の番組の場合に表示されます。（デジタル標準画質）
画面/多重音声切換	切換可	デジタル放送で、映像、音声、字幕などの切換が可能な番組である場合に表示されます。必要に応じて番組予約時に設定を変更する必要があります。

●視聴制限を示すアイコン

ペイパービュー	PPV	有料放送の場合に表示されます。本機で視聴・録画するには事前に購入操作が必要です（➡41ページ）。また、放送事業者との視聴契約が必要となります。録画が禁止されている有料放送の場合、録画予約しても録画は正常に実行されません。
年齢制限		年齢制限のある番組の場合に表示されます。

お知らせ

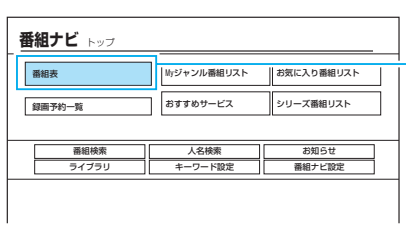
- 録画中は、地上デジタル放送のチャンネルロゴが表示されません。
- 本機を通してテレビ番組を見ているときに、画面右上に i マークが表示されている場合は、未読のデジタル放送のお知らせがあることを表します。（応用編➡ 66 ページ）
- 放送形態・視聴制限を示すアイコンは番組データ提供元が作成したもので、すべての番組に対して該当するアイコンが表示されることを保証するものではありません。また、表示されるアイコンの内容が正しいことを保証するものでもありません。目安としてご覧ください。

番組表から録画予約をする

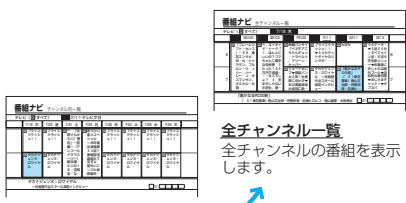
HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

「番組表」を使えば、簡単に番組を録画予約できます。録画タイトル、番組説明などの番組情報も自動的に記録されます。

準備

- 番組表をお使いになる前に、あらかじめ「番組表の設定」をして番組表が表示できる状態にしてください。
  ➡接続・設定編 57 ページ
- DVD-RAM/R/RW に録画するときは、ディスクを入れておきます。
- 録画した番組をあとで DVD-R/RW（Video モード）にダビングするときは、【DVD 互換モード】を【入】にするなど、はじめに必要な設定をしてください。（➡ 58 ページ）

1 「番組ナビ トップ」を表示する（➡61ページ）

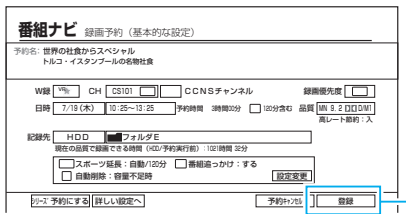
2 【番組表】を選び、㊏決定 を押す

- 番組表をはじめて表示したときは、現在の日時・チャンネルで表示されます。
- 次回以降は、前回表示した日時・チャンネルで表示されます。
- 前回表示した番組表の日時が過去の日時である場合は、現在の日時で表示されます。

3 録画したい番組を選び、決定 を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

- 放送中の番組を選んだときは、【番組を見る】と【録画する】の選択画面が表示されます。【録画する】を選び、決定 を押してください。

4 設定内容を変更する場合は、項目を選び、決定 を押す

変更のしかたは➡ 72 ページをご覧ください。

5 【登録】を選び、決定 を押す

各 DVD ディスク（VR モード）へは直接録画できますが、いったん内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから各 DVD ディスクへダビング（移動またはコピー）することをおすすめします。

有料放送（PPV：ペイ・パー・ビュー）の番組を予約したときは…

放送開始時刻になったら、録画購入の操作を行なう。（➡ 41 ページ）
録画購入をしないと、録画ができません。TS 録画で映像／音声／データの追加購入をする場合は、追加したい分すべての購入操作をしてください。

視聴年齢制限／番組購入限度額設定で制限される番組を予約したときは…

放送開始時刻になったら、制限を解除する。（➡ 41 ページ）

または

放送が開始される前に、制限を解除しておく。（➡接続・設定編 70、72 ページ）
※制限を解除しないと、録画ができません。

予約内容を変更する／手動で予約する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

「録画予約一覧」で番組表から予約した録画予約を確認したり、変更します。また、番組表を使わずに自分で日時やチャンネルなどを設定して予約をすることもできます。

1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 内容を確認／変更したい予約を選び、決定 を押す

・番組表を使わず自分で新規予約をする場合は、画面右上の【新規予約】を選び、決定 を押します。

4 設定する項目を選び、決定 を押す

項目選択画面が表示されます。

5 設定内容を選び、決定 を押す

設定内容の詳細は➡ 78 ページをご覧ください。

6 必要に応じて手順4、5をくり返す

7 【登録】を選び、決定 を押す

録画予約が設定されます。

8 続けて変更や予約をする場合は、手順3〜7をくり返す

9 番組ナビ または 終了 を押して終了する

例：内容設定画面

方向ボタン（▲/▼）で内容選択、方向ボタン（◀/▶）で項目移動

予約オプションを変更する場合、【設定変更】を選び 決定 を押します。（➡ 80 ページ）

録画予約が重複しているときは

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。

項目を選択し、決定 を押してください。キャンセルする場合は 戻る を押してください。

そのまま新規予約します。

予約せずに番組表に戻ります。

近接予約確認画面を表示し、予約時間帯が重複している番組を確認します。

すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

録画予約一覧の使いかた

録画予約一覧を切り換える

録画予約一覧は、目的に応じて以下の５種類に切り換えて表示することができます。

1「番組ナビ トップ」を表示する

2【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 録画予約一覧を表示中に 赤 を押す

「録画予約一覧切換」画面が表示されます。

4 表示したい録画予約一覧を選び、決定 を押す

選択した録画予約一覧の表示に切り換わります。

選択して 決定 を押し、「✓」の つけはずしをします。

「✓」のついていない予約の録画は行なわれません。

・毎予約(➡79ページ)の場合は「✓c」マークになります

「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。(➡81、82ページ)

選択して 決定 を押し、他の録画と重なった場合の優先度(➡76ページ)を変更できます。

「おまかせ自動録画」(➡90ページ)のアイコンが表示されます。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約	はじめに表示される録画予約一覧です。 すべての予約一覧を表示します。
ユーザー予約のみ	番組表からの予約、または手動での予約一覧を表示します。
おまかせ自動予約のみ	おまかせ自動録画の予約一覧を表示します。
おまかせ自動録画　番組リスト	おまかせ自動録画対象の番組一覧を表示します。(録画予約されていない番組も含まれます。)
録画実行チェック	録画するための容量が足りているかどうかの判定マークつきの予約一覧を表示します。(詳しくは➡75ページをご覧ください。)

お知らせ

• 録画予約は、ユーザー予約で 64 件、おまかせ自動予約で 60 件まで登録できます。
• 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。(**赤**：時間帯が重複しているとき。**青**：終了時刻と別録画の開始時刻が同じなどのとき。番組の全部または一部が録画されない状態です。)
  ただし、以下のような場合もあります。
  − HDD と DVD の予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
  − デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

予約をキャンセルする

1「番組ナビ トップ」を表示する

2【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 削除したい録画予約を選び、 を押す

クイックメニューが表示されます。

4【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

5 終了 を押して画面を終了する

録画予約一覧の使いかた(つづき)

録画優先度を変更する

録画優先度について詳しくは➡76ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、変更したい優先度アイコンを選び、決定 を押す

2 「録画優先度選択」画面で、お好みの優先度を選び、決定 を押す

- 録画優先度は録画予約(基本的な設定)画面からも変更できます。(➡ 72 ページ)

番組情報を取得する

ADAMS、iNETまたはデジタル放送波から該当する番組情報を取得します。詳しくは➡26ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、 を押す

2 【番組情報取得】を選び、決定 を押す

番組情報が取得されます。

- 予約録画準備中や実行中は、取得できません。
- iNET利用時は、ネットdeナビで情報を取得するための設定をしないと取得できません。

予約録画実行中に録画を止める

録画先(HDD または DVD)を押し、W録 で録画中の TS1、VR または TS2 を選択したあと、リモコンの ■ を押し、画面のメッセージにしたがって中止させます。

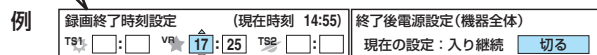
(ナビ画面などの表示中は働きません。)

予約録画中に終了時刻を変更する/予約録画終了後の電源の入切を設定する

1 予約録画実行中に、 を押す

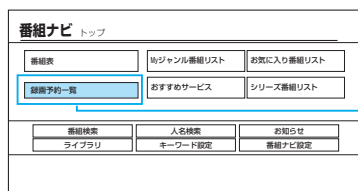
- ナビ画面などが表示されている場合は、終了 を押すなどして画面を消してから、クイックメニュー を押してください。

2 【録画終了時刻/電源設定】を選び、決定 を押す

3 終了時刻と、終了後の状態を設定する

4 決定 を押す

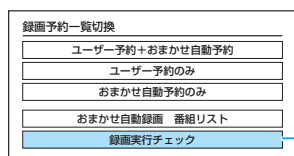
- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 同時録画しているときは、あらかじめ W録 で設定したいTS録画またはVR録画を選んでおいてください。
- 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、A1/A2/DL録画中の終了時刻設定はできません。
- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また録画先がHDDで、TS以外の画質で録画した場合、録画開始から9時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。TS録画の場合、放送の内容によって自動的に録画が終了する時間が変わります。(最長で約27時間)

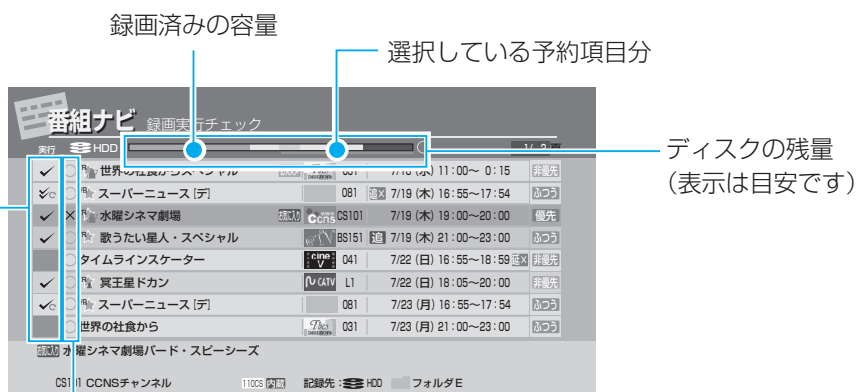
録画予約を確認する（録画実行チェック）

録画するための容量が不足していないか、また、予約が重複していないかを確認できます。
「✓」がついている予約に対して、録画が可能か、重複があるかどうかをチェックします。

1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 赤 を押す

「録画予約一覧切換」画面が表示されます。

4 【録画実行チェック】を選び、決定 を押す

「録画実行チェック」画面に切り換わります。

選択して 決定 を押し、「✓」のつけはずしをします。
「✓」をはずすと録画は実行されなくなりますのでご注意ください。
毎週・毎日などの「毎予約」（➡ 79 ページ）をしている予約は、一つ一つの日付の予約に分けて表示されます。

毎予約アイコンの意味

✓c：現在にいちばん近い毎予約
✓c：2 番目以降の毎予約
アイコンの実行チェックマークをはずすと、関連する予約のチェックマークがすべてはずれますのでご注意ください。

マークの意味：

○・・・録画できます。
×・・・この条件では最後まで録画できません。（重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます）
△・・・予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。

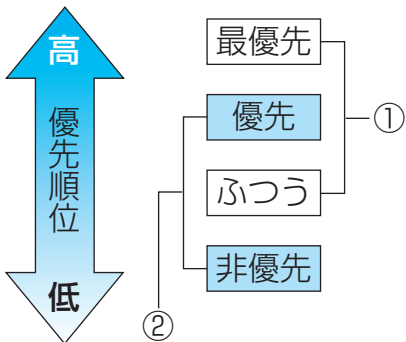
お知らせ

- およそ1週間以上先の予約のチェックでは実行チェックの判定（○・×・△）に誤差が生じるおそれがあります。
- DVDドライブへの予約の際、対象となるディスクが挿入されていない場合、「VR」録画のときは、4.7GBとしてチェックします。（画質が「DL」のときは、8.5GBとしてチェックします。）
  実際の録画時に記録可能なディスクが必要です。ファイナライズ済みのディスク（DVD-R/RW（VRモード）を入れると、実行チェックの判定は「×」になります。
- デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、正しく判定できないことがあります。
- 予約録画準備中と予約録画中は、正しく判定できないことがあります。
- 判定は判定時の録画予約をもとに行ないます。「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能で重複などが変化すると結果が変わるおそれがありますので、なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。

録画予約一覧の使いかた(つづき)

録画優先度の使いかた

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

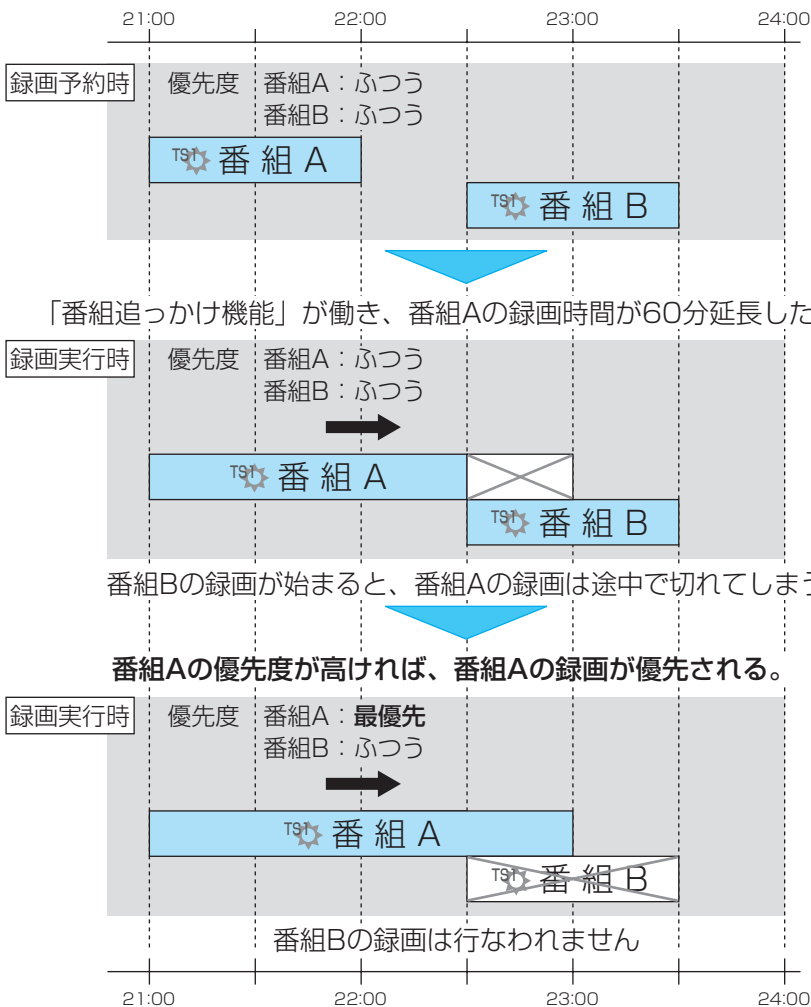
優先度の設定には以下の二種類があります。
①「録画予約(基本的な設定)」画面または「録画予約一覧」画面(「おまかせ自動予約」以外)の「優先度」で、「ふつう」または「最優先」を選択する。(➡74ページ)
②「お気に入り」または「シリーズ」番組リストの「おまかせ自動録画設定」画面と、「録画予約一覧」画面のおまかせ自動予約された予約の「優先度」で、「優先」または「非優先」を選択する。(➡91ページ)

① **「録画予約一覧」で設定(番組表・番組リストから手動で予約:ユーザー予約を含む)**

ふつう: 通常はこの設定で利用します。
最優先: 放送時間が変更になって、他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたい場合や、有料(ペイパービュー)の放送を録画する場合など、優先的な録画をする必要があるときだけこの設定にします。

② **「おまかせ自動録画」関連で設定**

非優先: 通常はこの設定で利用します。
優先: お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

・「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。(➡93ページ)

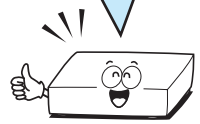
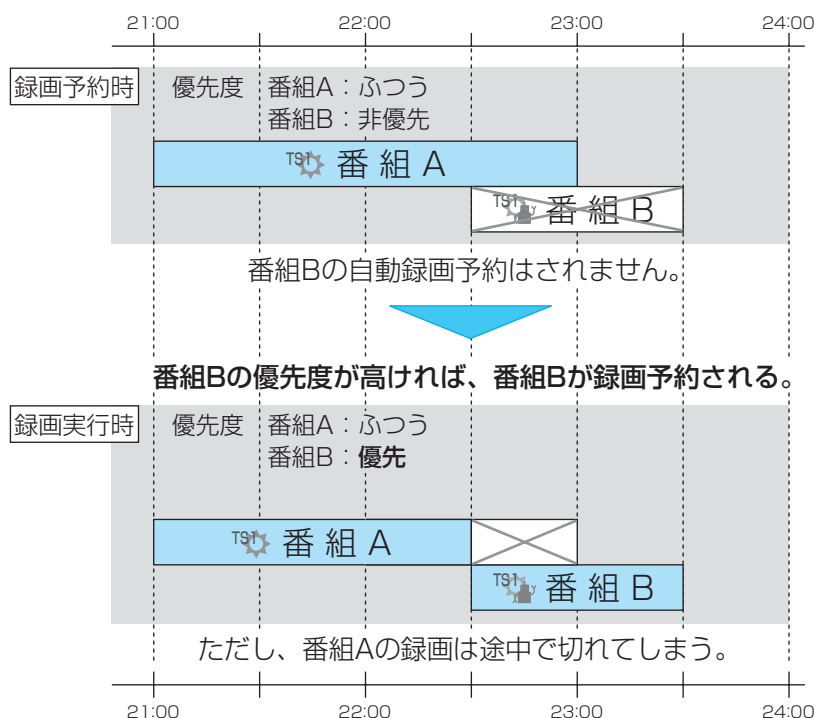
例 1)地上デジタル放送の番組 A と番組 B(別チャンネル)を TS1 で録画する場合

通常は、録画時間が重ならないように予約をすれば、「優先度」を設定する必要はありません。

「番組追っかけ機能」が働き、番組Aの録画時間が60分延長した!

ただし、「スポーツ延長」や「番組追っかけ」機能を使用することで、番組の放送時間が変更になったとき、録画時間が重なってしまうことがあります。通常は、あとから始まる録画が優先されます。

番組Bの録画が始まると、番組Aの録画は途中で切れてしまう。

番組Aの優先度が高ければ、番組Aの録画が優先される。

そんなとき、番組 A の「優先度」が番組 B より高く設定してあれば、番組 A の録画が優先されます。

例 2）番組表から予約（ユーザー予約）をした番組 A（地上デジタル放送:TS1 で録画）と重なる時間の番組 B（別チャンネル：地上デジタル放送：TS1 で録画）が「おまかせ自動録画」（➡ 90 ページ）の予約時に見つかった場合

「おまかせ自動録画」機能で見つかった番組は、他の録画予約の時間と重なっていた場合は、通常は録画予約がされません。

そんなとき、番組 B の「優先度」が番組 A より高く設定してあれば、番組 B が録画予約され、実際の録画時に優先して録画されます。

■録画優先度の制約

- 隣接した予約の場合は、重複でないので優先度は適用されません。ただし、うしろの録画準備のために、前の録画の最後の部分が録画されないことがあります（HDD 録画で約 20 秒〜 2 分）。
- 予約開始約 2 分前からの、優先度などの状態変化には対応できません。たとえば録画優先度の低い予約 A の開始 1 分前に優先度の高い予約 B の録画を停止しても、予約 A は実行されません。
- デジタル放送での「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で開始時刻が不明の状態のときに、他の予約の開始時刻になった場合は、他の予約を実行します。
- 録画準備中から録画中は優先度の変更はできません。

お知らせ

- 同じ優先度で録画が重複した場合など、優先度を高く設定していても録画ができないことがあります。たいせつな録画は事前にご確認ください。
- 「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、「番組ナビ - 録画予約一覧」で「録画優先度選択」画面を表示させ、【ユーザー予約にする】を選んだ場合、録画優先度は以下のように変更されます。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

録画予約一覧の使いかた(つづき)

録画予約の基本的な設定

W録	TS1、TS2		デジタル放送をそのままの高品質で録画します。(TS 録画タイトル)
	VR		録画品質で設定した画質で録画します。(VR 録画タイトル)
CH	地上アナログ、 地上デジタル、 BS デジタル、 110 度 CS デジタル、 ライン入力 A ～ C		録画したい番組の放送メディアまたはライン入力を選択します。
	(地上 A) 1 ～ 64 (地上 D) 3 けた+枝番 (BS_D) BS + 3 けた (110 度 CS) CS + 3 けた		録画したい番組のチャンネルを選択します。 (地上アナログ放送の場合、スキップ設定したチャンネルは表示されません。)
録画優先度 (➡ 76 ページ)	手動で予約したとき	最優先	他の録画と重なった場合、他の録画を中止して、この設定をした録画が優先されます。
		ふつう	通常の設定です。(他の録画と重なったときは、優先度の高い方が優先されます。)
	おまかせ自動録画のとき	非優先	通常、自動録画のときはこの設定を選びます。
		優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。
		ユーザー予約にする	「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、手動で予約したときの設定に変更します。「優先」→「最優先」、「非優先」→「ふつう」に変更。
予約日 (毎予約)	今日から 2 ヵ月先 (62 日) の日付まで、毎日曜日~毎土曜日、月~木、月~金、月~土、毎日		録画したい番組の日付を設定します。
予約時間	0:00 ～ 23:59		録画の開始時刻です。(初期値として現在の時刻が表示されます。)
	0:00 ～ 23:59		録画の終了時刻です。現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内(TS 録画の場合は 23 時間 59 分以内)が設定できます。
録画品質 (画質モード)	SP		録画時間、画質とも標準の設定です。(音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。)
	LP		長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。(音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。)
	MN		ビットレートを任意に設定できます。
	A1		録画直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。(ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。)内蔵 HDD に録画すると、4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。約 4 時間以上の番組は設定できません。
	A2		未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
	DL		未記録の DVD-R DL(2層)に、なるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。内蔵 HDD に記録して、あとで DVD-R DL(2 層)ディスクにダビングするという使いかたもできます。
録画品質 (画質レート)	1.0、1.4 2.0 ～ 9.2		録画モードが「SP」、「LP」、「A1」、「A2」、「DL」では指定できません。1.0、1.4 と 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。(音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。)
録画品質 (音質)	DD D/M1		標準の音質です。
	DD D/M2		DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM		圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。
録画品質 (高レート節約)	—		最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに選択します。通常は最高レートの 9.2Mbps(音質が L-PCM の場合は 8.0Mbps)で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。TS 録画の場合は、この機能は選択できません。
記録先	DVD		本機で録画に対応している各 DVD ディスクに録画したいとき。
	HDD		内蔵 HDD に録画したいとき。
記録先 フォルダ			録画したタイトルを保存するフォルダを選択します。 選択しない場合は、フォルダの外(ルート)に保存されます。

DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 としてDD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 としてDD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

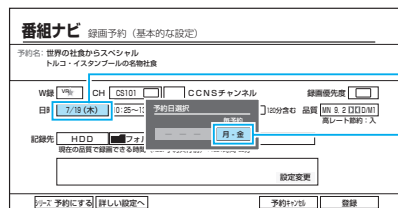
- 「TS1」または「TS2」を選択した場合、チャンネルはデジタル放送のみ選択が可能です。また、録画品質は固定となります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡182ページ)

録画予約の便利な機能

■毎週や毎日の録画予約をするには（毎予約）

「毎予約」とは､「番組ナビ - 録画予約（基本的な設定)」画面で､毎曜日や毎日という指定した周期で予約した録画予約のことです。たとえば、「毎日曜日」を選択すれば、毎週日曜日に設定した条件で録画予約がはいり続けます。

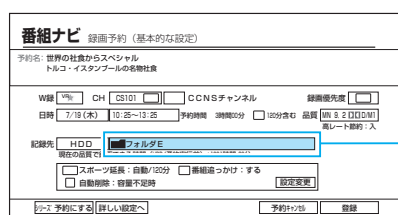
連続ドラマの予約をする場合などに、「毎○曜日」、「月〜金」のように設定すると、一回ごとに予約をいれる手間がなくなり便利です。

「毎予約」の設定のしかた

1 「録画予約(基本的な設定)」画面の【日時】を選び、決定 を押す

2 「毎予約」の選択項目を選び、決定 を押す

• 一部の連続もののドラマやアニメを予約すると､自動的に毎予約の表示となります(自動毎○予約設定)。ただし、実際の放送予定の曜日に沿っていることを保障するものではありませんので、「日時」の内容を確認することをおすすめします。

■番組名のフォルダを自動作成して録画タイトルをいれる（番組名フォルダ化）

予約録画時に、番組名と同じ名前のフォルダを自動的に作成して、録画した番組をその中にいれることができます。

「番組名フォルダ化」の設定のしかた

1 「録画予約(基本的な設定)」画面の「記録先」のフォルダ側を選び、決定 を押す

2 「記録先フォルダ選択」画面で､【番組名フォルダ化】を選び、決定 を押す

文字入力画面に番組タイトルが表示されます。
• ここでフォルダ名を変更することもできます。(➡28ページ)

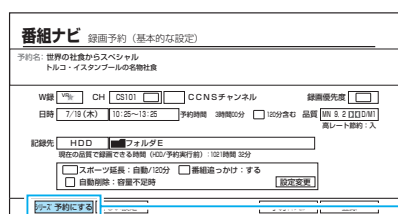
3 【登録】を選び、決定 を押す

「登録先フォルダ選択画面」が表示されます。

4 登録したいフォルダ番号を選び、決定 を押す

元の画面に戻ります。

■シリーズ番組リストの条件として登録する（シリーズ予約にする）

録画予約はせずに、番組名などの条件をシリーズ番組リスト（おまかせ自動録画対象）の条件として登録することができます。シリーズ番組リスト、おまかせ自動録画については➡67、90ページをご覧ください。

1 「録画予約(基本的な設定)」画面で､【シリーズ予約にする】を選び、決定 を押す

• 「おまかせ自動録画一覧」画面が表示されます。
番組名などの一部情報が引き継がれます。
➡ 90ページを参考に、シリーズ予約の設定を行なってください。

録画予約一覧の使いかた(つづき)

録画予約の予約オプションについて

1 録画予約(基本的な設定)画面で【設定変更】を選び、(決定) を押す

「予約オプション設定」画面が表示されます。

2 各項目の値を選び、(決定) を押す

・項目の内容と値については、以下からの説明をご覧ください。

■スポーツ延長

(解説は➡81 ページ)

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。
野球中継などの放送時間が延長される可能性がある場合に、録画予約した番組の終了時刻を自動的に延長します。この機能を利用するかどうか、また利用する場合の延長時間の設定ができます。

しない :この機能は働きません。

自動 :番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「手動」で設定した時間分が延長されます。

手動

30分 :延長時間30分でこの機能を働かせます。

60分 :延長時間60分でこの機能を働かせます。

120分:延長時間120分でこの機能を働かせます。

• スポーツ延長機能の初期値の設定については➡接続・設定編58ページをご覧ください。

• 各デジタル放送の録画予約の場合は、この機能は設定できません。「番組追っかけ」の設定に連動して、自動的に設定されます。

■番組追っかけ

(解説は➡82 ページ)

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。予約している番組の放送時間の変更にあわせて、録画予約の開始/終了時刻を自動的に変更します。
この機能を利用するかどうかの設定ができます。

しない:この機能は働きません。

する :この機能を働かせます。

• 番組追っかけ機能の初期値の設定については➡接続・設定編58ページをご覧ください。

■自動削除

内蔵HDDの容量が不足したときに、容量を確保するために自動削除する対象にするかどうかを選びます。

しない :自動削除の対象にしません。

容量不足時:内蔵HDD内の容量が不足した場合に削除の対象となります。

• タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。
• 自動削除の対象にしたタイトルの録画終了後に、自動削除されないように変更したい場合は、タイトルを保護するか、DVDディスクなどにダビングをしてください。

録画予約を自動で延長する（スポーツ延長）

ナイターが延長されたから、録画予約したドラマの後半部分が録画されなかった!! これってどうにかならない?

そんなときは**「スポーツ延長」機能**！
今までは同じチャンネルで放送の延長があった場合、放送時間がずれてしまい、録画予約した番組が正しく録画されないことがありました。
本機の「スポーツ延長」機能を「自動」または「手動」にすれば、前もって延長の可能性を判断し、延長分長く録画できます。（予約録画する番組が延長される番組自身の場合も延長分多く録画します。）

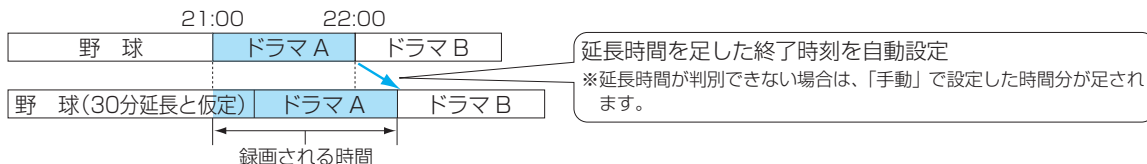
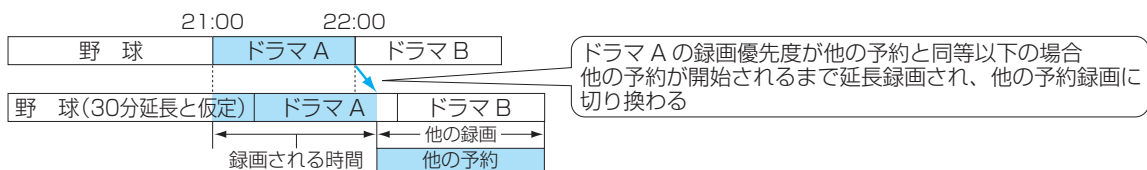
野球中継などのスポーツ番組の延長で、予約した番組の放送時間がずれる可能性がある場合、録画予約の録画終了時刻を自動的に見込み延長する機能です。

➡たとえば、野球中継の後のドラマを予約したときに、中継が延長されても、ドラマが最後まで録画できるので便利です。

以下の手順で「スポーツ延長」機能が使えます。

1 **「番組ナビ設定 - スポーツ延長（➡接続・設定編58ページ）」を設定しておく。**
・個々の予約に対して、録画予約（基本的な設定）の予約オプション設定画面で設定することもできます。（➡80ページ）

2 **番組表から録画予約をする。**
・ADAMS、iNETまたはデジタル放送を利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例）①「番組ナビ設定 - スポーツ延長」を「自動（30 分）」に設定。
②21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマＡを予約。
③ドラマＡの前に野球中継がある。

ただし、他の予約録画の開始時刻になったときは、録画優先度の設定にしたがいます。

以下の各画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されるようになります。

録画予約一覧	録画予約（基本的な設定）	アイコンの意味
延	延	・録画時間が延長された予約
延X	延X	・延長機能が働かない予約 （「番組ナビ設定」で、延長設定が「切」になっている、または、録画予約後に録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更したり、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を「しない」に変更すると、延長の対象外となります。）

●参考
・ADAMS の番組データを利用するチャンネルでは、予約番組自体または予約番組以前にある番組が以下の条件にあたる場合、スポーツ延長機能が働きます。
（条件）
・番組表内に「延長」または「繰り下げ」の文字がある。
→延長時間は不明なので、「番組ナビ設定」で設定したスポーツ延長の時間分を延長します。
・番組表内に「最大延長○○：○○」などの文字がある。
→表示されている時間分を延長します。
※ただし、該当番組の終了時刻が 19 時～翌朝 5 時前の場合は、予約番組の終了時刻が翌朝 5 時より前であること。
該当番組の終了時刻が 5 時～ 19 時前の場合は、予約番組の終了時刻が 19 時前で該当番組の延長前終了時刻から 6 時間以内であること。

- 予約後に、番組の開始時刻が変更された場合は延長対応が正しく行なわれません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを変更した場合、変更した予約に関連する予約は延長が解除され、この設定の対象外となります。
- 一度この設定の対象外となった予約をもう一度対象にしたいときは、番組表から新規に予約しなおしてください。
- A1/A2/DL 画質（➡ 78 ページ）で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、自動延長をした結果、番組がディスクに入りきらなくなる場合があります。
また、自動延長が働くことによって、残量の値も変動します。
- 延長時間の自動設定は録画予約時と番組データ更新時に行なわれます。更新のタイミングによっては、自動延長が間に合わないことがあります。
- 録画予約の約 15 分前～録画中の番組は自動延長の対象外となります。

録画予約一覧の使いかた（つづき）

録画予約の開始／終了時間を自動で変更する（番組追っかけ）

連続ドラマを毎週録画予約するけど…初回や最終回を、スペシャルで通常より長く放送するときがあるよね。そんなときその回だけ予約時刻を設定しなおすのは面倒…

そんなときは「番組追っかけ」機能！
本機の「番組追っかけ」機能を使えば、延長があった回を延長分長く録画できます。予約した番組の前に特別番組がはいるなどして放送時間が変更された場合も、予約した番組に合わせて予約時間の変更を自動的に行ないます。

番組表上の放送時間の変更に合わせて、予約の録画開始 - 終了時刻を自動的に変更する機能です。

・地上デジタル、BS ／ 110 度 CS デジタル放送の番組の場合は、番組表の更新がなくても、予約録画開始時間以降の番組開始 - 終了時刻の変更に対応します（デジタル放送のリアルタイム追跡）。たとえば、野球中継の延長などで、番組の開始 - 終了時刻が番組表上で確定しない場合に力を発揮します。また、番組の臨時編成で放送チャンネルが変更になった場合にも対応します。

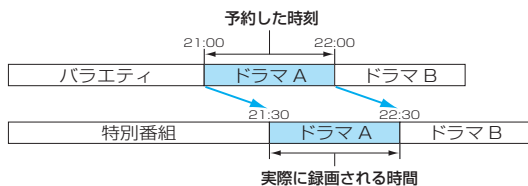
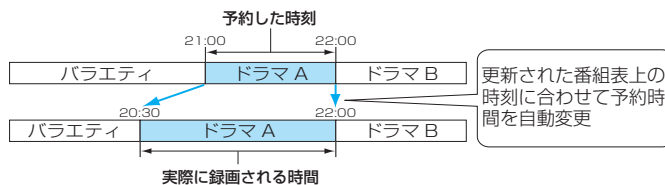
➡たとえば、録画予約後に、何らかの理由で番組の放送時間が変更されても、予約の時間が自動変更されて、番組を逃さず録画できます。

以下の手順で「番組追っかけ」機能が使えます。

1 「番組ナビ設定 - 番組追っかけ（➡接続・設定編 58 ページ）」を【する】にしておく。
・個々の予約に対して、録画予約（基本的な設定）の予約オプション設定画面で設定することもできます。（➡ 80 ページ）

2 番組表から録画予約をする。
・ADAMS、iNET またはデジタル放送を利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例)21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマ A を予約。

① 予約後、ドラマ A の前に特別番組がはいり、番組表が変更された場合。番組表上の放送時刻変更にあわせ、予約の開始 - 終了時刻が自動的に変更されます。

② 番組表上で放送開始時間が前倒しになった場合でも、予約時刻は自動的に変更されます。

③ただし、時間変更により他の予約録画と重なってしまう場合は、録画優先度（➡ 76 ページ）にしたがって録画が実行されます。

「番組ナビ」の画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
追 （青色）	・番組追跡の結果、予約時間が自動変更された予約
追 （緑色）	・番組開始時刻リアルタイム追跡中（デジタル放送の場合のみ）
追？	・番組追跡に失敗した場合。 ・最大録画可能時間を超えた予約

アイコン	アイコンの意味
追×	・録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更するなどして、番組追跡の対象外となった予約 ・録画予約（基本的な設定）で番組追っかけ「しない」を選択している場合

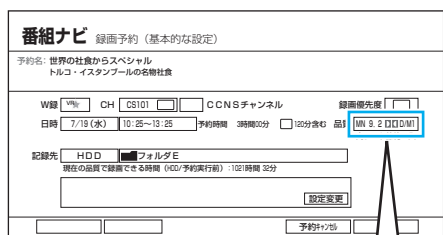
- 番組追っかけ機能は、すべての番組に対して機能が働くことを保証するものではありません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを手動変更した場合は、番組追っかけの対象外となります。
- 番組追っかけ機能が働くのは、予約時に設定した録画開始時刻と録画時間（開始時刻～終了時刻）が前後 3 時間 10 分以内で変更となった場合です。ただし、デジタル放送の場合は、予約時の開始時刻後 3 時間以内に放送開始時刻が確認できれば、予約時刻の変更が行なわれます。
- 放送時刻の変更が午前 5 時をまたぐ場合、予約時刻の自動変更は行なわれないことがあります。
- 予約時刻の自動変更は番組データ更新時と予約登録時、予約変更時に行なわれます。
- 予約録画開始の約 15 分前から録画中の予約に関しては、番組表上で放送時間の変更があっても、予約時刻の変更は行なわれません。また、放送時刻の変更によって開始時刻まで約 15 分に満たない場合、予約時刻の変更は行なわれません。
- デジタル放送のリアルタイム追跡は、放送開始時刻の前倒しには対応しません。
- A1/A2/DL 画質で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、予約時間の変更によって録画時間がふえると、番組がディスクにはいりきらなくなる場合があります。また、番組追跡対応の結果、残量の値も変動します。
- 予約名を手動変更していても、録画されたタイトル名は番組データからの番組名に更新されます。（予約名で番組追跡を行なうためです。）

A2（2 面ジャスト）録画について

HDD

1枚の両面DVD-RAM（9.4GB）や2枚の片面DVD-RAM（4.7GB）または2枚の片面DVD-R/RW（VRモード）に、高画質でダビングするための設定です。
片面ディスク2枚分にちょうど収まる画質・容量で、内蔵HDDに録画できます。録画したタイトルは中間点でチャプター分割され、前後二つのチャプターが自動的に作られます。

■設定するには

録画予約（基本的な設定）の「品質」で「A2」を選んでください。（「記録先」は自動的に「HDD」が設定されます。）

●録画終了後は

DVD-RAMまたはDVD-R/RW（VRモード)の各面に、前後二つのチャプターをそれぞれダビングしてください。両面ディスクの場合には表面と裏面に、片面ディスクの場合には2枚のディスクにダビングします。
ダビングについては➡「編集とダビング」の章をご覧ください。
「A2」を選んで予約すると片面ディスク2枚分にちょうど収まる画質・容量で、内蔵HDDに録画できます。録画したタイトルは中間点でチャプター分割され、前後二つのチャプターが自動的に作られます。

お知らせ

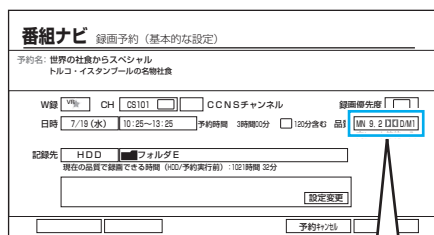
- 内蔵HDD側にDVD-RAM（またはDVD-R/RW（VRモード））2枚分の空き容量が必要です。
- DVD-R/RW（Videoモード）は利用できません。
(内蔵HDDにDVD互換「入」で録画された内容を、あとでDVD-R/RW(Videoモード)へダビングすることはできます。)

DL（2 層ジャスト）録画について

HDD DVD-R (VRモード) ※DVD-R DL（2層）

1枚のDVD-R DL(2層)にぴったり収まるように、高画質で録画できます。

■設定するには

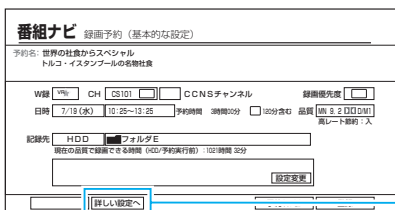
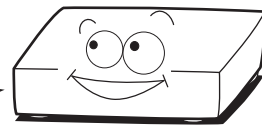
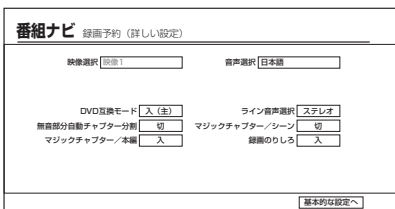
録画予約（基本的な設定）の「品質」で「DL」を選んでください。

●録画終了後は

内蔵HDDに録画した場合は、DVD-R DL（2層)にダビングしてください。
ダビングについては➡「編集とダビング」の章をご覧ください。

- 内蔵HDD側に約8.5GBの空き容量が必要です。

録画予約一覧の使いかた（つづき）

録画予約の詳しい設定

「録画予約（詳しい設定）」では自動的にチャプター分割をしながら録画するなどの詳しい設定や、デジタル放送を録画する際の便利な設定ができます。
ご注意！録画方式（TS録画か、VRモード録画か）によって、設定をしても機能が無効になる項目があります。

1 録画予約（基本的な設定）画面で【詳しい設定へ】を選び、決定 を押す

2 設定を変更したい項目を選び、決定 を押す

3 項目の値を設定し 決定 を押す

・項目の内容と値については、各画面説明または以下からの説明をご覧ください。

■映像選択

デジタル放送では一つの番組内を複数のチャンネル、または高画質放送1チャンネルと標準テレビ1チャンネルで、同時に放送を行なう場合があります。（例:野球中継では通常の放送、バックネット裏固定、バックスタンド固定など）
マルチビュー放送をTS録画以外の画質で録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します。（TS録画はすべてのチャンネルを録画します。）

- 設定する内容は放送によって異なります。
- デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定することができません。

■音声選択

デジタル放送には最大で八つの音声ストリーム※がある番組があり、番組によってどの音声ストリームで録画するかを設定することができます。選んだ音声ストリームが二重音声放送（二カ国語など）の場合、DVD互換設定で選んだ音声で録画されます。「詳しい設定」のDVD互換モードを「切」にしている場合は、二重音声となります。

- 内蔵HDDにTS録画する場合、この機能の設定はできません。

※音声ストリームとは、デジタル信号の道路のようなものであり、チャンネルという意味ではありません。一つ目の音声ストリームが5.1chで二カ国語（日本語／英語など）、二つ目の音声ストリームが5.1chで日本語だけといった場合があります。

■DVD 互換モード

DVD-R/RW（Videoモード）にあとでダビングする場合に設定します。
設定する内容については➡58ページをご覧ください。

■無音部分自動チャプター分割

音声が無い（聴感上音のない）部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。完全なチャプター分割をしたり、あるいは完全に無音の部分でだけ自動的にチャプター分割をする機能ではありません。
この機能は通常または予約録画中に、ナビ画面などを表示していない場合は、『クイックメニュー』の【無音部分自動チャプター分割】から設定または変更することができます。

切：この機能は働きません。
入：無音部分でチャプター分割をします。

- 番組の内容や無音部分の状態によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。また、曲の中でも、無音部分やそれに近い部分があるとチャプター分割される場合もあります。
- 「入」にしたときは、自動的にたくさんのチャプターが作成されるため、チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成は別の方法も含めてできなくなります。その場合は、チャプターを結合するなどしてチャプター数を減らしてください。
- デジタル放送の場合は、この機能は設定できません。

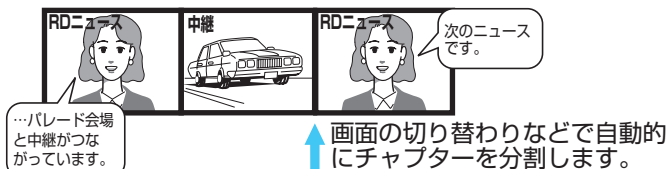
■マジックチャプター／シーン

録画する番組のジャンルに合わせて、それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割をする機能です。
番組中のトピックスの切り換わりなどを判別してチャプター分割します。たとえば、ニュース番組でニュース項目の目安などに利用できます。ただし、すべてのトピックスを完全に判別するわけではありません。

切：この機能は働きません。

入：この機能を働かせます。

例）こんな場面でチャプターが分割されます

画面の切り替わりなどで自動的にチャプターを分割します。

- 初期値（録画予約 ― 詳しい設定を表示したとき、はじめに選ばれている値）を変えることができます。（➡応用編63ページ）
- 番組の内容や受信の状態、録画時間によっては、チャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置はトピックス先頭のシーンから数フレームずれることがあります。
  「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。
- マルチビュー放送をTS録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■ライン音声選択

本機に接続している外部機器から録画予約をするときに記録する音声を選びます。

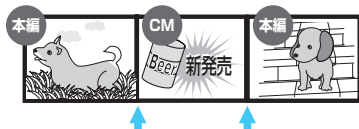
- **ステレオ**：
  ステレオで記録します。
- **L**：
  左チャンネルの音声だけを記録します。
- **R**：
  右チャンネルの音声だけを記録します。
- **主＋副**：（VRモード用）
  二カ国語放送などを二重音声で記録します。
  - 「主+副」の設定がされていても、音声をL-PCMで録画する場合は「ステレオ」になります。

■マジックチャプター／本編

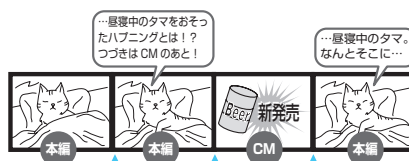
番組の本編とそれ以外の放送（CM など）の切り換わった位置を判別して自動的にチャプター分割をする機能です。

切：この機能は働きません。

入：この機能を働かせます。

例 1）こんな場面でチャプターが分割されます

本編とその他（CM など）の変わり目などに自動的にチャプターを分割します。本編だけを頭出しして再生したいときに便利です。

「マジックチャプター／本編」を設定した録画番組をチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となります。

例 2）こんな場面でチャプターが分割されます

バラエティ番組で CM の前の内容と後で同じ内容がくり返されるときに、CM の前の内容の付近と CM 部分を自動的にチャプター分割します。
ジャンルがバラエティの番組を録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となり、くり返される内容の前の部分のチャプター名は「D」になります。

- 初期値（録画予約 ― 詳しい設定を表示したとき、はじめに選ばれている値）を変えることができます。（➡応用編63ページ）
- 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置は本編とそれ以外の放送の境界から数フレームずれることがあります。
  「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。
- マルチビュー放送をTS録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■録画のりしろ

デジタル放送は、地域によっては最大で約4秒の映像遅延がおこることがあります。
録画のりしろ機能が【入】の場合、番組の前後約5秒をのりしろとして余分に録画することでタイトルの前後が欠けないようにします。

切：この機能は働きません。

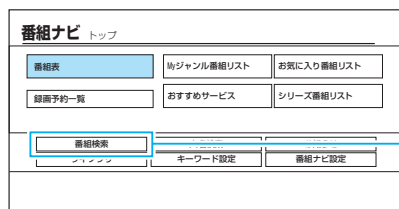
入：録画のりしろを実行します。

■字幕を録画するには…

デジタル放送の字幕放送を録画するには、TS録画をしてください。再生する際の字幕の切換えは、『字幕』またはクイックメニューの【信号切換】→【字幕切換】で行ないます。

番組を検索する

お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。
「番組ナビ トップ」からの検索には「番組検索」と「人名検索」の二つがあります。

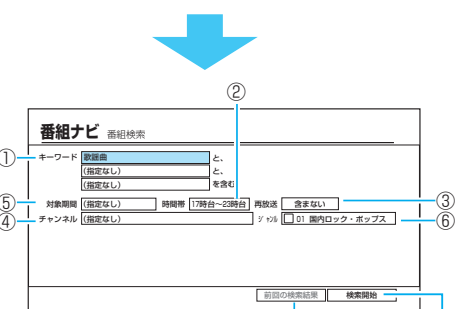
検索条件を入力して番組検索する

1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【番組検索】を選び、決定 を押す

3 検索に必要な項目を設定する

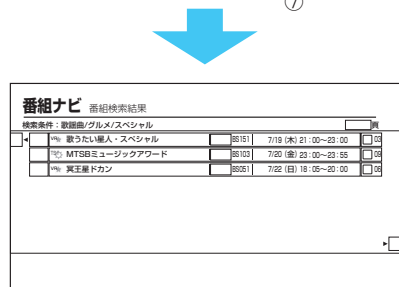
① キーワードを入力します。

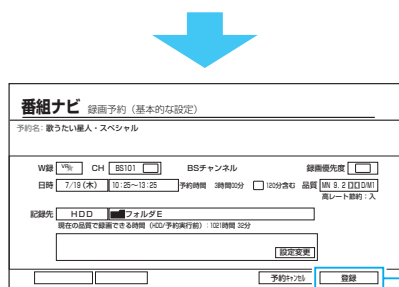
新規入力／変更	キーワードを新規に入力、または変更して設定します
キーワード選択	あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については➡ 94 ページをご覧ください
人名選択	「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日分の番組データからの人名を表示します。該当する人名を選び設定します
指定なし	キーワードを設定しません。キーワード 1 ～ 3 すべてが指定なしだと検索はできません
戻る	「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます

② **時間帯：** 検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。
③ **再放送番組：** 再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。
④ **チャンネル：** 検索するチャンネルを指定します。
⑤ **対象期間：** 「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日間までの指定が可能です。
⑥ **ジャンル：** ジャンルを設定します。
⑦ **前回の検索結果：** 前回検索した結果が表示されます。

4 【検索開始】を選び、決定 を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5 録画したい番組がある場合は、番組名を選び、決定 を押す

予約内容を確認、変更する場合は➡ 72 ページをご覧ください。

6 【登録】を選び、決定 を押す

予約完了です。

• 番組検索についての詳しいお知らせは➡ 186 ページをご覧ください。

人名から番組を検索する

番組データに含まれる人名で検索することができます。

準備

①「番組ナビ トップ」を表示する

②方向ボタンで【人名検索】選び、決定 を押す

方向ボタン（◀/▶）であ行、か行…などの見出しを切り換えます。
複数ページある場合は、「«/»」で切り換えます。

1 検索する人名を選び、決定 を押す

番組情報データに含まれる、人名リストが 50 音順に表示されます。お好みの人物をリストから選びます。

2 必要に応じて、その他の検索項目を設定し、【検索開始】を選び、決定 を押す

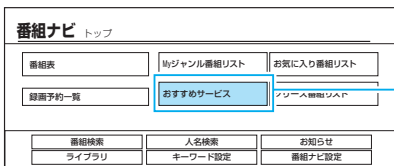
人名検索画面を再び表示したい場合は、キーワード欄のどれかを選び 決定 を押し【人名選択】を選び 決定 を押します。

3 録画したい番組がある場合は、前ページ「検索条件を入力して番組検索する」の手順5から行なう

- 【人名検索】で表示される人名選択リストは、ADAMS または iNET からの番組データより作成されます。ただし、番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。デジタル放送番組の出演者名は含まれません。

「おすすめサービス」について(iNETのみ)

iNET のサーバーと通信をして、おすすめの番組や番組録画予約状況のランキングなどを表示したり、映像クリップをダウンロードしたりしてお楽しみいただけます。
一覧リストから録画予約をすることもできます。(➡ 89 ページ)
※「おすすめサービス」は地上アナログ、NHK BS アナログ、地上デジタル(一部を除く)、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です。ご利用頂くには、ブロードバンド常時接続環境と、iNET の設定が必要です。(2007 年 1 月現在)

「おすすめサービス」を利用するための設定

準備

①本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続します。(➡応用編 11 ページ)
②「番組ナビ設定 - 地上アナログ/ライン入力の番組データ取得」で iNET を選択します。(➡接続・設定編57 ページ)

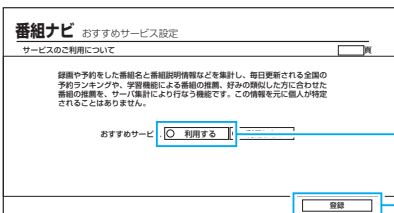
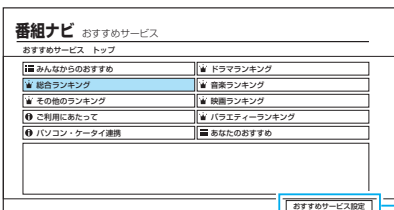
1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【おすすめサービス】を選び、決定 を押す

3 【おすすめサービス設定】を選び、決定 を押す

4 利用規約をよくお読みになり、【利用する】を選ぶ

5 【登録】を選び、決定 を押す

・「おすすめサービス」の利用をやめる場合は、手順 4 で【利用しない】を選んで登録してください。

ご注意

「おすすめサービス」を【利用する】にした場合は、「番組ナビ設定 - 地上アナログ/ライン入力の番組データ取得」を【iNET】にしてください。

「おすすめサービス」の使いかた

例:ドラマランキングを表示する

・この画面から録画予約をすることができます。(➡89ページ)

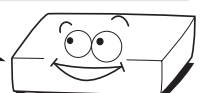
1 上記の「おすすめサービス」を利用するための設定の手順1、2を行なう

2 表示したいメニューを選び、決定 を押す

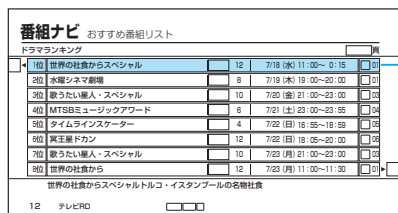
選択した「おすすめ番組」リストが一覧表示されます。
「おすすめサービス」で表示されるメニュー項目は、表示するタイミングで異なります。基本的には画面の表示や説明に従って操作をしてください。

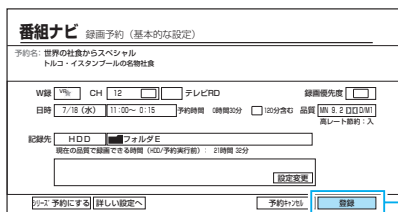
メニュー項目や並び順は、表示タイミングや利用状況により変動しますが、「あなたのおすすめ」や「みんなからのおすすめ」なども上記と同様の操作でリスト表示することができます。

「あなたのおすすめ」
本機での過去の予約履歴をもとに、おすすめの番組を表示します。

「みんなからのおすすめ」
好みが似ている人の予約履歴などをもとにおすすめの番組を表示します。

- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も予告なく変更する場合があります。
- おすすめサービスの番組リストでは、表示する時間の10分後以降に放送開始となる番組が表示対象となります。
- 設定メニューのチャンネル設定で設定している地域によって、リスト表示される番組が異なります。（その地域で視聴可能な番組を表示するためです）
- 本機の録画や予約状況によっては、おすすめリストに番組が表示されない場合や、表示できるまで数日かかる場合があります。
- リストを表示するタイミングによっては、表示内容が更新されていないこともあります。
- おすすめサービスの設定を【利用する】から【利用しない】に変更した場合、サービスご利用時に蓄積された番組の嗜好情報などのデータは削除されます。再度【利用する】に設定した際に、それらのデータはおすすめ番組の結果に反映されません。

おすすめ番組リストから手動で録画予約をする

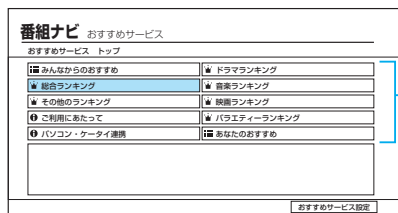
各番組リストの一覧表示から、手動で録画予約をすることができます。

1 各番組リスト上で､録画予約をする番組を選び、決定 を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【登録】を選び、決定 を押す

・予約内容を変更してから登録する場合は➡ 72 ページをご覧ください。

クリップ映像（動画）をダウンロードする

短い動画などを無料でダウンロードし、お楽しみいただけます。

（例）

1 「おすすめサービス」を利用するための設定の手順1、2を行なう

2 項目を選び、決定 を押す

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 【ダウンロード】を選び、決定 を押す

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

● ダウンロードしたクリップ映像を見るには…

「見るナビ」画面で「クリップ映像」フォルダ（➡ 124 ページ）を選び、再生したいクリップ映像を選び、決定 を押します。

● ダウンロードを途中で止めるには…

 を押し、【ダウンロード中止】を選びます。

- 内蔵 HDD に録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。
  また、ダウンロードを開始すると、ナビ画面が表示できないなど、操作が制限されます。
- ダウンロード中、内蔵 HDD に予約録画が始まった場合、ダウンロードは中止されます。
- ダウンロードしたクリップ映像は、チャプター分割（➡ 138 ページ）やタイトル名を変更（➡ 112 ページ）することができますが、「クリップ映像」フォルダから移動したり、DVD ディスクなどにダビングすることはできません。

番組を自動で検索し、録画する(おまかせ自動録画)

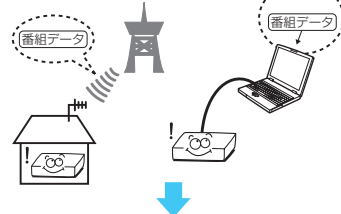
設定した条件にあてはまる番組を自動的に検索して、録画予約します。

おまかせ自動録画のしくみ

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定します。

設定した条件にあわせて最長2日後までの番組が自動的に録画予約されます。

番組データ取得

デジタル放送波：1日1回 iNET：1日1回
ADAMS：1日2回

番組データ取得後も、条件にあわせて最長2日後までの番組が自動的に録画予約されます。

条件にあてはまる番組は「お気に入り番組リスト」または、「シリーズ番組リスト」で確認できます。

おまかせ自動録画の条件を設定する

例)お気に入り番組を設定する

予約数：自動録画予約件数（本日分）
検索数：キーワードに合致している番組の数

1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

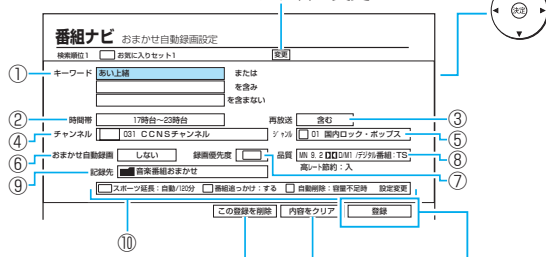
・シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

3 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定 を押す

4 空いているリストを選び、決定 を押す

・設定を変更する場合は変更するリストを選び、手順５へ進みます。

5 【お気に入り】を選び、決定 を押す

・シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

6 項目を選び、決定を押して、条件を設定する

①**キーワードを入力します。**
キーワード入力の詳細は➡ 86 ページ手順 3 の表をご覧ください。

②時間帯：　検索する時間帯を指定します。
③再放送：　再放送番組を検索対象に含めるかどうかを選びます。
④チャンネル：　検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部機器のチャンネルのおまかせ自動録画はできません。）
⑤ジャンル：　ジャンルを指定します。
⑥おまかせ自動録画：自動録画する／しないを設定します。自動録画する場合は、キーワードで検索された番組を 1 日何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。

以降は「おまかせ自動録画」をする場合に設定します。

⑦録画優先度：　➡ 76 ページ
⑧品質：　➡ 78 ページ
- 対象番組がデジタル放送の場合、いずれかの設定を選び『決定』を押すと、TS 録画にするかどうかの選択画面が表示されます。
- 録画品質で TS 録画を選んだ場合は、基本的に「TS2」に予約が入れられます。

⑨記録先：　録画したタイトルの保存先を選びます。
⑩予約オプション：➡ 80 ページ

番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。

同時刻の同一番組は重複予約されません。デジタル放送とアナログ放送で同時刻に同一番組がある場合がありますので、優先的に予約してほしい放送を④チャンネルの項目で指定するか、チャンネルの表示順を上の方に並べかえる（➡96 ページ「チャンネルの表示順を変更する」）ことをお勧めします。

7 【登録】を選び、決定を押す

条件にあった番組の検索／予約は、登録時と番組データ更新時に行なわれます。

手順 6 のキーワード入力について

「お気に入り番組」と「シリーズ番組」で同じキーワードを設定しても、検索結果は異なります。（➡ 186 ページからのお知らせもご覧ください。）

「お気に入り」の場合：番組名、番組説明（一部）、人名情報の中にキーワードが含まれる番組を検索します。
「シリーズ」の場合：番組名がキーワードに類似するか、第○話などのシリーズである番組を検索します。

（例）キーワードが『RD と薔薇』の検索結果

番組名	お気に入り	シリーズ
RDと薔薇	○	○
RD薔薇	×	○

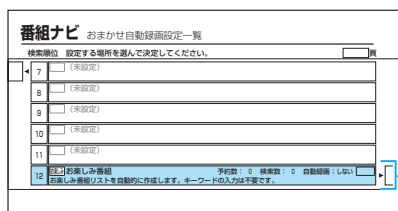
（例）キーワードが『RD 入門第 1 回「W 録とは」』の場合

番組名	お気に入り	シリーズ
RD入門第3回「見るナビ」	×	○

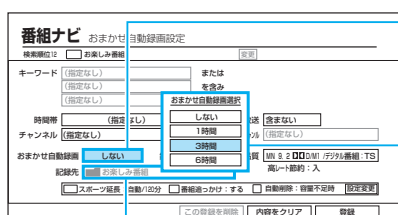
番組を自動で検索し、録画する(おまかせ自動録画)(つづき)

本機がおすすめする番組を自動で録画する(お楽しみ番組)

今までに行なった録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお客様のお好みの番組を学習し、自動で検索して録画予約します。特にキーワードの設定は必要ありません。

記録先は選べません。
録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

1 「番組ナビ トップ」から【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

2 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定 を押す

「おまかせ自動録画設定一覧」画面が表示されます。
« または » を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

3 【お楽しみ番組】を選び、決定 を押す

4 【おまかせ自動録画】を選び、決定 を押す

「おまかせ自動録画選択」画面が表示されます。

5 自動録画したい時間を選び、決定 を押す

1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。
【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。
・その他の条件は、項目を選び、決定 を押して設定します。

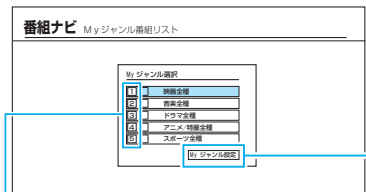
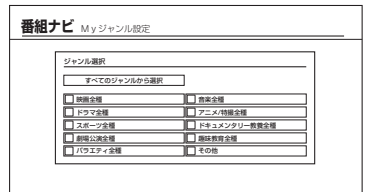
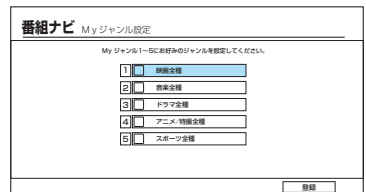
6 【登録】を選び、決定 を押す

番組の検索が登録時と番組データ更新時に行なわれ、「お楽しみ番組」リストが作成されます。このリストから番組が自動で録画予約されます。

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、【設定メニュー】の【管理設定】-【お楽しみ番組情報のクリア】を選びます。また、【HDD初期化】や【設定を出荷時に戻す】を行なったときも削除されます。
- この機能で録画できるのは、あくまでも本機が予測したお好みの番組です。録画の前に内容をご確認ください。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。
- 「お楽しみ番組」リストは、本機が待機状態(電源が切れた状態)のときに作成されます。毎日3時間以上、本機の電源を待機状態にしてください。
- 「おすすめサービス」を【利用する】(➡88ページ)にしているときは、「おすすめサービス」の情報も使用して、「お楽しみ番組」リストを作成します。

- おまかせ自動録画についてのお知らせは➡186ページをご覧ください。

番組表の便利な機能

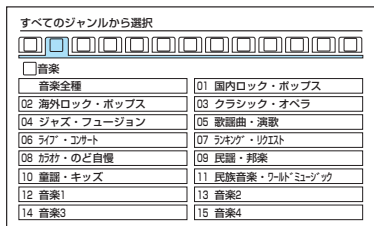
映画やスポーツなど、お好みのジャンル（My ジャンル）を設定する

ここの色が番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。

1 「番組ナビ トップ」画面で【Myジャンル番組リスト】を選び、決定 を押す

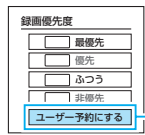
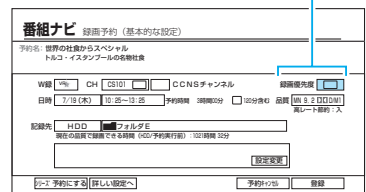
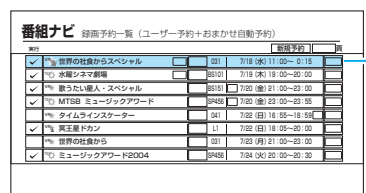
- 「Myジャンル選択」画面が表示されます。
  「Myジャンル番組リスト」（➡ 66 ページ）で 赤 を押しても表示できます。

2 【Myジャンル設定】を選び、決定 を押す

3 設定を変えたいジャンルを選び、決定 を押す

4 設定したいジャンルを選び、決定 を押す

「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

5 【登録】を選び、決定 を押す

おまかせ自動録画の予約をユーザー予約に切り換える

1 「録画予約一覧」画面で、ユーザー予約に変更する予約を選び、決定 を押す

- 「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【録画優先度】を選び、決定 を押す

- 「録画優先度」選択画面が表示されます。

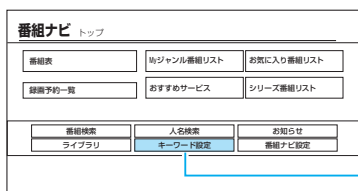
3 【ユーザー予約にする】を選び、決定 を押す

- ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は自動的に以下のように切り換わります。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

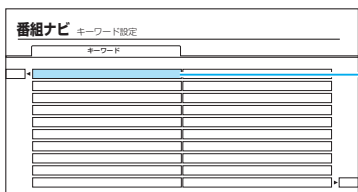
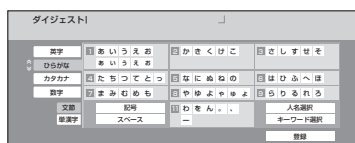
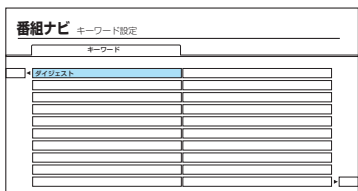
- 「録画予約一覧」画面の「録画優先度」からも、同じように変更ができます。

番組表の便利な機能(つづき)

よく使う言葉を登録する(キーワード設定)

「番組ナビ」「見るナビ」「編集ナビ」などで文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。よく使う言葉を登録しておくと便利です。

1 「番組ナビ トップ」を表示する

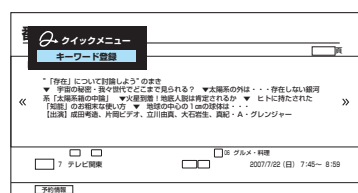
2 【キーワード設定】を選び、決定を押す

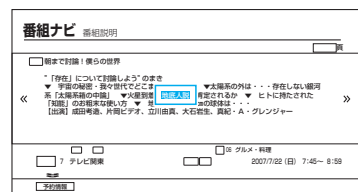
3 キーワードを登録する場所を選び、決定を押す

4 文字入力画面(➡28ページ)でキーワードを入力する

入力が終わったら、方向ボタンで【登録】を選び、決定を押します。

5 続けて入力する場合は、手順3・4をくり返す

お知らせ

- キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

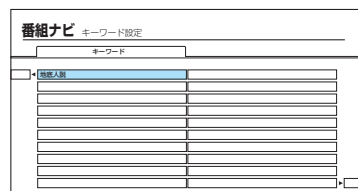
番組説明からキーワードを登録する

「番組説明」の文章の中の単語をキーワードに登録できます。最大で全角48文字、半角96文字まで登録できます。

1 「番組説明」を表示中に クイックメニュー を押し、【キーワード登録】を選び 決定 を押す

2 方向ボタンで登録したいキーワードの先頭文字を選び 決定 を押し、次に語尾を選んで 決定 を押す

3 文字入力画面で【キーワード登録】を選び、決定 を押す

4 「キーワード」の入力位置を選び、決定 を押す

- 手順3の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。
- キーワード欄に最大数登録されている場合は、削除しても構わないキーワードを選び 決定 を押して、キーワードを入れかえます。

お知らせ

- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときに表示される、透過した番組説明からは、キーワードを登録できません。

番組表でデジタル放送の表示／非表示を設定する

地上デジタル放送、BS/110度CSデジタル放送の番組表を表示するときに設定します。
同様に非表示の設定もできます。

準備
① 「番組ナビ トップ」を表示する
② 【番組ナビ設定】を選び、(決定) を押す

1 【番組ナビチャンネル設定】を選び、(決定) を押す

2 各デジタル放送の「番組表表示」を選び、(決定) を押して、表示／非表示を設定する

(決定) を押して「✓」のつけはずしをします。
「✓」をつける・・・番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・番組表に表示されません

3 【登録】を選び、(決定) を押す

設定が登録されます。
（【登録】を押さないと設定はされません。）

- 各デジタル放送の番組表表示にチェックがない場合は、デジタル放送の番組表データは更新されません。各種検索でも対象外となります。

リモコンの番号ボタンで番組表を絞り込み表示する（一発切換機能）

番組表では、各放送メディアごとにリモコンの番号ボタンが割りあてられています。
番組表を表示中に番号ボタンを押すと、割りあてられた放送メディアだけの番組表に絞り込むことができます。

割りあてられているリモコンの番号ボタン

お好きなチャンネルを絞り込み表示用に設定できます。
（➡96ページの「リモコンの番号ボタンに絞り込みチャンネルを設定する」をご覧ください。）

1 番組表表示中に、絞り込みをしたい放送メディアの番号ボタンを押す

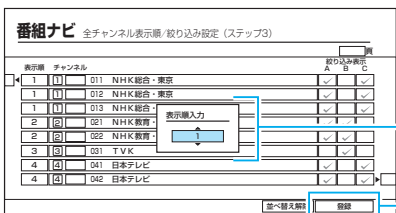
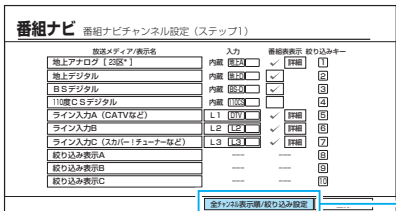
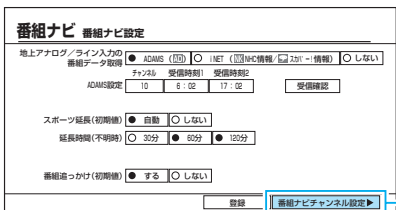
番号ボタンに割りあてられた放送メディアだけの番組表に切り換わります。
例：(8) を押した場合

2 絞り込みを解除する場合は、(11/0) を押す

番組表の便利な機能(つづき)

チャンネルの表示順を変更する

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。
同一ジャンルの専門チャンネルを並べて見やすくするなど、お好みの設定ができます。

準備
① 「番組ナビ トップ」を表示する
② 【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す

1 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

2 【全チャンネル表示順/絞り込み設定】を選び、決定 を押す

3 表示順を変更したいチャンネルを選び、決定 を押す

4 表示する順番を設定し、決定 を押す

表示順が変更されます。

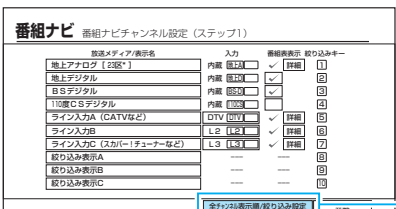
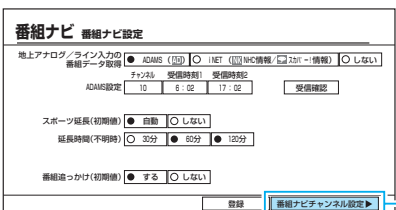
5 【登録】を選び、決定 を押す

設定が登録されます。(【登録】をしないと設定はされません。)

ご注意
- 表示順を変更し、設定を完了すると、番組表や番組リストを表示した時点で番組データを取得しなおすので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはお勧めできません。

リモコンの番号ボタンに絞り込みチャンネルを設定する

リモコンの番号ボタン(8、9、10)に、お好きなチャンネルを絞り込み表示用として割りあてることができます。

準備
① 「番組ナビ トップ」を表示する
② 【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す

1 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

2 【全チャンネル表示順/絞り込み設定】を選び、決定 を押す

3 絞り込み表示に割りあてるチャンネルを設定する

絞り込み表示A・・・リモコンの ■ 8 に割りあてます
絞り込み表示B・・・リモコンの スロー 9 に割りあてます
絞り込み表示C・・・リモコンの スキップ +10 10/* に割りあてます
決定 を押して「✓」のつけはずしをします。
「✓」をつける・・・絞り込み番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・絞り込み番組表に表示されません
- クイックガイド を押して、放送メディアごとにまとめて「✓」のつけはずしをすることもできます。

4 【登録】を選び、決定 を押す

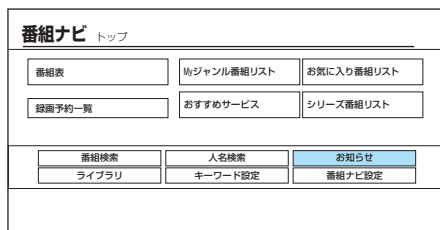
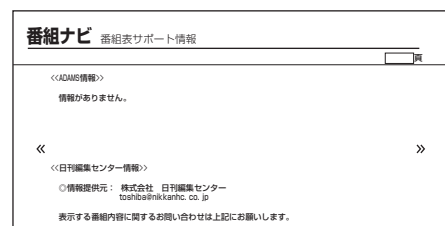
設定が登録されます。(【登録】をしないと設定はされません。)

その他のお知らせ

番組ナビ「お知らせ」について

番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

1 「番組ナビ トップ」を表示する

2 【お知らせ】を選び、決定 を押す

番組表サポート情報画面が表示されます。(例:ADAMS情報)

- サポート情報の内容は、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」の選択によってかわります。

CATV をお使いのかたへ

CATV機器と本機を接続している場合で、以下の問題があるときはご確認ください。

問題
ADAMSを利用した番組表が表示されない

原因
- テレビ朝日系列の放送をご契約のCATV会社が提供していない。またはお住まいの地域がADAMSのサービスエリア外。
- ご契約のCATV会社が、テレビ朝日系列の放送周波数を変更して提供している。

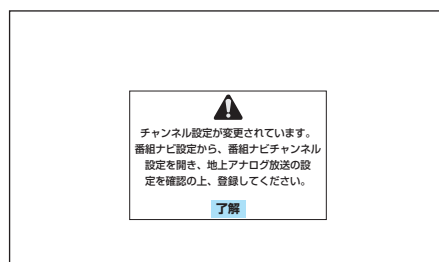
以上の原因の場合はご契約のCATV会社にお問い合わせください。ADAMSを利用した番組表が利用できない場合は、iNETをお使いください。

問題
CATVが提供する地上アナログ放送は番組表で表示されるが、その他の提供を受けているBSデジタル専門チャンネルなどが表示されない

原因
- ADAMSから提供される番組表情報は、「地上アナログ」と「BSアナログ」となっています。「BSアナログ」に関しては「番組表の表示チャンネルを追加／変更する」(➡接続・設定編59ページ)を参照のうえ、CATV機器を接続した入力の「詳細」からCHコードを登録すると、ADAMS提供の情報が利用できます。ご契約のCATV会社が提供するBSデジタルや、専門チャンネルなどのチャンネルを番組表で表示するには、iNETを利用する必要があります。

本体チャンネル設定の変更メッセージについて

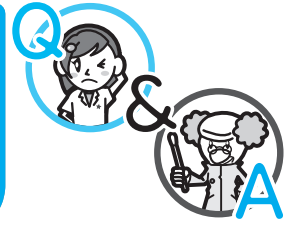
「本体チャンネル設定が変更されています。」というメッセージが毎回表示される場合、以下の手順を行なうと表示されなくなります。

1 「番組ナビ　トップ」を表示する

メッセージが表示されます。決定 を押して表示を消します。

2 【番組ナビ設定】を選択し、決定 を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選択し、決定 を押す

4 地上放送の【詳細】を選択し、決定 を押す

5 番組ナビ を押して画面を閉じる

予約録画が終わったはずなのに、電源が入ったままになっているのはどうして？

予約録画の終了時刻に DVD やタイトルを再生したり、編集したりした場合は、録画が終了しても電源が切れず、そのまま作業できます。

番組表を表示すると、表示される日時がそのたびに違うのはどうして？

前回表示した番組表の情報を、そのまま引き継いでいるからです。［全削除 クリア］を押すと、現在の番組表に戻ります。

番組表のデータは、どうやって取得するの？

デジタル放送の番組表はデジタル放送波から、地上アナログ放送の番組表は ADAMS と iNET から、それぞれ取得できます。詳しくは➡接続・設定編 56 ページをご覧ください。

開始 5 分前に録画予約して、電源 OFF にすると、「キャンセルしますか」というメッセージが表示されるのはどうして？

録画の準備に 5 分かかるためです。録画開始まで時間がなくて、録画終了後に電源を OFF にしたいときは、予約録画が始まってからクイックメニューの【録画終了時刻／電源設定】で、「終了後電源設定」を【切る】に設定して下さい。

デジタル放送の番組表が虫食い状態になるのはどうして？

番組データの取得が正しく行なわれないと、デジタル放送の番組表が歯抜け状態になる場合があります。番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。

CATV、スカパー！の番組表が取得できないのはどうして？

番組データの取得先が、ADAMS になっていませんか？　CATV やスカパー！の番組表は、iNET からしか取得できません。

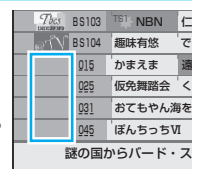
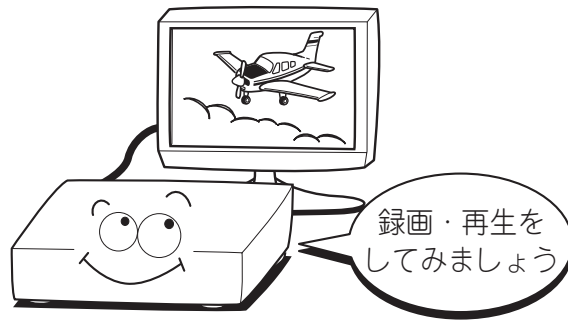
おまかせ自動録画を設定したはずなのに、「録画予約一覧」に番組が表示されない！

おまかせ自動録画は、最長、2 日以内の番組を自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。

アルファベットを含んだタイトルの、おまかせ自動録画がうまくいかない

アルファベットの大文字や小文字、また、半角や全角が間違っていると、おまかせ自動録画で録画できない場合があります。

番組表で、地上デジタル放送のロゴだけがなくなるのはどうして？

録画していませんか？録画中は、地上デジタル放送のロゴは表示されません。

6 録画と再生

放送中の番組を録画する方法、録画したタイトルや DVD ビデオの再生方法、「見るナビ」機能について紹介します。

- **番組を録画する**
- **接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する**
- **スカパー！チューナーから録画する**
- **見るナビで、録画した内容を再生する**
- **再生だけが可能なディスクについて**
- **市販の DVD ビデオディスクや音楽 CD などを再生する**
- **再生中に使えるボタンや機能について**
- **番組を一時的に録画する／録画中の番組を見る（タイムスリップ）**
- **接続した D-VHS の映像を見る※ RD-S600 のみ**
- **フォルダを使って、録画したタイトルを整理する**

操作をすると、以下のようなマーク（アイコン）が画面左上に約 3 秒間表示され、動作の状態を示します。

おもな状態表示

▶：再生
❚❚：一時停止
■：停止
▶▶：早送り
◀◀：早戻し
▶▶❚：進む方向のスキップ(頭出し)
❚◀◀：戻る方向のスキップ(頭出し)
❚▶x1/2：進む方向のスローモーション
◀❚x1/2：戻る方向のスローモーション
▶❚❚：コマ送り
❚◀：コマ戻し
●：録画
●❚❚：録画一時停止
タイトルエンド：タイトルの最後まで再生したときに表示
：ワンタッチスキップ
：ワンタッチリプレイ
チャプター分割：チャプター分割
1/20：進む方向の1/20スキップ
1/20：戻る方向の1/20スキップ

番組を録画する

本機はDVD-R/RW（Videoモード）に直接番組を録画することはできません。
内蔵HDDに録画したあと、「高速そのままダビング」か「DVD-Video作成」でDVD-R/RW（Videoモード）にダビングしてください。

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

準備

- DVD-RAM/R/RW（VRモード）に録画するときは、ディスクを入れます。
- あとでDVD-R/RW（Videoモード）にダビングするときは、はじめに必要な設定をしてください。（➡58ページ）

※ RD-S600 のみのボタンです。

1 HDD または DVD を押して、録画先を選ぶ

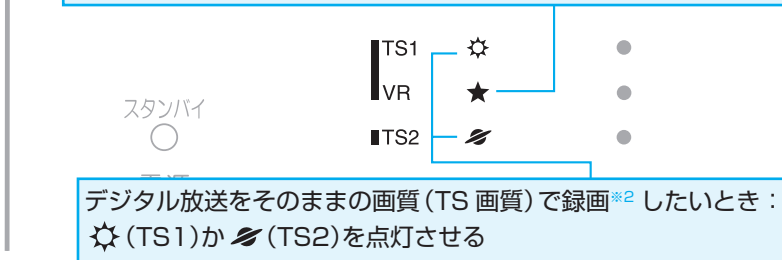
HDD： 内蔵HDDに録画します

DVD： DVDディスクに録画します（録画するDVDディスクをセットしておきます）

2 W録 を押して、TS1、VR または TS2 を選ぶ

本体前面

地上アナログ放送や、デジタル放送※1 を録画したいとき：
★（VR）を点灯させる

TS1
VR
TS2
スタンバイ

デジタル放送をそのままの画質（TS 画質）で録画※2 したいとき：
☼（TS1）か ◇（TS2）を点灯させる

※ 1：画質は DVD にも録画やダビング（移動）ができる、VR 画質になります。
※ 2：TS 録画ができるのは、デジタル放送で HDD を選択したときのみです。

3 放送切換 を押して、録画したい放送メディア（地上アナログなど）を選ぶ

本体表示窓

地上 A	：地上アナログ放送※
地上 D	：地上デジタル放送
BS	：BS デジタル放送
CS	：110 度 CS デジタル放送

- ボタンを押すたびに、地上 A※→地上 D → BS → CS →地上 A※…と切り換わります。

※「TS1」または「TS2」を選んでいるときは、地上 A は表示されません。地上 A を表示･録画したいときは W録 を押して、「★（VR）」を選んでください。

4 録画するチャンネルを選ぶ

①： を押して選局　②： シフト を押しながら を押して各放送局番号入力

- チャンネルボタン・ CH番号入力 ・番号ボタンで選局します。（チャンネルの選びかたについて詳しくは➡ 38 ページをご覧ください。）
- 有料放送（PPV：ペイ・パー・ビュー）の番組を録画する場合は、別途録画購入の操作をします。（➡ 41 ページ）

5 VR録画の場合は、[録画モード] を押して録画画質を選ぶ

本体表示窓

押すたびに、録画品質設定 No. 順(例：SP→LP→MN→MN→MN→SP…)と切り換わります。

例：★(VR)録画の録画モードについて

録画モード	録画時間	画質
SP	約2時間※1	標準な画質
LP	約4時間※1	SPより劣る画質
MN	自由に変更できます。詳しくは➡55ページをご覧ください。	

例：☼(TS1)または(TS2)録画の録画モードについて

TS点灯(HD/SD)	放送内容とHDDの空き容量によって変動します。※2	HD（デジタルハイビジョン画質）／SD（デジタルスタンダード画質）

※1：DVD-RAM片面4.7GBに記録した場合の目安です。
※2：詳しくは➡180、181ページ「録画可能時間一覧表」をご覧ください。

6 [●録画] を押して、録画をはじめる

内蔵HDDとDVDの録画できる最大タイトル数について

内蔵HDD：792タイトル
各対応DVD：99タイトル
最大タイトル数を超えると、空き容量があっても録画ができなくなります。

1回の最長連続録画時間について

★(VR)録画：9時間
☼(TS1)または(TS2)録画：24〜27時間程度
(放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります)
最長連続録画時間を超えると、自動的に停止します。

二つの番組を同時に録画（W録）する

同時録画（W録）が可能な組み合わせ（TS1、TS2またはVR)などについては、「同時録画(W録)について」(➡46ページ）をご覧ください。
また、同時録画中にできるそのほかの動作については、「本機でできる同時動作」（➡48ページ）をご覧ください。

(例) 地上アナログ放送を「★（VR)」で録画中に「☼(TS1)」でデジタル放送を録画するには

1 [HDD] を押す

- TS録画ができるのは、デジタル放送で記録先にHDDを選択したときのみです。

2 [W録] を押して、本体前面の「☼(TS1)」を点灯させる

3 [放送切換] を押して、録画したい放送メディア（地上デジタルなど）を選ぶ

4 録画するチャンネルを選ぶ

5 [●録画] を押して、録画をはじめる

- 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
- 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。
- マルチビュー放送(➡41ページ)などをTS録画しているときは、放送局が指定した映像以外に切り換えられない場合があります。
- デジタル放送のラジオ番組および独立データ放送は録画できません。
- TS録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
- 内蔵HDDの録画済みTS録画タイトル数や、内容によっては内蔵HDDに空き容量があっても、TS録画が開始されないことがあります。
- デジタル放送を録画中は、データ放送は見られません。
- 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
- DVD互換モード(➡58ページ)【切】で録画する場合、再生時に音声の主・副が切り換えられますので、二カ国語放送録画が可能です。再生時は『音声／音多』ボタンで出力する音声を選んでください。ただし、【入】で録画した場合は、再生時に音声の切換えができません。特に外部入力で二カ国語音声の番組を録画するときは、ご注意ください。
- 上記以外にも、お知らせがあります(➡182ページ)。

録画を停止する／一時停止する

1 [HDD] または [DVD] を押して、録画先を選ぶ

2 [W録] を押して、録画中のTS1、VRまたはTS2を選ぶ

3 停止の場合は ■ を押す

録画を終了します。

一時停止の場合は Ⅱ を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。

- 録画中に一時停止すると、『チャプター分割』を押したときと同様に、チャプター境界ができます。前後が別々のチャプターになります。

番組を録画する(つづき)

録画中にチャプターを作成する

1 HDD または DVD を押して、録画先を選ぶ

2 W録 を押して、録画中のTS1、VRまたはTS2を選ぶ

3 チャプター分割 を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

- TS録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、正しい場所で分割されないことがあります。

録画中のチャンネルを変える

1 HDD または DVD を押して、録画先を選ぶ

2 W録 を押して、録画中のTS1、VRまたはTS2を選ぶ

3 II を押す

録画が一時停止します。

4 ︿ / ﹀ を押して、録画するチャンネルを変える

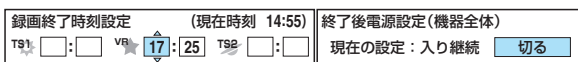
5 II を押し、録画を再開する

録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

1 録画中に クイックメニュー を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

2 方向ボタン（▲/▼）で【録画終了時刻／電源設定】を選び、決定 を押す

（例）

3 方向ボタン（◀/▶）で録画中のTS1、VRまたはTS2を選び、終了時刻と、終了後の状態を設定する

録画の終了時刻を設定する

▲/▼：時間／分を設定

（番号ボタンで数値を入力してもできます）

◀/▶：時／分の切換

- 終了時刻は、現在の時刻よりも5分以降の時刻にしか設定できません。

◀/▶

録画終了後の状態を設定する

▲/▼ボタンで設定

切る　：予約録画終了後に電源が切れます。

入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 決定 を押す

- 録画終了時刻を設定すると、録画予約となって本体表示窓に録画予約表示が点灯します。
- 終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、リモコンの ■ を押して画面のメッセージにしたがって中止させます。

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始の2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、A1/A2/DL録画中の変更はできません。
- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 上記以外にも、お知らせがあります(➡182ページ)。

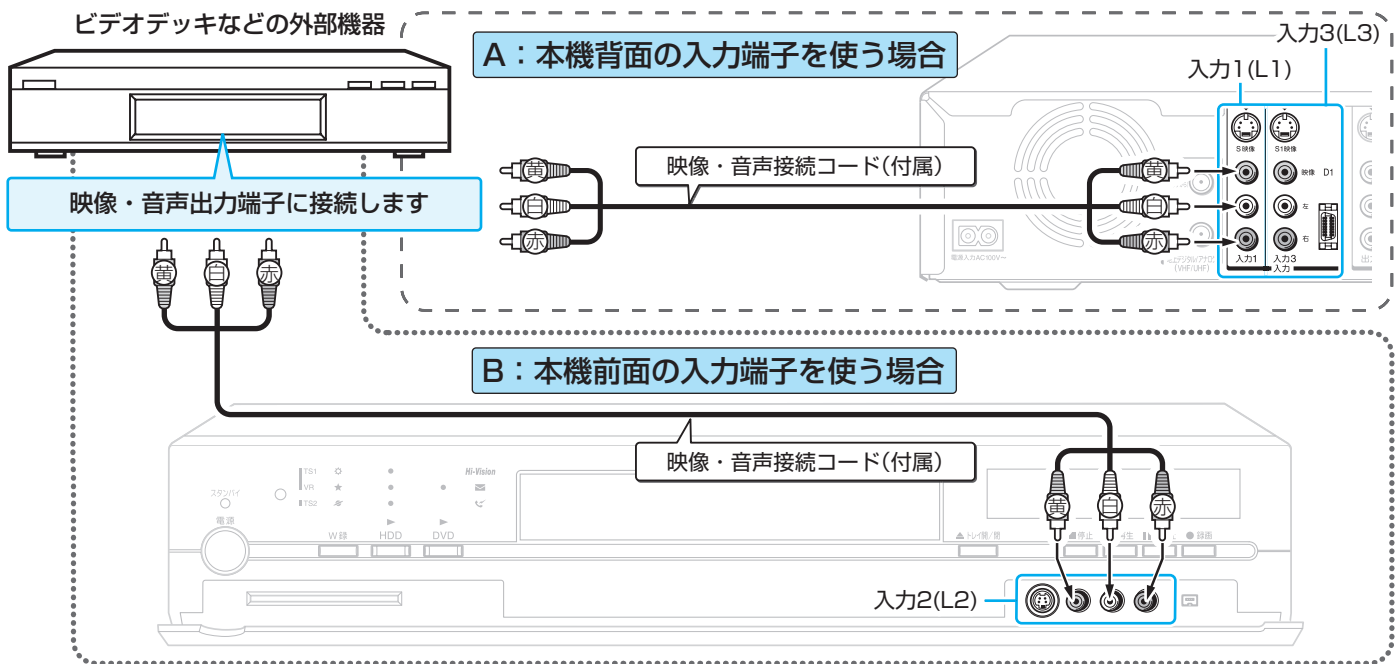
接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する

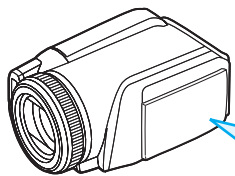
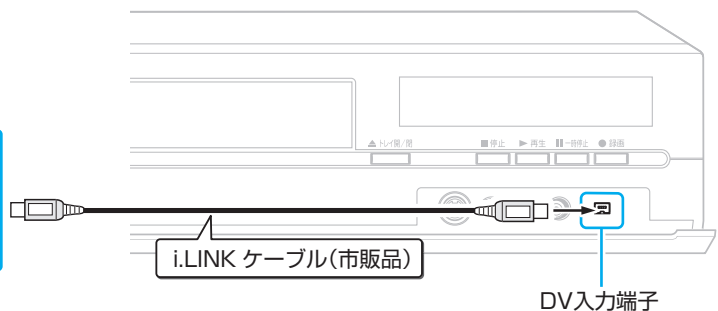
HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

•ビデオカメラを再生するときは、バッテリーではなく、AC アダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しく録画できないことがあります。

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、それら外部機器からの映像を本機で録画します。また、DV出力端子付きのデジタルビデオカメラは、本体前面にあるDV入力端子を使って接続します。
本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。
※DV端子を使ったDV連動録画は、RD-S600のみの機能です。

ビデオやビデオカメラと接続する

はじめに、本機と外部機器を接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。

• より鮮明な映像で録画するには、D1端子(入力3のみ)またはS映像端子で接続してください。
• 映像端子(黄)とS映像端子、D1端子が同時に接続されている場合は、D1端子→S映像端子→映像端子(黄)の順で優先されます。
• HDDやDVDで録画する場合、外部機器から録画するときの入力音声の種類が選べます。「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください(➡応用編63ページ)。

DV 出力端子付きデジタルビデオカメラと接続する

• DV端子に機器を接続しているときは、前面扉を閉めないでください。
• パソコンなど、デジタルビデオカメラ以外の機器をDV端子に接続した場合、「DV連動録画」機能は動作しません。
• DV端子に複数の機器を接続すると、「DV連動録画」機能が正常に動作しません。接続するのはデジタルビデオカメラ1台だけにしてください。
• デジタルビデオカメラの動作が本機の動作に影響することがあるため、DV連動録画をするとき以外はデジタルビデオカメラをはずしてください。
• 本機のDV端子は入力端子です。デジタルビデオカメラなどの接続機器に出力はできません。

接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する(つづき)

準備

- HDD または DVD を押して、録画先を選択しておきます。
  HDD：内蔵HDDに録画
  DVD：DVDディスクに録画(録画するDVDディスクをセットしておきます)
- W録 を押して、本体前面の「★(VR)」を点灯させておきます。
- 内蔵HDDに録画したタイトルを、あとでDVD-R/RW（Videoモード)にダビング予定のときは、録画する前に接続した機器側で希望する音声を選んでおいてから再生状態にしてください(例：二カ国語放送のときに日本語を選んでおく)。

接続したビデオデッキなどから録画する

1 入力切換 をくり返し押し、外部機器を接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる

L-1：背面の入力１端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

2 外部機器を再生状態にする

3 ●録画 を押して、録画をはじめる

- 録画を終了するときは、■ を押します。

お知らせ

- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります。
- 録画が禁止されている映像(コピー禁止)は、録画先に関係なく、録画できません。
- 録画が制限されている映像(コピーワンス)は、内蔵HDDとDVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード)に録画できます。ただし各DVDディスクは、CPRM対応に限ります。
- DVDオーディオやSACDの再生機を外部入力に接続しても、本機では一般的な市販のDVDビデオと同様の音声帯域になります。本機から出力される音声や記録される音声は、L-PCMを選んだ場合でも従来の音楽用CDと同等の音質になります。接続する機器の説明書もご覧ください。

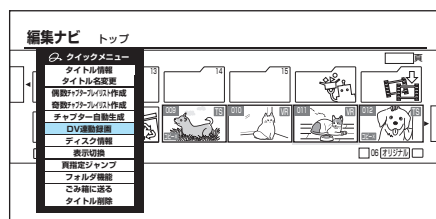
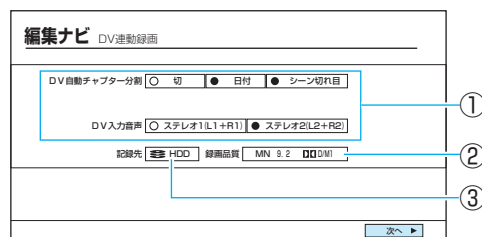
デジタルビデオカメラの映像を録画する(DV 連動録画)

1 再生中または停止中に、編集ナビ を押す

「編集ナビ　トップ」が表示されます。

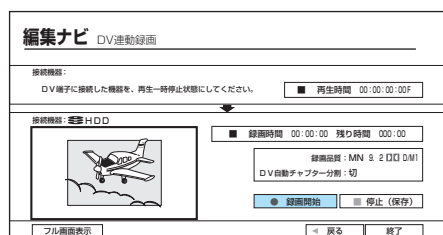
2 クイックメニュー を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3 【DV 連動録画】を選び、決定 を押す

4 方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら【次へ】を選び、決定 を押す

① 設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。
② 画質と音質を変えたいときに選びます。方向ボタンで選んだあと、決定 を押すと、録画品質選択画面が表示されます。(➡ 83 ページ)
③ 記録先を変えたいときに選びます。方向ボタンで選んだあと、決定 を押すと、記録先ドライブ選択画面が表示されます。

5 接続しているデジタルビデオカメラを再生一時停止状態にする

録画する情報を確認する画面が表示されます。

6 方向ボタンで【録画開始】を選び、(決定) を押す

選択したあと (決定) を押すと映像が全画面に表示されます。

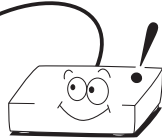
- デジタルビデオカメラとの接続が正しく認識できないときは、何回かケーブルを抜き差ししてみてください。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、本機で使っている映像圧縮方式と異なるものがあります。映像圧縮方式の違う機器からは、録画できません。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、正しく動作しない場合や、一部の機能が使えないことがあります。
- 以下の場合、DV連動録画は起動できません。
  －録画中、タイムスリップ中
  －「見るナビ」「番組ナビ」で設定を変更中のとき
  －設定メニューで時刻を設定していないとき
  －5分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
- DV連動録画と予約録画が重なった場合、予約録画が始まる5分前にDV連動録画は終了し、予約録画が実行されます。
- 【ブラウン管保護】（➡応用編58ページ）が【入】のとき、DV連動録画詳細表示で録画を約15分間続けたままで何も操作しないでいると、フル画面表示になります。
- デジタルビデオカメラに記録されたステレオ1とステレオ2の音声を同時に本機で記録するときは、デジタルビデオカメラに付属されている、オーディオビデオケーブルなどで外部入力端子と接続してください。（➡103ページ）
- 途中から上書きしたDVテープの映像を入力した場合、自動チャプター分割が正しく行なわれない場合があります。

スカパー！チューナーから録画する

HDD DVD-RAM DVD-RW（VRモード） DVD-R（VRモード）

本機にスカパー！チューナーを接続すると、スカパー！（SKY PerfecTV!）を見たり、録画したりできます（スカパー！放送の視聴には、受信契約が必要です）。
接続や操作などについては、チューナーの取扱説明書もご覧ください。
スカパー！放送を番組表から録画予約するには、本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続し、「番組ナビ設定・地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を【iNET】にしてください。

予約録画に便利

スカパー！連動に対応したチューナー

本機にはスカパー！連動機能があります。
この機能を使うと、本機での録画予約だけで、かんたんにスカパー！放送を録画できます。

スカパー！連動が使える

➡接続・設定編85 ページに、お使いのチューナー名が載っていると、スカパー！連動が使えます。
本機で録画予約しておくと、予約時間に自動でスカパー！チューナーの電源を入れ、録画するチャンネルに切り換えます。
（スカパー！チューナーの機種によっては、電源を自動的に入／切できないものもあります。）

「スカパー！連動を使って録画する」をご覧ください。（➡ 107 ページ）

スカパー！連動が使えない

➡接続・設定編85 ページに、お使いのチューナー名が載っていない場合は、スカパー！連動は使えません。
本機の録画予約と、スカパー！チューナー側の録画予約が必要です。（チューナーによって異なります。）
録画の前に、スカパー！チューナーと本機の映像・音声接続コードで接続してください（➡接続・設定編25 ページ）。（入力3 端子に接続すると、入力3 スルー機能が使えるため便利です。➡ 24 ページ）

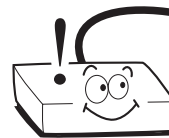
「スカパー！連動を使わずに録画する」をご覧ください。（➡ 108 ページ）

スカパー！連動機能を使う場合は、以下の設定が終わっているかどうか、確認してください。

スカパー！連動機能を使うための設定

1 スカパー！チューナーと本機を映像・音声接続コードとCSデータケーブルの両方で接続します。
➡接続・設定編25ページ

2 スカパー！連動設定をします。【設定メニュー】より【チャンネル／入力設定】→【スカパー！連動設定】を選び、【スカパー！連動】を【入】にします。
スカパー！チューナーの電源入／切を制御するときは、【スカパー！電源連動】を【入】にします。
➡接続・設定編 84 ページ

3 「番組ナビ」のチャンネル表示登録をします。
➡接続・設定編 59 ページ

スカパー！連動を使って録画する

■ 番組表を使って録画予約する（本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続し、「番組ナビ設定ー地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を【iNET】にしてください。）

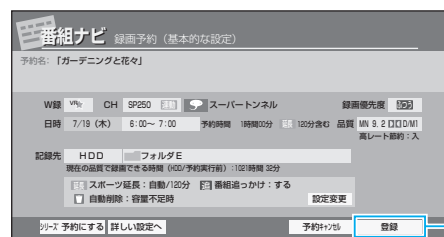
1 番組ナビ を押す

「番組ナビ トップ」が表示されます。

2 【番組表】を選び、決定 を押す

3 録画したい番組を選び、決定 を押す

- 項目を変更する場合は、項目を選んで 決定 を押します。

4 【登録】を選び、決定 を押す

■ 今、放送している番組を録画する

1 W録 を押して、本体前面の「VR」を点灯させる

2 ⌃ / ⌄ 押し、スカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる（前面の表示窓に表示されます）

L-1：背面の入力１端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。

- L-1 ～ L-3 に切り換えるとチャンネル選択画面が表示されます。
- 入力切換 で切り換えると、手順３の画面が表示されません。必ず ⌃ / ⌄ で切り換えてください。

3 スカパー！チャンネル選択画面で方向ボタンでチャンネルを選び、決定 を押す

- ≪ / ≫：前後のページに移動します。
- 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（➡接続･設定編 59 ページ）

4 ●録画 を押す

録画が始まります。

- ペイパービュー番組を録画予約する場合は、スカパー！チューナーを接続している外部入力の通常予約として予約登録し、スカパー！チューナー側でも予約設定をしてください。
- 「録画予約（基本的な設定）」画面で「番組追っかけ」を【する】に設定しても、スカパー！番組ではこの機能は働きません。
- 電源制御が正しく動作しないスカパー！チューナーをご使用の場合は、「設定メニュー - チャンネル／入力設定」の「スカパー！連動設定」の「スカパー！電源連動」を【切】に設定し、スカパー！チューナー側は、録画開始の約 10 分前に電源を入れてください。
- スカパー！チューナーを複数機器で併用している場合、本機のスカパー！連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、スカパー！チューナーのアラート画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。

スカパー！チューナーから録画する(つづき)

スカパー！連動を使わずに録画する

スカパー！チューナーと本機を接続し、ライン入力（外部入力）として録画します。

■ 録画予約する

1 スカパー！チューナー側で、録画予約する

録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。
チューナーにもよりますが、録画したい番組の開始時刻になると、チューナーの電源が自動的に入り、予約したチャンネルに切り換わります。

2 【番組ナビ トップ】画面で【録画予約一覧】を選び、(決定) を押す

3 【新規予約】を選び、(決定) を押す

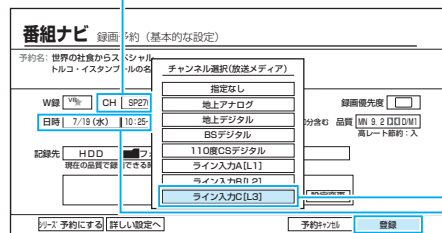
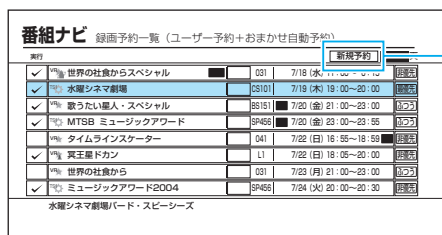
4 【CH】を選び、(決定) を押す

5 スカパー！チューナーを接続している端子に合わせて、ライン入力A～Cを選ぶ

ここでは入力３に接続しているので、ライン入力Ｃ［L3］を選びます。

入力１端子に接続：ライン入力Ａ［L1］
入力２端子に接続：ライン入力Ｂ［L2］
入力３端子に接続：ライン入力Ｃ［L3］

6 手順１で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する

7 【登録】を選び、(決定) を押す

■ 今、放送している番組を録画する

1 [W録] を押して、本体前面の「VR」を点灯させる

2 [入力切換] をくり返し押し、スカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる

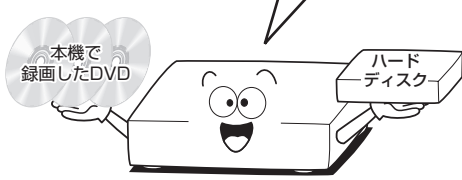
L-1：背面の入力１端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。

3 スカパー！チューナー側で、録画したいチャンネルを選局する

4 [●録画] を押す

録画が始まります。

見るナビで、録画した内容を再生する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

市販のDVDビデオディスクなどの再生は、➡115ページをご覧ください。

1 停止中または再生中に、 を押す

「見るナビ」画面が表示されます。

- [見るナビ] をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

[HDD] を押す：内蔵HDDの録画内容を表示します。

[DVD] を押す：DVDドライブに入っているディスクの録画内容を表示します。

（他社機などで作成したDVD-R/RW（Videoモード）は、見るナビの表示ができません。）

2 見たい番組(タイトルまたはチャプター)を選ぶ

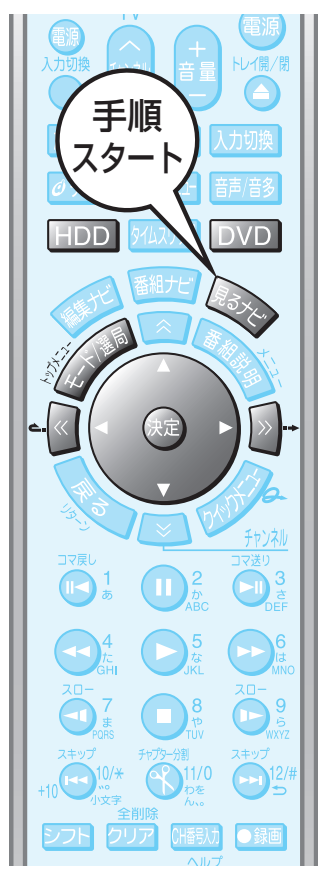
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
詳しくは、➡124ページをご覧ください。

- [«] / [»] ：前後のページに移動します。
- [モード/選局] ：**タイトル表示とチャプター表示を切り換えます。**

3 [決定] を押す

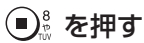
選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

- 早送り／早戻しやスローなどの再生は、➡118ページをご覧ください。

デジタル放送をTS画質で録画したタイトルの場合は、内容に応じて再生時に字幕・音声・映像の切換ができます。
（➡40〜43ページ）

- 「TS2」でデジタル放送を録画しているときは、「HDD」が選ばれていると「見るナビ」を表示できません。
- ラインUダビング中、またはデジタル放送をTS以外の画質で録画中は、TS録画されたタイトルの再生はできません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

見るナビで、録画した内容を再生する(つづき)

再生を停止する／一時停止する

■ を押す

再生を終了します。

Ⅱ を押す

再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

再生を少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。

» を押す

押すたびに、一定量とばします。

« を押す

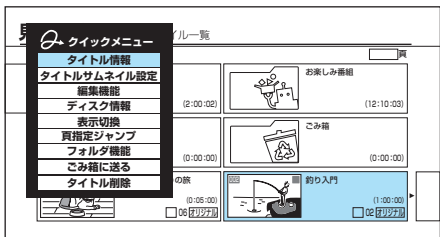
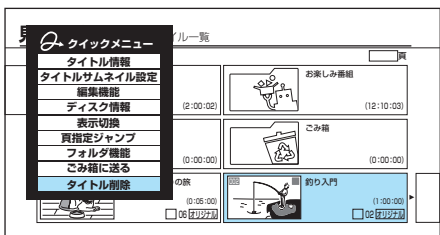
押すたびに、一定量前に戻します。
- とばしたり、戻したりする間隔は変更できます。(➡応用編61ページ)

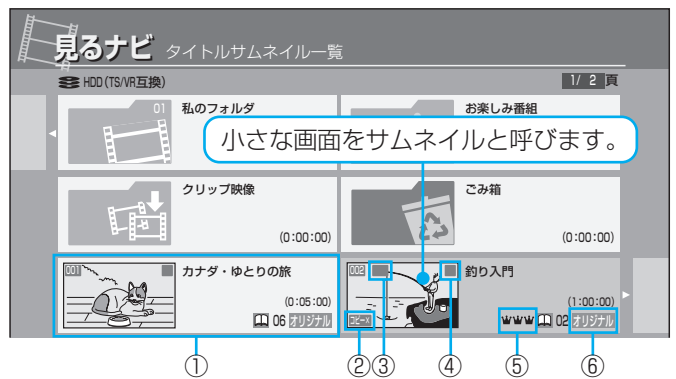
見終わった番組を消す

見終わった番組(タイトルまたはチャプター)などを消去します。

1 見るナビ画面で消したい番組を選び、クイックメニュー を押す

例：タイトルを削除する

2 【タイトル削除】を選び、決定 を押す

- 確認メッセージで【はい】を選び 決定 を押すと、消去されます。

「見るナビ」画面について

①
本機に録画された日時の古い順に並びます。

②
コピーワンス(1回だけ録画が可能)の番組を録画したタイトルには、コピー禁止を示すアイコンが表示されます。

③
NEW：録画したあと、一度も再生していないタイトルを表します。
NEW♛：「お楽しみ番組」(➡92ページ)で自動録画されたあと、一度も再生していないタイトルを表します。
▶途中：再生途中のタイトルを表します。

④
TS：TS録画されたタイトルを表します。
VR：VR録画されたタイトルを表します。
V：見るナビ対応のDVD-R/RW(Videoモード)ディスクをいれたときに表示されます。
※サムネイルにアイコンが表示されないタイトルについては、再生などの動作を保障しておりません。

⑤
「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルを表します。王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。

⑥
録画したそのもの(タイトル)は、「オリジナル」と表示されます。「オリジナル」(タイトルやチャプター)の好きな部分を集めたものは、「プレイリスト」と表示されます。プレイリストについては➡142ページをご覧ください。
プレイリストは、オリジナルのあとに表示されます。

■「見るナビ」画面をリスト表示する

「見るナビ」画面のサムネイル表示をリスト表示に切り換えると、サムネイル表示よりも多くの番組が表示できます。

見るナビ表示中に ズーム を押す

- ズーム を押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

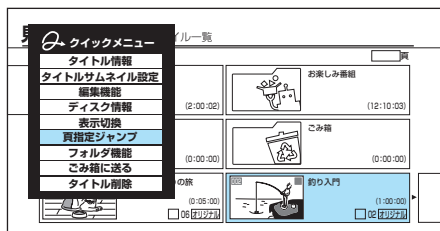
- タイトルサムネイル一覧の表示中に、クイックメニューの【表示切換】から【リスト一覧表示】を選んでも、表示の切換えができます。

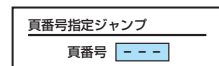
ページ番号を指定してジャンプする

頁指定ジャンプ

録画した番組の数が多いとき、ページを指定することができます。

1 見るナビ画面で、 を押す

2 【頁指定ジャンプ】を選び、決定 を押す

3 方向ボタン、番号ボタンで指定するページ番号を入力する

頁番号指定ジャンプ
頁番号 - - -

• 入力した番号をキャンセルするときは 全削除 クリア を押します。

4 決定 を押す

指定したページのタイトル一覧が表示されます。

タイトル情報を表示する

録画されているタイトルやチャプターの詳しい情報（タイトル情報画面）が表示できます。

1 見るナビ画面で、詳しい情報を見たい番組を選ぶ

2 クイックメニュー を押す

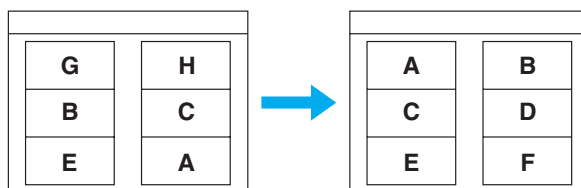
3 【タイトル情報】を選び、決定 を押する

タイトルの詳しい情報と、チャプターの内容が表示されます。

« / » を押すと、チャプターが切り換わります。

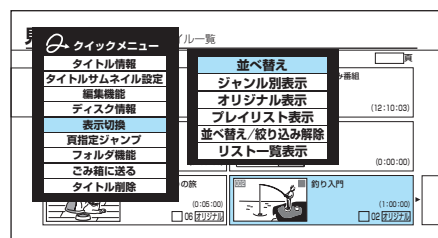
 を押すと、「番組説明」が表示されます。

• タイトル情報画面で クイックメニュー を押すと、このタイトルに関わる情報入力などができます。（➡175ページ）

タイトル一覧の表示を並べ替える

表示切換

録画してある番組のタイトル一覧の表示を並べ替えたり、ジャンル別の検索をします。

1 見るナビ画面で、 を押す

2 【表示切換】を選び、決定 を押す

3 表示方法を選び、決定 を押す

- **並べ替え**
  並べ替える条件に合わせて表示します。
  並べ替えの条件を方向ボタン（▲/▼）で選び、決定 を押します
- **ジャンル別表示**
  登録してあるジャンル別に検索して表示します。
  ジャンルを方向ボタン（▲/▼）で選び、決定 を押します
- **オリジナル表示**
  オリジナルタイトルだけ表示します。
- **プレイリスト表示**
  プレイリストタイトルだけ表示します。

お知らせ

• 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
• 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
• ジャンル別表示の並べ替えがうまくいかない場合は、【設定メニュー】-【管理設定】-【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。

見るナビで、録画した内容を再生する(つづき)

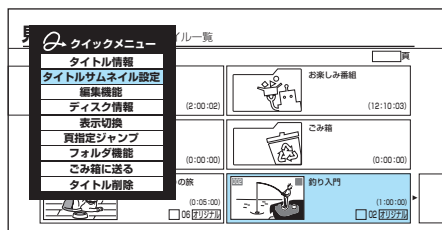
サムネイルの画像を変更する

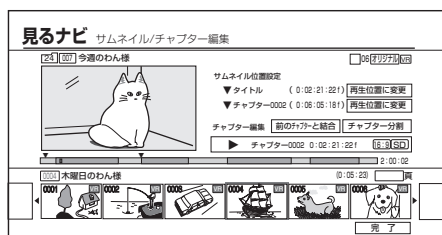
タイトルサムネイル設定

「見るナビ」画面のサムネイルをお好みの画像に変更できます。

1 見るナビ画面上で、サムネイルを変えたいタイトルまたはチャプターを選ぶ

2 [クイックメニュー] を押す

3 【タイトルサムネイル設定】(チャプターを選んだときは【チャプターサムネイル設定】)を選び、(決定) を押す

4 サムネイルにしたいシーンをさがして、(Ⅱ) を押す

『再生 ▶』『早送り ▶▶』『早戻し ◀◀』『スロー ◀ ▶』ボタンなどを使ってシーンをさがします。

5 タイトルまたはチャプターの【再生位置に変更】を選び、(決定) を押す

6 【完了】を選び、(決定) を押す

見るナビ画面に戻ります。
選んだシーン(静止画)が新しいサムネイルになっています。
- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

- 再生中や録画中でも、サムネイルにするシーンが選べます。再生中や録画中に(一時停止状態も含む)、『クイックメニュー』を押し、方向ボタンで【タイトルサムネイル設定】を選んでおきます。(再生中は【チャプターサムネイル設定】も選べます。)サムネイルにしたいシーンで『決定』を押します。

タイトルを保護する

録画した内容を削除できないように保護します。

1 タイトル情報画面で [クイックメニュー] を押す

タイトル情報画面の表示については➡111 ページをご覧ください。

2 【保護設定】を選び、(決定) を押す

保護設定のマーク()がつきます。
- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD 初期化(全削除)】すると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。
- TS 録画したタイトル、未ファイナライズの DVD ディスク(VR モード)に録画したタイトルも保護できます。

タイトル名やチャプター名を変更する

タイトル名変更 ／ **チャプター名変更**

1 見るナビ画面で、名前を変更したいタイトルまたはチャプターを選ぶ

[モード/選局] を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

2 [クイックメニュー] を押して、【編集機能】を選び (決定) を押す

3 【タイトル名変更】(チャプターのときは【チャプター名変更】)を選び (決定) を押す

文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。(➡28ページ)

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム

1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の｢HDD/RAMタイトル再生設定｣を【タイトル毎レジューム】に設定します。

各タイトル

タイトル連続再生

最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり(ディスクの中はまとめて一つの番組)として、最後に止めた1箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の｢HDD/RAMタイトル再生設定｣(➡応用編61ページ)を【タイトル連続再生】に設定します。

- ディスクの記録内容や状態などの条件によって、タイトル毎レジューム再生の始まる位置が異なることがあります。
- DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。
- DVD-RAMで、ソフトプロテクトが設定されているときや、ライトプロテクトタブを｢PROTECT｣側にしてあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

番組連動データ放送番組の再生について

番組連動データ放送番組をTS録画すると、データ放送部分も録画する※ので、放送時には見きれなかった部分も、あとからゆっくり楽しむことができます。

※番組によっては録画できないことがあります。
※録画した番組が、クイズ番組や番組の最後に募集するアンケート(募集時刻の締め切りが決まっているもの)など、放映時だけに参加が可能なときは、再生時にデータ放送の動作が実際の放映時と異なることがあります。

- デジタル放送をTS録画した番組は、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあとに復帰したりすることがあります。

録画中に別のタイトルを再生する（別タイトル再生）

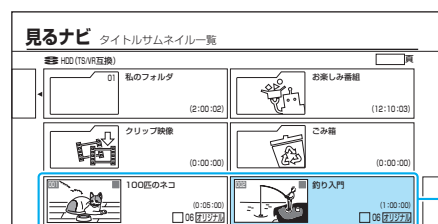
録画中に別の録画番組を再生することができます。

●別の録画番組を再生できる条件

録画中＼再生	内蔵 HDD	DVD-RAM	DVD-R/RW
内蔵HDD(VR)	○※	○	○
内蔵HDD(TS1)	○	○	○
内蔵HDD(TS2)	×	○	○
DVD-RAM	○	×	×
DVD-R/RW	○	×	×

※ただし、｢VR｣でデジタル放送を録画中に、TS録画されたタイトルは再生できません。

準備
- DVDディスクを再生する場合は、ディスクトレイにセットしておきます。
- 再生したい録画番組がある HDD または DVD を選んでおきます。

1 録画中に、見るナビ を押す

2 見たいタイトルを選び 決定 を押す

選んだタイトルの再生が始まります。

■ を押すと再生が止まり、録画中の画面に戻ります。

▶ を押すと、止めた続きを再生します。

お知らせ

- 別タイトルの再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 別タイトル再生中は、以下のことはできません。
  －プログラム再生（リピートなど）
  －編集（プレイリスト作成､ダビング､タイトル／チャプター名設定など）

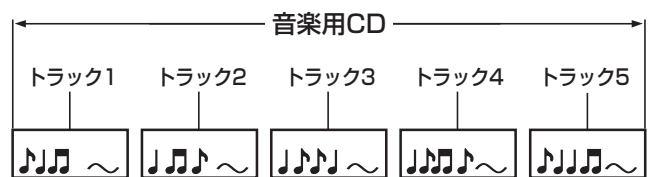
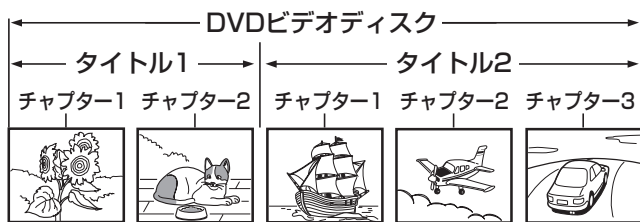
再生だけが可能なディスクについて

本機では以下のディスクの再生ができます。

ディスク	内容	備考
DVDビデオディスク DVD VIDEO	・12cm／8cm ・リージョン番号が2およびALL ・映像方式：NTSC	本機のリージョン(地域)番号は「2」です。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合があります。そのリージョン番号マークの中に②のように2が含まれているか、またはALLが表示されていないと、本機では再生できません。
音楽用CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO	・12cm／8cm	—
CD-R CD-RW COMPACT disc DIGITAL AUDIO	・12cm ・CD-DA（音楽用CD）フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

- 本機で録画・再生できる映像方式はNTSC方式（日本国内でのテレビ放送方式）です。
- 市販されているDVDビデオディスクであっても再生できないことがあります。その場合は、「東芝家電修理ご相談センター」までお問い合わせください。（連絡先は➡ 193ページに記載されています。）
- 上記以外のディスクは再生できません。また、上記のディスクでも規格外であったり、ディスクの状態によっては、再生できない場合があります。

■ディスクの内容の区分

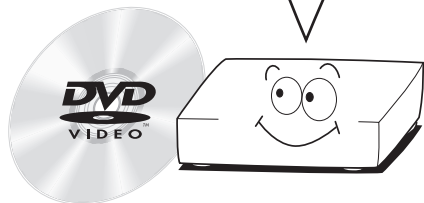
●一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
●音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。

タイトル： DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター： タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック： 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

市販のDVDビデオディスクや音楽CDなどを再生する

DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (Videoモード) | DVDビデオ | CD

音楽用CD、DVD-Video作成やファイナライズ処理後のDVD-R/RW（Videoモード）も同じ手順で再生できます。

1 再生したいディスクを入れ、DVD を押す

本機のDVDインジケーターが点灯します。

2 ▶ を押す

再生が始まります。
- ディスクによっては、DVD を押すだけで、再生が始まることがあります。
- 記録されている情報を読み込むため、再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。

再生を停止する／一時停止する

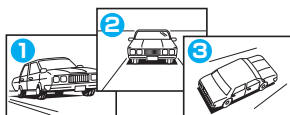
■ を押す

再生を終了します。

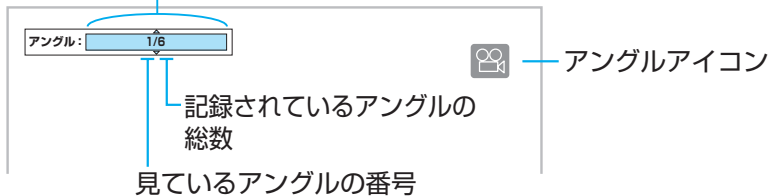
❚❚ を押す

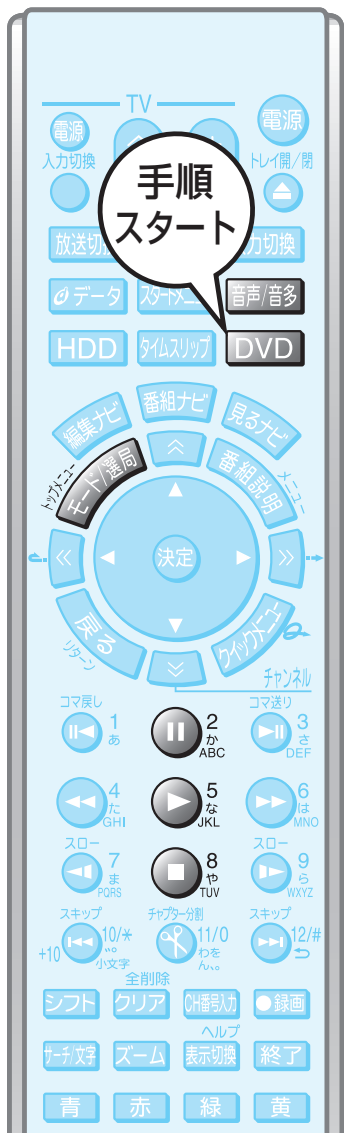
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

アングルを変えて見る

DVDビデオ

複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、アングル を押す

現在のアングル設定を表示します。

- マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。また本体表示窓では、アイコンが点滅表示されます。表示中に好きなアングルに切り換えることができます。
- アングル設定の表示は、操作してから約3秒たつと自動的に消えます。

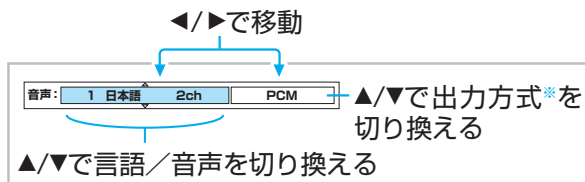
- 一時停止中もアングルが選べます。このときは再生を始めてからアングルが切り換わります。
- アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、映像のアングルが切り換わらないことがあります。

- DVDビデオのメニュー画面上などで、番号ボタンでの入力をする場合は、『シフト』を押しながら番号ボタンを押すことで、番号ボタンの入力ができます。

市販のDVDビデオディスクや音楽CDなどを再生する(つづき)

音声を切り換える DVDビデオ

複数の言語・音声が記録されているディスクでは、その中から好きな言語・音声方式や、音声出力を切り換えられます。

1 再生中に、音声/音多 を押す

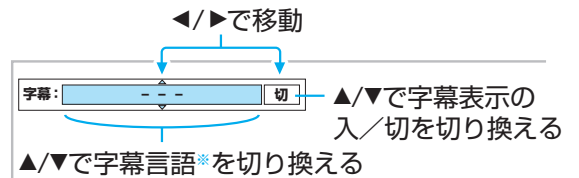
現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（➡応用編 73 ページ）と照らし合わせてください。

※出力方式については、「デジタル音声出力設定」（➡応用編 60 ページ）をご覧ください。
- 音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

お知らせ
- ディスクによっては、音声の切換えをディスクメニューを使って行なう場合があります。このときは、『メニュー』ボタンを押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD音声言語」（➡応用編55ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

字幕を表示する DVDビデオ

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、その中から好きな字幕に切り換えられます。

1 再生中に、字幕 を押す

現在の字幕設定を表示します。
字幕言語の切換えや、字幕の表示する／しないを設定できます。

- 字幕設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

※言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（➡応用編 73 ページ）と照らし合わせてください。

お知らせ
- ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるものがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語や表示／非表示の切換えを、ディスクメニューで選ぶ場合があります。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD字幕言語」（➡応用編55ページ）で設定した言語になります。ディスクによっては、ディスクで決められた言語になります。
- 再生している場面によっては、すぐに切り換えた言語の字幕が表示されないことがあります。

トップメニューを使って再生する

DVD-RW (Videoモード) DVD-R (Videoモード) DVD ビデオ

DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1 **ボタンを押す**

ディスクのトップメニュー画面が表示されます。

2 **再生したいタイトルを選び、決定 を押す**

- 各タイトルに番号がついている場合は、その番号を シフト を押しながら番号ボタンを押して直接選ぶことができます。

- この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。
- 再生中にトップメニューを表示したとき、『決定』を押さずにもう一度『トップメニュー』を押すと、もとの位置から再生が始まります。(ディスクによって異なることがあります。)
- トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニューを使った再生はできません。
- ディスクによっては『トップメニュー』ではなく『メニュー』を押してメニューを表示するものもあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡187ページ)

最後に止めた位置から再生する(続き再生)

DVD-RW (Videoモード) DVD-R (Videoモード) DVD ビデオ CD

■ を押して再生を中断しても、その続きから再生ができます。

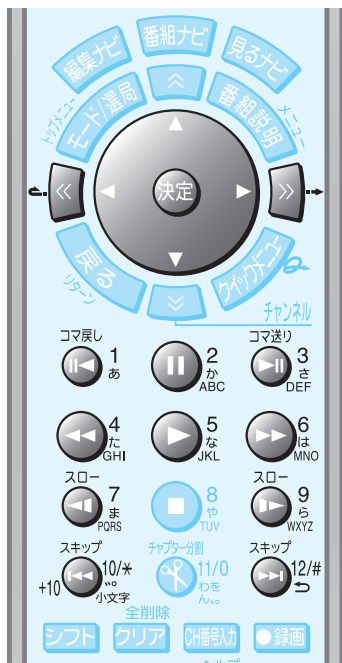
再生を止めたあと、▶ を押すと、止めた続きが再生されます。

再生を止めたあと、もう一度 ■ を押すと続き再生が解除されます。

- 次のときは、続き再生の機能が働きません。
  – 設定メニュー - DVDプレイヤー設定の【DVDディスクメニュー言語】や【DVDパレンタルロック】の設定をしたとき
  – ディスクトレイを開けたとき
  – DVD-RWのファイナライズを解除したとき
- ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。
- 続き再生中に設定画面を使って設定を変えても、続き再生を停止したあとでないと変更した設定が有効にならない場合があります。

再生中に使えるボタンや機能について

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ | CD

内蔵HDDやDVDに録画したタイトルや、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。

早送り／早戻しする

再生中に、◀◀(4) または ▶▶(6) を押す

・押すたびに、それぞれの再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。）
・普通の再生状態のときに、１回だけ ▶▶(6) を押すと、音声付きで早送りができます。
（再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れたり、できないことがあります。）
・▶(5) を押すと、普通の再生に戻ります。

コマ送り／コマ戻しする（※ CD は不可）

一時停止中に、コマ戻し(1) または コマ送り(3) を押す

コマ送り(3)：コマ送りします。
コマ戻し(1)：コマ戻しします。
・▶(5) を押すと、普通の再生に戻ります。

ワンタッチスキップ

再生中に、 ≫ を押す

・ボタンを押すたびに、設定した時間分（➡応用編 61 ページ）をスキップします。

ワンタッチリプレイ

再生中に、 ≪ を押す

・ボタンを押すたびに、設定した時間分（➡応用編 61 ページ）前に戻し、そこから再生を再開します。
・ディスクによっては、ワンタッチリプレイができないものがあります。

1/20 スキップ

再生中に、方向ボタン（◀ / ▶）を押す

ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの約 1/20 にあたる時間をスキップします。
・タイトルやトラックの長さが 1 分以下だと働きません。
・状態表示（➡ 27 ページ）をしているときは、シフト を押しながら、方向ボタンを押します。

前後のチャプター／トラックへスキップする

スキップ(10/*) / スキップ(12/#) をくり返し押して、再生したいチャプター / トラック番号を選ぶ

スキップ(12/#)：一つ先のチャプター／トラックから再生します。
スキップ(10/*)：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
・続けて 2 回押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

スローモーションで再生（※ CD は不可）

再生中に、スロー(7) / スロー(9) を押す

スロー(9)：進む方向のスローモーションで再生します。
スロー(7)：戻る方向のスローモーションで再生します。
・押すたびに、速さが切り換わります。
・▶(5) を押すと普通の再生に戻ります。

静止画をめくる（静止画が記録されたディスクの再生）

静止画が記録されたディスクを入れ、▶(5) を押す

静止画の 1 枚目が再生されます。

再生中に

コマ戻し(1) / コマ送り(3) を押す

コマ送り(3)：次の静止画が再生されます。
コマ戻し(1)：前の静止画が再生されます。
・▶(5) を押し続けてめくる場合や、決定 や スキップ(10/*) / スキップ(12/#) を押してめくる場合があります。

お知らせ

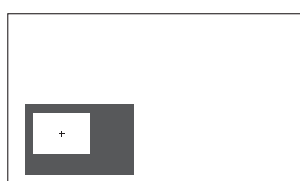
- データ放送付きの番組を TS 録画したタイトルは、通常速度以外ではデータ放送が非表示となり、通常速度に戻しても非表示のままとなることがあります。
- マルチビューの放送や降雨対応放送を TS 録画したタイトルの場合、以下の再生が主映像でしかできません。
  - 逆スロー再生
  - コマ戻し再生
- TS 録画したタイトルの場合は、逆スロー再生の速さは 1 段階だけになります。
- マルチビューの放送を TS 録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20 スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。
- データ放送付きの番組を TS 録画したタイトルは、1/20 スキップができないことがあります。その場合は、リモコンの『シフト』を押しながら方向ボタン（◀/▶）を押すと、機能します。
- スキップ位置は多少ずれることがあります。

拡大して見る（ズーム）

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

再生画面や受信画面を拡大できます。

1 ズーム を押す

画面にズームガイドが表示されます。

• もう一度 ズーム を押すとズームが解除されます。

2 ズームする場所と倍率を選ぶ

• ：
ズームする倍率が上がります。

• ：
ズームする倍率が下がります。

• ：
ズーム中、場所を移動します。

• クリア：
ズームする部分が画面の中央に戻ります。

• ズームを解除するときは、再度 ズーム を押します。

• ディスクによっては、ズームできないものがあります。
• 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
• デジタル放送、およびデジタル放送をTS録画したタイトルの場合は、ズームはできません。
• 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

音声を切り換える

HDD DVD-RAM DVD-RW(VRモード) DVD-RW(Videoモード)

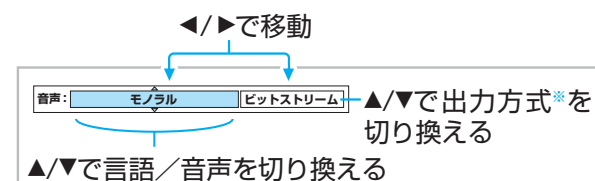
複数の言語・音声が記録されている録画タイトルでは、その中から好きな言語･音声方式や、音声出力を切り換えられます。

1 再生中に、音声切換 を押す

現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（➡応用編 73 ページ）と照らし合わせてください。

◀/▶で移動

▲/▼で出力方式※を切り換える

▲/▼で言語／音声を切り換える

※出力方式については、「デジタル音声出力設定」（➡応用編 60 ページ）をご覧ください。
• 音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。
• 録画した放送内容よって、音声の切り換わりかたが異なります。

ステレオ音声の番組

「ステレオ」（左の（主）音声と右の（副）音声）→「L」（左の（主）音声）→「R」（右の（副）音声）（→「ステレオ」に戻る）

二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

再生中に使えるボタンや機能について(つづき)

くり返し再生する（リピート再生）

HDD　DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW　DVDビデオ　CD

ディスクから、再生したい部分だけをくり返します。

1 再生中に、 クイックメニュー を押す

2 【特殊再生モード】を選び、 決定 を押す

特殊再生モード
サブメニューが出ますので、方向ボタンと 決定 で次の項目を選びます。

A-Bリピート
タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで 決定 を押すと、次の表示が出ます。手順1～2を行ないます。

例 ⒶⒷリピート A点設定

• 手順を中止するには を押します。

1)くり返したい範囲の始点になったら 決定 を押す
ボタンを押したところがA点（始点）として記憶されます。
表示が「B点設定」に変わります。

2)くり返したい範囲の終点になったら 決定 を押す
ボタンを押したところがB点（終点）として記憶され、A点とB点の間のくり返し再生がはじまります。

タイトルリピート
タイトルをくり返します。

チャプターリピート
チャプターをくり返します。

トラックリピート
トラックをくり返します。（CDの場合のみ）

ディスクリピート
ディスク全体をくり返します。

全タイトルORGリピート
ディスクのタイトル(オリジナル)全部をくり返します。

全タイトルPLリピート
ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。

リピート解除 ：(リピート再生中)
普通の再生に戻ります。
内蔵HDD、DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード）の場合は停止します。

• 録画中は、リピート再生はできません。
• ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。
• リピート再生の範囲は多少ずれることがあります。
• 上記以外にも、お知らせがあります。(➡187ページ)

順不同に再生する（ランダム再生）

DVD-R(Videoモード)　DVD-RW(Videoモード)　DVDビデオ　CD

ディスクを、いろいろな単位で順不同に再生します。

1 再生中に、 を押す

2 【特殊再生モード】を選び、 決定 を押す

特殊再生モード
サブメニューが出ますので、方向ボタンと 決定 で次の項目を選びます。

タイトルランダム
ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
各タイトルはチャプター1から順に再生されます。

チャプターランダム
タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。

トラックランダム
ディスクの全トラックを、順不同に再生します。

ランダム解除 ：(ランダム再生中)
普通の再生に戻ります。

• 録画中は、ランダム再生はできません。
• ディスクによってはランダム再生ができないものがあります。
• 上記以外にも、お知らせがあります。(➡187ページ)

現在のビットレートを表示する

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

再生しているタイトルの画質のビットレートを表示します。

1 再生中に、クイックメニュー を押す

2 【ビットレート表示】を選び、決定 を押す

画面右にビットレートが表示されます。

- ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。
- TS録画されたタイトルでは表示されません。
- VideoモードのDVD-R/RWでは、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

番号を指定して頭出しする

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ CD

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1 サーチ/文字 を押す

サーチ：タイトル 002 チャプター 0001

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

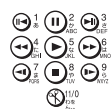
2 頭出し先（【タイトル】または【チャプター】）を選ぶ

例：チャプターを頭出しする。

サーチ：タイトル 002 チャプター 0001

3 番号ボタンで、頭出し先の番号を入力する

例：チャプター／トラック番号 25 を入力するには

2 → 5 の順に押す

- 全削除クリア を押すと、入力した番号の表示が消えます。設定画面を消すときは、サーチ/文字 を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

4 決定 を押す

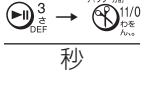
選んだ場所から再生がはじまります。

経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ）

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ CD

1 サーチ/文字 を押す

ディスクの種類で押す回数が異なります。
下の表示が出るまで押してください。

サーチ：タイトル 002 時間 17：25：12

2 番号ボタンと方向ボタン（◀/▶）で、時間を入力する

例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには

11/0 → 1 → 「▶」 →
時間

2 → 5 → 「▶」 →
分

3 → 11/0
秒

- 全削除クリア を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

3 決定 を押す

指定したところから再生が始まります。

- 「TS2」で録画中しているときは、サーチ機能は働きません。
- ディスクによっては、タイムサーチできないものがあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

おまかせプレイ

HDD DVD-RAM DVD-RW(VRモード) DVD-R(VRモード)

「マジックチャプター／本編」機能で、チャプター分割されたタイトルの本編だけを集めた「プレイリスト」（再生順番表）を作成し、続けて作成したプレイリストを再生します。
プレイリストについて、詳しくは➡ 142 ページをご覧ください。

1 見るナビ画面でタイトルを選び、おまかせプレイ を押す

「CM」「D」という名前のついたチャプターを抜いたプレイリストが、自動的に作成されて再生されます。

- 「CM」「D」が含まれないタイトルは、「おまかせプレイ」できません。

はじめに / 基本操作 / 番組を楽しむ / 録画の前に / 番組表と録画予約 / 録画と再生 / 編集とダビング / ライブラリ / その他

番組を一時的に録画する／録画中の番組を見る（タイムスリップ）

番組を一時的に録画する（TV お好み再生） HDD

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機を通して番組を見ているときに、[タイムスリップ] を押す

（たとえば、電話が鳴ったときに、[タイムスリップ] を押します。内蔵 HDD に一時的に放送内容が録画されます。）

- タイムスリップの準備完了後は、自動的に再生を始めます。

録画始めから見るときは…

[スキップ] を押すと、[タイムスリップ] を押したところに戻ります。

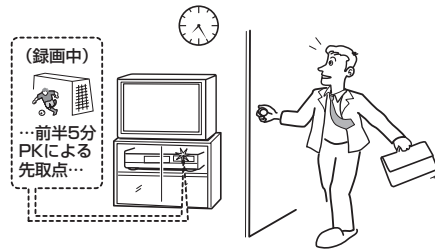
- [◀◀] / [▶▶] や [スロー] / [スロー] で、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

2 終了（停止）するときは、[タイムスリップ] を押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で【はい】【いいえ】を選び、[決定] を押します。

お知らせ

- 「TS2」を選んでいるとき、または録画をしているときは、TV お好み再生はできません。
- 「VR」でアナログ放送の番組を録画しているときは、[W録] で「TS1」に切り換えれば、デジタル放送のTVお好み再生ができます。
- TVお好み再生は空き容量がなくなると停止します。空き容量が全くない場合は動作しません。
- ディスクへの記録状態によっては、再生画像が数秒後戻りしたり一時停止することがあります。
- ダビング中などの場合は、TVお好み再生はできません。
- デジタル放送の番組をTVお好み再生したときは、その時に選択されている画質で録画されます。
- 「TS1」でデジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

録画中の番組を頭から見る（追っかけ再生） HDD

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組のはじめから見られます。

1 内蔵HDD の録画中に、[タイムスリップ] を押す

たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、[タイムスリップ] を押します。現在録画している番組の先頭から再生が始まります。

- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- [◀◀] / [▶▶] や [スロー] / [スロー] で、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

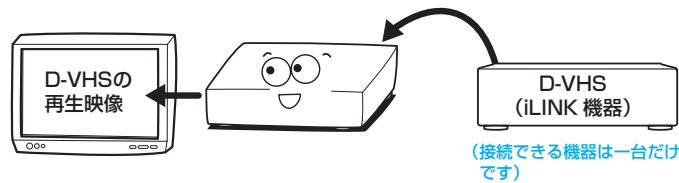
2 終了するときは、[タイムスリップ] を押す

画面が放送中の映像に戻ります。
録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ

- 「TS2」で録画中は、追っかけ再生はできません。
- 追っかけ再生中に「TS2」の予約録画開始時刻になると、追っかけ再生は中断されます。
- ディスクへの記録状態によっては、再生画像が数秒後戻りしたり一時停止することがあります。
- ダビング中などの場合は、追っかけ再生ができません。
- TS録画中のデジタル放送の副映像を視聴中に追っかけ再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

接続したD-VHSの映像を見る※RD-S600のみ

D-VHS（i.LINK 機器）を本機に接続している場合、D-VHS の再生映像を、本機を通して見ることができます。

準備

• D-VHS（i.LINK機器）を本機に接続する。（➡接続・設定編27ページ）

1 i.LINK を押す

2 接続した D-VHS（i.LINK 機器）を操作する

本機では、D-VHS を操作する機能はありません。再生や停止などの操作は D-VHS 側で行なってください。

3 終了するときはもう一度 i.LINK を押す

• 以下の場合、この機能は働きません。
  ー 録画中、タイムスリップ中やダビング中など
  ー「見るナビ」「番組ナビ」「ライブラリ」で設定を変更中のとき
  ー 設定メニューで時刻を設定していないとき
  ー 5分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
• 接続したD-VHSによっては、正しく動作しない場合があります。
• D-VHSの再生映像を録画することはできません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

見るナビのフォルダを使って、録画したタイトルを整理しましょう。

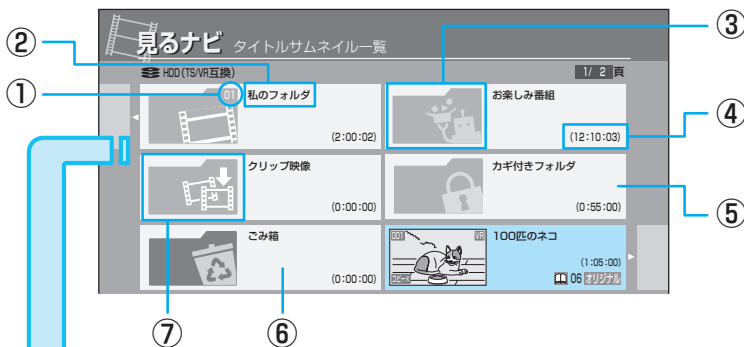
ルートモード

フォルダが置かれている「見るナビ　タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

HDDの初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
DVD-RAMとDVD-R/RW（VRモード）でフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。（➡128ページ）

フォルダ内モード

フォルダ内にはいる場合は、フォルダを選んで（決定）を押すか、（∨）を押します。

フォルダ内からルートに戻る場合は、ここを選び（決定）を押すか、（∧）を押します。

①フォルダ番号
表示順は変更可能です。
（➡129ページ）

②フォルダ名
フォルダ名は変更が可能です。
（➡125ページ）

③お楽しみ番組
「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルが、保存されます。
（➡92ページ）
また、ある条件を満たすと、フォルダのアイコンが変化します。

④フォルダ内の録画タイトル（オリジナル）の合計時間を表します。

⑤カギ付きフォルダ
フォルダ内の録画タイトルを保護します。
（➡130ページ）
※HDDだけの機能です。

⑥ごみ箱
削除予定のタイトルを、しまっておくことができます。
（➡126ページ）
※HDDだけの機能です。

⑦クリップ映像
「おすすめサービス」からダウンロードしたクリップ映像が保存されます。
（➡89ページ）

⑧フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動することもできます。
（➡125ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

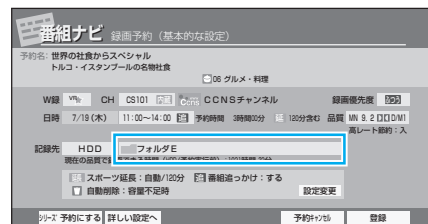
こんなときにフォルダを活用！

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合やご家族で本機を共有されている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。

フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。詳しくは➡128ページをご覧ください。

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできるの？
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。（➡126ページ）

複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定も可能です。）

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A.「番組ナビ-録画予約」や「ネットdeナビ」でフォルダを指定して予約録画ができます。

「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダについては➡78ページをご覧ください。）

フォルダ名を変更する

必要に応じてフォルダ名を変更します。

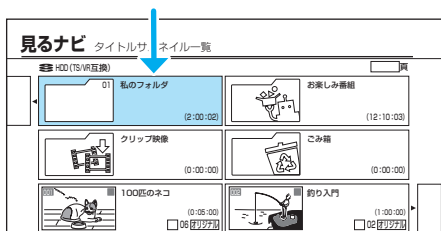
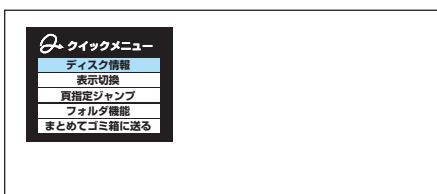
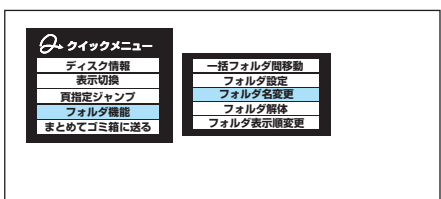
《変更できないフォルダ名》

「カギ付きフォルダ」､「ごみ箱」､「お楽しみ番組」と「クリップ映像」フォルダは名前の変更はできません。

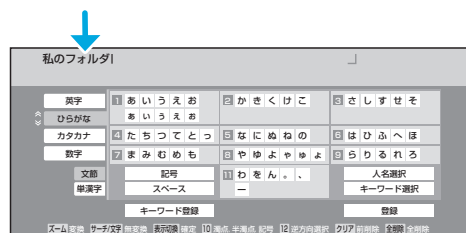
1 **を押す**

見るナビ画面が表示されます。

2 名前を変更するフォルダを選ぶ

例：「私のフォルダ」を変更

3 を押し、【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

4 【フォルダ名変更】を選び、決定 を押す

5 文字入力画面でフォルダ名を変更する

文字入力の方法は➡ 28 ページをご覧ください。

例：「私のフォルダ」を「ネコ特集」に変更

文字入力が終わったら『番組説明』を押して保存します。

タイトルをフォルダに移動する

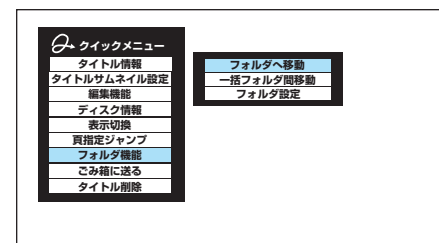
録画タイトルを一つだけフォルダに移動します。

《移動ができないもの》

- ・チャプターだけの移動
- ・録画中のタイトル
- ・「保護」されているタイトル
- ・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには➡ 131ページ）
- ・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル

1 「見るナビ」表示中に、録画タイトルを選択し を押す

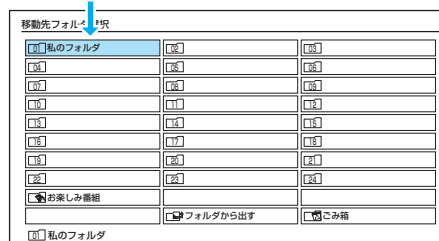
例：この録画タイトルを移動させる

2 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、決定 を押す

3 移動先のフォルダを選び、決定 を押す

例：「私のフォルダ」に移動

移動先フォルダ選択

01 私のフォルダ / 02 / 03 / … / 24

お楽しみ番組 / フォルダから出す / ごみ箱

- •「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」への移動も可能です。
- •フォルダ内にある録画タイトルも移動できます。
- •フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する(つづき)

複数の録画タイトルをまとめて移動する

複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。一度に50タイトルまで移動できます。

《移動ができないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「保護」されているタイトル
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには ➡ 131ページ）

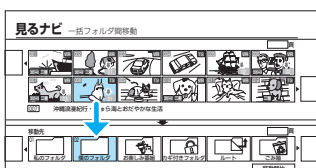
1 「見るナビ」表示中に、 **を押す**

2 【フォルダ機能】→【一括フォルダ間移動】を選び、決定を押す

3 移動させるタイトルを選び、決定を押し、移動先フォルダを選び決定を押す

例：録画タイトル No.「001」をフォルダ No.「01」へ移動

• フォルダ内の録画タイトルも移動できます。
•『決定』を押したあと、選んだ録画タイトルのサムネイルには、移動先を表わすアイコンが表示されます。例：「 」
• 移動をキャンセルする場合は、キャンセルする録画タイトルを選び『クイックメニュー』を押し、選択キャンセルを選び『決定』を押します。
• 一括フォルダ間移動では、カギ付きフォルダの開錠はできますが、施錠することはできません。

4 手順3をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する

例：録画タイトル No.「008」をフォルダ No.「02」へ移動

フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

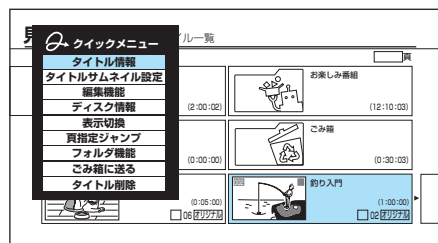
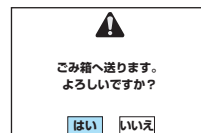
5 【移動開始】を選び、決定を押す

録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

ごみ箱に移動する

削除予定の録画タイトルを、あとでまとめて削除できるよう「ごみ箱」に入れておけます。タイトルをごみ箱に移動してもHDD内の空き容量は増えません。

《ごみ箱に移動ができないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・「保護」されているタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには ➡ 131ページ）

1 「見るナビ」表示中に、録画タイトルを選び、クイックメニューを押す

2 【ごみ箱に送る】を選び、決定を押す

3 内容を確認して決定を押す

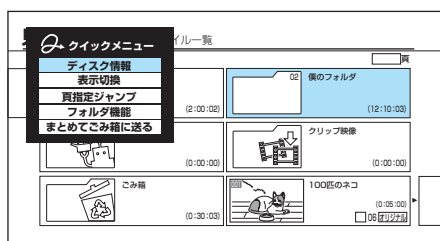
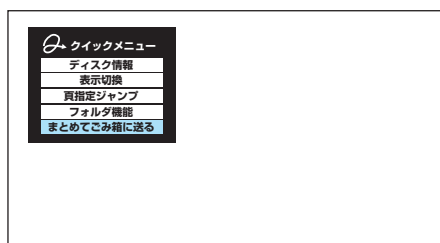
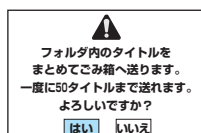
ごみ箱に移動する場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

フォルダ内のタイトルを全てごみ箱に移動する

選択したフォルダ内の録画タイトルを全部まとめてごみ箱に入れることができます。

《ごみ箱に移動ができないもの》

・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「保護」されているタイトル
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
　（開錠するには ➡ 131ページ）

1 「見るナビ」表示中に、フォルダを選び、クイックメニュー を押す

2 【まとめてごみ箱に送る】を選び、決定 を押す

3 内容を確認して 決定 を押す

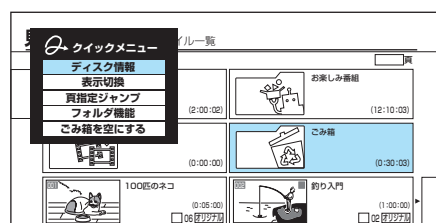
ごみ箱に移動する場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

ごみ箱を空にする

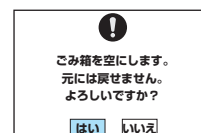
「ごみ箱」にはいっている録画タイトルをまとめて削除します。削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストで参照しているパーツをごみ箱へ移動しても再生はできます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》

・予約録画準備中
・録画中
・ダビング中

1 「見るナビ」表示中に、ごみ箱を選び クイックメニュー を押す

2 【ごみ箱を空にする】を選び、決定 を押す

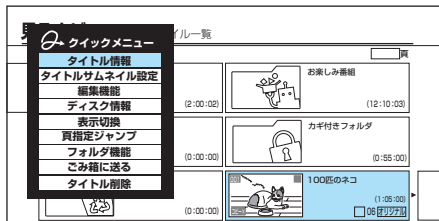
【ごみ箱を空にする】はごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

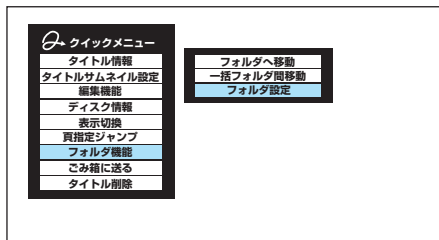
3 内容を確認して 決定 を押す

ごみ箱を空にする場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
削除中のキャンセルはできません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する(つづき)

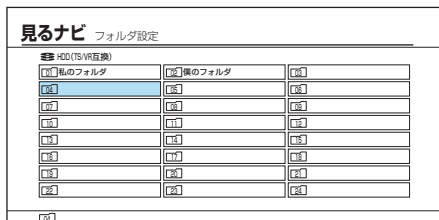
新しいフォルダを作る（フォルダ設定）

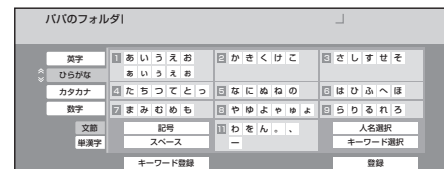
HDDの初期状態では「私のフォルダ」を用意しています（フォルダ名の変更や解体が可能です）。フォルダは全部で24フォルダが設定できます。（DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード）も同様です。）オリジナルのフォルダを設定してみましょう！

1 「見るナビ」表示中に、 を押す

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【フォルダ設定】を選び、決定 を押す

「フォルダ設定」画面が表示されます。

4 設定するフォルダ番号を選び、決定 を押す

例：フォルダ番号「04」を選んだ場合

5 文字入力画面でフォルダ名を入力する

例：「パパのフォルダ」と入力

- フォルダ名は空白（スペースを入力）のままでも設定できます。その場合、見るナビではフォルダ名部分が空欄で表示されます。
- 入力できる文字数は、全角 24 文字、半角 48 文字までです。
- 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。
  保存後はフォルダ設定画面に戻ります。
- 続けて設定する場合は手順４～５をくり返します。

《フォルダ名として設定できない名前》

「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」、「クリップ映像」、「お楽しみ番組」という言葉（全角）を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定はできます。（例：半角による「ﾙｰﾄ」）

- 設定したフォルダは「番組ナビ - 録画予約一覧」、「番組ナビ」や「ネットde ナビ」などで、記録先のフォルダとして指定して録画予約ができます。録画中はルート上にタイトルが表示されますが、予約録画終了時に記録先として指定したフォルダへ自動的に移動します。その際、複数同じ名前のフォルダがある場合はフォルダ番号が若いほうへ移動されます（例：フォルダ番号01とフォルダ番号04 が同じ名前の場合は、フォルダ番号01のほうへ移動します）。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

あらかじめ用意されたフォルダ名でかんたんに設定することができます

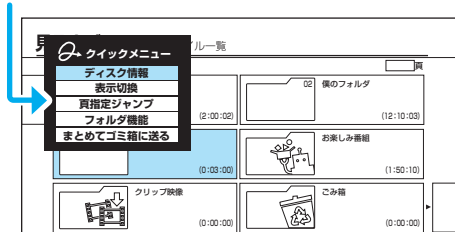
①手順4で 決定 を押さずに クイックメニュー を押す
②【かんたんフォルダ】を選び、決定 を押す
③リスト表示から、お好きなフォルダ名を選び、決定 を押す

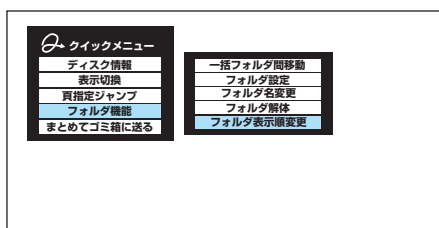
フォルダの表示順を変更する

必要に応じてフォルダの表示順を変更します。
フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

《表示順を変更できないもの》
・「カギ付きフォルダ」
・「ごみ箱」
・「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除すれば表示順を変更できます）
・「クリップ映像」フォルダ
・「お楽しみ番組」フォルダ

1 「見るナビ」表示中に、表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、クイックメニュー を押す

例：「フォルダ名　C」を選ぶ

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【フォルダ表示順変更】を選び、決定 を押す

4 表示順を変更するフォルダを選び、決定 を押す

例「フォルダ名 C」と「私のフォルダ」の表示順を変更する

「フォルダ名 C」と表示順を入れ替える「私のフォルダ」を選択し 決定 を押す

メッセージが表示されます。

【はい】を選び、決定 を押すと表示順（フォルダ番号）が変更され、見るナビ画面に戻ります。
キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順（フォルダ番号）を変更することもできます。

例：「フォルダ名　B」と設定していない「フォルダ番号14」と表示順を変更する場合

「フォルダ名　B」のフォルダ番号が「14」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する（つづき）

カギ付きフォルダを使う

HDD

「カギ付きフォルダ」内のタイトルは、過って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。ただし、「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。

《カギ付きフォルダに移動できないもの》
・チャプターだけの移動
・「保護」されているタイトル（「保護」を解除すれば移動できます）
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・録画中のタイトル

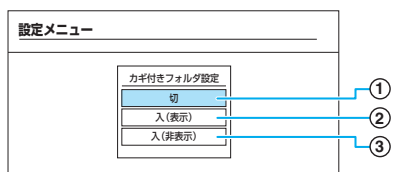
「カギ付きフォルダ」の設定

カギ付きフォルダを使うには、最初に設定が必要です。

1 スタートメニュー を押す

2 【設定メニュー】を選び、決定 を押す

3 【管理設定】を選び、決定 を押す

4 【カギ付きフォルダ設定】を選び、決定 を押す

① 切　　　　：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入（表示）　：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示します。
③ 入（非表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示しません。

5 ②または③を選んだ場合、番号ボタンで4けたの暗証番号を入力し、決定 を押す

番号を入れまちがえたときは 決定 を押す前に クリア を押して、入力し直します。
【入（表示）】から【入（非表示）】に変更する場合や、【入（表示）】や【入（非表示）】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。

- カギ付きフォルダの暗証番号を忘れたときや、解除したいときは、暗証番号入力時に +10 10/* を４回押し、決定 を押してください。次に、新しい暗証番号を入力します。解除したいときも新しい番号を入力すれば、解除することができます。
- 【入（表示）】から【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。また、設定メニューの【設定を出荷時に戻す】を行なった場合も、カギ付きフォルダの設定が【切】になるため、フォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

非表示のカギ付きフォルダの使いかた

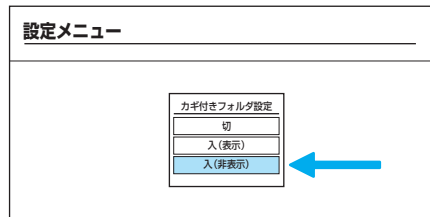
他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

1 左の「カギ付きフォルダ」の設定を行なう

【入（表示）】に設定します。

2 見るナビ を押し、移動させたいタイトルを選び、クイックメニュー を押す

3 【フォルダ機能】で【フォルダへ移動】または【一括フォルダ間移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる

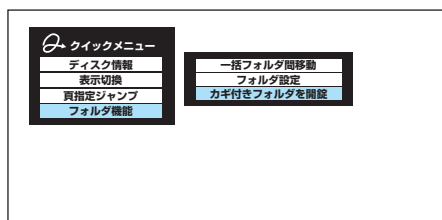
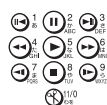
4 スタートメニュー から【設定メニュー】→【管理設定】を選び、【カギ付きフォルダ設定】で【入（非表示）】を選ぶ

5 カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、決定 を押す

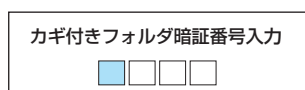
「カギ付きフォルダ」が非表示になります。
- 【入（非表示）】から【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。また、設定メニューの【設定を出荷時に戻す】を行なった場合も、カギ付きフォルダの設定が【切】になるため、フォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

カギ付きフォルダを開錠する

1 「見るナビ」表示中に、【カギ付きフォルダ】を選び、クイックメニュー を押す

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【カギ付きフォルダを開錠】を選び、決定 を押す

4 設定した暗証番号を入力し、決定 を押す

番号ボタンで入力します。

カギ付きフォルダ暗証番号入力

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます（保護されている録画タイトルは保護を解除してください）。
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが「 」になります。

- カギ付きフォルダを施錠するときは、カギ付きフォルダを選び、手順 1 ～ 2 を行ないます。手順 3 で【カギ付きフォルダを施錠】を選び、決定 を押します。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、決定 を押し、暗証番号を入力してもできます。
- カギ付きフォルダは開錠した状態でも、本機の電源を切ると施錠された状態になります。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化 (全削除)】、【HDD 初期化 (番組表／ライブラリ保持)】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化 (全削除)】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされます。

フォルダを解除する（フォルダ解体）

必要に応じてフォルダを解除します。
解除するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

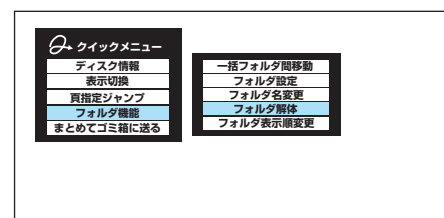
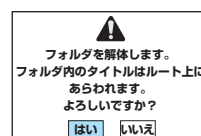
《解体ができないもの》
・「カギ付きフォルダ」
・「ごみ箱」
・「クリップ映像」フォルダ
・「お楽しみ番組」フォルダ
・「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ
（「保護」を解除すれば、解体できます）

1 「見るナビ」表示中に、解体するフォルダを選び、クイックメニュー を押す

例 「私のフォルダ」を解体

2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【フォルダ解体】を選び、決定 を押す

4 内容を確認して 決定 を押す

解体する場合は【はい】を選び 決定 を押します。
キャンセルする場合は【いいえ】を選び 決定 を押します。
【はい】を選び 決定 を押したあとでは、キャンセルできません。

録画を止めたくて停止を押したのに、とまらない！

録画先のHDDまたはDVDを選んでいますか？また、録画中のTS1、VRまたはTS2を正しく選んでいますか？

見終わった番組を消したくて「クイックメニュー」を押したのに、いつもなら選べるはずの「タイトル削除」が、表示されない！

録画中などは、タイトルを削除できません。タイトルをごみ箱に移しておいて、あとでまとめて削除することをおすすめします。

スカパー！連動機能がないチューナーからは、どうやって録画予約するの？

スカパー！のチューナー側で録画予約してから、本機側で手動で録画予約してください。詳しくは➡108ページをご覧ください。

2つの番組を同時録画中、チャンネルを切り換えたくても切り換えられない！

録画中はチャンネルを切り換えられません。テレビ放送を見たいときは、テレビ側のチャンネルを切り換えてお楽しみください。

録画したはずのタイトルが見つからない！

正しい録画先を選んでいますか？内蔵HDDに録画したらHDDに、DVDに録画したらDVDに切り換えてください。また、自動削除対象になっているタイトルではありませんか？

タイトルをフォルダで整理したけれど…ダビングするとフォルダはどうなるの？

「ダビング」する前に、ダビング先に同じ名前のフォルダを作ればOK！タイトルは同じ名前のフォルダにダビングされます。同じ名前のフォルダが無い場合は、ルート上にダビングされます。

ごみ箱に移動したタイトルは、自動的に削除されるのかな？

ごみ箱フォルダには、自動的にタイトルを削除する機能はありません。ただし、「録画予約（基本的な設定）- 予約オプション」の「自動削除」で「容量不足時」に削除する設定にされたタイトルは、ごみ箱とは無関係に削除されることがあります。（➡80ページ）

「クリップ映像」フォルダや「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？

どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成、タイトル結合などができません。

基本的な編集からダビングの手順例

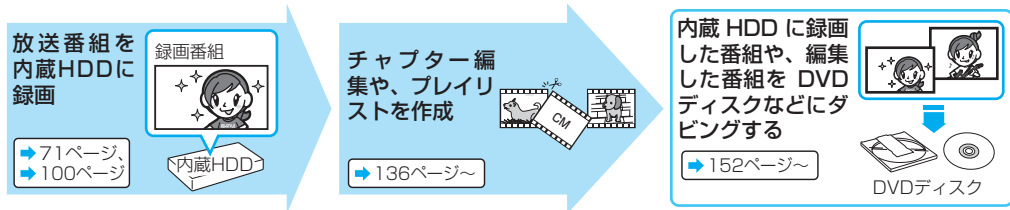
放送番組を内蔵HDDに録画

➡71ページ、
➡100ページ

チャプター編集や、プレイリストを作成

➡136ページ～

内蔵 HDD に録画した番組や、編集した番組を DVD ディスクなどにダビングする

➡152ページ～

DVDディスク

7 編集とダビング

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。
大事な録画はDVDディスクに保存しましょう。

この章で説明する編集とダビング方法(かんたんダビングは除く)は、おもに「編集ナビ」を使って説明しています。

編集とは？

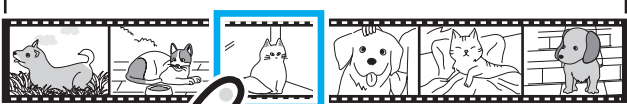
編集機能では、見たいシーンがすぐに見られるようなしおりをつけたり、好きな場面を集めた再生集や、タイトルの名前を変更したり、お好みの場面をサムネイルに変更したりすることができます。

■こんなときに編集機能を使います

以下の説明では、録画した番組のことを**「タイトル」**としています。

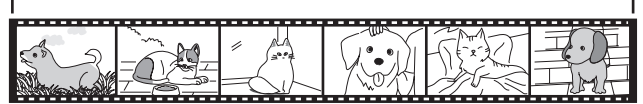
見たい場面をすぐに見られるようにする（頭出し再生）

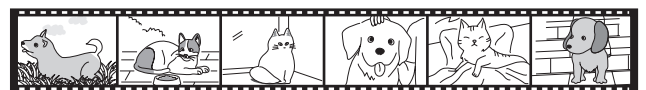
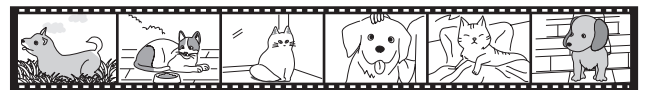
例）①

タイトル「犬と猫の世界」

タイトルの「犬と猫の世界」で、この場面がお気に入りなの！でも再生したとき、この場面を探すのは大変！この場面からすぐに見られるような、しおりのようなものをつけられたらいいのに。

見たい場面だけを再生できるようにする（プレイリスト再生）

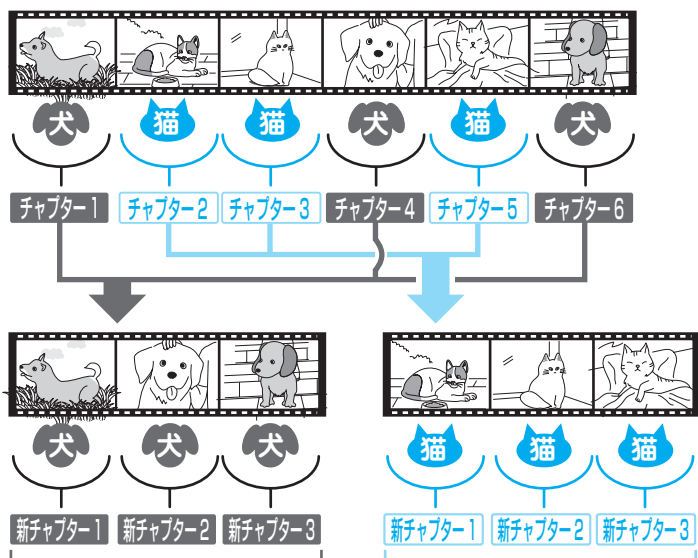
例）②

タイトル「犬と猫の世界」

タイトルの「犬と猫の世界」で、犬の場面と猫の場面を別々にして、犬の場面だけ、猫の場面だけを見られるようにしたい！

ステップ１：「チャプター」という区切りを作ります

ステップ２：「プレイリスト」という再生順番表（架空のタイトル）を作ります（➡次ページへ）

犬と猫の場面に分かれたチャプターで、それぞれプレイリストを作ります。

犬の場面だけを集めた新しいタイトル（プレイリスト）が完成

猫
猫
猫
新チャプター1
新チャプター2
新チャプター3

猫の場面だけを集めた新しいタイトル（プレイリスト）が完成

プレイリスト内では新しくチャプター番号が変更されます。
再生する順番はお好みで入れ替えることもできます。

プレイリストをタイトル化するには？

プレイリストは実体のない架空のタイトルですが、**プレイリストを 内蔵 HDD や DVD にダビングすると、別の新しいオリジナルのタイトルになります。**

簡単にチャプターやプレイリストを作るには？

●**自動的にチャプター分割する**
録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定があります（➡84、85 ページ）。

●**簡単にプレイリストを作る（おまかせプレイリスト作成）**
「マジックチャプター／本編」を設定して録画した番組は、「おまかせプレイリスト作成」で簡単に本編だけを集めたプレイリストが作れます（➡144 ページ）。

■タイトルとチャプターの関係

「タイトル」は簡単にいうと、内蔵 HDD や DVD ディスクなどに録画した 1 つの番組全体のことです。その番組を区切って分割したものを「チャプター」と呼びます。

■オリジナルとプレイリストの関係

「オリジナル」は内蔵 HDD や DVD ディスクなどに録画した映像そのものです。タイトルやチャプターの好きな部分を集めた再生の順番表が「プレイリスト」です。

「オリジナル」：お好みの番組を録画したり、外部入力（ビデオデッキなど）から本機（内蔵 HDD や DVD ディスクなど）へ録画した記録内容自体をオリジナルと呼びます。オリジナルは削除すると内蔵 HDD や DVD ディスクなどから無くなってしまいます。

「プレイリスト」：オリジナルから必要な部分を集めた架空のタイトルです。本に例えると、一冊の本が「オリジナル」で「チャプター」はお好みの場所に挟んだしおりになり、お好みの場所のページを書き記した紙が「プレイリスト」になります。お好みのページを破り捨てたり（チャプター削除）その本自体も捨てると（タイトル削除）、プレイリストからも情報が消えてしまいます。また、プレイリストは情報だけでできているため、内蔵 HDD や DVD ディスクなどの容量をほとんど使うことはありません。

「編集機能」を上手に使う！

録画した番組を場面ごとに区切りたい！

① 場面を区切ります

チャプターを作る
➡138ページ～

区切ったお気に入りの場面をまとめたい！

②必要な場面を集めます
（集めたものを「プレイリスト」と呼びます。）

必要な場面を集める（プレイリストを作る）
➡142ページ～

まとめたタイトルを保存したい！

③ダビングします
（プレイリストは、ダビングすることによって新しいタイトル（オリジナル）になります。）

ダビングする
➡154ページ～

・チャプターの名前を変えたい！ ➡140ページ

・見るナビや編集ナビ画面で表示されるサムネイルを好きな場面に変えたい！（サムネイル編集） ➡145ページ

「編集ナビ」について

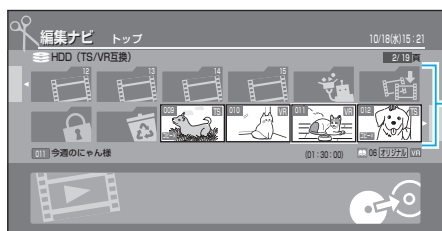
編集ナビの基本操作

●パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選んで 決定 を押し、**機能選択**からお好みの機能を選びます。

「機能選択」で編集機能を選ぶ

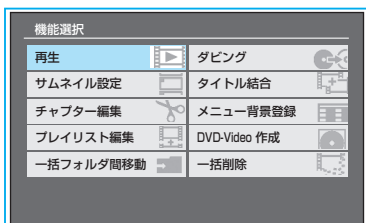
チャプター編集やダビングなどの編集機能を使いたいときは、最初に編集したいパーツ（タイトル、チャプターや プレイリスト）を選んでから、機能を選択します。（選択したパーツによっては機能が選べないこともあります。）

準備

・ HDD または DVD を押して、編集機能を使いたいタイトルが録画されているディスクを選んでおきます。

1 編集ナビ を押す

「編集ナビ トップ」画面が表示されます。

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、決定 を押す

- « / » ：前後のページに移動します。
- ：選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

3 目的の機能を選び、決定 を押す

選択した機能の画面が表示されます。

「機能選択」の項目について

機能項目	目的	関連ページ
再生	選択しているパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）の再生をします。	118 ページ
ダビング	内蔵 HDD ディスクに録画したタイトルを DVD ディスクに保存したいときや、作成したプレイリストをタイトルにしたいときなどに選びます。	158 ページ
サムネイル設定	選択したパーツのサムネイルをお好みの場面のサムネイルに変更するときに選びます。	145 ページ
タイトル結合	選択しているタイトルと、他のタイトルを 1 つのタイトルにしたいときに選びます。	146 ページ
チャプター編集	選択したパーツのチャプターの分割やチャプターを結合するなど、チャプターの編集をしたいときに選びます。	138 ページ
メニュー背景登録	DVD-Video を作るときに、メニュー画面の背景をお好みの背景にすることができます。お好みの背景を登録したいときに選びます。	147 ページ
プレイリスト編集	タイトルやチャプターなどで見たい場面だけを集めた再生リストを作成したいときに選びます。	142 ページ
DVD-Video 作成	旅先や結婚式の映像集を作品として配付するといった、他の DVD プレーヤーなどでも再生が可能な DVD-R/RW（Video モード）を作りたいときに選びます。	162 ページ
一括フォルダ間移動	複数のタイトルを 1 つのフォルダ、またはそれぞれ個別のフォルダに移動させたいときに選びます。	126 ページ
一括削除	選択しているパーツを含む、複数のパーツを削除したいときに選びます。削除すると元には戻せません。	148 ページ

■基本的な「編集ナビ トップ」画面の見かたと操作について

再生中、または停止中に 編集ナビ を押す

- 現在選択しているドライブを表します。
- 現在何ページ目を表示しているかを表します。ページは « か » で移動します。
- 録画タイトルはサムネイル（映像中のワンシーンを静止画で表示したもの）で表示します。タイトルまたはチャプターのサムネイルは変更できます。（➡145 ページ）
  選択しているタイトルとチャプターの表示変更は トップメニュー/モード選局 を押して切り換えます。
- 選択しているタイトルの情報が表示されます。
- 編集ナビ画面のサムネイル上に表示されるアイコンについては、➡152 ページの「■ サムネイルに表示されるアイコンについて」をご覧ください。

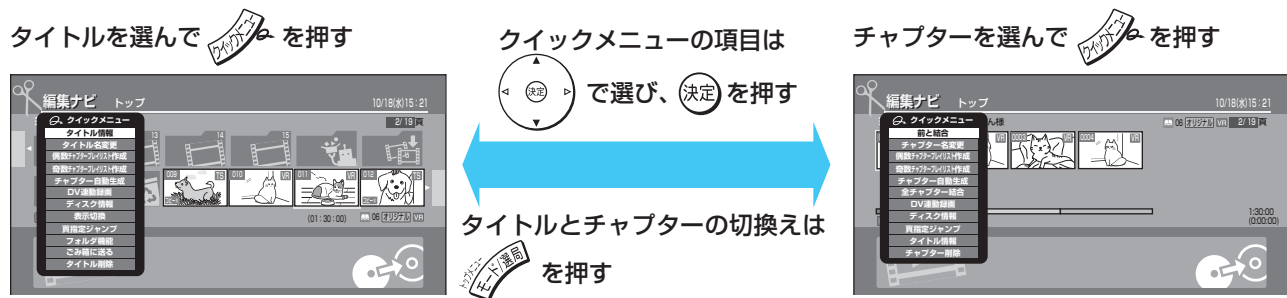
●パーツを選んでを押し、編集に役立つ**クイックメニュー**から操作します。選択しているパーツによって表示される項目は異なります。

編集ナビで使えるクイックメニュー

タイトルを選んで クイックメニュー を押す

クイックメニューの項目は で選び、決定を押す

タイトルとチャプターの切換えは トップメニュー/モード選局 を押す

チャプターを選んで クイックメニュー を押す

タイトル選択時の「クイックメニュー」表示一覧（タイトルの種類や数によって表示項目は変わります）

メニュー項目	説 明	関連ページ
タイトル情報	選択しているタイトルの情報を表示します。	175 ページ
タイトル名変更	タイトル名を変更するときに選びます。決定を押すと、文字入力画面が表示されます。	143 ページ
偶数チャプタープレイリスト作成	選択したタイトルに 2 つ以上のチャプターがあるとき、偶数番号のチャプターを自動的に選んでプレイリストを作成します。	143 ページ
奇数チャプタープレイリスト作成	奇数番号のチャプターを自動的に選んでプレイリストを作成します。	143 ページ
チャプター自動生成	選択しているタイトルに、一定間隔でチャプターを作成します。	140 ページ
DV 連動録画	本機に接続したデジタルビデオカメラの映像を録画するときに選びます。（※ RD-S600 のみ）	104 ページ
ディスク情報	現在選択しているドライブ（HDD または DVD）の記録情報などを表示します。	175 ページ
表示切換	表示されているタイトルを、タイトル名やジャンル別などに並べ替えて表示させたいときに選びます。	111 ページ
頁指定ジャンプ	ページが複数あるときに、ページを指定して移動します。	111 ページ
フォルダ機能	フォルダに関する機能の選択が表示されます。	124 ページ
ごみ箱に送る	削除予定のタイトルをごみ箱へ移動します。	126 ページ
タイトル削除	選択しているタイトルを削除します。削除すると元には戻せません。（複数のタイトルを一度に削除したいときは➡ 148 ページをご覧ください。）	110 ページ

チャプター選択時の「クイックメニュー」表示一覧（チャプターの種類や数によって表示項目は変わります）

メニュー項目	説 明	関連ページ
前と結合	選択しているチャプターと前のチャプターを結合します。	140 ページ
チャプター名変更	選択しているチャプター名を変更するときに選びます。決定を押すと、文字入力画面が表示されます。	140 ページ
偶数チャプタープレイリスト作成	選択したタイトルに 2 つ以上のチャプターがあるとき、偶数番号のチャプターを自動的に選んでプレイリストを作成します。	143 ページ
奇数チャプタープレイリスト作成	奇数番号のチャプターを自動的に選んでプレイリストを作成します。	143 ページ
チャプター名削除	チャプター名が登録されているときのみ表示されます。チャプター名を削除するときに選びます。	ー
チャプター自動生成	選択しているタイトルに、一定間隔でチャプターを作成します。	140 ページ
全チャプター結合	複数あるチャプター全てを結合させて 1 つにします。	140 ページ
DV 連動録画	本機に接続したデジタルビデオカメラの映像を録画するときに選びます。（※ RD-S600 のみ）	104 ページ
ディスク情報	現在選択しているドライブ（HDD または DVD）の記録情報などを表示します。	175 ページ
頁指定ジャンプ	ページが複数あるときに、ページを指定して移動します。	111 ページ
タイトル情報	選択しているタイトルの情報を表示します。	175 ページ
チャプター削除	選択しているチャプターを削除します。削除すると元には戻りません。（複数のチャプターを一度に削除したいときは➡ 148 ページをご覧ください。）	110 ページ

フォルダ機能の操作方法や説明に関しては、➡ 124 ページ～をご覧ください。

チャプターを編集する(チャプター編集)

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-R (VRモード)

見たい場面を頭出ししたり、好きな場面だけを集めてプレイリストの素材にするには、チャプターを作ります。

●チャプターはなぜ必要?

たとえば1本のドラマをチャプター分割しておくと…

・チャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しができます。
・好きなチャプターだけを集めて新しいタイトルを作れます。
※編集の最小単位がチャプターです。

チャプター分割する方法は、3通りあります。

① 録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定をする(➡84、85ページ)
② 録画中や再生中にチャプター分割をする
③ 細かな位置を正確に指定してチャプター分割をする(➡140ページ)

HDD や DVD ディスクでできる編集の違い

録画したタイトルの編集は、録画したメディアによって、できることが異なります。以下の表を参考にしてください。

※ TS 録画=デジタル放送の番組を録画予約するときに「TS1」または「TS2」を選んだタイトルを表します。また見ているデジタル放送を、本体またはリモコンのボタンで「TS1」または「TS2」を選んで録画した場合も同様です。

※ VR 録画=デジタルまたはアナログ放送の番組を録画予約するときに「VR」を選んだタイトルを表します。また見ているデジタルまたはアナログ放送を、本体またはリモコンのボタンで「VR」を選んで録画した場合も同様です。

	HDD		DVD-RAM	DVD-RW		DVD-R	
	TS録画※	VR録画※ (VR互換モード)		VRモード	Videoモード*2	VRモード*3	Videoモード*2
チャプター分割	◎	◎	◎	◎	×	○	×
チャプター削除	◎	◎	◎	◎	×	○	×
チャプター結合	◎	◎	◎	◎	×	○	×
チャプター境界シフト	◎	◎	◎	◎	×	○	×
タイトル結合	○*1	◎*4	◎	◎	×	○	×
Videoモード再生範囲化	○*5	◎	◎	◎	×	○	×
プレイリスト編集	○*1	◎*4	◎	◎	×	○	×

◎=可能です。○=条件付きで可能です。×=できません。

*1 TS録画したタイトル同士でだけ結合が可能です。TS録画以外のタイトルとの結合や、TSとVRの混在したプレイリストの作成はできませんのでご注意ください。
*2 DVD-R/RW(Videoモード)へダビングしたときは、タイトル単位での削除はできますが、チャプター単位の削除はできません。削除はファイナライズ前のディスクでだけ可能です。
*3 DVD-R(VRモード)は、編集回数に限りがあります。また不要なタイトルを削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。
*4 デジタル放送を「VR」で録画したタイトルは、「TS1」または「TS2」で録画したタイトルとの結合や、プレイリストの作成はできません。
*5 TS録画されたタイトルの「Videoモード再生範囲化」はできますが、Videoモードのディスクにダビングすることはできないので注意が必要です。

録画中や再生中にチャプター分割をする

チャプター分割 11/0 録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●録画中にチャプター分割をする

予約をしない通常録画中や予約録画中に、チャプター分割をしたい場面で、『**チャプター分割**』を押す
(※予約をしない通常録画中は、『**一時停止**』を押してもチャプター分割されます。)

●再生中にチャプター分割をする

再生中や一時停止中に、チャプター分割をしたい場面で『**チャプター分割**』を押す

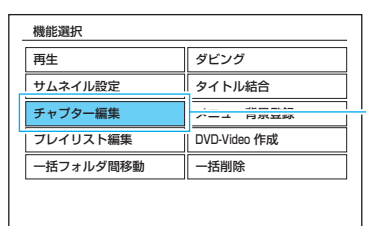
●追っかけ再生中にチャプター分割をする

追っかけ再生中にチャプター分割をしたい場面で、『**チャプター分割**』を押す
録画中の内容を録画を止めることなくシーンを戻してチャプターが作れます。

• ダビング中、早送り/早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

タイトルに区切りを作る（チャプター分割）

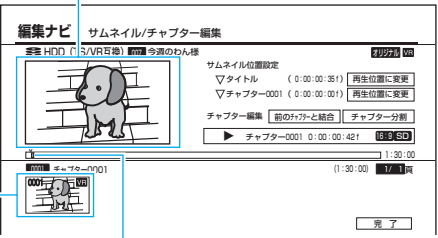
準備

・ HDD または DVD を押して、チャプター編集したいタイトルが録画されているディスクを選んでおきます。

1 ➡136 ページの手順1 ～2 を行ない、【チャプター編集】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 ▶(5) を押す

左上の画面を見ながら、チャプターの境界にしたい場面をさがします。

スロー◀(7)、スロー▶(9)、⏸(2)、コマ送り(3)、シフト ＋ ≪ ≫ などの各再生機能ボタンが使えます。

●チャプター分割しながら、チャプターのサムネイルを設定するには…
左下の「効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには …」をご覧ください。

ロケーター：現在の位置を表示しています。

他のチャプターを見るには：
方向ボタン（▲/▼）でカーソルを下のチャプターの列に移動したあと、方向ボタン（◀/▶）でチャプターを選びます。

チャプターの最初と最後の場面を確認するには：
チャプターを選んで 決定 を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約 3 秒ずつ再生します。

3 チャプターの境界にしたい場面で、⏸(2) を押す

4 【チャプター分割】を選び、決定 を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。

チャプター分割(11/0) を押してもチャプターは分割されます。

●タイトルやチャプターのサムネイルを変更するには…
「タイトルやチャプターのサムネイルを変更する（サムネイル編集）」（➡145ページ）をご覧ください。

効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには…

①カーソルはチャプターの【再生位置に変更】を選ぶ。

②リモコンのチャプター分割でチャプター分割し、チャプターのサムネイルにしたい場面で 決定 を押す。

決定 を押した場面が、チャプターのサムネイルになります。

5 手順2 ～4 をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。チャプター境界を消したいときは、境界の後ろのチャプターを再生するなどして左上の画面に表示し、【前のチャプターと結合】を選び 決定 を押します。

・クイックメニューからチャプター結合することもできます。（➡140 ページ「チャプターをつなげたい！」をご覧ください。）

6 必要なチャプターを切り終わったら、【完了】を選び 決定 を押す

メッセージが表示され、設定したチャプター境界を保存しはじめます。

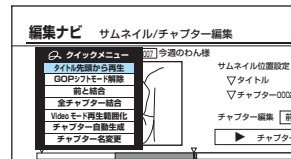
を押しても保存されます。

保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面に戻ります。

• 作成できるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが表示されます。その場合は、チャプターを結合するなどして数を減らしてください。（➡ 140 ページ）
• 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 187 ページ）

チャプターを編集する(チャプター編集)(つづき)

クイックメニューを使ってチャプターを編集する

を押す
画面上の部分とチャプター部分は で移動できます。

●こんなときに使うと便利です

●チャプターをつなげたい!

前と結合
選択しているチャプターと、前のチャプターをつなげます。

全チャプター結合
表示されているすべてのチャプターをつなげて、一つのチャプターにします。

- タイトル(オリジナル)の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル(プレイリスト)には影響しません。また、タイトル(プレイリスト)の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル(オリジナル)には影響しません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡ 187 ページ)

●一定の間隔でチャプター分割したい!

チャプター自動生成
タイトルの先頭から一定の間隔(5 分、10 分、15 分、20 分、30 分、60 分)でチャプター境界を作ることができます。(すでに分割されているチャプター境界とは別に、新たに追加されます。)

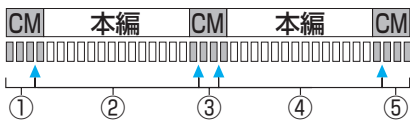
●チャプターの名前を変えたい!

チャプター名変更
チャプターの名前を変更することができます。文字入力画面(➡ 28 ページ)が表示されます。

● DVD ディスクにタビングする前に、作成したチャプターの境界を確認／修正したい!

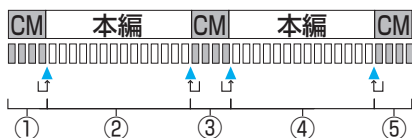
DVD-RAM や DVD-R/RW(VR モード)に余計な映像を入れずにダビングするには

チャプター境界シフト／フレームシフトモード(VR モード保存用)

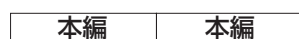
(例)
□=本編映像フレーム
▯=CM 映像フレーム
▲=チャプター分割位置
フレーム:VR モードの再生単位(1 フレーム:約 0.03 秒)

「マジックチャプター／本編」などを「入」で録画したタイトルでは、図のように、本編とCMのチャプター境界がずれていることがあります。

そのまま本編だけを集めたプレイリストを作成すると、CM 部分の余計な映像も入ったプレイリストになってしまいます。

②と④のチャプター(本編)を集めてプレイリストを作成

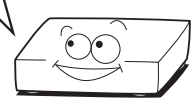
上記のようなときは、プレイリストを作成する前に**「フレームシフトモード(VR モード保存用)」**機能でチャプター境界位置を修正します。1 フレーム単位でチャプター境界を前後にシフトできます。シフトの手順は ➡ 右ページの下段をご覧ください。

:①と②、③と④のチャプター境界を後ろへ 1 フレーム分シフトする
:②と③、④と⑤のチャプター境界を前へ 1 フレーム分シフトする

チャプター境界を修正したあと、②と④のチャプター(本編)を集めてプレイリストを作成

本編 | 本編

CM 映像が入らないプレイリストが作成できる

DVD-R/RW（Video モード）に余計な映像を入れずにダビングするには

Video モード再生範囲化

チャプター境界シフト／ GOP シフトモード（Video モード保存用）

上記のようなことを防ぐために、以下の手順を行ないます。

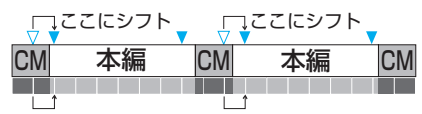
→① Video モード再生範囲化

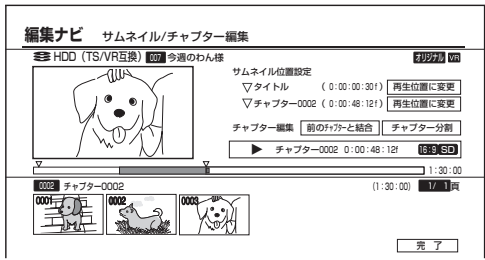
タイトルをダビングする前に「Video モード再生範囲化」をします。タイトル内の全チャプターの境界が GOP 境界に移動するので、ダビング後のチャプター境界が確認できます。（ただし、チャプターによっては再生範囲が拡大されないことがあります。）

①の「Video モード再生範囲化」のあとに

→②チャプター境界シフト／ GOP シフトモード（Video モード保存用）

次に**「GOP シフトモード（Video モード保存用）」**機能でチャプター境界位置を修正します。
GOP（約 0.5 秒）単位でチャプター境界を前後にシフトできます。

〈CM の映像が入らないように境界をシフト〉

①、②を行なったあと、必要なチャプターを集めてプレイリストを作成し、ダビングすることをお勧めします。プレイリストについては ➡ 142 ページをご覧ください。

■フレーム／ GOP シフトモード内での操作手順

1 **先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ**

2 **コマ戻し 1 / コマ送り 3 をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ**

画面左上を見ながら設定します。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、チャプターを選び、設定します。
シフトの設定を解除するには、クイックメニュー を押して、それぞれ【フレームシフトモード解除】または【GOP シフトモード解除】を選び、決定 を押します。

3 **設定が終わったら、戻る を押す**

設定を保存します。

ご注意

Video モード再生範囲化やチャプター境界シフトなどを行なうと、チャプターサムネイルは変更されます。また、その一つ前のチャプターのサムネイルがリセットされる場合もあります。

- プレイリストなどによる不連続なチャプター部分は「Video モード再生範囲化」はされません。
- 前後のチャプターを越えてシフトすることはできません。また、チャプター分割されていなくても削除などで不連続になっている場合、それ以上シフトできません。

お好みの場面だけを集める(プレイリスト作成)

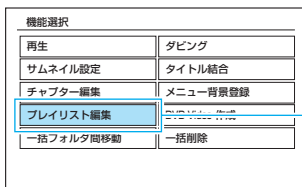
HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-R (VRモード)

オリジナルのタイトル(チャプター)を使って、プレイリストを作成してみましょう!

プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。
・作成したプレイリストは見るナビ画面などで最後に表示されます。
・オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。反対にプレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。
・プレイリストを作る前に、パーツの録画方式を確認しましょう。録画方式によってできる機能とできない機能があります。(➡138ページ「HDDやDVDディスクでできる編集の違い」をご覧ください)

お好みの場面を集めてプレイリストを作る

準備

・ HDD または DVD を押して、プレイリスト編集の材料となるパーツ(タイトルやチャプター)があるディスクを選びます。

1 ➡136ページの手順1〜2を行ない、【プレイリスト編集】を選び、決定 を押す

「編集ナビ プレイリスト編集」の画面が表示されます。

2 必要なパーツ(タイトルやチャプター)を選び、決定 を押す

・フォルダ内のタイトル(またはチャプター)もパーツに選ぶことができます。
・ を押すと、パーツの内容を確認できます。

選択したパーツの合計容量が確認できます。(100%で片面DVDディスク1枚分:容量は目安です)。

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

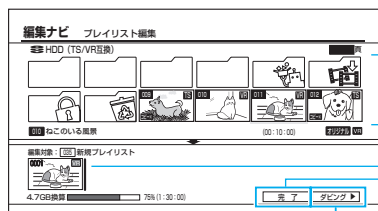
・ 選んだパーツがカーソルのあった場所にはいります。
・ パーツを選択すると、元のパーツに⬇がつきます。

4 操作手順2〜3をくり返す

・ TS録画されたタイトル(TS)とそれ以外のタイトル(VR)を同じプレイリストとして、混在させることはできません。

5 必要なパーツを並べ終わったら、【完了】を選び 決定 を押す

 を押しても保存します。

保存が終わると、「編集ナビ トップ」画面になります。
最初に選んだパーツがフォルダ内にある場合は、プレイリストはそのフォルダ内に保存されます。

ダビングをすると、プレイリスト(仮のタイトル)を本タイトルにできます。選択し 決定 を押すと、「編集ナビ ダビング」画面が表示されます。(➡158ページ)

新しくプレイリストを作るときは、「編集ナビ プレイリスト編集」画面で クイックメニュー を押して、【新規プレイリスト作成】を選び、決定 を押します。

片面DVDディスクに収まるプレイリストを作る目安を活用!
片面DVDディスク1枚に収まるプレイリストを作成したい場合、左下の容量バーが100%より小さくなるように作成します。

• 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります(たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど)。
• プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。
• 編集しているタイトル(プレイリスト)自身、およびそれに含まれるチャプター(プレイリスト)は、パーツとして追加することはできません。
• 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトル、またはチャプターをプレイリストに登録することはできません。
• 録画中または予約録画開始前20秒以内のタイトルは画面に「録画中…」の文字が表示され、編集対象として選ぶことはできません。

プレイリスト編集画面で使える便利な機能

を押す
画面上の部分と、選択したパーツ部分は で移動できます。

こんなときに使うと便利です

●選択したパーツ（タイトルやチャプター）を取り消したい！

選択キャンセル

パーツの選択を取り消すことができます。

1 選択を取り消したいパーツを選んだあと、 を押す

2 【選択キャンセル】を選び、決定 を押す

選んだパーツが取り消されます。

●選択したパーツ（タイトルやチャプター）の情報を確認したい！

タイトル情報

1 情報を確認したいタイトルやチャプターを選んだあと、 を押す

2 【タイトル情報】を選び、決定 を押す

選んだパーツの情報が表示されます。

●プレイリストの内容を確認したい！

プレイリストのつなぎ目確認

作成しようとしているプレイリストの全パーツのプレビューをします。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）

●作ったプレイリストに名前をつけたい！

タイトル名変更

プレイリストには、最初に選択したパーツ（タイトル）の名前がつきます。

1 選んだパーツ（画面下側）のどれかにカーソルを置き、 を押す

2 【タイトル名変更】を選び、決定 を押す

文字入力画面が表示されます。

3 ➡28ページの要領で、タイトル名を入力する

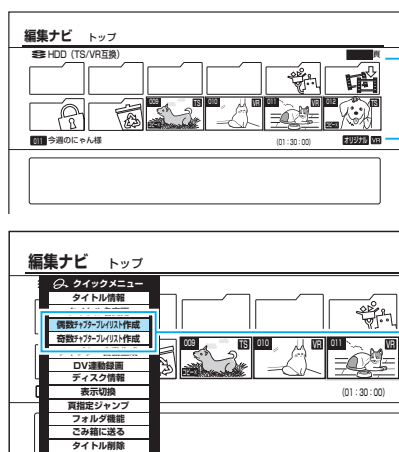
●新たにプレイリストを作りたい！

新規プレイリスト作成

作成中のプレイリストがあるときは保存されます。そのあと、新たにプレイリストを作成できます。

• 「見るナビ タイトルリスト一覧」画面で、名前をつけるタイトル（プレイリスト）を選び、『クイックメニュー』から【編集機能】-【タイトル名変更】を選んでも、タイトル名をつけることができます。

偶数または奇数番号のチャプターだけでプレイリストを作る（偶数／奇数チャプタープレイリスト作成）

この機能は、選択したタイトルに必要なチャプターと不要なチャプターが交互にくり返し並んでいるときに使うと便利です。
例）本編のチャプターとCMのチャプターが交互に並んでいるときに、本編が偶数ならば【偶数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと、本編だけのプレイリストが作成されます。

1 編集ナビ を押す

2 タイトルまたはチャプターを選び、 を押す

3 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を選び、決定 を押す

偶数または奇数番号のチャプターだけで構成されたプレイリストが作成されます。

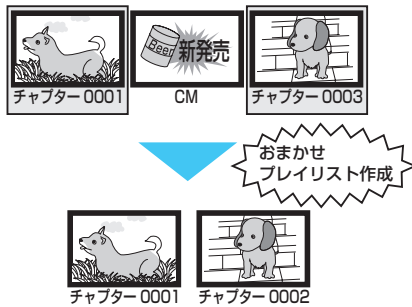
お知らせ

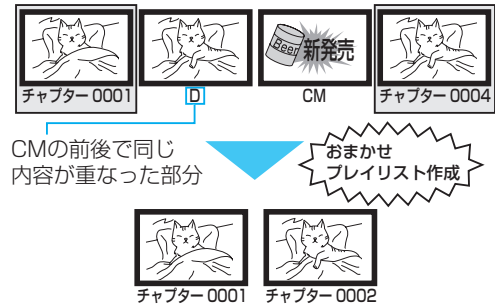
• 「マジックチャプター／本編」を「入」で録画したバラエティー番組は、重複部分もチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。

お好みの場面だけを集める(プレイリスト作成)(つづき)

本編だけのプレイリストを作る(おまかせプレイリスト作成)

本編以外の部分(CM や、CM の前と後でくり返している内容の部分)を除いたプレイリストを作成することができます。
「おまかせプレイリスト作成」は「マジックチャプター/本編」を「入」で録画した番組だけにお使いいただけます。

例 1 【マジックチャプター/本編】を【入】に設定して録画した番組

CM を除いたプレイリストができます。
※チャプター分割している位置を変更したいときは、用途に合わせて➡139、または 140 ～ 141 ページをご覧ください。

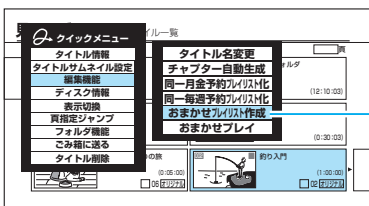
例 2 ジャンルがバラエティで【マジックチャプター/本編】を【入】に設定して録画した番組

CM (CM)と、同じ内容の前の部分(D)を除いたプレイリストができます。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストを作成したいタイトルを選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選び、決定 を押す

4 【おまかせプレイリスト作成】を選び、決定 を押す

本編だけのプレイリストが作成されます。

「CM」と「D」を含むタイトルは、おまかせプレイ を押すとプレイリスト作成後、すぐに再生が始まります。(➡121 ページ)

開始時刻が同じ番組のプレイリストを作る

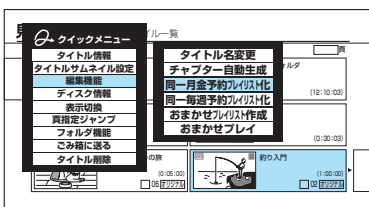
連続ドラマなど、開始時刻が同じタイトルを自動で集めて、プレイリストを作りたいときに便利です。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストにしたい番組タイトル(オリジナル)を選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選び、決定 を押し、以下の二つから選んで 決定 を押す

【同一月金予約プレイリスト化】
月曜から金曜までの平日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

【同一毎週予約プレイリスト化】
同じ曜日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化できなくなります。逆に、チャンネルと開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 【同一月金予約プレイリスト化】の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化することができます。
- 同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化はできません。

その他の編集機能

HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

編集ナビ機能にはチャプター編集やプレイリスト作成以外にも、便利な編集機能があります。

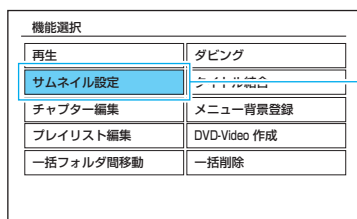
【サムネイル設定】：お好みの場面をタイトルやチャプターのサムネイルに設定します。
【タイトル結合】：二つのタイトルをつなげて、一つにします。
【メニュー背景登録】：DVD ディスクを作成するときに使う、メニュー画面の背景画像を登録します。
【一括削除】：見終わったタイトルなどをまとめて削除します。

• 上記の機能を行なう前にパーツの録画方式を確認しましょう。録画モードによっては行なえる機能と行なえない機能があります。（➡ 138 ページ「HDD や DVD ディスクでできる編集の違い」をご覧ください）

タイトルやチャプターのサムネイルを変更する（サムネイル編集）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

準備

• HDD または DVD を押して、サムネイルを変更したいパーツ（タイトルやチャプター）が録画されているディスクを選びます。

1 ➡136 ページの手順1～2 を行ない、【サムネイル設定】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 ▶ を押す

左上の画面を見ながら、サムネイルにしたい場面をさがします。

スロー 7、スロー 9、Ⅱ 2、コマ送り 3、シフト ＋ « » などの各ボタンが使えます。

●チャプターのサムネイルを選択するには：
方向ボタン（▲/▼）でカーソルをサムネイルの列に移動したあと、方向ボタン（◀/▶）でサムネイルを選びます。

タイムバー上の ▼ はサムネイルが設定されている場所を表します。
▼ピンク：タイトルのサムネイルが設定されている場所を表します。
▼グリーン：現在ロケーターがあるチャプターのサムネイルが設定されている位置を表します。

3 タイトルまたはチャプターのサムネイルにしたい場面で、Ⅱ を押す

4 【再生位置に変更】にカーソルを置き、決定 を押す

押した場面が新しいサムネイルとして登録されます。

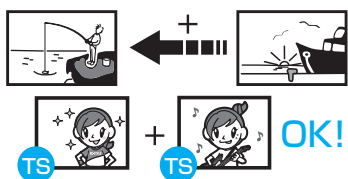
5 手順2 ～4 をくり返す

6 サムネイルの設定が終わったら、【完了】にカーソルを置き、決定 を押す

設定したサムネイルを保存します。

• 再生中や録画中にサムネイルにしたいシーンを選ぶには（一時停止状態も含む）、『クイックメニュー』を押し、方向ボタンで【タイトルサムネイル設定】を選んでおきます。（再生中は【チャプターサムネイル設定】も選べます。）サムネイルにしたいシーンで『決定』を押すと、サムネイルが変更されます。

その他の編集機能(つづき)

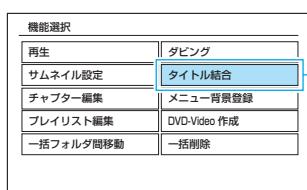
二つのオリジナルタイトルをつなげて一つにする(タイトル結合)

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。
後ろのタイトルが前のタイトルの末尾につながって、一つのタイトルになります。

注意!
・デジタル放送を「TS」で録画したタイトルは、同様に「TS」で録画したタイトルとだけ結合ができます。

タイトル結合の使いかたは…
・ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする
→ 連続して見ることができます。また、一つにすることで管理がしやすくなります。
・好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを一つにする。
→ あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。

準備

・ HDD または DVD を押して、結合して 1 つにしたいタイトルがあるディスクを選んでおきます。

機能選択	
再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

1 ➡136ページの手順1～2を行ない、【タイトル結合】を選び、決定 を押す

「編集ナビ オリジナルタイトル結合」画面が表示されます。

2 つなぎたいパーツ(タイトル)を選び、決定 を押す

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下側 (結合対象側) にパーツが表示されます。
※同じタイトルは選べません。

4 【結合開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと結合が始まります。

2 で使うと便利な機能

●登録したパーツの情報を確認したい!
選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー
1) クイックメニュー を押す
2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの情報を確認したい!
タイトル情報
1) 確認するパーツを選んだ状態で、 を押す
2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

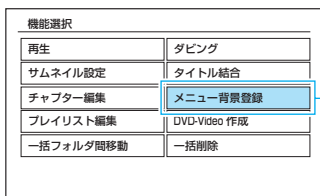
●選択したパーツを取り消したい!
選択キャンセル
1) 取り消すパーツを選んだ状態で、 を押す
2)【選択キャンセル】(すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】)を選び、決定 を押す

• オリジナルタイトルの結合の処理は、途中で中止できません。
• VR で録画されたタイトルで、二つのタイトルの合計の長さが 9 時間を超える場合は結合できません。また、デジタル放送で TS 録画したタイトル同士は、タイトルによっては約 25 ～ 27 時間を超える場合は結合できません。
• 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
• 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
• 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。
• フォルダ内にはいっているタイトル同士を結合した場合、一つ目に選択したタイトルがあるフォルダに作成されます。
• デジタル放送を「VR」で録画したタイトルは、他のアナログ放送などのタイトルと結合することができますが、コピーワンス情報などを含むため、あとで VR モードの DVD ディスクへダビングなどをするときに失敗することがあります。

DVD-Video 作成で使う画像を取り込む（メニュー背景登録）

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、DVD-Video 作成 (➡ 162 ページ) のメニューテーマの素材にすることができます。

準備

- HDD または DVD を押して、作成する DVD-Video のメニュー背景に使いたいパーツ (タイトルやチャプター) があるディスクを選んでおきます。

1 ➡136ページの手順1～2を行ない、【メニュー背景登録】を選び、決定 を押す

2 メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ

再生、コマ送りなどをして、取り込みたい場面で ⏸ を押します。

3 【取り込み】を選び、決定 を押す

4 【完了】を選び、決定 を押す

取り込んだ背景が本機に登録されます。

- コピーワンス映像(コピー禁止など)やTS録画したタイトル、または画像によってはメニュー背景に登録できないことがあります。

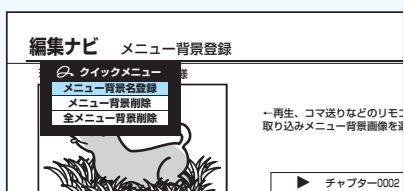
「メニュー背景登録」で使うと便利な機能

●メニュー背景に名前をつけたい！

メニュー背景名登録

1) 名前をつけたい画像を選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2) 【メニュー背景名登録】を選び、決定 を押す

編集ナビ　メニュー背景登録
クイックメニュー
メニュー背景名登録
メニュー背景削除
全メニュー背景削除

文字入力画面が表示されます。
メニュー背景名を入力します。

●登録したメニュー背景を削除したい！

メニュー背景削除

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2) 【メニュー背景削除】（すべて取り消したいときは【全メニュー背景削除】）を選び、決定 を押す

その他の編集機能(つづき)

タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

※ファイナライズ処理をした DVD-R/RW の内容は、一括削除できません。

準備

・ HDD または DVD を押して、削除したいパーツ (タイトル、チャプターやプレイリスト) があるディスクを選んでおきます。

1 ➡136ページの手順1～2を行ない、【一括削除】を選び、決定 を押す

2 削除したいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を選び、決定 を押す

画面下側 (削除対象側) に、カーソルが表示されます。

・選択しているディスクのすべてのオリジナルタイトルを選ぶには クイックメニュー を押して、クイックメニューから【ディスク内全タイトル選択】を選び、決定 を押します。

3 もう一度 決定 を押す

選んだパーツが、画面下側に表示されます。

4 操作手順2～3をくり返す

5 【削除開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと削除が始まります。【いいえ】を選ぶと削除を中止します。

3 4 で使うと便利な機能

●選択したパーツの情報を確認したい！

タイトル情報

1) 確認するパーツを選んだ状態で、 を押す

2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●登録したパーツの内容を確認したい！

選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー

1) クイックメニュー を押す

2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい！

選択キャンセル

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、 を押す

2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定 を押す

お知らせ

• 一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認をしてください。
• DVD-R の内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。(➡ 149 ページ)
• DVD-RW（Video モード）では、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ、空き容量が増えます。
•【ディスク内全タイトル選択】は、選択しているディスク内に約 396 タイトル以上あると、すべてのタイトルを選択できないことがあります。

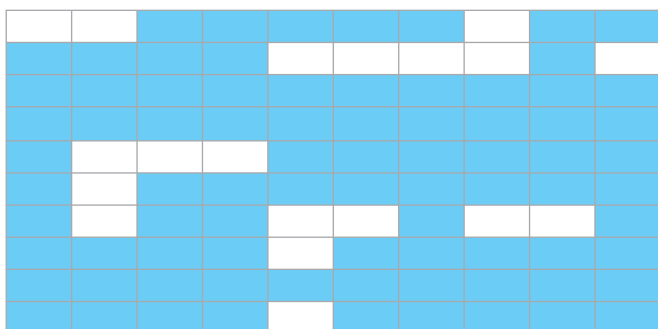
編集に関してのお知らせ

ハードディスク（内蔵 HDD）について

内蔵 HDD に録画したタイトルから不要な部分を抜くためには、必要な部分のプレイリストを作成し、各 DVD ディスクに保存することをお勧めします。

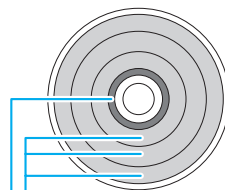
プレイリストにせずに、不要なチャプターを削除するやりかたの場合、内蔵 HDD 内の不連続領域をふやすことになり、空いた隙間に次の録画が不連続に記録されていくため、内蔵 HDD 内の記録場所が細かく複雑になり (このような状態を断片化 (フラグメンテーション) と呼びます)、通常の動作が遅くなったり、場合によっては削除をしても空き領域が確保できない状態になることも考えられるためです。

定期的に内蔵 HDD を初期化することをおすすめします。内蔵 HDD は【HDD 初期化（番組表 / ライブラリ保持)】や【HDD 初期化（全削除)】を実行することで、フラグメンテーションがおきにくくなりますが、すべてのデータが消去されますので、たいせつな録画番組はDVDディスクなどにダビングして残してから行なってください。

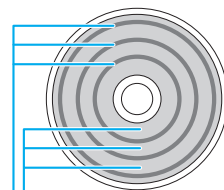
（例）断片化（フラグメンテーション）状態の内蔵 HDD

↑青色の部分が内蔵 HDD 内の記録情報。
白く抜けているところが断片化（フラグメンテーション）の箇所。

DVD-R（VR モード）の「編集」について

DVD-R（VRモード）でフォーマットしたディスクは、DVD-RAMやDVD-RW（VRモード）同様、編集機能を使って記録した内容の「チャプター分割」や「プレイリスト編集」を行なうことができます。ただし、DVD-RAMやDVD-RW（VRモード）と異なり、ディスクの空き容量やローディング回数によって編集可能回数に制限があります。
またDVD-Rは、DVD-RAMやDVD-RWと異なり、一度書き込まれた内容を削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。

DVD-RAMとDVD-RWの場合

ディスクに記録されたタイトルの領域

タイトル編集情報の領域
（チャプター編集、プレイリスト編集や削除など）
情報が更新されるたびに、この領域に最新情報として上書きされます。

DVD-Rの場合

ディスクに記録されたタイトルの領域

タイトル編集情報の領域
（チャプター編集、プレイリスト編集や削除など）
タイトルを編集すると領域が常に追記され、情報が更新されます。

■ DVD-R（VR モード）の編集可能回数

DVD-R（VRモード）の空き容量によって編集回数が制限されます。空き容量の残りが少なくなると、ディスクを入れたときに、編集できる回数が少なくなったことをお知らせするメッセージが表示されます。
編集作業でチャプターを作成した場合や「読込み中」アイコンが画面に現れるごとに情報が追記され、ディスクの空き容量が減少するのでご注意ください。
編集回数が上限に達した場合でも、ディスクはファイナライズ処理することができます。
空き容量が残っている状態でファイナライズ処理をすることも可能ですが、一度ファイナライズ処理をすると、DVD-RWと異なり、ファイナライズを解除することができませんのでご注意ください。

画面比が 4:3 と 16:9 の混在するタイトルを DVD-R/RW(Video モード) 用の素材にするには

BS デジタル放送などの番組を録画した場合、放送内容に応じて画面比が 4:3 の部分と 16:9 の部分が混在する場合があります。
DVD-R/RW（Video モード）作成時には、DVD-Video 規格の制限によって、これらの混在が許されていません。
DVD-R/RW（Video モード）作成の素材となるチャプターを作成するには、[4:3] と [16:9] の表示が切り換わる部分でチャプター分割し、同一チャプター内が 4:3 または 16:9 のどちらか一方に統一されるようにしてください。
なお、録画された映像は、GOP と呼ばれる 15 フレーム（約 0.5 秒）の圧縮の単位ごとに 4:3 か 16:9 かの属性が記録されますが、一つの GOP の中で画面比が 4: 3 から 16: 9 に変わった場合、その GOP の属性は 4: 3 となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの 16:9 の本編であっても、4:3 と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

ダビングの種類について

ここでは本機のダビングの種類について紹介します。

ダビング方向		ダビングの目的
内蔵HDD	DVDディスク	●タイトルやチャプターをダビングしたい！ ●プレイリストをオリジナルタイトルにしたい！
		●最適な画質・音質に変換してダビングしたい！ ●DVD互換を「切」で録画した二カ国語放送などのタイトルの記録音声を指定してダビングしたい！
		●DVDディスク片面1枚分にぴったり入るようにダビングしたい！
		●スローやコマ送りなどの再生操作をしている映像をそのまま録画したタイトルを作りたい！
		●HDDに録画してある個人の映像集などを、DVD-R/RWにダビングして配付したい！

ダビング方向		ダビングの目的
DVDディスク	内蔵HDD	●タイトルやチャプターをダビングしたい！ ●プレイリストをオリジナルタイトルにしたい！
		●最適な画質・音質に変換してダビングしたい！ ●DVD互換を「切」で録画した二カ国語放送などのタイトルの記録音声を指定してダビングしたい！
		●他社機で作成したファイナライズされた、個人の映像集などのDVD-R/RWのタイトルなどをHDDにダビングしたい！

ダビングモードについて

ダビングモードには「高速そのまま」、「画質指定」、「ぴったり」の３種類があります。
それぞれの特徴は以下のとおりです。

「高速そのまま」ダビング　選択したパーツをそのままの品質でダビングします。

「ぴったり」ダビング※　ダビング先の空き容量（DVD ディスク片面 1 枚の範囲内）に合わせて、その時点で選択しているパーツの画質を自動的に調整してダビングします。

「画質指定」ダビング※　選択したパーツの画質や音質を指定してダビングします。ダビングしたいパーツが高レートで録画されていて DVD ディスク 1 枚にはいりきらないときなどに画質を指定してダビングします。また、TS 録画（デジタル放送を「TS」で録画）したパーツを、DVD ディスクなどにダビングしたいときにも選びます。

※ DVD-R/RW（Video モード）のディスクにダビングするときは、「ぴったり」と「画質指定」ダビングはできません。

おすすめのダビング
「高速そのまま」ダビング（➡150、153ページ）
「画質指定」ダビング（➡150、153ページ）
「ぴったり」ダビング（➡150、153ページ）
ラインUダビング（➡166ページ）
DVD-Video 作成（➡162ページ）

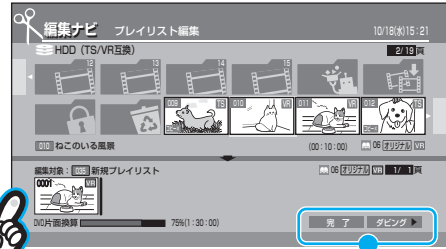
おすすめのダビング
「高速そのまま」ダビング（➡150、153ページ）
「画質指定」ダビング（➡150、153ページ）
ラインUダビング（➡166ページ）

ダビングの方法

「かんたんダビング」を使う

本機を初めてお使いになる場合や、ダビング操作に慣れたいときに便利なのが「かんたんダビング」機能です。

「編集ナビ」のダビング機能を使う

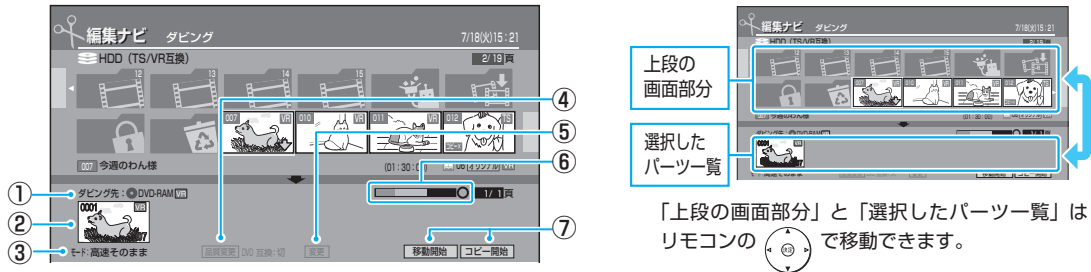
「編集ナビ」機能にあるダビング機能は、かんたんナビとは異なり、ご自分でしたいダビングを決めていきます。

- 市販品などのコピーが禁止されたディスクからはダビングできません。
- 著作物から記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作物を編集することは、著作権法上、権利者に無断で行なうことはできません。

ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

■ダビング画面について

（例）「編集ナビ ダビング」画面

「上段の画面部分」と「選択したパーツ一覧」は
リモコンの（決定）で移動できます。

①ダビング先

ダビング先には「HDD」、「DVD」、「LAN」、「D-VHS」（※ RD-S600 のみ）があります。
ダビング先が「DVD」のときは、DVD ディスクの種類と記録方式（VR モードか Video モード）が表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。

②選択パーツ

上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。

③モード

ダビングモードが何に設定されているかを表します。

④品質変更

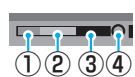
「画質指定」ダビングでダビングする画質を設定するときに選びます。

⑤ DVD 互換

DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語など）や、Video モードで記録できない解像度などのパーツを DVD-R/RW（Video モード）にダビングできるパーツに作成しなおすときなどに設定します。ダビングモードで「高速そのまま」を選んだときは設定できません。

⑥ダビング先の空き容量表示

ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。

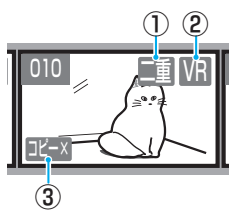
例）

① **濃い青**：ダビング先のすでに使われている容量を表します。
② **薄い青**：選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。
③ **黒**：空き容量を表します。
④ ○：「高速そのまま」と「画質指定ダビング」で、ダビングが可能であることを表します。
△：「ぴったりダビング」でダビングが可能であることを表します。
×：ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。

⑦移動開始／コピー開始

移動開始：選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもに TS 録画をしたタイトルや、1 回だけ録画が可能なタイトルのダビングで選択します。
コピー開始：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

■サムネイルに表示されるアイコンについて

サムネイル上に表示されるアイコンで、ダビング先に移動やコピーができるかの目安になります。

① ② 010 二重 VR コピー× ③

① 二重：VR で録画したタイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルであることを表します。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-Video 作成のパーツに登録できないことや、DVD-R/RW（Video モード）へのダビングができないなどの制約があることを表します。）
② TS：TS 録画されたタイトルであることを表します。
VR：VR 録画されたタイトルであることを表します。
V：本機で作成した編集ナビ対応の DVD-R/RW（Video モード）ディスクをいれたときに表示されます。
③ コピー×：コピー禁止タイトルを表します。（内蔵 HDD の場合は、対応ディスクに 1 回だけ移動が可能です。）

ダビング先別の「できること」一覧表

ディスクの種類や記録フォーマットの違いによって、以下のような差があります。
内蔵 HDD から各ディスクへのダビングのときに、ご参考ください。
• 内蔵 HDD からダビング（移動またはコピー）ができる DVD-R/RW は、全てファイナライズ処理をしてないものに限ります。

	ダビング元・内蔵 HDD の「TS 録画」タイトル					
ダビング先別「できること」	内蔵 HDD	DVD-RAM	DVD-R/RW (VR モード)	DVD-R/RW (Video モード)	ネットdeダビング対応機器	iLINK機器にダビング(D-VHS)
「高速そのまま」ダビング	△※	×	×	×	×	○
「ぴったり」ダビング	○	○	○	×	×	×
「画質指定」ダビング	○	○	○	×	×	×
ライン U ダビング	×	×	×	×	×	×

※コピーの禁止されていないタイトルだけ可能です。
○＝ダビング(移動)可能　×＝ダビング不可
「コピー」と「移動」の違いについては➡ 169 ページをご覧ください。
△＝条件付きでダビング（コピー）可能

• 1 回だけ録画可能な番組を録画したタイトル（以下、コピーワンスタイトル）は、内蔵 HDD 上のオリジナルから DVD にダビング（移動）が 1 回だけできます。DVD ディスク（VR モード）にコピーワンス番組を録画やダビング（移動）するときは、DVD ディスクは CPRM に対応したものに限ります。
• デジタル放送を TS 録画したタイトル（チャプター含む）は DVD ディスクには、そのままダビング（移動）することはできません。
• コピーワンスタイトルをダビング（移動）すると、移動先でコピー禁止（コピーと移動、どちらも禁止）となります。
• ダビング元の TS 録画したタイトルの内容や情報によっては、DVD ディスクなどへダビング（移動）できないことがあります。

	ダビング元・内蔵 HDD の「VR 録画」タイトル					
ダビング先別「できること」	内蔵 HDD	DVD-RAM	DVD-R/RW (VR モード)	DVD-R/RW (Video モード)	ネットdeダビング対応機器	iLINK機器にダビング(D-VHS)
「高速そのまま」ダビング	○	○	○	○※	○	×
「ぴったり」ダビング	○	○	○	×	×	×
「画質指定」ダビング	○	○	○	×	×	×
ライン U ダビング	○	○	○	×	×	×

※アナログ放送を DVD 互換「入」で録画した VR タイトルなどに限ります。　○＝ダビング(移動またはコピー)可能　×＝ダビング不可

• VR モードや Video モードに関して詳しくは➡ 13、52 ページをご覧ください。
• DVD-R DL(片面２層)は、VR／Video モードのどちらにも対応しています。(Video モードの場合は、編集ナビの「DVD-Video 作成」のみ対応しています。)
• DVD-R/RW（Video モード）へダビングするときのダビングモードは、「高速そのまま」だけです。

注意！
録画した番組の放送内容に応じて画面比が 4：3 の部分と 16：9 の部分が混在する場合があります。DVD-Video 規格の制限によって、これらの混在が許されていません。このようなタイトルはダビングする前に【設定メニュー】の【録画機能設定】-【Video モード記録時設定】-【画面比】で【4：3 固定】または【16：9 固定】でアスペクト比を固定します。（➡応用編 70 ページ）

■ DVD-Video 作成について

DVD-Video 作成とは、内蔵 HDD から DVD-R/RW へ Video モードでダビングして、ファイナライズ済みのディスクを作ることです。本機では、以下の二つの方法があります。

DVD-Video 作成

• ダビングからファイナライズまでを行なうので、知人にディスクを配付したいときに便利です。
• ファイナライズ済みのディスクになるので、追記ができなくなります。(DVD-RWはファイナライズを解除すると追記できます。)
• DVD-Rは新しいディスク以外は使用できません。また、DVD-RWは内容が書き込まれていても、上書きしてしまうので、注意してください。
• DVD-R DL（片面2層)にもダビングできます。

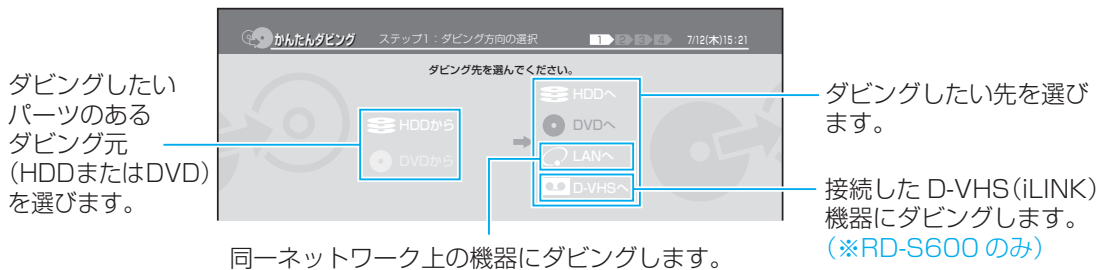
HDD から DVD-R/RW（Video モード）にダビングする

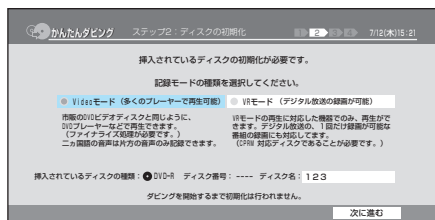
• 「高速そのまま」ダビングでダビングできます。他社のプレーヤーなどで再生したいときは、ファイナライズが必要です。
• 容量が残っている場合には、追記ができます。
• DVD-R/RW（Videoモード)は規格上、音声を複数記録する事ができません。DVD互換【切】で録画したタイトル(二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoモードでは記録できない解像度のもの)をDVD-R/RW（Videoモード)にダビングするときは、最初にダビングモードを「ぴったり」または「画質指定」に変更してから、「DVD互換」の設定を【入(主)】または【入(副)】のどちらかに指定し、HDD内にダビング(コピー)して、ダビング可能なパーツを作成します。

「かんたんダビング」でダビングする

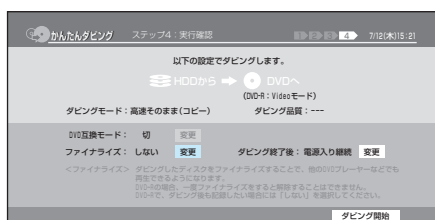
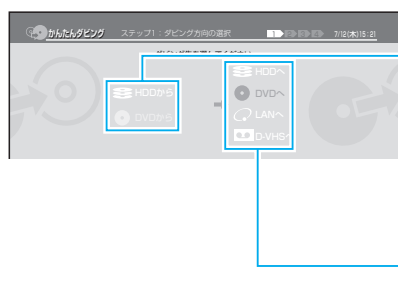
かんたんダビングの流れ

ステップ1 ダビングの方向を選ぶ

HDD から DVD、DVD から LAN など、お好みにあわせてダビングの方向を選びます。
LAN または D-VHS（※ RD-S600 のみ）へのダビングについて、お知らせなど詳しくは➡ 160 ページをご覧ください。

ステップ2 DVD ディスクを初期化する

記録モードを選ぶと、未使用のディスクをダビングの前に自動的に初期化できます。
ダビング先に DVD を選び、未使用の DVD ディスクをセットしているときなどに、ステップ 2 を行ないます。

ステップ3 パーツを選ぶ

パーツ選択画面でダビングしたいパーツを選びます。

ステップ4 確認する

かんたんダビングの手順

1 スタートメニュー を押す

2 【かんたんにダビングする】を選び、決定 を押す

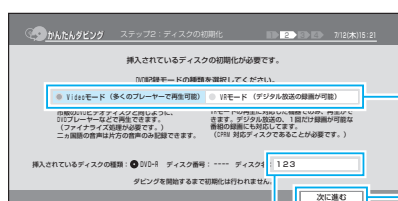
3 ダビング元を選び、決定 を押す

4 ダビング先を選び、決定 を押す

ご注意

ダビング先にDVDを選んだときは、DVDディスクがセットされていないと次の画面に進めません。

■ ダビングの前にディスクを初期化する

ダビング先にDVDを選び、未使用のDVD-R/RWディスクをセットしている場合は、「かんたんダビング　ディスクの初期化」画面が表示されます。記録モードを選ぶと、ディスクを初期化してからダビングが始まります。

ディスク名を入力できます。

1 かんたんダビングの手順1～4を行なう

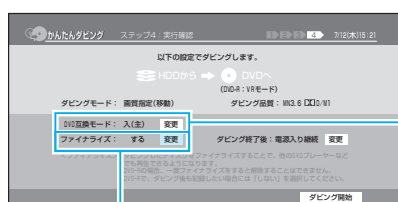
2 作成したいディスクにあわせて、記録モードを選ぶ

記録モードによっては、選べないパーツがあります。
ディスクやモードについて、詳しくは➡50、52ページをご覧ください。

3 【次に進む】を選び、決定 を押す

「パーツ選択」画面が表示されます。

■「実行確認」画面について

ダビングを開始する前に、設定を確認することができます。ダビングした後、続けてファイナライズしたいときなどは、ここで設定できます。

DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語など）や、Video モードで記録できない解像度などのパーツを DVD-R/RW（Video モード）にダビングできるパーツに作成しなおすときなどに設定します。ダビングモードで「高速そのまま」を選んだときは設定できません。ダビング先が DVD-R/RW（Video モード）のときは、DVD 互換モードは選べません。

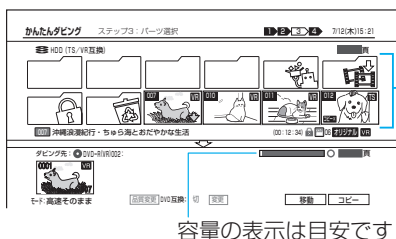
ダビングした後、ファイナライズ処理を行なうかどうかを設定します。ファイナライズ処理をすると、DVD-R/RW を本機以外の DVD プレーヤーなどで再生できるようになります。
編集ナビからの DVD-Video 作成と異なり、タイトルメニューなどのデザインは選べません。

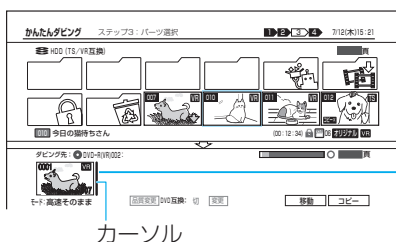
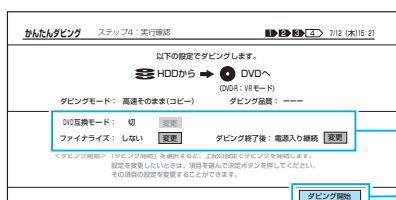
「かんたんダビング」でダビングする（つづき）

内蔵 HDD から DVD、DVD から内蔵 HDD にダビングする

かんたんダビングでは、VR モードの DVD、または当社製 HDD & DVD レコーダー（HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型含む）で作成した Video モードの DVD からしか、内蔵 HDD にダビングできません。

準備

・ ダビングしたい DVD ディスクをセットしておきます。

容量の表示は目安です

VR モードで初期化した片面 2 層（8.5GB）DVD-R ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。

1 ➡155ページ、かんたんダビングの手順1～4を行なう

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、決定 を押す

・ « / » ：前後のページに移動します。

・ ：選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

4 操作手順2～3をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

5 【コピー】を選び、決定 を押す

選択したパーツによっては【移動】しか選べません。（ コピー× のパーツやTS録画したパーツなど）

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○:ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×:ダビングできません。

「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

⚠：ダビングモードやレートが変わったときなど、この場所に ⚠（注意アイコン）が表示されます。

6 各項目を設定する

選んだパーツやダビング先によっては、設定できない項目があります。DVD互換モードについては➡58ページ、ファイナライズについては➡165ページをそれぞれご覧ください。

7 【ダビング開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、『決定』を押すと、ダビングが始まります。進行状況がタイトル単位で本体表示窓と画面（高速ダビング時）に表示されます。

コピーと移動のちがいについては ➡169 ページをご覧ください。

3 4 で使うと便利な機能

●ダビングモードを切り換えたい!

1）赤 を押す

2）モードを選び、決定 を押す

※DVD-R/RW（Videoモード)のディスクにダビングするときは、切り換えられません。ダビングモードについて、詳しくは➡150ページをご覧ください。

●選択したパーツの情報を確認したい!

タイトル情報

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●登録したパーツの内容を確認したい!

選択済み全パーツの前後３秒プレビュー

1）クイックメニュー を押す

2)【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい!

選択キャンセル

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【選択キャンセル】(すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】)を選び、決定 を押す

7 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい！

終了後電源切る

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2)【終了後電源切る】を選び、決定 を押す

※【終了後電源切る】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!

ダビング中止

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

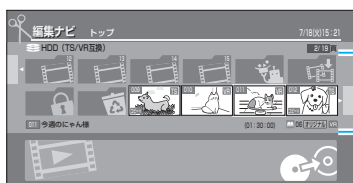
2)【ダビング中止】を選び、決定 を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定 を押す

- パーツを選択してからダビングモードを切り換えると、選んだパーツが解除される場合があります。
- 選んだパーツによっては、ダビングモードが変更される場合があります。(自動で変更される場合は、ダビング先空き容量バーの左に⚠(注意アイコン)が表示されます。)
- 予約録画の5分前になると、ダビングやファイナライズなどの動作が停止します。
- あらかじめ再生される順番が決まっていたり、メニューが表示されるように作られたDVDディスクは、正常にダビングできないことがあります。
- VRモードのDVD、または当社製HDD & DVDレコーダー(HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型を含む)以外で作成された、Videoモードのディスクから内蔵HDDにダビングしたいときは、ラインUダビング(➡166ページ)を行なってください。
- ディスクトレイが開いている状態ではダビングできません。
- 選んだパーツやダビング先によっては、ダビングモードを切り換えられないことがあります。

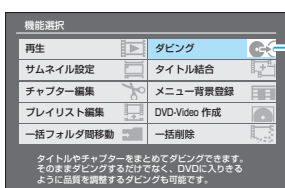
編集ナビでダビングする

ダビングの手順

準備

- HDD または DVD を押して、ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選んでおきます。
- DVD にダビングする場合は、DVD ディスクをセットしておきます。

1 を押す

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、決定 を押す

- 《 / 》：前後のページに移動します。
- トップメニュー/モード選局：選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を選び、決定 を押す

4 ダビング先を選ぶ

ダビング先切換

- HDD
- DVD
- D-VHS
- LAN

ダビング先を選び、決定 を押します。

ダビング先は、選択後も変更することができます。「ダビング先を変更する」（➡161ページ）をご覧ください。

【LAN】を選んだときは、「ダビング先にネットdeダビング機器を選ぶ」（➡160ページ）をご覧ください。
【D-VHS】（RD-S600のみ）を選んだときは、「D-VHSにダビング（移動）する」（➡160ページ）をご覧ください。
※TS画質のパーツを画質を落とさずにダビング（移動）するにはダビング先はD-VHSを選びます。パーツは一度に複数ダビングすることはできません。

- 選択したパーツによってはダビングモードやダビング先が限定されます。
- ダビング先は【移動開始】または【コピー開始】を押す前に変更してください。

一つのタイトル、またはいくつかのタイトルをダビングする

容量の表示は目安です

VR モードで初期化した片面２層（8.5GB）DVD-R ディスクは、１層目と２層目を合わせた空き容量の表示になります。

1 ➡上記のダビングの手順1～4を行なう

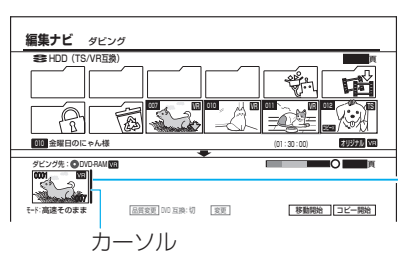
最初に選択したパーツだけをそのままダビングするときは、手順5に進みます。

2 ダビングしたいパーツを選び、決定 を押す

カーソル

●ダビングできるか確認するには…
ダビング先の残量表示を確認します。
○: ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×: ダビングできません。

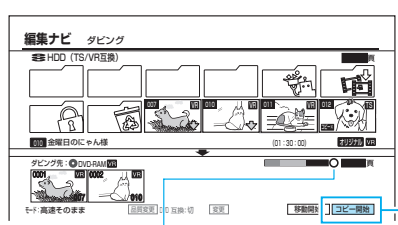
「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

4 操作手順2～3をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

- 登録したパーツを取り消したいときは下記をご覧ください。
- タイトルやチャプターの名前を変更するときは『クイックメニュー』から行ないます。
- パーツの内容を確認するときは ▶ 5 な JKL を押します。

5 【コピー開始】を選び、決定 を押す

コピーが禁止された（コピーワンス）パーツやTS録画したパーツなど、選択したパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、『決定』を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で画面（「高速そのまま」ダビングのときのみ）と本体表示窓に表示されます。

※ DVD-R/RW（Videoモード）を他のプレーヤーなどで再生したいときは、このあとファイナライズ処理をします（➡165ページ）
DVD-R/RW（VRモード）も、VRモード対応の他のプレーヤーなどで再生したいときはファイナライズ処理をします（➡166ページ）

コピーと移動のちがいについては ➡169 ページをご覧ください。

3 4 で使うと便利な機能

●選択したパーツの情報を確認したい!
タイトル情報

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2）【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●登録したパーツの内容を確認したい!
選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー

1）クイックメニュー を押す

2）【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい!
選択キャンセル

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2）【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定 を押す

5 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい！
終了後電源切る

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2）【終了後電源切る】を選び、決定 を押す

※【終了後電源切る】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!
ダビング中止

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2）【ダビング中止】を選び、決定 を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定 を押す

編集ナビでダビングする(つづき)

ダビング先にネット de ダビング機器を選ぶ

ダビング先を【LAN】にしたとき、同一ネットワーク上の機器(当社製HDD&DVDレコーダー(HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型含む))にダビングすることができます。

この機能を使うには以下の条件が必要です。
・ネットdeダビング対応機種であること。
・本機と同一サブネット接続されていること。
　(同一のルータに接続されている、またはクロスケーブルで直結している、など。)
・イーサネット設定の「ネットdeダビング」設定をする(➡応用編14ページ)
　-【ダビング要求】を【受け付ける】にする
　-【グループ名】をつける(ダビングしたい機器のグループ名はすべて同じ名前を設定します。)
　-【グループパスワード】を設定する。(ダビングしたい機器のグループパスワードはすべて同一のものに設定します。)
・本機と対応機器の「アドレス/プロキシ」の設定をする(➡応用編15ページ)

ダビング先の機器を、以下の状態にしてください。
①電源を入れる。(必要に応じてディスクを入れる。)
②停止状態にする。

1 ➡ 161ページ「ダビング先を変更する」の手順2、「ダビング先切換」画面から【LAN】を選び、(決定)を押す

ネットワーク機器選択

ネットワーク機器名	ダビング先	
RD-XD91-love	HDD	DVD
RD-X5-hideo	HDD	DVD
RD-XD71-fujiko	HDD	DVD
RD-XS57-toshiaki	HDD	DVD
RD-XD91-momo	HDD	DVD
RD-XD91-shoichi	HDD	DVD
RD-XD91-yuki	HDD	DVD
RD-Z1-sayaka	HDD	DVD

ネットワーク内でダビング先に指定できる機器名が表示されます。(8台まで)

2 ダビングをしたいネットワーク機器名のダビング先を選び、(決定)を押す

ダビング先が設定されます。

●ダビング終了後に自動的に本機とダビング先の機器の電源が切れるようにするには

(ダビング先の機器では設定できません。)
1) ダビング中に、『クイックメニュー』を押す
2)【終了後電源切る(両方)】を選ぶ
3)『決定』を押す
【終了後電源切る(両方)】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

お知らせ

• TS録画したタイトルはダビング先がTS録画対応機でもネットdeダビングはできません。
• ネットdeダビングでダビング先がHD DVD対応機でも、直接HD DVDディスクにダビングすることはできません。
• 本機能は、ネットdeダビング対応機種にだけ対応します。将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に#5などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。どのドライブであるかご確認の上、ダビングを実行してください。
また、将来の機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。
• ネットdeダビングでは、コピーだけを行ないます。コピーワンスの番組を録画したコピー禁止のパーツは、ダビングできません。
• DVD-R/RW(Videoモード)をダビング先やダビング元にすることはできません。
• ダビング先のディスクがDVD-R(VRモード)のときは、ディスクの状態によってはダビングが中断される場合があります。
• ダビング先が【LAN】のときは、ダビングモードは【高速そのまま】しか選べません。
• ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネットdeダビングをやり直してください。
• ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

D-VHSにダビング(移動)する(※RD-S600のみ)

本機をD-VHS(i.LINK機器)と接続してパーツをダビング(移動)することができます。D-VHSとの接続に関しては➡接続・設定編27ページをご覧ください。(i.LINK搭載機種であっても、この機能が働かない場合があります。D-VHSの操作については、D-VHSの取扱説明書をご覧ください。)

準備：『W録』を押して本体前面の「★(VR)」を点灯させます。

1 ➡ 161ページ「ダビング先を変更する」の手順2、「ダビング先切換」画面から【D-VHS】を選び、(決定)を押す

2 【移動開始】を選び、(決定)を押す

メッセージに従って操作してください。【はい】を選んで『決定』を押すと、ダビングが始まります。

• ダビング中に予約録画開始時間になるとダビングを中止します。
• 本機に接続するD-VHSビデオ(i.LINK機器)は1台だけ接続できます。
• D-VHS(i.LINK機器)へダビング(移動)できるタイトルは、TS録画したタイトルだけです。
• ダビングするときは、D-VHS用のテープをお使いください。また、ダビングの前に必ずD-VHSテープの残量を確認してください。
• ダビング中はD-VHS(i.LINK機器)を操作しないでください。ダビング(移動)が失敗することがあります。
• テープに移動したタイトルは、チャプター境界などの不要な映像を再生したり、一部の映像が再生されないことがあります。
• i.LINKは、IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)1394-1995およびその拡張仕様を示す呼称です。このIEEE1394-1995は、電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。
• i.LINKとi.LINKロゴ「i」は、ソニー株式会社の商標です。

接続とD-VHS方式で録画するときの注意については、「D-VHSとの接続(i.LINK)」(➡接続・設定編27ページ)をご覧ください。

ダビング先を変更する

ダビング先は選択したあとも変更することができます。(例：DVD から HDD にダビング先を切り換える）ただし、選択済みパーツの状態（TS 録画タイトルなど）によっては、切り換えたダビング先にダビングできないことがあります。

■ダビング先の変更方法

1 緑 を押す

「ダビング先切換」画面が表示されます。

2 ダビング先を選び、決定 を押す

ダビング先が切り換わります。

ダビングモードを変更する

以下のダビングモードに変更することができます。

「高速そのまま」：
パーツをそのまま高速でダビングします。

「ぴったり」：
DVD ディスクの空き容量にぴったり合わせて自動的に画質レートを変えてダビングします。

「画質指定」：
お好みの画質・音質レートに変えてダビングします。

■ダビングモードの変更方法

1 赤 を押す

「ダビングモード選択」画面が表示されます。

2 ダビングモードを選び、決定 を押す

ダビングモードが切り換わります。

■「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更するには

画面下の**「品質変更」**を選び、決定 を押して**「録画品質選択」**を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある 5 種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換えるには…

1 【個別指定】または設定 1 ～ 5 のいずれかを選ぶ

ダビング先によって表示は異なります。時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

2 決定 を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作るには…

1 【個別指定】を選ぶ

2 項目（【画質モード】、【レート】、【音質】）を選ぶ

3 方向ボタン（▲ / ▼）で設定を変更し、決定 を押す

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 画質のマニュアルレートは、1.0Mbps から 9.2Mbps（L-PCMの場合は8.0Mbps）の間で0.2Mbps刻みで設定できます。（1.0Mbpsから1.4Mbps、1.4Mbpsから2.0Mbpsの間は設定できません。）

DVD互換を「切」で録画したタイトルをDVD-R/RW（Videoモード）にダビングする

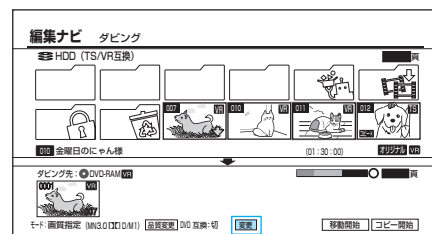
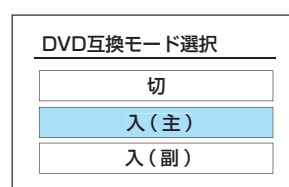
DVD-R/RW（Video モード）にパーツをダビングするとき、選択したパーツはダビングできないことを示すメッセージが表示されることがあります。

（原因）

- TS録画されたデジタル放送タイトル
- Videoモードでは記録できない解像度で録画されたタイトル
- コピーが禁止されたタイトル
- DVD互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語放送など）のタイトル

DVD互換を「切」で録画した音声多重放送のタイトルや、Videoモードでは記録できない解像度で録画されたタイトルなどは、「入(主)」または「入(副)」に設定したあと、HDD内にダビング(コピー)してDVD-R/RW（Videoモード）にダビングできるパーツを作成します。

■ダビングモードが「ぴったり」か「画質指定」のときに「DVD 互換」の設定を変えるには

1 画面下の【変更】を選び、決定 を押す

2 【入(主)】または【入(副)】を選び、決定 を押す

選択した「DVD 互換」が設定されます。

編集ナビでダビングする(つづき)

他のプレーヤーで再生できる DVD ビデオディスクを作る（DVD-Video 作成）

ご注意

- 著作権法上、放送番組などを録画して配付することはできません。
- 書込みの前に、内容を十分確認してください。*1
- 直後に録画予約がないことを書込みの前に確認してください。*2
- お使いになる DVD-R/RW を確かめてください。*3

*1 DVD-R で DVD-Video 作成機能を利用するときは、新規のディスクでしか書込みができません。書き込んだ後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
DVD-RW では、録画された内容があっても上書きしてしまいますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。

*2 書込みでかかる所要時間はディスクの種類、内容によって異なりますが、最大約 1 時間半かかる場合があります。（「書込み前テスト」の時間は含んでいません。「書込み前テスト」を実施するとさらに多く時間がかかります。
DVD-Video 作成中に予約録画の開始時刻になると、内蔵 HDD へ録画する場合だけ実行されます。ただし、メニューテーマ作成中は実行されません。DVD-Video 作成中に予約録画が開始された場合は、続けて 2 枚目以降を作成することはできません。

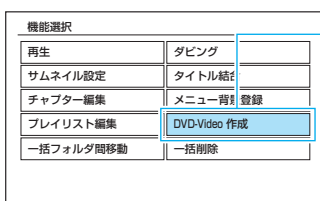
*3 お使いになるディスクについては、➡ 50 ページをご覧ください。
「ファイナライズ済み」の DVD-RW（Video モード）のディスクも使えますが、初期化されます。

＊ 本機で作成した DVD-R/RW（Video モード）は DVD-Video 規格に準拠しておりますが、すべてのプレーヤーなど（当社、他社含む）での正常な再生を保証するものではありません。
DVD-R に記録できる容量と DVD-RW に記録できる容量では若干の差があります。DVD-RW に記録できる容量の方が少なくなるため、1 枚目を DVD-R で DVD-Video 作成したあと、2 枚目に DVD-RW で実施すると記録容量によっては DVD-RW には記録できない場合があります。

HDD	DVD-RW (Videoモード)	DVD-R (Videoモード)	DVD-R DL (Videoモード)

準備

本機に未使用の DVD-R または DVD-RW を入れる。

機能選択	
再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

1 ➡158ページのダビングの手順1～2を行ない、【DVD-Video作成】を選んで 決定 を押す

● DVD-R DL（2層）に書き込む場合

クイックメニュー を押し、【2層(DL)ディスクを使用】を選び、決定 を押す

・1層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1層ディスクを使用】を選びます。

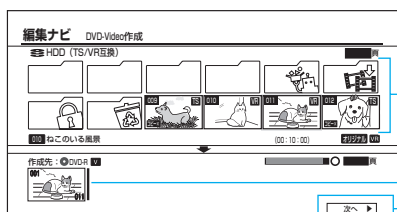
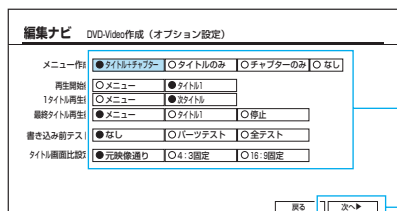
2 パーツ（タイトルまたはチャプター）を選び、決定 を押す

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

選んだパーツが、カーソルの位置にはいります。

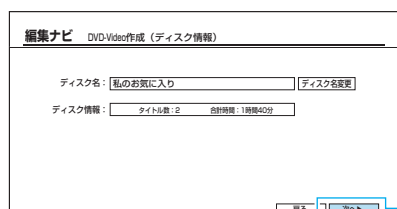
4 手順2～3をくり返す

DVD-R/RW の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

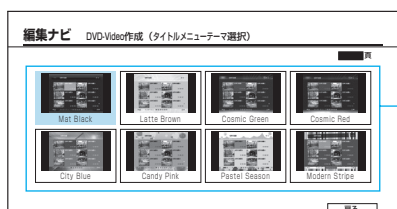
5 【次へ】を選び、決定 を押す

6 各項目を設定する

設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

- 「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。DVD-RWの場合は、【全テスト】を選択していても、【パーツテスト】として実行されます。

7 【次へ】を選び、決定 を押す

8 書き込む内容を確認し、【次へ】を選び 決定 を押す

【ディスク名変更】を選び 決定 を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

● **手順６で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 10 へ。**

9 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを選び、決定 を押す

● タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。
「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマ（➡ 147ページ、応用編 40ページ）は、この画面で表示されます。

- 取り込んだメニュー背景を選んだときに、モード/連番 を押すとプレビューが表示され、更に モード/連番 を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（➡ 164 ページ「メニューテーマの文字色を設定する（色設定）」）

  元の画面に戻りたいときは、戻る を押します。
- 手順６で「メニュー作成」に【タイトル＋チャプター】を選んだ場合は、タイトルメニューテーマを選んで 決定 を押すと、「チャプターメニューテーマ選択」画面に切り換わります。

10 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズが自動的に行なわれます。
書込みが終了すると、「続けてもう１枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示されます。【はい】を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

お知らせ

- メニューテーマの文字色は、「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマしか設定できません。
- DVD 互換モード（➡ 58 ページ）を「入」にしないで録画したため「DVD-Video 作成」ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内タイトルを DVD-R/RW に書き込みたいときは、DVD 互換モードを「入」にして内蔵 HDD に「画質指定ダビング」（➡ 150、153 ページ）をしてから、「DVD-Video 作成」を行なってください。
- DVD-R が 16 倍速記録対応であっても、ディスクの状態によっては高速記録できない場合があります。また、設定メニューの【DVD ダビング速度】で【低速（静音）】が設定されているときも、記録速度は遅くなります。

編集ナビでダビングする(つづき)

メニューテーマの文字色を設定する（色設定）

背景が写真などの場合に文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1 「DVD-Video 作成（タイトルメニューテーマ選択）」を表示しているときに、方向ボタンを押してページを切り換え、取り込んだメニュー背景を選び、 を押す

プレビュー画面が表示されます。

2 [トップメニュー モード/選局] を押す

DVD-Video 作成（色設定）画面が表示されます。

3 画面左側の画像と説明を見ながら方向ボタンで各項目を設定し、【登録】を選んで (決定) を押す

プレビュー画面が表示されます。

●背景台座をつける

方向ボタンで「背景台座」を【あり】にします。
色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを【白】【黒】から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を【50%】【70%】【90%】から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、一番上にのる文字が読みにくくなります。

▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい

▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12 色の中から方向ボタンで文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

【登録】で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。確認した結果再度変更したい場合は、手順 2 ～ 3 をくり返してください。

DVD-Video 作成中と作成後について

■書込みを途中で中止したいときは

 を押して、【DVD-Video作成中止】を選び、 を押す

- DVD-Rの書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

■パーツ選択でメッセージが表示されたときは

「画面比の混在やコピー禁止の有無を確認するために、次画面のオプション設定で書込み前テストを選択することをお勧めします」などのメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト(【パーツテスト】または【全テスト】)を選択してください。

- パーツの選択を取り消すには、DVD-Video作成(パーツ選択)で取り消すパーツを選び、『クイックメニュー』を押して【選択キャンセル】を選び、『決定』を押してください。**これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのDVD-Rは使えなくなることがあります。**

他のプレーヤーで再生できるようにする（DVD ファイナライズ処理）

ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

DVD-RW (Videoモード)　DVD-R (Videoモード)

準備

① ファイナライズするディスクを入れ、再生中または停止中に DVD を押す
② スタートメニュー を押したあと【DVD管理】を選び、決定 を押す

編集ナビ DVD-Videoファイナライズ（オプション設定）
メニュー作成：●タイトル+チャプター　○タイトルのみ　○チャプターのみ　○なし
再生開始：○メニュー　●タイトル1
1タイトル再生：○メニュー　●次タイトル
最終タイトル再生：●メニュー　○タイトル1　○停止
書き込み前テスト：●なし　○パーツテスト　○全テスト
タイトル画面比設定：●元映像通り　○4：3固定　○16：9固定
戻る　次へ

1 【DVD ファイナライズ】を選び、決定 を押す

2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。
・「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を選び、決定 を押す

編集ナビ DVD-Videoファイナライズ（ディスク情報）
ディスク名：私のお気に入り　ディスク名変更
ディスク情報：タイトル数：2　合計時間：1時間40分
戻る　次へ

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を選び、決定 を押す

方向ボタン（▲）で【ディスク名変更】を選び 決定 を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

●手順２で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、画面右下の【次へ】が【作成開始】になります。これを方向ボタンで選び 決定 を押します。➡手順７へ。

編集ナビ DVD-Video作成（タイトルメニューテーマ選択）

 を押す

メニューイメージを確認できます。
メニューテーマ選択画面に戻りたいときは、戻る を押します。

5 タイトルメニューのデザインを選び、決定 を押す

● 手順２で「メニュー作成」に【タイトル＋チャプター】または【タイトルのみ】を選んだときに、タイトルメニューのテーマを選ぶ画面が表示されます。「メニュー背景登録」で取り込んだメニューのデザイン（➡ 147、応用編 40 ページ）は、次ページに表示されます。

取り込んだメニュー背景を選んだときに、モード/還局 を押すと、プレビューが表示され、更に モード/還局 を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（➡ 164 ページ「メニューテーマの文字色を設定する（色設定）」）

・手順２で【タイトル＋チャプター】を選んだ場合、メニューイメージ確認画面で、画面下側の「チャプターメニュー」の番号を選び、決定 を押すと、チャプターメニューのイメージを表示できます。

6 チャプターメニューのデザインを選び、決定 を押す

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。
・手順２で【タイトル＋チャプター】を選んだ場合、メニューイメージ確認画面で、画面下側の【戻る】を選び、決定 を押すと、タイトルメニューのイメージを表示できます。

7 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、決定 を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

• DVD-R/RW（Video モード）は、録画をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
• 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 187 ページ）

編集ナビでダビングする(つづき)

DVD-R/RW（VR モード）をファイナライズする

DVD-R/RW（VR モード）もファイナライズすることができます。DVD-R/RW(VR モード)をファイナライズすることで、より多くの DVD プレーヤーやレコーダー（他社機、パソコン含む）で再生できる場合があります。

準備

①ファイナライズするディスクを入れ、停止中に DVD を押す
②スタートメニュー を押したあと【DVD 管理】を選び、決定 を押す

1 【DVD ファイナライズ】を選び、決定 を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、決定 を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。電源を切る場合は【はい】を､切らない場合は【いいえ】を選び、決定 を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

- VR モードのディスクをファイナライズしても、VR モード再生に対応した機種でしか再生できません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW（Video モードまたは VR モード）のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

1 停止中に クイックメニュー を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

2 【ディスク管理】を選び、決定 を押す

3 【ファイナライズ解除】を選び、決定 を押す

4 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、決定 を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。
DVD-R（VR モード／ Video モード）はファイナライズを行なうと、解除することはできません。

- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で録画した DVD-RW(Video モードまたは VR モード)のファイナライズは解除できません。
- ファイナライズ解除を実行すると、タイトル・チャプターサムネイルの位置が変わることがあります。

再生中の映像を録画する（ラインUダビング）

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態（上下や左右の黒部分を含む、テレビ側がフル表示の状態で表示される内容）が録画されます。以下のようなときにご利用ください。
ー 他社機器などで作成した､「見るナビ」に未対応の DVD-R/RW の内容を、内蔵 HDD にダビングしたいとき。

準備

①ダビングしたいタイトルがはいったディスクをセットする
②W録 を押して､「VR」を選ぶ
③放送切換 を押して、地上 A を選ぶ

1 入力切換 または ⌃ / ⌄ をくり返し押して、入力に「ライン U」を選ぶ

黒画面になります。

2 HDD を押したあと、●録画 を押す

録画が始まります。

元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【16：9 スクィーズ映像】のとき
→【TV 画面形状】の設定を【16：9 ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【4：3 映像】のとき（上下に黒帯があるものも含む）
→【TV 画面形状】の設定を【4：3 ノーマル】にする

【TV 画面形状】について詳しくは➡応用編 70 ページを、設定については➡接続・設定編 43 ページをご覧ください。

3 DVD を押したあと、DVD ドライブ側のダビングしたい番組を再生する

4 再生が終わったら、■ を押す

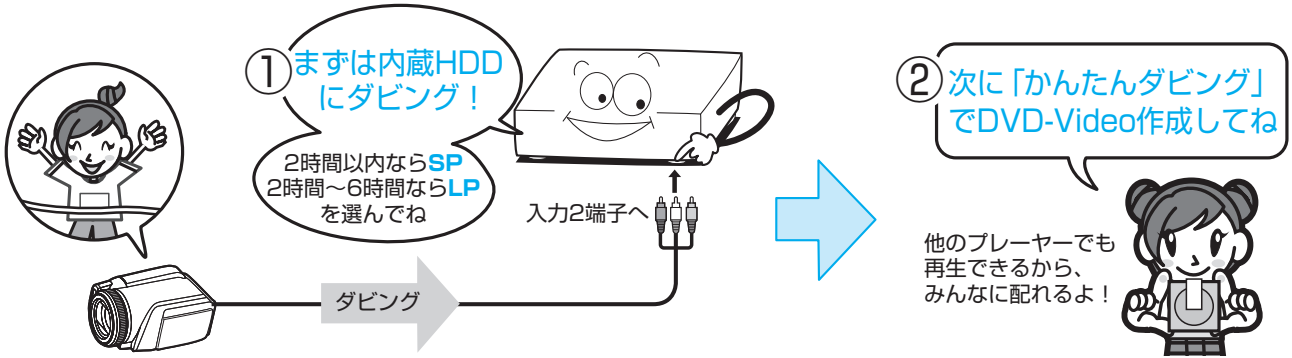
再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 HDD を押したあと、■ を押す

録画が停止します。

- 次の組合せでダビングができます。
  内蔵 HDD →内蔵 HDD、内蔵 HDD → DVD ディスク、DVD ディスク→内蔵 HDD
- ライン U で録画したタイトルのサムネイルを変更するには➡ 145 ページをご覧ください。
- ライン U ダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。
- 市販の DVD ビデオディスク、一回だけ録画が可能な映像（コピーワンス）、TS 録画をしたタイトル、音楽用 CD や「見るナビ」などの画面表示はライン U ダビングできません。
- TS 録画タイトルや、TS 録画タイトルを含むタイトル（プレイリストなど）は、ライン U ダビングできません。

運動会などで録画した映像を、DVDディスクにダビングする

ビデオカメラなどで録画した映像を本機の内蔵 HDD に録画して、他のプレーヤーでも再生できるように、DVD ディスクを作成します。

例）ビデオカメラを本体前面の入力 2 端子に接続する場合

準備	• 本体前面の入力2端子に、ビデオカメラ(外部機器など)を接続します。 • ビデオカメラに録画されている、録画時間の合計を調べておきます。 • 未使用のDVD-R/RWをセットしておきます。

1 HDD を押したあと、W録 を押して、本体前面の「VR ★」を点灯させる

2 入力切換 をくり返し押して、本体表示窓に「L-2」を表示させる(➡104ページ)

3 内蔵HDDにダビングするため、録画モード をくり返し押して、録画モードを選ぶ(➡55ページ)

録画モードは本体の表示窓でご確認ください。

> 目安として、録画時間が 2 時間以内の映像は SP を選びます。
> 録画時間が 2 時間以上 6 時間未満の映像は LP を選びます。
> また、録画品質は自分で設定することができます。

4 ビデオカメラの映像を再生し、本機の ●録画 を押す

本機（内蔵 HDD）への録画が始まります。
録画を終了するときは、■停止 を押します。

5 スタートメニュー を押し、【かんたんにダビングする】を選んで 決定 を押す

以下の詳細は➡ 154 ページ～をご覧ください。

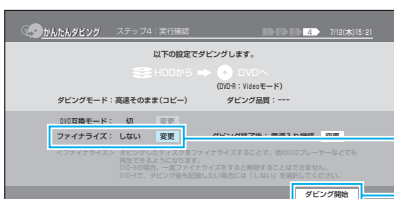
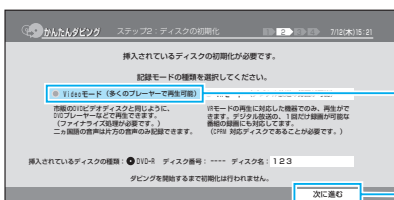
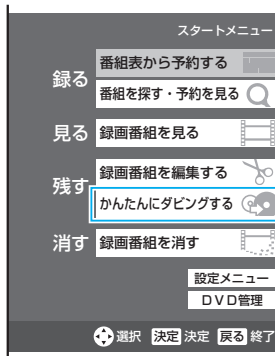
6 「HDD から」→「DVD へ」を選び、決定 を押す

7 「ディスクの初期化」画面で【Video モード】→【次に進む】を選び、決定 を押す

8 ビデオカメラから録画したタイトルを選び、決定 を押す

9 【コピー】を選び、決定 を押す

10 「実行確認」画面で【ファイナライズする】→【ダビング開始】を選び、決定 を押す

表示された確認画面で「はい」を選ぶと、ディスクの初期化→ダビング→ DVD-Video 作成が自動で始まります。

ダビングについてのお知らせ

録画した内容は、内蔵 HDD と DVD ドライブの間、または、同じドライブ内でダビングすることもできます。
本機のダビング機能に関するお知らせや注意事項です。ご参考にしてください。

内蔵 HDD と DVD ドライブのダビング機能について

< フォルダ機能のダビングについて >

ダビングするときにダビング先のフォルダ指定はできません。フォルダ内にはいっているタイトルをダビングする場合、ダビング先に同じ名前のフォルダを作成してからダビングを行なうと、そのフォルダ内にダビングされます。
フォルダの作りかたは「新しいフォルダを作る（フォルダ設定)」(➡ 128 ページ) をご覧ください。

- ダビング先が HDD の場合、一致するフォルダ名がないときは、自動的にフォルダを作成しダビングします。フォルダの上限数を超えるなどしてフォルダが作成できない場合は、HDD のルート上にダビングされます。
- ダビング先が DVD-RAM や DVD-R/RW(VR モード) で一致するフォルダ名がない場合は、ダビング先のルート上にダビングされます。
- 「ラインUダビング」では、フォルダ機能のダビングはできません。

< 内蔵 HDD と DVD ドライブ間のダビングに関してのお知らせ >

- 本機以外で録画した DVD-R/RW（Video モード）から内蔵 HDD、またはその逆方向の高速そのままダビングはできません。
- 本機以外で録画したファイナライズ前の DVD-R/RW から HDD へのダビングはできません。

ダビング（コピー）中の録画や再生

高速そのままダビング中に、録画または別のタイトルの再生や、ダビング元のタイトルを再生することができます。(「移動」中はできません)

- 内蔵HDDからDVD側へダビング中は、内蔵HDDの録画または再生ができます。DVD側ではできません。
- DVDから内蔵HDDへダビング中は、それ以外の動作はできません。
- 内蔵HDDから内蔵HDD内へダビング中は､DVD側の録画または再生ができます｡内蔵HDDの録画や再生はできません｡
- ダビングよりも予約録画が優先されるため、**ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくとダビングが中止される場合があります**。
- ダビング中に録画をしているときは｢見るナビ｣などの画面を表示することはできません。

	HDD再生	HDD録画	DVD再生	DVD録画
HDD→DVD	○	○	×	×
DVD→HDD	×	×	×	×
HDD→HDD	×	×	○	○
DVD→DVD	○	○	×	×

上記表の｢DVD側｣→｢DVD側｣は、DVD-RAMのみの対応です。

「コピー」と「移動」の違いについて

本機では、ダビングに以下の二つの定義があります。

コピー： ダビングする内容は、ダビング後もダビング元のディスクに残ります。

移動： ダビングする内容は、ダビング後はダビング元のディスクから消去されます。
タビングする内容がプレイリストのときは、プレイリストが参照するダビング元のオリジナルタイトルの該当部分が消去されます。

状況によって、コピーと移動が選べる場合と自動的に決まる場合があります。

以下の場合は移動ができません。（コピーをしてください。）
- 保護設定（➡112ページ）にしてあるとき。
- 内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoモード）への移動とDVD-R/RW（Videoモード）から内蔵HDDへの移動。

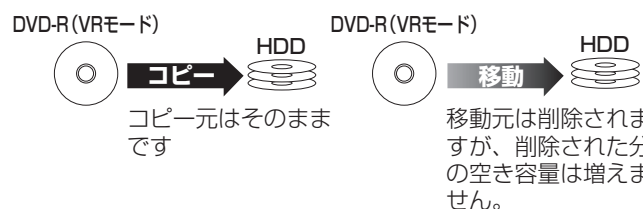
以下の場合はコピーができません。
- **著作権保護のため1回だけ録画を許された番組を録画した場合、その内容はコピーできません（詳しくは「1回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画／ダビングについて」をご覧ください）。**

以下の場合はコピーも移動もできません。
- **コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVD-RAM/R/RW（VRモード）から内蔵HDDへのコピー／移動はできません。**

■ DVD-R（VR モード）のダビングについて

DVD-R（VRモード）内のコピーや移動が可能なタイトルやチャプターを内蔵HDDにダビングすることができます。ただし、以下の制約があります。

コピー元はそのままです

移動元は削除されますが、削除された分の空き容量は増えません。

お知らせ

- ダビング時、内蔵HDD、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWなどそれぞれのディスクの状態が悪いと、「移動」を実行したときにエラーが発生し、そのタイトルやチャプターを失ってしまう場合があります。コピー可のタイトルやチャプターを移動したい場合は、まず「コピー」でコピー先のドライブにタイトルを作り、内容を確認した上で、コピー元のタイトルやチャプターを削除すると安全です。なお、「移動」の失敗によって失われた内容の補償はいっさいできません。
- 市販のDVDビデオディスク、音楽用CDやCD-R、CD-RWはダビングできません。
- ディスクの残量が少ないなど、何かの事情でダビングができないときは、画面にメッセージが出ます。そこに表示された指示にしたがって操作してください。
- 内容・手順によっては、一部の管理情報や付属情報などがダビングされない場合があります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 187 ページ）

1回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画／ダビングについて

CSデジタルやBSデジタル・地上デジタル放送では番組制作サイドの著作権を守るため、コピー制御信号を入れて、録画を1回に制限する「1回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組を放送しています。
「コピーワンス番組」にはいくつかの制約があります。

■ デジタル放送のコピーワンス番組をHDDに録画しましたが、DVD-R/RW（Videoモード）にダビングができない？

● DVD-R ／ DVD-RW（Videoモード）に記録する「Videoモード」の規格の制限によって、コピーワンスの番組は録画／ダビングができません。ダビング（移動）には、「VRモード」でCPRM対応のDVD-RAM、DVD-R/RWをお使いください。

■ デジタル放送のコピーワンス番組をHDDに録画しましたが、DVDに「高速そのまま」でコピーできない？

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。
元のタイトルが大きくてDVDに収まらない場合は、ディスクにはいる大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」で複数のディスクにそれぞれのチャプターを「移動」してください。
なお、タイトルで「移動」せずに複数のチャプターにわかれたものをそれぞれ一枚のディスクに移動すると、ダビング先ではそれぞれが異なるタイトルになってしまいます。その場合、DVDディスク一枚に収まる大きさに「チャプター結合」をし、移動後に再度DVD側でチャプター分割してください。

● 内蔵HDDに「1回だけ録画可能」番組（オリジナルタイトル）をプレイリスト編集したあと、作成したプレイリストを対応のDVDディスクにダビング（移動）した場合、プレイリストとして使用されなかった部分（たとえばCMなど）だけ、内蔵HDD上に残されます。この残された部分が不要のときは、プレイリストを移動したあとに削除することをおすすめします。連続していた内蔵HDDの領域を同じタイミングで空き領域とすることで、領域の断片化を防ぐことができます。また再び空き領域として使用可能となります。

■ HDDに録画したデジタル放送のコピーワンス番組は、「ラインUダビング」できません

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。ラインUダビングの場合は、再生しながらダビング先に録画する仕様のため、コピー禁止番組をダビングするのに必要な「移動」ができません。

■ デジタル放送のコピーワンス番組をDVDディスクからHDDに移動することはできません

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、HDDからCPRM対応のDVD-RAMやDVD-R/RWへの「移動」しかできなくなります。DVDディスクから内蔵HDDへのコピー禁止タイトルの「移動」は禁止されています。

■ デジタル放送のコピーワンス番組を録画したDVDをパソコンで再生することはできません

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、DVDなどではCPRMというコピープロテクション方式で保護されています。CPRMに対応したパソコン上での再生ソフトと対応したDVDドライブでない場合、再生することはできません。

コピーワンス番組は DVD ディスクにダビングできるの？

VR 録画したコピーワンス番組は、VR モードで初期化した CPRM 対応の DVD ディスクに、一度だけ移動することができます。

録画したタイトルのいらないシーンを削除したいときは、チャプター削除とプレイリスト作成、どっちがおすすめ？

いらないチャプターだけを削除すると、内蔵 HDD がフラグメンテーション状態になります。チャプター分割した後、プレイリストで欲しいシーンだけを集めてダビングすることをおすすめします。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。

ダビングした DVD ディスクが、他のプレーヤーで再生できない！

ダビングした DVD（Video モード）ディスクは、ファイナライズという処理をしないと、他のプレーヤーなどで再生できません。ファイナライズ処理をおこなってください。

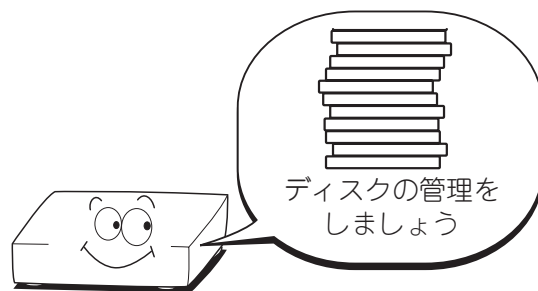
DVD 互換モードを【切】で録画したタイトルは、ダビングすることはできないの？

編集ナビからのダビングで、DVD 互換を【入（主）】または【入（副）】に変更すると、DVD ディスクにダビングできます。詳しくは➡ 161 ページをご覧ください。

「かんたんダビング」と、編集ナビからのダビングの違いはなに？

「かんたんダビング」は画面の手順に従って、DVD の初期化からファイナライズまで一度にできます。編集ナビからのダビングは、DVD 互換や品質など、細かい設定を変更できます。ダビングに慣れないうちは、「かんたんダビング」を、慣れてきたら編集ナビからのダビングをおすすめします。

一度ファイナライズしたら、解除することはできないの？

DVD-RW ならばファイナライズを解除することができます。DVD-R は、一度ファイナライズしたら解除することはできません。

8 ライブラリ

ライブラリを活用して、タイトルやディスクを上手に管理しましょう。

ライブラリの使いかた

HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

「ライブラリ」では、内蔵HDD内や本機で使用したDVDディスクのタイトルの情報（録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など）を記憶し管理しています。この情報を利用して、空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクに入っているかを簡単に探すことができます。

●ライブラリでできること
①見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す ➡173ページ
②ディスク残量の順に並べ替えたりするなどして、空きのあるDVDディスク（DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード））を探す ➡173ページ
③挿入したDVDディスクの情報を表示する ➡175ページ

表示を切り換える（タイトル名一覧／ディスク名一覧）

ライブラリには「タイトル名一覧」と「ディスク名一覧」があります。用途に応じて、[トップメニュー モード/選局] で表示を切り換えます。

番組ナビ ライブラリ（タイトル名一覧）
残量の基準 MN 3.2 D/M1 変更 頁

記録先	タイトル名	録画年月日	ジャンル	残量（時：分）
001	世界の社食からスペシャル	2007/ 8/24（金）		0：00
002A	火曜シネマ劇場	2007/ 8/22（水）		0：02
004	歌うたい星人	2007/ 8/21（火）	02	0：11
HDD	ＭＴＳＢ ミュージックアワード２００５予測	2007/ 8/21（火）		48：10
233	タイムラインスケーター	2007/ 8/20（月）		0：33
HDD	冥王星ドカン	2007/ 8/20（月）		48：10
232B	歌うたい星人・スペシャル	2007/ 8/19（日）	02	1：45
023B	世界の社食から	2007/ 8/19（日）		0：23
HDD	ミュージックアワード２００４（再）	2007/ 8/18（土）		48：10
002A	火曜シネマ劇場２００５	2007/ 8/15（水）		0：02

タイトル名一覧：本機で管理している全タイトルの一覧です。

で切り換える

番組ナビ ライブラリ（ディスク名一覧）
残量の基準 MN 3.2 D/M1 変更 頁

記録先	ディスク名	残量（時：分）
HDD	TS録画時（24.0Mbpsで換算）	48：10
HDD	VR録画時（残量の基準で換算）	48：10
231	DVD−水曜シネマ劇場	0：00
232A	DVD−歌うたい星人・スペシャル	0：02
232B	DVD−ＭＴＳＢ ミュージックアワード２００４予測	0：11
233	タイムラインスケーター全26話	0：00
235A	DVD−冥王星ドカン	2：03
232B	DVD−歌うたい星人・スペシャル	1：17
238	DVD−世界の社食から	1：45
238B	DVD−ため録り	0：56

ディスク名一覧：本機で管理している全ディスクの一覧です。

ライブラリ対応ディスクについて

本機ライブラリ対応表（DVDディスク）

モード＼ディスク	CPRM*対応ディスク プロテクト無し	CPRM*対応ディスク プロテクト有	CPRM*非対応ディスク プロテクト無し	CPRM*非対応ディスク プロテクト有
VRモード	○	○	○	×
Videoモード	×	×	×	×

*CPRMとは著作権保護のために映像を暗号化する技術です。1回だけ録画可能な番組を録画することができます。

ライブラリの基本操作

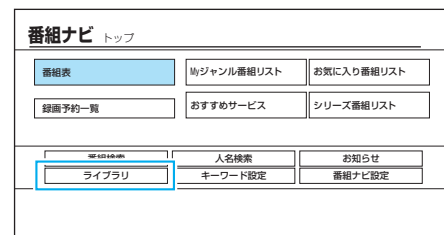
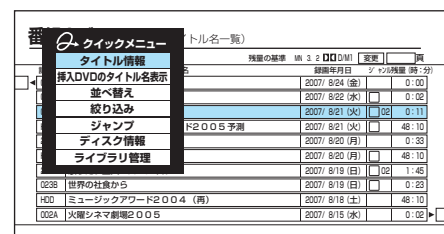
1 [番組ナビ] を押す

「番組ナビ トップ」が表示されます。
番組表が表示されたときは、[戻る/リターン] を押して「番組ナビ トップ」を表示します。

2 【ライブラリ】を選び、[決定] を押す

「ライブラリ タイトル名一覧」が表示されます。

3 を押す

クイックメニュー
- タイトル情報
- 挿入DVDのタイトル名表示
- 並べ替え
- 絞り込み
- ジャンプ
- ディスク情報
- ライブラリ管理

クイックメニューが表示されます。

4 項目を選び、[決定] を押す

・項目の詳細は、次ページからご覧ください。

- 「ライブラリ」画面では、タイトルを選んで『決定』を押すと、そのタイトルのディスクがはいっていれば再生が始まります。
- 「カギ付きフォルダ」内のタイトルは開錠すればライブラリに表示されます。施錠されている場合は、表示されません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡187ページ）

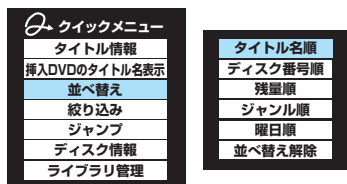
見たいタイトルを探す

HDD | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-R (VRモード)

「ライブラリ」画面では、見たいタイトルを方向ボタン(▲/▼)で探せますが、表示順を変えたり条件をつけて絞込みをすると、よりスピーディーに探せます。

表示する順番を並べ替える

1 クイックメニューから【並べ替え】を選んで 決定 を押す

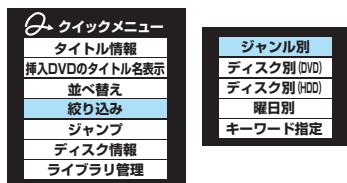
サブメニューが表示されます。

2 表示順を選び、決定 を押す

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

- 異なる並べ替えを続けて実行した場合、先に実行したものの配列結果があとに実行したものの配列の中で保持されます。たとえば、「ジャンル順」・「ディスク番号順」というように並べ替えると「ディスク番号順」に並んだ中で同一ディスク番号内では、一つ前に並べ替えた「ジャンル順」に並びます。

表示するタイトルを絞り込む

1 クイックメニューから【絞り込み】を選んで 決定 を押す

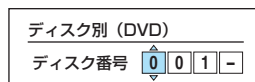
サブメニューが表示されます。

2 次の絞り込みの条件を選び、決定 を押す

ジャンル別

サブメニューが表示されます。
ジャンルを選び、決定 を押します。
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

ディスク別 (DVD)

入力用ウィンドウが表示されます。

ディスク別 (DVD)
ディスク番号 0 0 1 –

以下の手順1～2を行なってください。

1) 方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、方向ボタン(▲/▼)でディスク番号を入力する

2) 決定 を押す
選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001–」で検索すると、001、001A、001Bのディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

ディスク別 (HDD)

内蔵HDD内のタイトルが選び出されます。

曜日別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン(▲/▼)で曜日を選び、決定 を押します。
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

キーワード指定

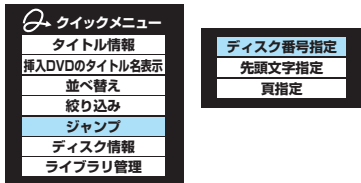
登録してあるキーワードで指定して、タイトルを絞り込みます。

- 全タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、『決定』を押します。
- 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

見たいタイトルを探す(つづき)

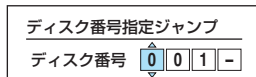
頭出しをする（ジャンプ）

1 クイックメニューから【ジャンプ】を選んで (決定) を押す

サブメニューが表示されます。

2 頭出しの方法を選び、(決定) を押す

ディスク番号指定

入力用ウィンドウが表示されます。

ディスク番号指定ジャンプ
ディスク番号 0 0 1 －

以下の手順1～2を行なってください。

1） 方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、方向ボタン(▲/▼)でディスク番号を入力する

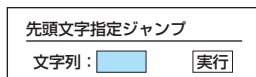
前方一致検索に必要な数値を最大3けたと、AB両面の区別を必要に応じてAまたはBを入れます。特定のけたを「－」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10－－」で検索すると、100、100A、102などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2） (決定) を押す

選んだ番号のディスクのタイトルが選ばれます。

先頭文字指定

入力用ウィンドウが表示されます。

先頭文字指定ジャンプ
文字列： 実行

以下の手順1～3を行なってください。

1） 「文字列」が選択された状態で、(決定) を押す

文字入力画面が現れます。

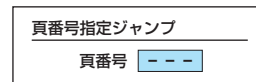
2） 探すタイトルの先頭(最大3文字)を入力し、【登録】を選び、(決定) を押す

入力用ウィンドウに戻ります。

3） 方向ボタン(▶)で【実行】を選び、(決定) を押す

選んだ文字で始まる名前のタイトルがあると、該当のタイトルが選ばれます。

頁指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順1～2を行なってください。

1） 方向ボタン(▲/▼)でページ番号を入力する

2） (決定) を押す

選んだページが表示されます。

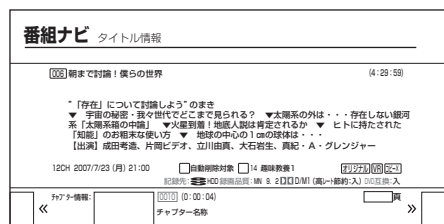
ライブラリ情報を見る／編集する

HDD　DVD-RAM　DVD-RW（VRモード）　DVD-R（VRモード）

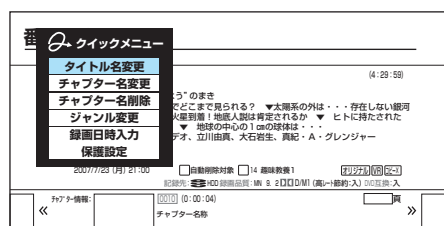
ライブラリ情報を見たり、ライブラリ情報を編集します。

タイトル情報を見る

1 クイックメニューから【タイトル情報】を選んで 決定 を押す

選んでいるタイトルの情報が見られます。

クイックメニューで編集

 を押して、以下の項目から選び 決定 を押します。

（DVD-R/RW（VRモード）でファイナライズ済のディスク以外）

タイトル名変更：
文字入力画面が表示されます。

チャプター名変更：
（名前を入力するチャプターを、«/» で表示させてから選んでください。）
文字入力画面が表示されます。

チャプター名削除：
（対象のチャプターを、«/» で表示させてから選んでください。）

ジャンル変更：
サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）でジャンルを選び、決定 を押します。
選んだジャンル名とマークが表示されます。

録画日時入力：
日付の項目に移動します。

保護設定：
選んでいるタイトルの保護設定をします。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。
（すでに保護設定されている場合は、メニュー名が「保護解除」になり、選択すると保護設定が解除されます。）

お知らせ

- 対象のディスクがはいっていないと設定を変更できません。

ディスク情報を見る

1 クイックメニューから【ディスク情報】を選んで 決定 を押す

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。

推定残量を表示します。

ディスク番号やディスク名を変える

プロテクトやソフトプロテクトされていないDVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）の未ファイナライズディスクの場合、以下の操作ができます。

1）【ディスク番号変更】または【ディスク名変更】を選び、決定 を押す

2）ディスク名を入力する
ディスク番号を変更するときは方向ボタンで変更します。

ソフトプロテクトを設定する

DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード、未ファイナライズ）のソフトプロテクト（論理）を行なうことができます。

1）「ディスク情報」を表示しているときに、 を押す

2）【ソフトプロテクト設定】を選び、決定 を押す
メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。

お知らせ

- ソフトプロテクトを設定したDVD-RAM、DVD-RW（VRモード）は、論理フォーマットはできません。ただし、DVD-RAMでは「DVD-RAM物理フォーマット」が実行できます。
DVD-R（VRモード）では、ソフトプロテクトの変更（設定／解除）をしても、ディスク情報が更新され、ディスク残量を消費します。
- DVD-R（VRモード）はプロテクト設定に関わらず、論理フォーマットはできません。

ライブラリ情報を見る／編集する(つづき)

ソフトプロテクトを解除する

ソフトプロテクトを解除するディスクを入れ、前述の「ソフトプロテクトを設定する」の手順1を行ない、手順2で【ソフトプロテクト解除】を選び、決定 を押します。
メッセージが表示され、ソフトプロテクト解除の処理が行なわれます。

不要なライブラリ情報を消す

ライブラリ情報は3000件まで登録できます。上限に達して追加できない場合などは、不要な情報を削除して、ライブラリ情報を整理してください。

タイトル情報を消す

1 ライブラリで、消すタイトルを選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

4 【タイトル情報削除】を選び、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

手順2で選んだタイトルの情報をライブラリから削除します。
削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ディスク情報を消す

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。

1 ライブラリで、消すディスクを選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

4 【ディスク毎の情報削除】を選び、決定 を押す

5 削除するディスクの番号を、方向ボタン（▲/▼）で入力し、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ライブラリ情報をすべて消す

ライブラリ情報を最初から整理しなおしたいときなどに使います。

1 ライブラリで クイックメニュー を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

3 【DVD 全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を選ぶ

DVD全情報削除：
内蔵HDDのライブラリ情報は残し、DVD-RAMとDVD-R/RW（VRモード)の全ライブラリ情報を削除します。
全ライブラリ情報削除：
内蔵HDD、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード)の全ライブラリ情報を削除します。

4 決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ディスク番号を削除する

使わなくなったDVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード未ファイナライズ)のディスク番号は、強制的に削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1 ライブラリで クイックメニュー を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

3 【強制ディスク番号削除】を選び、決定 を押す

4 削除するディスク番号を、方向ボタン（▲/▼）で入力し、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- 【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。
- 同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。

手動でディスクを登録する

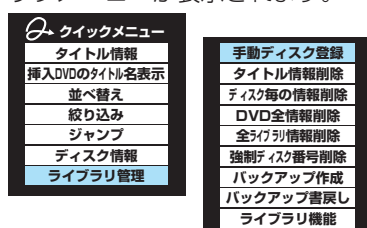
本機以外の機器で録画されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。

1 **本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる**

2 **ライブラリで クイックメニュー を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

3 **【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す**

サブメニューが表示されます。

4 **【手動ディスク登録】を選び、決定 を押す**

5 **【はい】を選び、決定 を押す**

登録を中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は、【ディスク番号変更】(➡175ページ)をすることをお勧めします。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡187ページ)

ライブラリ機能を使用する／使用しないを選ぶ

未登録のディスクや新規のディスクを本機に入れたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。
複数台RDシリーズを使っている場合は、ディスクの情報はいずれか一台で管理することをおすすめします。

1 **ライブラリで クイックメニュー を押す**

2 **【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す**

サブメニューが表示されます。

3 **【ライブラリ機能】を選び、決定 を押す**

使わない：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。
録画やダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。

使う：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。またディスクを入れた際、メッセージでお知らせします。

4 **設定する項目を方向ボタン（▲/▼）で選び、決定 を押す**

■ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。

1) ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効なDVDディスクを挿入すると、自動登録されたあと、「タイトル名一覧」に自動的に切り換わり、先頭のタイトルが選択状態になります。
2) 他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリを表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

ライブラリ情報を見る／編集する（つづき）

ライブラリ情報をバックアップする

1 **保存に使う DVD-RAM を本機に入れる**

2 **番組ナビ を押し、【ライブラリ】を選択し 決定 を押す**

3 **クイックメニュー を押す**

4 **【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す**

5 **【バックアップ作成】を選び、決定 を押す**

6 **【はい】を選び、決定 を押す**

保存を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする

1 **データを保存してある DVD-RAM を本機に入れる**

2 **番組ナビ を押し、【ライブラリ】を選択し 決定 を押す**

3 **クイックメニュー を押す**

4 **【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す**

5 **【バックアップ書戻し】を選び、決定 を押す**

6 **【はい】を選び、決定 を押す**

上書きを中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- ライブラリ情報のバックアップをDVD-RAMに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるDVD-RAMを使わないでください。本機と本機以外では、ライブラリ機能の形式が異なることがあります。これらをディスク内に混在させると、本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
- 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。

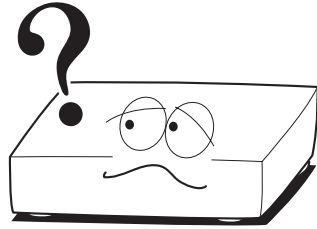
ディスクの残量を再計算する

1 **ライブラリ画面の【変更】を選び、決定 を押す**

録画品質変更画面が表示されます。

2 **方向ボタン（◀/▶）で項目を選び、方向ボタン（▲/▼）で変更する**

3 **決定 を押す**

- 残量は推定です。HDD 内の TS 録画タイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、24Mbps で計算しています。

9 その他

- 録画可能時間一覧表（RD-S600）
- 録画可能時間一覧表（RD-S300）
- 各機能やディスクに関する詳しいお知らせ
- 仕様
- 商品の保証とアフターサービス
- 商品のお問い合わせに関して

録画可能時間一覧表(RD-S600)

本一覧表は、本機での録画可能時間を表しています。
以下の録画可能時間表は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■HDD、DVD-RAM、DVD-R DL（VR記録の場合）

音質レート／画質レート	D/M1(192kbps)						D/M2(384kbps)						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	1071	21	08	06	14	59	927	42	07	00	12	58	514	06	03	52	07	10	
1.4	809	03	06	07	11	19	724	21	05	28	10	08	444	53	03	21	06	12	
2.0	579	36	04	22	08	06	534	48	04	02	07	28	365	20	02	44	05	05	*1
2.2	533	05	04	01	07	27	494	56	03	43	06	54	346	17	02	36	04	49	*2
2.4	493	28	03	43	06	53	460	37	03	28	06	26	329	08	02	28	04	35	
2.6	459	20	03	27	06	24	430	44	03	14	06	00	313	35	02	21	04	22	
2.8	429	38	03	14	05	59	404	30	03	02	05	38	299	27	02	14	04	10	
3.0	403	31	03	02	05	37	381	17	02	52	05	19	286	32	02	08	03	59	
3.2	380	24	02	51	05	18	360	35	02	42	05	01	274	41	02	03	03	49	
3.4	359	48	02	42	05	01	342	01	02	34	04	46	263	46	01	58	03	40	
3.6	341	18	02	33	04	45	325	16	02	26	04	32	253	41	01	53	03	31	
3.8	324	37	02	26	04	31	310	04	02	19	04	19	244	21	01	49	03	23	
4.0	309	30	02	19	04	18	296	14	02	13	04	07	235	41	01	45	03	16	
4.2	295	43	02	13	04	07	283	35	02	07	03	56	227	36	01	41	03	09	
4.4	283	06	02	07	03	56	271	59	02	02	03	47	220	04	01	38	03	03	*3
4.6	271	32	02	01	03	46	261	16	01	57	03	38	213	00	01	35	02	57	*4
4.8	260	52	01	57	03	37	251	23	01	52	03	29	206	23	01	32	02	51	
5.0	251	00	01	52	03	29	242	13	01	48	03	22	200	10	01	29	02	46	
5.2	241	52	01	48	03	21	233	41	01	44	03	14	194	18	01	26	02	41	
5.4	233	22	01	44	03	14	225	45	01	41	03	08	188	47	01	24	02	37	
5.6	225	26	01	40	03	07	218	19	01	37	03	01	183	34	01	21	02	32	
5.8	218	02	01	37	03	01	211	22	01	34	02	56	178	37	01	19	02	28	
6.0	211	06	01	34	02	55	204	51	01	31	02	50	173	56	01	17	02	24	
6.2	204	36	01	31	02	50	198	43	01	28	02	45	169	30	01	15	02	20	
6.4	198	29	01	28	02	45	192	57	01	26	02	40	165	17	01	13	02	17	
6.6	192	43	01	26	02	40	187	30	01	23	02	35	161	16	01	11	02	13	
6.8	187	17	01	23	02	35	182	21	01	21	02	31	157	27	01	09	02	10	
7.0	182	09	01	21	02	31	177	28	01	19	02	27	153	48	01	08	02	07	
7.2	177	17	01	18	02	27	172	51	01	16	02	23	150	19	01	06	02	04	
7.4	172	40	01	16	02	23	168	28	01	14	02	19	146	59	01	05	02	01	
7.6	168	18	01	14	02	19	164	18	01	13	02	16	143	48	01	03	01	59	
7.8	164	08	01	12	02	16	160	20	01	11	02	13	140	45	01	02	01	56	
8.0	160	11	01	11	02	12	156	33	01	09	02	09	137	50	01	00	01	54	*5
8.2	156	24	01	09	02	09	152	57	01	07	02	06							
8.4	152	48	01	07	02	06	149	30	01	06	02	03							
8.6	149	22	01	06	02	03	146	12	01	04	02	01							
8.8	146	05	01	04	02	01	143	03	01	03	01	58							
9.0	142	56	01	03	01	58	140	02	01	01	01	56							
9.2	139	55	01	01	01	55	137	09	01	00	01	53							*6

*1 DDD/M2時のLPの画質モード　*2 DDD/M1時のLPの画質モード　*3 DDD/M2時のSPの画質モード　*4 DDD/M1時のSPの画質モード
*5 L-PCM時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■HDD（TS記録の場合）

画質レート	HDD		備考
	時間	分	
約17.0（地上デジタル放送のとき）	78	20	TS画質のレートは放送によって異なります

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDD、DVD-RAM/DVD-R/DVD-RWの残量は、本機の状態表示機能(➡27ページ)で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：792、DVD-RAM：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DDD /M1、DDD /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DDD /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DDD /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

録画可能時間一覧表(RD-S300)

本一覧表は、本機での録画可能時間を表しています。
以下の録画可能時間表は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■HDD、DVD-RAM、DVD-R DL（VR記録の場合）

音質レート / 画質レート	D/M1(192kbps)						D/M2(384kbps)						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	532	44	08	06	14	59	461	24	07	00	12	58	255	50	03	52	07	10	
1.4	402	57	06	07	11	19	360	46	05	28	10	08	221	34	03	21	06	12	
2.0	288	40	04	22	08	06	266	21	04	02	07	28	181	57	02	44	05	05	*1
2.2	265	30	04	01	07	27	246	30	03	43	06	54	172	28	02	36	04	49	*2
2.4	245	46	03	43	06	53	229	24	03	28	06	26	163	55	02	28	04	35	
2.6	228	46	03	27	06	24	214	31	03	14	06	00	156	10	02	21	04	22	
2.8	213	58	03	14	05	59	201	27	03	02	05	38	149	08	02	14	04	10	
3.0	200	58	03	02	05	37	189	53	02	52	05	19	142	41	02	08	03	59	
3.2	189	27	02	51	05	18	179	35	02	42	05	01	136	47	02	03	03	49	
3.4	179	11	02	42	05	01	170	20	02	34	04	46	131	21	01	58	03	40	
3.6	169	59	02	33	04	45	161	59	02	26	04	32	126	20	01	53	03	31	
3.8	161	40	02	26	04	31	154	25	02	19	04	19	121	41	01	49	03	23	
4.0	154	08	02	19	04	18	147	32	02	13	04	07	117	22	01	45	03	16	
4.2	147	16	02	13	04	07	141	14	02	07	03	56	113	21	01	41	03	09	
4.4	140	59	02	07	03	56	135	27	02	02	03	47	109	35	01	38	03	03	*3
4.6	135	13	02	01	03	46	130	07	01	57	03	38	106	04	01	35	02	57	*4
4.8	129	55	01	57	03	37	125	11	01	52	03	29	102	46	01	32	02	51	
5.0	125	00	01	52	03	29	120	37	01	48	03	22	99	40	01	29	02	46	
5.2	120	27	01	48	03	21	116	22	01	44	03	14	96	45	01	26	02	41	
5.4	116	13	01	44	03	14	112	25	01	41	03	08	94	00	01	24	02	37	
5.6	112	16	01	40	03	07	108	43	01	37	03	01	91	24	01	21	02	32	
5.8	108	35	01	37	03	01	105	16	01	34	02	56	88	57	01	19	02	28	
6.0	105	08	01	34	02	55	102	01	01	31	02	50	86	37	01	17	02	24	
6.2	101	53	01	31	02	50	98	57	01	28	02	45	84	24	01	15	02	20	
6.4	98	50	01	28	02	45	96	05	01	26	02	40	82	18	01	13	02	17	
6.6	95	58	01	26	02	40	93	22	01	23	02	35	80	18	01	11	02	13	
6.8	93	16	01	23	02	35	90	48	01	21	02	31	78	24	01	09	02	10	
7.0	90	42	01	21	02	31	88	23	01	19	02	27	76	35	01	08	02	07	
7.2	88	17	01	18	02	27	86	04	01	16	02	23	74	51	01	06	02	04	
7.4	85	59	01	16	02	23	83	53	01	14	02	19	73	11	01	05	02	01	
7.6	83	48	01	14	02	19	81	49	01	13	02	16	71	36	01	03	01	59	
7.8	81	44	01	12	02	16	79	50	01	11	02	13	70	05	01	02	01	56	
8.0	79	46	01	11	02	12	77	57	01	09	02	09	68	38	01	00	01	54	*5
8.2	77	53	01	09	02	09	76	09	01	07	02	06							
8.4	76	05	01	07	02	06	74	27	01	06	02	03							
8.6	74	22	01	06	02	03	72	48	01	04	02	01							
8.8	72	44	01	04	02	01	71	14	01	03	01	58							
9.0	71	10	01	03	01	58	69	44	01	01	01	56							
9.2	69	40	01	01	01	55	68	17	01	00	01	53							*6

*1 DDD/M2時のLPの画質モード　*2 DDD/M1時のLPの画質モード　*3 DDD/M2時のSPの画質モード　*4 DDD/M1時のSPの画質モード
*5 L-PCM時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■HDD（TS記録の場合）

画質レート	HDD 時間	HDD 分	備考
約17.0（地上デジタル放送のとき）	39	00	TS画質のレートは放送によって異なります

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDD、DVD-RAM/DVD-R/DVD-RWの残量は、本機の状態表示機能(➡27ページ)で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：792、DVD-RAM：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DDD /M1、DDD /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DDD /M1は Dolby Digital 192Kbps、設定2として DDD /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ

各項目の操作の際に、あわせてお読みください。

DVD-RAM について

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、録画に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。
- 物理フォーマットでエラーが発生すると、表示窓に「ERR−01」が表示されます。
  このエラーメッセージを消すときは、リモコンの『表示切換』を押してください。

DVD-R/RW について

- DVD-R/RWにダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RWに一回でまとめて書き込む(DVD-Video作成)」でDVD-R/RWに書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Videoモード）にはレート1.4Mbps以下で画面比16:9のパーツはダビングできません。画面比を変更してから行なってください。
- 「高速そのまま」でDVD-R/RWにダビングするとき、アスペクト比(画面比)は「Videoモード記録時設定(画面比)」で固定されます。
- DVD-Rは、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、一度録画に使用されたディスクの領域は再使用できません。
- DVD-RWは、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できます。Videoモードの場合は、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- DVD-RWは、ファイナライズを解除したり、ディスクを初期化して録画・ダビングをやり直すことができます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RWのファイナライズ解除を実行できません。
- DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、DVD-Video 規格と DVD-VR 規格の違いによって、チャプターの数や位置が若干変わることがあります（このとき生じたチャプターは、元のチャプターと同じサムネイルが表示されます）。
  最大で約 0.5 秒余分な映像がつきます。
- 音声モード・音声多重、画面形状などの異なるパーツが混在している場合や、途中で設定や条件が変わる画像内容は、DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、いくつかのタイトルに分割されます。(このとき生じたタイトルのサムネイルは、元のタイトルと同じサムネイルが表示されます。ただし、「見るナビ」画面で表示されるタイトルサムネイルとは異なります。)
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video モード）に正しく書き込めないことがあります。
- 1 回だけ録画が可能な番組は、DVD-Video 規格の制限によって、DVD-R/RW（Video モード）に書き込むことはできません。
- 当社製以外のレコーダーや、当社製 HDD&DVD レコーダー RD-2000 で録画されたディスクは、そのまま本機の内蔵 HDD に高速そのままダビングしても、DVD-Video 作成はできません。【DVD 互換モード】（➡ 58 ページ）を【入】にして「画質指定」ダビング（➡ 150、153、161 ページ）を行ない、内蔵 HDD にディスクの内容をコピーしてください。
- 「MN（マニュアル）」モード1.4Mbps以下で録画した場合、16：9のアスペクト比(画面比)の部分があると、DVD-Video作成でパーツとして登録できなかったり、DVD-Video作成の途中でエラーが起こることがあります。この場合「オプション設定」の【タイトル画面比設定】を【4:3固定】にしてください。

録画について

- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また録画先がHDDの場合、TS録画の場合は録画開始から24〜27時間(放送内容によっては、この範囲をはずれることもあります。)、それ以外の録画では9時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。
- モノラル放送は、録画すると左右に同じ音声が録画されます。
- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声(主＋副)として記録されます。
- ディスクの記録状態によって、『録画』を押してから実際に録画が始まるまでの時間には若干の差があります。
- 録画中に同じTS1、VRまたはTS2を使う予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- 24：00以降(25：00、26：00など)の録画予約時刻は、番号ボタンで0：00〜30：59まで入力することができます。
- レート設定をおおよそ4.0Mbpsより低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVDディスクの再生中に内蔵HDDへの予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止します。

- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります。
- DVDディスクへの録画やダビング時には、「DVD」での各ナビ画面は表示できません。（「HDD」に切り換えてください。）
- 予約録画の開始時刻になったときに、ディスクトレイが開いていると、DVD 側の予約録画は実行されません。DVD ディスクに録画するときは、あらかじめ録画するディスクを本機に入れておいてください。
- 内蔵 HDD の残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、W 録（同時録画）ができなかったり、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（➡ 75 ページ）で確認することをお勧めします。また、長時間 TS 録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。
- デジタル放送を TS 録画したときに、番組によってはデータ放送内容を記録できないことがあります。

番組表について

■ ADAMS での制限事項

- ADAMSの番組データは、テレビ朝日系列から送信されています。テレビ朝日系列を受信できない以下の地域では、ADAMSによる番組データ提供サービスを利用することができません。（2007年1月現在）
  富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎、徳島
  上記以外の地域でも、受信形態や電波の状態によって利用できない場合があります。
- ADAMSによる番組データの提供は、2007年1月現在、通常当日を含めて8日分です。（ただし一部局は7日分や2日分の場合があります。）
- 番組表を表示した現在時刻より過去の番組表は表示されません。そのため、8日分、7日分または2日分のすべての番組表が表示されない場合もあります。
- ADAMSによる番組データ提供サービスで番組データが提供される放送局や番組データの提供日数は、将来変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ADAMSによる番組データ提供サービスは、将来地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行に伴い、2011年までに中止や廃止となります。あらかじめご了承ください。
- お買い上げ後、番組ナビ設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかる場合があります。
- 一部のCATVでは、ADAMSからのデータを受信できない場合があります。
- ADAMSによる番組データは、気象条件や電波環境（不法電波混入やゴーストなど）によって送信電波が弱くなり、正常に受信できない場合があります。
- ADAMSによる番組データは、マンションなどの共同受信システムでは受信できないことがあります。
- ADAMSによる番組データの受信中に以下のことが行なわれると、受信を延期し、次回のADAMSデータ受信時刻に再受信を試みます。
  – 「番組ナビ設定」の「ADAMS設定」で選択したチューナーでのテレビ朝日系列局以外の録画
  – 本機の電源を切った場合
  – HDDの初期化
  – 「ネットdeナビ」機能のネットdeナビ設定、録画予約、おまかせ自動録画設定で【登録】が押された場合
  – 「ネットdeナビ」機能のバージョンアップ作業
  各ナビ画面、ライブラリ画面などを表示しているときや、外部接続（ライン）を録画中、画質指定ダビング中にADAMS受信時刻になった場合も同様に受信を延期し、次回配信時刻に再受信を試みます。
  また、ADAMS受信時刻から20分以内に予約録画が開始される場合は、ADAMSの受信は延期されます。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回配信時刻にデータを取得し、再表示ができます。
  – HDDを初期化した場合
  – 「番組ナビ設定 - 地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で【しない】を選択して登録した場合
  上記の作業をする場合は、直後に番組ナビ機能を使用する予定がないかご確認ください。
- 以下の作業を行なったあとに、ADAMSによる番組データの受信を中断すると、番組表が空の状態になる場合があります。
  – 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
  – 「番組ナビチャンネル設定」の「全チャンネル表示順／絞り込み設定」で、チャンネル表示順の変更をした場合
  – 「設定メニュー」の「時刻設定」で時刻を変更した場合
  – 「設定メニュー」の「地上アナログ設定-地域選択」で、地域設定を変更した場合
- ADAMS利用時はジャストクロック機能は選択することができません。ADAMS配信の放送波またはデジタル放送波を利用して自動で調整されます。
- 予約名や番組タイトルは、途中で切れて番組説明の冒頭についたり、番組説明の冒頭部が予約名や番組タイトルの後ろについてしまうことがあります。
- 「番組ナビチャンネル設定」で多くのチャンネルを追加し、取得する番組データが多量になったときには、一部の番組データを取得できなくなる場合があります。このとき、遠い日付の番組データから取得されなくなります。
- 再生中にADAMSデータの受信を行なうと、再生が一時的に止まることがあります。

■ iNET での制限事項

- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ(つづき)

• 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください。なお、プロバイダ指定の回線接続機器(ADSLモデムなど)に10BASE-Tまたは、100BASE-TXのLANポートがない場合は接続できません。
• ADSLでご利用いただくには、ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続の方式や契約の約款などによっては、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。(契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります。ルーターの使用が禁止されていないときは、ルーターを接続することをおすすめします。)
• プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
• ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー5と表示された10BASE-T/100BASE-TXのLANケーブルをご使用ください。
• iEPGと「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
• iEPGと「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示する内容が異なります。番組ナビや放送表示中の画面では基本的にリアルタイムにサーバーの情報を確認しますが、録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日1回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。リアルタイムに表示するものを除き、保存できる文字数は番組名が全角で最大48文字(DVDディスクの場合は32文字)、番組説明は全角で最大400文字です。
また、サーバーで提供されるデータは取得した時期、サイトによっても内容は異なり、同一の内容にならない場合があります。
• 番組データはランダムな日時に更新されますが、他の操作や動作と重なった場合は更新が延びる、またはできない場合があります。
• ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
• 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。(再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。)
  – 「番組ナビ設定」で「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」の設定を変更した場合
  – 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
  – 「番組ナビチャンネル設定」の「全チャンネル表示順／絞り込み設定」で、チャンネル表示順の変更をした場合
  – 「設定メニュー」の「時刻設定」で時刻を変更した場合
  – 「設定メニュー」の「地上アナログ設定-地域選択」で、地域設定を変更した場合
  – HDDを初期化した場合
上記の作業をする場合は、一つずつではなくできるだけまとめて行なうことをお勧めします。
• iNETの「スポーツ延長」機能はスカパー！（本機に接続しているとき）には対応していません。

■ デジタル放送の番組表での制限事項

• **番組表取得のため、毎日3時間以上、本機の電源を待機状態(リモコンで電源を切った状態)にしてください。**
デジタル放送の場合、番組についての情報(番組名や放送時間など)が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。(本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合(➡95ページ)には、番組情報は一切取得できません。)
  [詳しい説明]
  電源が「入」のときにも番組情報の取得は行なわれますが、今ご覧のデジタル放送以外の放送については、番組情報を取得できない場合があります。(デジタル放送の種類や本機のそのときのモードによって、取得できる内容は異なります。)
• 臨時放送サービス、事前蓄積用データ放送サービス、蓄積専用データサービス、エンジニアリングサービス、部分受信サービスは、番組表に表示されません。
• お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
• 番組表データのないチャンネルの場合は表示されません。
• 番組表で表示できるのは、最大7日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。
• 番組情報取得中に、番組表からの録画予約や番組説明の表示、放送や放送メディアの切換えなどの操作をすると、番組情報取得を中止します。
• 番組が予告なく変更されたために、番組表の内容が実際の番組と異なってしまう場合があります。
• 移動体受信サービスについては、数番組しか表示されない場合があります。

■ その他の制限事項

• 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
• 番組説明を表示する際は、可能なかぎり全番組名や番組説明を表示しますが、予約情報や録画結果には、番組名は最大48文字(DVDディスクの場合は32文字)、番組説明は最大400文字(全角換算)までしかはいりません。
• 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号(マーク)は目安です。

- 「人名検索」で表示される人名選択リストは、チャンネル設定で登録している放送局の番組に出演しているおもなタレントのリストで、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。
- ADAMSの番組データとiNETの番組データは内容が異なることがあります。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。
- 電源をいれた後、約５分間は番組表や番組リストの一部が表示されない場合があります。

■ 免責事項

- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 番組表機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 番組ナビはDEPG機能に番組内容を表示する機能を提供するもので､表示する内容に関しては一切の責任を負いません。
- DEPGで表示される番組表や番組情報は、突発的な事件や緊急番組、スポーツ中継の延長などによって、実際の放送時間や番組内容と異なる場合があります。その場合、番組の変更情報が反映されず、ご希望の番組が正しく録画できないことがありますが、あらかじめご了承ください。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- 本機能によって、接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失､事業の中断､記録内容の変化･消失､インターネット契約料金・通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- iNETを利用する設定にした場合､DEPG機能では､サーバーにアクセスしてデータを取得します。サーバー側では、お使いの機器で設定されたチャンネルやキーワード、録画予約に基づいて、番組名、番組説明などの番組データを機器に送信し、番組ナビで表示します。サーバー側にはお客さまのアクセスログとして履歴が蓄積されますが、この情報で個人を特定することはありません。
  これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針
  （http://www.toshiba.co.jp/privacy/）をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報（人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。）が含まれていない場合があります。
- iEPGなどのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止したり終了する場合があります。
  ADAMSやiNETから提供されるサービスやDEPGは、お客様への予告無く一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ ネットワーク動作環境

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3規格に準拠しています。番組ナビ機能（iNET）をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。

- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要（ブロードバンド接続を必須）
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
  （DHCP機能搭載を推奨）
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ（市販品）

お知らせ

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されていますので、東芝ホームページをご覧いただくことを、お勧めします。番組データサーバーに関するメンテナンス情報や、トラブル情報については､お問い合わせの前に､以下のホームページをご確認ください。
  http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/

■ 放送メディアをこえたシームレスな番組表表示

本機で取得できる番組情報は地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS アナログ放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送､専門チャンネル､スカパー！です。（放送メディアによっては iNET での取得になります）

- 放送メディアごとの絞込み表示やお好きなチャンネルを登録して絞込み表示することもできます。
- 地上アナログの放送局の中から好きなチャンネルを最大 50 チャンネルまで任意に登録できます。登録にあたっては、同一ジャンルのチャンネルを並べるなど、お好みの放送局順に並べ替えることもできます。
- 地上アナログ放送以外の外部チューナー、たとえばチューナーなどからライン入力で録画する場合は、別途、それぞれのチューナーでの予約が必要となります。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ(つづき)

■ 番組検索について

• キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
– 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
– 空白（全角、半角）をはさんで文字列を指定すると、AND検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
– iNET では、ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。ADAMS とデジタル放送では、ひらがなとカタカナの区別をしません。
– 全角／半角は区別しません。
– 大文字／小文字は区別しません。
また、デジタル放送、ADAMS、iNET のどの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
– 記号の検索（+、–、=、!、#、$、%、¥、{} など）
デジタル放送・ADAMS：する／ iNET：しない
– キーワードを含む語句の完全な検索
デジタル放送・ADAMS：する／ iNET：しない※
※ iNET では、たとえばキーワードが「ドラ」の場合、「連ドラ」や「ドラをたたく」は検索されますが、「ヘッドライン」は検索されません。
• iNET でのキーワード検索の条件（全角／半角の区別をしない、など）はサーバーの都合で変更することがあります。
• 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

■ おまかせ自動録画について

• おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください。
– 視聴年齢制限で制限されている番組
– 有料放送(PPV：ペイ・パー・ビュー)番組
– 未契約チャンネルの番組
– 録画禁止の番組
• キーワードの設定には以下の点にご注意ください。
– 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
–「シリーズ」番組リストの検索対象は番組名です。「お気に入り」番組リストは番組名＋番組説明の先頭64文字と出演者情報(漢字＋読み)（番組説明で表示される出演者情報とは異なる場合があります)が検索対象です。デジタル放送の場合は番組名＋番組説明の一部が検索対象となります。従って、キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな(最大5文字)をキーワード設定しても、検索される場合があります。
例）「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
– 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
– ひらがな／カタカナは区別しません。
– 大文字／小文字は区別しません。
– 全角／半角は区別しません。
–「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
–「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、以下の表のように検索を行ないます。

	お気に入り	シリーズ
1・2 番目 キーワード欄 （OR 検索）	スペース間は AND 検索	スペースは無視
3 番目 キーワード欄 （NOT 検索）	スペース間は OR 検索	

– シリーズ番組の検索では、番組表の性質により、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり(例：自然大紀行アジア編→自然大紀行)、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
– 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押した時に該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約を行ないます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、いちどいれられた予約は削除されることはありません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。
•「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「予約数」と「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。
• 番組ナビ設定の番組データの取得先を「ADAMS」⇔「iNET」で切り換えると、おまかせ自動録画設定の項目で「チャンネル」を設定しているときは、切り換えるたびに、「チャンネル」を設定し直す必要があります。

■ 番組追っかけについて

• 番組追跡がうまくいかない場合（失敗すると、録画予約一覧画面に 追? マークが表示されます)、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
(例)
予約名：自然大紀行アジア編
番組名：自然大紀行日本編
の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになります。

ライブラリについて

- 「このディスクは1回コピーが許可された番組の録画に対応しています」「CPRM対応」などの記載がないDVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）でも、ライブラリ機能を利用できますが、そのディスクを本機以外で使用するとライブラリが正しく機能しなくなることがあります。この記載があるDVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）をお使いください。
- 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響がある場合があります。
- ライブラリのタイトル名は全角で32文字、半角で64文字まで登録可能です。これより長い場合、末尾が登録されません。

再生について

- フォルダ内にさらにフォルダを作ることはできません。
- 作ったフォルダを録画予約時に録画先として設定できます。
- 本機でフォルダを設定したディスク（DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード））は、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
- 追っかけ再生中やTVお好み再生中に空き容量がなくなると録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。空き容量がない場合は録画ができないので、TVお好み再生も動作しません。
- 追っかけ再生やTVお好み再生中の再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 追っかけ再生中やTVお好み再生中は、録画予約はできません。
- 追っかけ再生中やTVお好み再生中に、終了後の電源入切の設定はできません。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
- メニュー（GUIなど）表示中は、ズームできません。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵HDD、DVD-RAM/R/RW、市販のDVDビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用CDでは現在選択している同じトラック内です。
- ランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中に『停止』を押すと、リピート再生は解除されます。
- 内蔵HDD、DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード）のリピート再生中は、停止以外の操作はできません。
- デジタル放送をTS録画（TS画質で録画）したタイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちすることがあります。また、黒画面がはいったり、画像がみだれることがあります。
- デジタル放送をTS録画したタイトルの再生で、データ放送の動作や映像・音声が実際の放映時と異なることがあります。
- デジタル放送をTS録画したタイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰したりすることがあります。
- 複数の映像・音声を含むTS録画したタイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
- デジタル放送のTS録画以外の録画中のとき、TS録画したタイトル／チャプターのサムネイルが見るナビ画面に表示されないことがあります。
- リピート再生中はランダム再生はできません。
- ランダム再生中に『停止』を押すと、ランダム再生を停止し、ランダム機能も解除されます。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含むTS録画タイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

編集／ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵HDDでチャプター編集したタイトルをDVD-R/RW（Videoモード）にダビングした場合は、チャプター境界の位置がDVD-Video規格の制限によって変更される場合があります。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前のDVD-R/RWでもできます。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
- 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。
- フォルダ内にはいっているタイトル同士を結合した場合、一つ目に選択したタイトルがあるフォルダに作成されます。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。
- DVD-R/RW（Videoモード）にはレート1.4Mbpsまたは1.0Mbpsで、画面比16:9のパーツはダビングできません。画面比を変更してから行なってください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ(つづき)

ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。

・放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。(「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送または BS デジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。)
・東芝サーバーから LAN 端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアのダウンロードをすることによってバージョンアップする。

詳しくは➡応用編 76 ページをご覧ください。

仕様

■ **動作時消費電力**

RD-S600：56W（BS アンテナ供給時 61W）
RD-S300：43W（BS アンテナ供給時 48W）

■ **待機時消費電力**

RD-S600：4.5W（待機時省エネ設定：切）
2.2W（待機時省エネ設定：セーブ）

RD-S300：4.3W（待機時省エネ設定：切）
2.0W（待機時省エネ設定：セーブ）

■ **電源**

AC100V　50/60Hz

■ **質量**

RD-S600：6.9kg
RD-S300：6.0kg

■ **外形寸法**

幅 430 ×高さ 83 ×奥行 343mm
（突起含まず）

■ **録画使用ディスク**

DVD-RAM ディスク
（片面：4.7GB ／両面：9.4GB）*
DVD-RW ディスク
（片面：4.7GB）*
DVD-R ディスク
（1 層：4.7GB ／ 2 層：8.5GB）*

■ **内蔵 HDD 容量**

RD-S600：600GB*
RD-S300：300GB*

■ **使用レーザー**

半導体レーザー　波長 650nm/780nm

■ **フォーマット**

DVD-VR 規格 /DVD-Video 規格

■ **録画方式**

MPEG2

■ **録音方式**

ドルビーデジタル M1 ／ M2、リニア PCM、AAC

■ **受信チャンネル**

地上アナログ：VHF（1〜12）、UHF（13〜62）、CATV（C13〜63）
地上デジタル：VHF（1〜12）、UHF（13〜62）、CATV（C13〜63）
BSデジタル：BS000〜BS999、
110度CSデジタル：CS000〜CS999

■ **地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）入出力端子**

VHF/UHF：75Ω　F 型コネクター

■ **BS・110 度 CS アンテナ入出力端子**

75Ω　F 型コネクター、
入力端子（最大 DC15V、4W）

■ **信号方式**

NTSC カラーテレビジョン方式

■ **映像入力**

1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック× 3 系統、
背面 2、前面 1

■ **映像出力**

1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック× 2 系統、
背面 2

■ **S 映像入力（入力 3 のみ S1 ／ S 対応）**

（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニ DIN4 ピン× 3 系統、背面 2、前面 1

■ **S1 映像出力**

（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニ DIN4 ピン× 2 系統、背面 2

■ **D1 端子入力**

14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　入力信号 D1
Y 入力 1.0V（p-p）（75Ω）
CB 入力 0.7V（p-p）（75Ω）
CR 入力 0.7V（p-p）（75Ω）

■ **D1/D2/D3/D4 端子出力**

14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2/D3/D4
Y 出力 1.0V（p-p）（75Ω）
CB 出力 0.7V（p-p）（75Ω）
CR 出力 0.7V（p-p）（75Ω）

■ **音声入力**

2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、
ピンジャック（L、R）× 3 系統
背面 2、前面 1

■ **音声出力**

2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、
ピンジャック（L、R）× 2 系統
背面 2

●ディスク容量に関して

・HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rの容量は 1GB=10億バイト、として計算しています。
・実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

■ 音声出力（ビットストリーム／ PCM 光端子）

光コネクター× 1 系統

■ スカパー連動（CS データ）端子

CS データコネクター× 1 系統

■ DV 入力（※RD-S600 のみ）

4 ピン× 1 系統、前面 1
(IEEE1394 準拠)

■ LAN ポート（LAN 端子）

100BASE-TX/10BASE-T × 1

■ i.LINK（TS）端子（※RD-S600 のみ）

4 ピン× 1 系統、背面 1
(IEEE1394 準拠)

■ HDMI 出力端子

19 ピン、背面 1

■ 電話回線接続端子

背面 1
モジュラージャック方式

■ リモコン

ワイヤレスリモコン
RD-S600：SE-R0260
RD-S300：SE-R0261

シンプルリモコン
SE-R0253

■ 使用条件

温度：5°C ～ 35°C、動作姿勢：水平

■ 時計表示

24 時間デジタル表示

■ 時間精度

クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）

●録画予約件数

ユーザー予約：64件／ 2 ヶ月
おまかせ自動予約：60件
終了時刻設定用：2件

●録画可能オリジナルタイトル数（目安です）

HDD：792
DVD-RAM：99

●ライブラリ登録件数

3000件まで

• 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
• 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
• 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。

※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)